

An aerial photograph of a coastline. The top half of the image shows a vast, dark blue body of water, possibly the ocean, with a bright white wake or reflection from a vessel. Below the water, a dark, forested landmass is visible, with a lighter, sandy or rocky area in the foreground. The overall scene is captured from a high altitude, looking down at the coast.

Earthern Master

翻訳：森のくま

3月のエネルギー

The Energies of March

2 March 2011 - 10:18am

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Monday, 28 February, 2011

2月についてわたしが言えることは、“何があったの？”です。エネルギー的に奇妙な月であり、わたし達はひとつのものを行うことに没頭していたので瞬く間に過ぎて行きました。2月は次の課題を行う時でした。今年はこれからそのようになり、時間がとても早く過ぎて行く期間があるかと思えば、別の期間ではそれよりもゆっくりと時間が進むことになるでしょう。多くの人々にとって、2月はまた奇妙な天候の月でした。多くの人々を家の中に閉じこもらせ、時に孤立させ、わたし達が2月に受け取ったいくつかの大きなエネルギーの取り込みを人々が吸収し、処理できるように、多少小休止を強要されました。

3月は、雪が解け、春が訪れ始め、大地も溶けることになるので、天候に関しては少し過ごし易くなるでしょう。雪の下に隠れていますが、わたしは既にわたしの庭でその兆しを確認しています。わたし達はいくつかの計画されたエネルギーの取り込みの現われを経験しています。しかし、エネルギーが月曜日に到着しても、週を通じて消えて行ってしまい、翌週に次のエネルギーが訪れるまで、週末には僅かなエネルギーしか残っていない状態になっていることを確認しています。ですから、エネルギーの取り込みは終わっていません。しかし少なくとも3月の間は、エネルギーはより規則正しく、予測可能なものになるでしょう。

また、わたし達は3月20日に昼夜平分時を迎え、この日は占星学上では新年にあたり、強力な日になります。しかし今年の昼夜平分時に関していつもと異なる点は、わたし達は1月以降、2月の全期間を通して確実に準備を整えていることです。もしも皆さんが世界で起こっていることに目を向ければ、特に中東では、数多くの平衡作用が続いてい

ることが確認できます。3月20日までに今回の動きに巻き込まれてきたほとんどの国々はその国の人々と合意に達するようになり、またより公正な権力の分配を実現するでしょう。そしてわたし達はこれをわたし達の生命の内部でも確認するようになるでしょう。何故なら、3月はわたし達が2月に経験してきた解放の周期が完了し、古く高密度のエネルギーを浮かび上がらせ、より輝かしく清らかで、より並行の取れたわたし達の光の表現に置き換えることを可能にするからです。

今年はいまだに、もはやわたし達と共鳴しないものをほとんど解き放ち、新しい意図とエネルギーのつながりを設定し、過去ではなく現在の中で生きることを学んできました。わたし達が地球規模の水準で確認しているこうしたエネルギーは、わたし達の生命の中に正確に映し出されています。わたし達に資することのないこうした物事を解き放つことを続けるために、時にはこのエネルギーがそれほど穏やかではない後押しをしています。わたし達は他の人々が行っていることをどうすることもできないという事実を思い出すようになるため、自分に対する赦しが3月の大きな関心事になります。また、わたし達の魂の変容の呼びかけに応じて、わたし達がわたし達のエネルギーを移行する時、わたし達の新しいエネルギー水準に共鳴しないすべての物事を捨て去ることを、わたし達は承認します。もしもわたし達がもはや経験する必要がない物事にしがみ付こうとすると、3月は困難な月になるでしょう。今月の主題は、その瞬間に身を委ねること、わたし達の中心を見つけ出すこと、依然としてわたし達と共に存在しているあらゆるものが、必ずその場所に存在している状態にすることです。素晴らしい月にしてください。

Copyright ©2011 by Jennifer Hoffman and Enlightening Life OmniMedia, Inc. This material is protected by US and international copyright now and may be distributed freely in its entirety as long as the author's name and website, www.urielheals.com are included.

<http://lightworkers.org/channeling/125998/energies-march>

翻訳：森のくま (2011-03-09 01:09)

2011年4月のエネルギー

The Energies of April 2011

5 April 2011 - 10:15am

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Monday, 4 April, 2011

3月に経験したものの後を受けて、わたし達は4月におそらく小さくない躊躇いに眼を向けています。世界を舞台にした出来事は、わたし達に一瞬で人生が変化し得ることを明らかにしました。そして母なる大自然は依然として変化を続け、わたし達がどれほど科学技術的に進歩していると考えていようとも、あらゆる物事は壊滅し得ることがあり、わたし達は食品、水、そして避難場所といったとても単純な基本物資に引き戻されています。わたし達の個人的な人生の中で、わたし達が存在している場所、わたし達が幸せかどうか、わたし達が手放す必要があるもの、わたしたちはどのように自分の人生の道筋を創り出しているかを評価する機会がありました。数多くの皆さんにとって、それは厳しい現実を見せ付けられる経験であり、それがわたし達を4月の可能性へと導いています。

今月、わたし達は別の主要な惑星の星座の移動を経験します。海王星が今日、1827年以降、初めて魚座に進入します。これは別の道標になります。今までの6カ月の間に、すべての外惑星が星座を変えてきました。そしてまた、黄道帯の最初の星座、活動宮の牡羊座で惑星の集中状態が起っています。今月のわたし達の課題は、わたし達はどのような活動を起こし、その行動を起こすためにどのように導かれるようになるか、というものです。盲目的に計画も練らずに行動を起こすこともひとつの選択であり、意識的にわたし達の至高の善となる行動を選択することはもうひとつの選択です。そして牡羊座は、天使が足を踏み入れることを怖れる場所に突入する、と評価されています（そして牡羊座として、わたしがそれを証明することができます）。

わたし達はすべてわたし達に苦痛を引き起こすあらゆるものから逃げ出したいと思って

いますが、怖れから逃げ出すこともひとつの選択であり、成功へ向けて進んで行くことは別の選択です。余りに頻繁に、わたし達の意識の焦点はできるだけ早く苦痛に満ちたものから離れることに向いてしまいますが、しかしわたし達がそれぞれの経験のそれぞれの部分を利用して、それについての断定的な判断を慎む時、わたし達は最良の結果を得ます。わたし達が怖れから逃げる時、その変化は水平に向ったものになり、わたし達はただひとつの場所から別の場所に横歩きしているだけです。エネルギー、存在、考え方の移行は、わたし達が成功へ向けて、また異なる現実性に向けて移動することを許しますが、それはわたし達が手にしているものよりも良くも悪くもないものであり、単なる差異が存在しているだけです。

今月は、わたし達の神性を受け入れるための呼び掛けが起るでしょう。より‘神聖’になることとしてではなく、より完全になり、集中し、地に足を付け、自覚するようになることです。4月3日の新月の牡羊座の6つの惑星と共に、わたし達はその新月に対する数多くの支持を手にしていますが、しかし180度を形成している土星がわたし達に賢明に選択することを、良く熟慮してわたし達の時間を過ごし、意識的かつ注意深く前進することを、呼び掛けています。今月、わたし達は行動を起こし変化を創り出すための数多くの支援を受けています。しかし、もしもわたし達がこれ以上の苦痛、不快感、怖れ、欠乏、あるいはもはやわたし達が望んでいないあらゆるものを創り出すことを望まないのであれば、わたし達の怖れから逃げようとする代わりに、わたし達は成功に向けて注意深く、力強く、意識的に、そして慎重に前進する必要があります。すばらしい月をお過ごしください。

Copyright ©2011 by Jennifer Hoffman and Enlightening Life OmniMedia, Inc. This material is protected by US and international copyright now and may be distributed freely in its entirety as long as the author's name and website, www.urielheals.com are included.

<http://lightworkers.org/channeling/128588/energies-april-2011>

翻訳：森のくま (2011-04-05 22:50)

中西部の竜巻と地球エネルギーの活動家への招待状

Tornados in the Midwest and an Invitation to all Earth Energy Workers

24 May 2011 - 2:58am

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

May 23, 2011

町のほとんどを破壊したミズーリ州ジョプリンを襲った竜巻を受けて、昨晚、わたしの安否を問合せのメールを送って頂いた皆さんすべてに感謝を伝えます。わたしはその地域から160マイルほど北東に離れた場所に居住しているため、さしあたり元気です。今回はかなり異常で強烈な嵐であり、急に発生したため、竜巻警報サイレンを始動する時間ありませんでした。これが、数多くの人々が死亡し、負傷した理由です。

わたし達は荒天の週末を経験しました。その間、わたしはその天候時に、異なるエネルギーと連携し、竜巻がわたしの町やその北側で発生するのを防ぎなら、ほとんど自宅で過ごしました。竜巻が発生する完璧な条件が揃っていました。そして2、3個の竜巻が発生し始めたところで、わたしたちが働きかけを行った後、天候が突然変化し、雲が去り、わたし達は、明るく晴れた日を過ごしました。

それはわたしが普段行っているものではありませんが、しかしウリエルは、わたしは天候に対処する働きかけをし始めなければならないことをかなり明確にわたしに伝えていましたし、またわたしがこのメールの主題とは別の活動を行うことを求めました。

これは地球のエネルギーに対処する働きをしている皆さんや、異なるエネルギーの実体と交信をしている皆さん、そして地球と連携することに意識を集中している皆さんすべ

てに対する招待状です。わたしは、わたし達が過去12ヶ月間に確認してきた破壊的な天候を創り出している取り組みを相殺することに専念するようになるひとつの集団を作ろうとしています。天候は変化してきており、そのあるものは周期的なものであるものの、そのほとんどはそうではないものになっています。昨晚、ジョプリンの地域においてほぼ70の竜巻が起りました。月初めには、数百の竜巻を発生させた同じような嵐によってアラバマ州タルカルーサが壊滅的な被害を受けました。これは、わたしが今回の週末に経験したような通常のものではなく、わたし達は、意識を集中させるやり方で連携することによって、これを変化させることができます。

皆さんが返信を出す前に、どうか、これには時とエネルギーの深い関与が不可欠になることを認識してください。わたし達は、わたし達の努力と結果について議論する電話会議を開く予定です。そしてわたし達が受け取る情報の或るものは、皆さんの信念体系に挑み、少々恐ろしいものになるかもしれません（わたしが受け取った情報の幾つかはわたしにとって恐ろしいものであり、これが、わたしが皆さんに働きかけている理由です）。内面に向い、これが皆さんにとって適切かどうか、皆さんはこの水準の仕事を意欲的に行おうとするかどうか、皆さんはどのような種類のエネルギーと連携し、皆さんはどのような能力を貢献できるのか、尋ねてください。

先週、わたしは前回の週末に、わたしにとってそのエネルギーがどれ程困難なものであったかについて書き送りました。わたしはほんとうに、わたしは光と闇の間の戦闘に従事していて、どちらが勝利を収めるのか分からないように感じました。週末までに、わたしは感情及び肉体的に疲れ切っていました。この仕事はそのようなものになる可能性があり、困難なものになると思われませんが、しかしこの努力のために集中した意思と意識を創り出し、わたし達が一体となって働くことがとても重要になります。

もしも皆さんがこの集団に参加することに興味を持っているのであれば、どうかこのメッセージに皆さんのお名前、地理的な位置、皆さんが行う仕事の種類の簡潔な説明、誰と霊的な交信しているかあるいは連携しているか、どの地域に意識を集中させたいか、この集団にどのような貢献ができると感じているかを添えて、返信してください。わたしは電子メール経由で、皆さんに6月第2週までに開催されるわたし達の最初の電話会議について通知させて頂きます。その時まで、どうか合衆国内のミズーリ州、アーカンソー州、オクラホマ州、イリノイ州、そしてミネソタ州に皆さんのエネルギーを集中させた状態を維持してください。現時点で、こうした地域は困難な時期を迎えて

いるからです。（ちなみに、アーカンソーは地球で2番目に大きな地球管理者の結晶質の鉱床が存在する場所であり、これが、この地域がこれほど重要になる理由です。）

わたしは既にわたし達と連携する4名の強力なエネルギーの活動家を迎えていて、皆さんがこの画期的な取り組みに参加するように求めています。わたし達それぞれが個人的に仕事を行う一方で、わたし達が集団としてその意思と努力に意識を集中させる時、わたし達は奇蹟を創り出すことができます。

こうした奇跡的で驚くべき時代に数多くの祝福を、
Many blessings in these miraculous and amazing times,

ジェニファー・ホフマン
Jennifer Hoffman

www.urielheals.com
www.enlighteninglife.com

<http://lightworkers.org/channeling/132324/tornados-midwest-and-invitation-all-earth-energy-workers>

翻訳：森のくま (2011-05-26 21:01)

6月のエネルギー

The Energies of June

31 May 2011 - 1:23pm

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Monday, 30 May, 2011

今年は今までのところ、興味深い年だったでしょうか？ そして、急速に時間が経過して行き、わたし達は現在2011年の6番目の月に入り、2012年の始まりまで後6ヶ月程しかありません。今年わたし達は現在まで、社会的、そして政治的な改革に対する前例の無い必要性、異常な天候を確認してきました。そこには、幾つかの今世紀における最も壊滅的な嵐や、金融や政治的不正行為の暴露が含まれていて、これは今年の残された日々においても続いて行くことになるでしょう。そしてそれは今現在も世界中で起っていることであり、またわたし達自身の人生においてもそれ以上のことが起っています。次は何が起ろうとしているのでしょうか？

6月は、6月1日に始まる3つの蝕、そして6月21日の昼夜平分時が同時に起るため、刺激的な月になろうとしています。蝕で始まる月は何時でも、わたし達は強力な変容を予期することができます。6月1日の蝕は双子座で起こり、この星座は情報を支配する星座です。マスコミ産業についての幾つかの暴露や変化に対する要望が予想されます。6月17日の蝕は、銀河の中心、わたし達の銀河の強力な中心点、わたし達の銀河の発展の中心部と会合します（註：太陽は双子座の24度23分、月は射手座の24度23分）。6月1日の蝕は冥王星とアスペクトを形成します（太陽と月は蟹座の9度12分で会合、冥王星は山羊座の6度7分、オーブを広く5分で取ると180度、オポジション、衝）。冥王星は、前回山羊座を通過した1770年代に確認されたように、社会的、政治的な混乱を創り出し、それはわたし達の新しいエネルギー、結び付きに対する自己認識と願望によって触発されます。そして6月21日に、わたし達は強烈で極端に情緒的なエネルギーを生じさせる昼夜平分時を経験します。これ以上中道は無くなり、わたし達はわたし達の

道筋を選択しなければなりません。

わたし達は、人類の仲間としてのつながりを自覚しながら、わたし達自身とお互いの関係が完全な状態になるよう促されています。わたし達は自分達の真実を強く主張しようとして苦闘しているためそれぞれの水準で困難を感じるかもしれませんが、しかしそれは、わたし達は変容というエネルギーと光を創り出し、展開させ、支援しなければならないと感じるからです。もしもわたし達が、予期せぬ変化が起こる毎に数々の困難な状況が出現するようになるという怖れを持たずにわたし達の真実を強く主張したらどうなるのでしょうか？ もしもわたし達が、まさにわたし達は既にわたし達がなりたい状態になっていると想定して、その認識の脈絡の範囲内でわたし達の望みをさらに強烈に主張するとしたらどうなるのでしょうか？ わたし達は共同創造者として宇宙と協働していることを思い出すことができるのでしょうか？ わたし達はわたし達の人生を怖れの中で経験しようとしているのでしょうか、あるいはわたし達の真実の中で経験しようとしているのでしょうか？ わたし達は何時も何らかの怖れる対象に気付くことがあり得ますが、しかし、もしも怖れの中に存在することを拒絶すれば、怖れはつながりを持つ何もも持たなくなり、単純に消え去って行きます。

わたし達は今月という強力な月に足を踏み入れているため、これがわたし達すべてにとって大きな選択肢になっています。わたし達はわたし達の苦痛あるいは力になる可能性があり、またわたし達の真実の状態あるいは現実逃避の状態になる可能性もあります。わたし達は闇あるいは記憶を探ることができ、それはまた壮大な次元上昇という構想の中での役割を占めています。わたし達が夜空で見る美しい星たちは、昼間でも輝きを発しています。わたし達はただ、太陽の光のためにそれを見ることができないだけです。その光が明らかにすることができるわたし達の闇の中に、どのような美しさが存在しているのでしょうか？ わたし達は霊的な戦士ですが、しかしわたし達の武器は剣ではなく、わたし達の真実、わたし達の信念、わたし達の認識、そして光に対するわたし達の献身です。より力強い存在になるために、皆さんはその生命において、何を変容させることができますか？ 皆さんは皆さんの怖れを解き放つために、皆さん自身の内部で何を変容させることができますか？ 6月は皆さんの真実を表現するための機会を提供することになるでしょう。そして皆さんがそれを受け入れる時、皆さんはその光が皆さんの剣になることを許します。その剣が、闇を貫いてより高く素晴らしい真実に向う皆さんの道筋を明らかにするようになるでしょう。

Copyright ©2011 by Jennifer Hoffman and Enlightening Life OmniMedia, Inc. This material is protected by US and international copyright now and may be distributed freely in its entirety as long as the author's name and website, www.rielheals.com are included.

<http://lightworkers.org/channeling/132881/energies-june>

翻訳：森のくま (2011-06-02 11:24)

蝕の劇的状況の継続

The Eclipse Drama Continues

2 July 2011 - 7:43am

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Monday, 27 June, 2011 (posted 1 July, 2011)

先週は皆さんにとって辛い週でしたか？ 皆さんはまさにもうこれ以上受け入れられない状態にまでなったのでしょうか。皆さんは独りではありません。わたし達はすべてそのように感じています。今週は、ようやく6月の蝕の周期に始末を付けます。けれどもそれは、その周期が終わったことを歡び、古い習慣に戻ることへの招待ではありません。今は、学びを統合し、異なる道筋に追随する時です。読み進んでください...

今月の周期にもう一度蝕が起り、わたし達は差し当たり困難を脱することになるでしょう。今回は物凄いエネルギーの月でした。数多くの浮き沈みや遅延があり、わたし達が完全に死滅していると考えていた古い問題が最終審査のために現れ、そうかと思えば、宇宙はわたし達の人生の道筋、人間関係、わたし達のエネルギーや意思、わたし達の自尊心の利用方法について、それほど穏やかではない合図を送っています。つまり、わたし達が何カ月も何年も避けてきたのかもしれない数多くの物事が、現在わたし達にそれを処理するために現在のように時間がなかったことを思い出させています。

今週末の友人の家での夕食の間、わたしの友人が腰かけていた椅子が、彼女を乗せたまま突然壊れて床に崩れ落ちました。彼女は大丈夫でわたし達は笑っていましたが、しかし彼女の家の古い備え付けの家具は今では彼女を支えることすらできません。幾つかの話題について話した後、わたし達は幾つかの家具の配置を変え、彼女の居間のすべてのエネルギーを移行させました。奇妙な話ですが、彼女の家具の古い部分を移動した時、そのひとつひとつがすべて壊れました。それは‘古いエネルギー’が過ぎ去る時だったのであり、彼女はそのメッセージを受け取りました。

わたし達が自分達の専門的スキルを確認し、わたし達の神性の内部に力強く存在し、わたし達が経験できると認識している人生を過し、わたし達の多次元的な自己を統合することができるように求める時、またわたし達はこの力に対する責任も受け入れていて、あるエネルギーの変化を経験することに対するわたし達の積極性を表明しています。この変化にふたつの部分の過程があり、わたし達は何かを手放して発端を創り出し、そのさらに高い側面を受け入れます。より充実した人間関係に移行するためには、わたし達の古い信念や情緒についてそのすべてが解き放たれる必要があります。財務上の安全性を確保するために、わたし達は豊かさや自尊心についてすべての限定的な信念を解き放つ必要があります。その解放が第一歩となり、新しいエネルギーが次の段階になることを許します。ひとつの出来事が起れば、必ずその後の出来事が続きます。

先週は、わたし達がわたし達自身の人生の道筋を限定している数多くの方法を暴露したため、数多くの人々にとってつらい戒めになりました。わたし達は優れたスキルを備えた人生を経験することを望みますが、しかしわたし達は犠牲者のように行動し、考えます。わたし達は力強くなることを望みますが、しかしわたし達はまるで自分自身の運命をどうすることもできないように行動し、考えます。わたし達は喜びと愛を望み、そういった物事は誰か他の人から現れなければならないものだと考えます。わたし達はこの蝕の周期の終了に近付いているため、この変化のエネルギーをわたし達の現実性に誘うさらに幾つかの機会を持つこととなります。わたし達が選択してものがわたし達の本当の信念を明らかにし、わたし達の行動の仕方がわたし達の考えが可能になるかどうかを決定します。そしてわたし達が意欲的に解き放とうとしているものは、未熟な光です。わたし達はわたし達自身やわたし達の夢に全力で取り組んでいて、わたし達が‘わたしは熟達者だ’と口にする時、わたし達は本心からそう思っていることを、宇宙は認識する必要があります。

Copyright ©2011 by Jennifer Hoffman and Enlightening Life OmniMedia, Inc. This material is protected by US and international copyright now and may be distributed freely in its entirety as long as the author's name and website, www.urielheals.com are included.

<http://lightworkers.org/channeling/135319/eclipse-drama-continues>

翻訳：森のくま (2011-07-03 21:29)

聞くことと耳を傾けること

Hearing and Listening

20 July 2011 - 12:03pm

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Wednesday, 20 July, 2011

意思の伝達は、わたし達の想い、信念、感性、そして感情を外部の世界の人々と共有する手段です。その過程は単純であり、わたし達は話しかけ、他の人々は耳を傾けます。そしてわたし達は彼らがわたし達を理解し、わたし達を評価し支援してくれるという形で反応してくれることを期待します。しかし、それは実際にはそれよりも遥かに複雑なものです。わたし達が話しかける時、他の人々はわたし達の声を聞き、次に彼ら自身の想い、信念、感性、そして感情を通してわたし達のメッセージをふるいに掛けるため、わたし達が受け取る意見は彼ら自身の理解を反映したものになります。聞くことと耳を傾けることは2つの異なる過程です。わたしたちは耳で聞きますが、しかしわたし達はここで耳を傾けます。そのため、わたし達が口にすること、そして他の人々が処理するメッセージは、完全に異なるものになり得ます。

聞くことは物質的な過程であり、空間を横断して音響を伝達する過程、その内容にかなり重要な意味があるとしても、ある見栄えのしない過程が含まれています。わたし達が本当に耳を傾けて貰いたい時に、わたし達は聞いてほしいことを伝えます。耳を傾けることは遥かに複雑な過程であり、感性、想い、そして感情という幅広い範囲が含まれています。失望を創り出すのは、聞くという側面にわたし達の意識を集中させた時です。何故なら、わたし達が話かける時、他の人々はわたし達が口にして意味してことを正確に聞いていると思っ込んでいるからです。そしてわたし達が彼らに望んでいる方法で彼らが反応しない時、わたし達は失望を感じます。可能であれば誰でも耳を傾けますが、しかしこれは彼らがわたし達に抱いている感情や彼ら自身の人生経験を含めた彼らの

こころの中に存在するものによって、制限されてしまいます。

音響を処理する身体能力を備えている人は誰でも聞くことはできます。そしてわたし達が口にしたことを聞いた内容で人々はわたし達を‘理解’することができるからだ、とわたし達は考えます。そこには、わたし達の言葉、想い、感性、そして信念、会話以前のあらゆるもの、わたし達が会話の中に込めた意思や期待が含まれています。しかしわたし達が問わなければならないことは、彼らの耳を傾ける能力が、彼らにわたし達が語ったことをわたし達が意図したように処理させることを可能にしたのか、ということです。そこは通常この種の断絶が起こるところであり、わたし達の最も大きな誤解の原因になっています。人々はわたし達が口にしたことを聞きますが、しかし彼らはわたし達が彼らに求めているような方法で耳を傾けていません（何故なら、彼らはその能力も、意志も、意欲もないからです）。

もしもわたし達が、聞くことは身体的な能力であり、耳を傾けることはこころから現れることを忘れないのであれば、わたし達は他の人々がどれ程わたし達の会話にふるいを掛けているかについて今よりも配慮することができます。またそれに応じてわたし達の期待と要求を設定することができます。例えば、愛についての経験が苦痛に満ちている人々は、彼らの怖れと苦痛を通してわたし達の愛の宣言をふるいに掛けることになるでしょう。嫉妬深い人は、自分自身の自尊心の欠如を通してわたし達の成功の知らせをふるいに掛けるでしょう。この場合、わたし達が経験する反応は紛らわしいものになるでしょう。彼らがわたし達の言葉を‘聞いた’一方で、彼らが実際に耳を傾けたものはかなり異なるものでした。ひとつひとつの会話において、人が皆さんの話を聞いているかどうかではなく、彼らが耳を傾けている程度と彼らが耳を傾けているものを皆さん自身で自問してみてください。その時皆さんは、人々が聞いているものはしばしば皆さんが伝えているものからかなり異なることがあり得ることを思い出すことによって、皆さんがどれほどの力強さで会話をするすることができるか、そして他の人々が自分自身で傾聴の結果を制限しているか、その事実を大幅に理解できるようになるでしょう。

皆さんやわたしは何を聞くことを望んでいるのでしょうか？

What Do You/I Want to Hear?

意志の疎通の多様な水準には、わたし達の異なる声、感情、わたし達のふりや処理能力、能動と受動それぞれの望み、信念、そしてわたし達の期待が含まれていて、数多くの伝達の過誤が創り出される可能性があります。わたし達が明確に伝えていないからではなく、わたし達が聞いて貰いたいこと、あるいは会話から認識して貰いたいことをすべて表現していないからです。わたし達が個人やひとつの結果に対して高い期待を抱いてしまうような場合において、わたし達はすでにわたし達が聞いてもらいたいことを認識しています。あるいは、わたし達は人が聞きたいことについてひとつの意見を持っていて、人々の期待に沿うようにわたし達の言葉を調整しようとしています。そしてそこにはいつもわたし達に対する現実的あるいは想像上の結末が存在しています。

わたし達ひとりひとりがわたし達の要求が満たされることを望んでいます。そして個人あるいは状況の中でわたし達がより大量の努力を傾注するほど、わたし達の働きかけは望んでいる結果や特定の反応を聞くことを望んでいるわたし達の要求に近づきます。もちろん、余りにも危険が高いため、わたし達は直接その個人に尋ねることはありません。その代わりに、わたし達は受動的な意志の疎通を用いて、手がかりを与え、誘導的な質問を行います。自分の夫に尋ねる妻は、もしも彼女が服装で太って見えるのであれば、夫が妻は美しいと伝えてくれることを望んでいます。誰かにひとつの行為を同意するかどうかを尋ねることは、確認の要求になります。わたし達がこうした質問を尋ねなければならないように感じる時、わたし達はわたし達自身に問い質す必要があります。わたしは何が聞きたくて、それは何故なのだろうか、と。

意思の疎通において受動的になることは、わたし達が人を巧みに操っているような印象を与えます。意思を前面に出し過ぎると、支配好きな印象を与えます。意思の疎通において安定した状態を維持する鍵は公平な態度であり、それはわたし達がひとつの状況に対するわたし達の真実を賛同して貰えるような評価と承認を求めるよりも、むしろ、真に現実的な分かち合いに根差した状態になります。わたし達が聞きたいことについて期待を抱くことは、わたし達の必要性以上のものを映し出していて、それはわたし達の欲求と、わたし達が聞きたいことをわたし達に伝えてくれる誰かをわたし達が望んでいる領域を明らかにしています。さらに踏み込むと、わたし達はその評価がわたし達にとってそれほど重要になる理由を尋ねることができます。わたし達が望んでいるのはどのような結末を迎えるのか、わたし達の人生でこれがどのような目的を達成しているのか、という問題です。

時に、わたし達は美しい存在であることを耳にする必要があります。ですから、“わたしは魅力的だと思いますか？”というような誘導的あるいは操作的な質問を尋ねるよりも、むしろわたし達は、“わたしは魅力的に感じません、どうかわたしが美しいと言ってください”と言うように、正直になるべきです。それは可笑しいことでしょうか？ そうです、それは正直なことであり、他の人々をその質問で困らせることはなく、わたし達の傷付きやすさを明らかにしていると同時に、わたし達の欲求を認めています。そしてそれは緊張や劇的状況の緩和を創り出しています。わたし達は、わたし達が現在聞きたいことを、そして願わくは将来わたし達聞きたいことを尋ねています。その時、わたし達はわたし達自身の自尊心の感覚に働きかけ、わたし達の内面の価値観を築き上げ、それによって、わたし達はわたし達を評価し、愛し、賞賛し、尊敬し、大切にしている人々に囲まれます。何故なら、わたし達はすでにわたし達自身のためにそうした物事を行っていて、わたし達の意思の伝達を操作してそれを達成する必要がないからです。

Copyright ©2011 by Jennifer Hoffman and Enlightening Life OmniMedia, Inc. This material is protected by US and international copyright now and may be distributed freely in its entirety as long as the author's name and website, www.urielheals.com are included.

<http://lightworkers.org/channeling/136751/hearing-and-listening>

翻訳：森のくま (2011-07-24 15:20)

死、儂い人生、そして靈的な天稟

Death, Fragile Lives and Spiritual Gifts

25 July 2011 - 9:22am

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Monday, 25 July, 2011

ノルウェーの射撃事件の犠牲者100人以上が亡くなったように、先週末にエイミー・ワインハウスが亡くなりました。この種のニュースは、わたし達すべてが人生の儂さを過剰に自覚させられて、不安な気持ちをそそります。余りにも簡単に生命と死との間のきわどい境界線を超えてしまい、こうした時間が余りにも辛いものになり得るからです。何年もの間麻薬常用癖と苦闘してきたワインハウス女史が現在亡くなったことは、おそらく驚くことではないのですが、しかし、誰かが無作為に100名もの人々を射撃し、そのほとんどが子供達で、子供達やその家族のことを考慮しなかったことは、わたし達すべてを後ずさりさせる出来事です。この人物もまた靈的な存在なののでしょうか、何が誰かをしてこのような出来事を引き起こさせ、どのようにして宇宙はこうした出来事を引き起こすことができるのでしょうか？

今週末の出来事は、おそらく数多くの皆さんが（わたしもそうですが）深い悲しみと疲労感、不安な感覚、嘔吐感、そして低下したエネルギーを経験した原因になっています。わたし達がエネルギーの大きな移行を経験する度に、一部の人々が行わなければならない意思決定と選択が存在しますが、では、彼らはここに存在したいのでしょうか、彼らが行うために現れたものを彼らは終えたのでしょうか、彼ら自分達の生命の道筋を意欲的に継続したいのでしょうか、あるいは彼らは目覚めの過程の一部になることを望んでいるのでしょうか？ わたしは2004年以降、感度も思いやりの渦について語ってきましたが、それは重要な時期に地球規模でエネルギーを引き上げる支援をするために役立っています。

思いやりの渦は人類の思いやりを目覚めさせる出来事から創り出されていて、集団的なエネルギーを心臓のチャクラに向けて動かしています。その瞬間に、世界的な意識は単一の意識の集中、愛、そしてその開かれたところからの思いやりの流れを経験し、自分達のところの中心を通して人類の再結合が生じます。こうした渦は、普通、2005年の津波、日本やハイチの地震、今年の竜巻、そしてつい最近のノルウェーの射撃事件のような出来事を通して創り出されます。こうした時期の間、わたし達の配慮はわたし達の問題から他の人々の問題に向かい、わたし達は祈り、泣き叫び、哀悼の意と希望を送り、またわたし達はわたし達の生命を含めたあらゆる生命が一瞬の内に変化させられてしまうことを思い出します。

人類を目覚めさせることが必要な時、集団がその違いの代わりにその結び付きを思い出すことが必要な時、そしてところを開かせることが必要な時、思いやりの渦が発生します。巻き込まれた人々は犠牲者ではありません。何故なら、魂の水準では彼らは積極的であり、意欲的な参加者になっているからです。人々や、生きている人々に対してその状況を創り出している出来事は永遠に変更され、それぞれの出来事に対してある神聖なる目的が存在しています。アミー・ワインハウスは、桁外れな才能を持った、自分の個人的な苦悩から這い上がれずに深くところを悩ましていた歌手として思い出されることになるでしょう。わたし達は依然としてわたし達の認識させられている違いによって分断されています。わたし達がわたし達自身をわたし達の神性と再同調させ、わたし達の共有している次元上昇の旅の中でわたし達自身を再び中心に置いて、わたし達はすべてひとつであり、そのため個人に起っていることはわたし達すべてにも起っていることをわたし達が思い出す度に、わたし達はこうした渦を経験し続けることになるでしょう。

Copyright ©2011 by Jennifer Hoffman and Enlightening Life OmniMedia, Inc. This material is protected by US and international copyright now and may be distributed freely in its entirety as long as the author's name and website, www.urielheals.com are included

<http://lightworkers.org/channeling/137172/death-fragile-lives-and-spiritual-gifts>

翻訳：森のくま (2011-07-26 20:00)

2012年の予測

2012 Predictions

3 January 2012 - 1:37pm

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Sunday, 1 January, 2012 (posted 3 January, 2012)

わたしが過去数年の間行ってきたように、わたしは2012年の予測を発表しておきました。わたしは予測をすることは好きではありませんが、しかし、訪れる変化、困難、そして好機としてわたしが理解しているものに向けた洞察を皆さんに提供することによって、皆さんはそれに対する準備を整えることができるのではないかとわたしはそう認識しています。過去数年間の困難の一部は、時にどちらの方に向かって旅をした方が価値あるものになるのか、わたし達にそういった疑問を持たせてきました。人間として、わたし達は終着点を確認すること、わたしたちが何かを行う理由を認識すること、わたし達の努力に対する見返りがあることを認識すること、それを好みます。ある見返りはありますが、しかしそれはわたし達が慣れている類のものではありません。わたし達は今、新しい時代に生きていて、新しい規則が存在し、わたし達は新しい競技を行っています。

2012年は、わたし達に困難な水準と種類に該当する挑戦を提示することになるでしょう。わたし達はわたし達が個人的に、そして集団的に、わたし達のために創り出した現実性に支配されなければならない、という事実を自覚し始めるため、わたし達は今年、ひとつの肅然たる人生の側面を確認することになるでしょう。わたし達は既にウォールストリートの占拠や確定している支配構造に挑戦する他の数々の運動に敵対する反動を確認してきたため、権力を握っている人々はいつも変化を理解しないことが分かります。そしてわたし達自身の人生の中で、わたし達はわたし達が起こしたい数々の変化に対する、わたし達自身や他の人々からのある種の抵抗を経験することになるでしょう。わたし達の懸案は、わたしが行っていることをその抵抗が止めてしまうことを許すのか、それを乗り越えて進むことを許すのか、というものです。

2012年にわたし達は闇のエネルギーの影響力をますます自覚するようになりませんが、しかしこれはただ、わたし達はより多くの光を自覚していることが理由になっているから

です。わたし達がわたし達の力で行うこと、そしてわたし達がさらに高い次元に移行する方法が、今現在のわたし達の道筋の焦点になっています。わたし達は世界のための殉教者になることができます。あるいは、わたし達は権限を与えられた充実した人生を通して世界を指導して癒すために、被害者意識を乗り越えて勝利者になることができます。これはわたし達にとってひとつの大きな一歩であり、既にわたし達が今まで行ってきた準備は整っていて、今は開始することが必要な状態になっています。どのようにすれば、わたし達はさらに多くの喜び、豊かさ、穏やかさ、そして愛に満ちた水準でわたし達は人生を経験することができるのでしょうか。苦悩はいつもひとつの選択肢ですが、しかしその苦悩は、より多くの喜び、充実した結果のために、わたし達が拒絶できるものです。

ひとりひとりが現時点においてわたし達の最も高い最大限の自己認識と人生を維持する時、それは無数の支配と無力感に対する新しい解決策を積極的に受け入れるため、わたし達は世界が必要としている存在になります。わたし達は、現時点で創造的で力強い思考を必要としている新しい地球を創り出してきました。何故なら、この新しい地球はわたし達に対して創り出されたのではなく、わたし達がわたし達自身のために創り出しているからです。わたし達はそれがどのように見えることを望んでいるのか、わたし達はそれを体験することをどれほど望んでいるのか、そしてわたし達は新しい地球がわたし達のために何を含むことを望んでいるのでしょうか？ こうした疑問は、わたし達が2012年を進んで行く時に今後答えなければならない疑問の一部になっています。そのため、わたしはこの予測が役立つことを皆さんが気付いてくれることを望んでいます。そしてわたしは皆さんに、喜びに満ちた人生、豊かな祝福、そしてひとりひとりの皆さんのこころの望みの成就の年になることを望んでいて、わたしはその願いを皆さんに送ります。

数多くの祝福と共に、

ジェニファー

Many blessings,

Jennifer

2012年の予測

2012 Predictions

わたし達は何年もの間、今訪れている2012年に期待してきました。そのため、わたし達が最終的にここにいることを信じるのが難しい状態になっています。数多くのわたし

達が、わたし達は長い道程を経てようやくここまで辿り着いた、という感慨にひたっていて、そしてわたし達は既に辿り着いています。この今までの期間は簡単な10年ではなく、それ以前の1990年代までにも遡り、数多くのわたし達は様々な問題に奮闘してきました。そういった問題は、わたし達という存在の核心から、時にそこに辿り着くために経験した旅の方向性が価値あるものになるどうか疑問に思う場所までわたし達に疑問を投げ掛けてきました。

しかし、その戦いは終わり、今、わたし達はさらに力強い、意識的な、意図を持った人生という経験を始めることができます。こうした時期はわたし達が今まで待ち望んできたものであり、わたし達は、わたし達ひとりひとりが創造におけるひとつの役割を演じているひとつの新しい地球に入っているところです。

2012年は興味深い年になるでしょう。わたしはそれを困難な年と呼ぼうとしないのは、わたし達は既に困難を乗り越えた場所にいる、とわたしが考えているからです。わたし達は困難というものがどのようなものかを認識するために、そしてわたし達の力を受け入れてわたし達はわたし達自身のために創り出している現実性という幻影を考え直すために、十分に困難を経験してきました。

わたし達は2012年の初頭に優雅で安心な生活を経験する可能性がある一方で、他の人々はそれほど幸せな状態にはならないでしょう。この年が進むに連れて、数々の次元間の分離がますます明白なものになるでしょう。そしてわたし達は、人々が今経験しているものによって、誰が自分達の癒しと変容を行ってきたか、そして誰が行ってこなかったのか、それを認識することになるでしょう。回復し癒されるか、そうでなければ他の人々の人生に干渉するという誘惑に対してわたし達が抵抗する際に、その人生の中で力強く主権を有しているあらゆる人々がわたし達を支援してくれる可能性があることを、忘れないでください。それは、わたし達が人々を支援することができないことを意味している訳ではありません。それは、わたし達はわたし達の最も力強い自己になることによって、わたし達の最も力強い癒しと支援を行うことを意味しています。

2011年は、わたし達が‘卓越性に溢れる’状態になり、わたし達の偉大性を経験することができた年として定義されました。その年の間に、わたし達はわたし達の小ささを通して、わたし達の偉大性を経験しました。そこでは、わたし達はわたし達のエネルギーの流れを制限しているもの、そしてわたし達が望んでいる人生を創り出すための責任を取らなければならない姿を確認しなければならない状態でした。2011年の特に苦痛に満ちた局面は、わたし達の数々の心の友が頻繁にわたし達との人間関係の次の局面に向かって進むことに興味を示さなかったことです。多くの場合、わたし達の唯一の選択肢は彼らを彼ら自身の学びや癒しの道筋に解き放つことでした、これについては、わたしの

著書「数々の奇跡へ向けた次元上昇—霊的な熟達性の道筋」の中で詳細に議論されていて、それは2012年の主題になり続けるでしょう。

2012年は3つの中心的な主題を経験することになる

2012 will have three central themes

真実—今年は、真実が暴かれる年になるでしょう。その真実が、他のあらゆる人々の支払いで少数の人々を豊かにしてきた貪欲、汚職、汚い駆け引き、詐欺、そして操作を目的としたものか、それともわたし達の間関係と協力関係を目的にして、わたし達の本来の姿とわたし達が本当に望み、進んでわたし達自身が経験することを許す真実かどうか、それが問われるでしょう。皆さんの真実とは何か、ひとりの神聖なる霊的な存在としての皆さん自身について何が真実か、そして皆さんがどれ程それを積極的に受け入れようとしているか、わたし達すべてが今年、その疑問に直面しなければならなくなるでしょう。個人的に、そして集団的に、わたし達が今までに創り出してきた世界の真実が、それを変容するための招きと好機と共に、わたし達に明らかにされることになるでしょう。

整合性—わたし達はその真実を認識すると同時に、わたし達はそれを創り出すために選択した道筋を確認することができます。これはわたし達が同調しているものであり、2012年の最も重要な変容の側面のひとつになります。それぞれの瞬間においてわたし達の現実性を創り出すために、わたし達は何と同調していたのでしょうか？ わたし達の現実性はどのようにしてわたし達という存在の真実と同調しているのでしょうか？ わたし達が行い、考え、信じ、そして認識しているものはどのようにわたし達の真実を支援しているのでしょうか？ わたし達の全体性に対する魂の望みとわたし達が同調していない、歓び、愛、そして豊かさが含まれているあらゆる領域は、変容が起ることを許す形で明らかにされることになるでしょう。わたし達はそれを変容させる勇気を持っているのでしょうか？ 2012年は、わたし達が同調しているものに向かい合い、それを移行させることを選択する好機に満ち溢れた年になるでしょう。

完全性—わたし達の完全性の水準は、わたし達のエネルギー振動の中に姿を現します。何故なら、それは他の何よりも、わたし達がわたし達の道筋上に存在している場所を指し示しているからです。わたし達が引き寄せている色々な種類の人々、状況、そして経験、わたし達が直面する課題、そのすべてがわたし達に正確にわたし達が存在している場所を明らかにします。わたし達が、わたし達の力を受け入れずに他の人々に転嫁するか、あるいはわたし達自身を無力と見るか、そのどちらかの形で、わたし達の力と完

全な関係を築いていなかった部分が明らかにされることになるでしょう。そのおかげで、わたし達はわたし達自身を、わたし達の姿である力強い人々との完全な関係を結ぶことができる状態にすることになるでしょう。わたし達が望んでいる人生を経験するためには、それはわたし達自身が意図していることですが、すべての水準で、霊的に、エネルギー的に、物質的に、そして知的に、それと完全な状態になり、わたし達の身体、精神、情緒、そして霊と同調する必要があります。

以下に、2012年にわたし達のために適用できる幾つかの一般的な所見を掲げておきます。

地球の変化—わたし達は、ある程度の恐怖を抱いて地球の変化のための潜在的可能性に目を向ける傾向があります。何故なら、わたし達は、地球の良き世話役にではなかったことを認識し、またわたし達が地球の資源を誤用し、色々な意味で地球を酷使していることを認識し、そして最終的なしっぺ返しが余りに悲惨なものにならないように希望しているからです。同時に数多くのわたし達は今それを変化させていて、他の数多くの人々はそうしていません。

2012年の数々の変化は、特殊な地域に焦点があてられて、火山の噴火、地震、洪水、そして地滑りのような地球の地殻の移動か、あるいは穴の空く陥没が（この順番で）起るでしょう。こうした事態は、中東（特にサウジアラビア）、フィリピン、インドネシア諸島周辺、インドの東側やパキスタン、そしてアフリカ東部のような、エネルギー的に安定を失っている世界の数々の地域の中で集中して起ることになるでしょう。破壊的な地球の数々の変化がわたし達の注意を地球に向けます。もしもわたし達が予防手段を講じれば、地球はわたし達を怒鳴り付けてわたし達の注意を引き付けることはないでしょう。

数々の渦巻きとエネルギーのポータル（扉）

Vortexes and Energy Portals

数々の渦巻きは、地球上のエネルギーの集中であり、数々のポータルが地球の電磁的なグリッドの中で開いているところであり、エネルギーが地球に向かって流れ込むことを許しています。わたし達は2011年に既に数多くの新しいポータルを創り出していて、現在わたし達はそれを強化する必要があります。依然として、特に中東とアフリカに、数々の古代の渦巻きが存在していて、それが‘古い’分離のエネルギーが流れることを許していますが、しかしそれは今縮小していて、2012年にはさらに縮小することになるでしょう。太陽がこれを支援していて、わたし達は2012年に、歴史的な太陽フレア、数々のコロナガスの噴出や太陽が地球に放射している放射線の種類と水準の数々の変化を確認

することになるでしょう。

2012年には数多くの光の活動家達が自分で予想もしなかった新しい地域に移動させられることになりませんが、しかしこうした地域は彼らのエネルギーを必要としていて、また彼らが支援され称賛される数々の地域社会が現れるようになるでしょう。冬眠の時期は過ぎ去り、わたし達は、わたし達やわたし達のエネルギーを支援する世界中の各地域や、わたし達のエネルギーを必要としていて、わたし達が新しい地球の渦巻きを強化して地球に入ってきている新しい数々のエネルギーのための定着要因になる場所に出て行く必要があります。

人間関係の回復

A Return to Relationship

わたしは数多くの依頼者から、“わたしは何時になったら人間関係を持つようになるでしょうか？”、と尋ねられています。何故なら、わたし達は何年もの間、‘人間関係の砂漠’の中に存在してきたからです。今、わたし達は数多くのわたし達の自己愛、有用性、価値、真価、そして評価の周辺の問題を解決しているため、わたし達は必要性の代わりに健全性の点から人間関係に近付くことができます。そしてわたし達は、あらゆる水準で真の協力関係となる人間関係を探し出すようになるでしょう。2012年は、わたし達を尊重し、称え、敬意を払う協力者との愛情溢れる親密な人間関係で、数多くのわたし達を祝福することになるでしょう。皆さんは皆さんが望む人間関係を心に念じてください。そうすれば、皆さんは2012年にそういった人間関係を創り出すようになるでしょう。

新しい地球の誕生

The Birth of the New Earth

わたし達は新しい地球を生み出してきました。それはひとつの新しい意識、人間の仲間としてのわたし達自身のより深い理解、わたし達の源泉となる結び付きのさらに強い自覚であり、そして神聖なる人間としてのわたし達自身のより力強い認識です。新しい地球は5次元であり、それを超えた次元で3次元と共存しています。そしてわたし達は何時でも入ったり離れたりすることができます。この新しい地球の内部で、わたし達はさらに大きな喜び、穏やかさ、愛、そして豊かさを経験することになり、わたし達は同じ目的を持った魂達と共に、支援してくれる愛情溢れる数々の地域社会の一部になるでしょう。新しい地球は今ここにあり、それは既に数年の間現れてきましたが、2012年を過ぎれば、その一部になるために必要になる変容を積極的に行っているさらに多くの人々

によって選択されるようになるでしょう。

歓喜の年、‘光の降下’、歓びと穏やかさ

A Year Delight, ‘De-Light’, Joy and Peace

大天使ウリエルは、2012年は‘光の降下’の年になるだろうと話していました。その意味は、光の年になり、わたし達がわたし達の人生、わたし達自身の中に、わたし達が行う事の中に、わたし達が住んでいる場所に、一緒に暮らしている人々に、わたし達自身の中に、歓びを見付け出す年になる、ということです。わたし達が今年意識を集中させなければならないことは、歓びを創り出すこと、自分らしくなることであり、そしてわたし達やわたし達の道筋に役立たないものを拒絶することです。わたし達は今まで余りにも長い間、地球、人類、そして宇宙のための戦士や殉教者として存在してきましたが、今は、わたし達がわたし達の武器を置いて、新しい世代に、自分達の真実と情熱を見付け出す必要がある人々で構成される数々の新しい世代に、引き継いで貰うことです。

わたし達の新しい地球での使命は、他の人々が地上の天国になる予定の新しい地球に入るために必要になる振動水準を達成することができるように、他の人々に目的の中で目的を持って生き、歓びに溢れ、カルマを解き放ち、変容を理解することを教えることです。これが新しい地球の中の教師や指導者としてのわたし達の役割であり、それを教えるために、わたし達はそれを認識し、経験する必要があります。そうです、わたし達は依然として戦うことはできますが、しかしわたし達は既にそれを行ってきました。新しい地球の振動の中では、歓び、穏やかさ、そして豊かさが欠けているあらゆる物のための場所はありません。そしてわたし達が積極的にそういったエネルギーがわたし達の生命に入ることを許す時、わたし達は訪れようとしているわたし達の最終的な故郷である地上の天国を経験することになるでしょう。

強い力を持つ期間

Power Periods

毎年の流れの中に、地球のエネルギーの安定が移行し、新しいエネルギーの同調が起り、新たな数々の渦巻きが開き、あるいは古い渦巻きが閉じる、強い力を持った期間が存在しています。こうした期間は、しばしばわたし達自身のエネルギー振動と衝突し、それはわたし達をかなり不快な状態にすることができ、肉体的な苦しみさえ引き起こします。わたし達がこうした次元上昇の症状を呼び出していますが、こうした症状はわた

し達の次元上昇の旅の一部になっています。その訳は、わたし達は‘地上の天国’を創り出すというわたし達の使命の一部として、新しいエネルギーを地球にもたらす必要があるからです。こうした強い力を持った期間と共に、わたし達は数々の地球の変化、強力な嵐、洪水、地震、あるいは異常気象を確認する可能性があります。わたし達自身の人生の中で、わたし達は突然の終了、崩壊、こころまたは精神または肉体的な病気さえ経験する可能性もあります。

2012年には6つの強い力を持つ期間が現れる

In 2012 there will be 6 power periods

1月1日から25日：この期間は‘嵐の前の静けさ’の期間であり、わたし達は寛ぎ、元気を回復し、わたし達のエネルギーを再生し、新しい年に対する意思を定めます。この期間にわたし達が行うことが、年末までの数々の展開の仕方にある強力な影響を及ぼすことになるでしょう。もしもわたし達がこの時期に解き放つ作業を完了し、わたし達の人生を明確に自覚し、わたし達のエネルギーのために力強い意思を定めるために利用すれば、わたし達は力強い恵まれた方法でこの新しい年の祝福と歓びを経験する準備を整えることになるでしょう。

3月：春分は数々の新しいエネルギーをもたらすことになるでしょう。その影響力は、受け取る側のエネルギー、意識の集中の程度、そして癒しの水準に応じて、穏やかなものから劇的な範囲にまで及ぶことになるでしょう。多量の雨と風を伴った数々の強力な嵐が起る可能性があります。また、さらに多くの太陽フレアが報道の中で伝えられることになるでしょう。

6月から7月；6月は7月よりも破壊度は低く、通常よりも太陽活動が活発になり、それがわたし達にかなりの不安を感じさせることになるでしょう。この二カ月間で、数多くの人々が目覚めを経験し、幾つかの方法で自分達の人生を変化させるように強く促されることになるでしょう。他の人々は、自分達のこの世界での時間が終わっていることを自覚し、離れることを決断するようになるでしょう。数多くの死者や、自殺者数の増加が伝えられる可能性がある一方で、これは単純に、もはや地球の次元領域に参加することを望まない人々によって行われた数々の選択を明らかにしています。

9月：政府と企業の取引についてさらに多くの情報が現れ、それが数多くの人々の怒りを引き起こすことになるでしょう。人々は利用されていた上に無力だと感じるため、数々の革命や暴動が起る可能性があります。この時期に旅行に出掛けることは、特に中東、中国、アジア地域、西ヨーロッパとパキスタンに行くことは、安全ではないかもしれません。

10月末から11月一杯：この強力な期間は、世界が変化した時として2013年に引き合いに出される可能性があります。かつて隠されていた情報が暴露される時であり、人々は、総じて社会に対する信頼を失うことになるでしょう。そして一部の人々はかなり意気消沈する可能性があります。今起っていることに対するさらに多くの地球規模の影響が現れ、そのためその時起っていることが大多数の人々に影響を及ぼすことになるでしょう。能力の強化、霊的な教えに多くの関心が寄せられ、そして新しい情報が出現することになるでしょう。わたし達は地球外生命体やこの時点の数々のエネルギーの証拠さえ手にする可能性があります。

2012年12月末：この年はひとつの厳粛な、余り多くない祝福と共に終わりますが、しかしより多くの地球規模の責任感や、真実ではないあらゆる物事に我慢できない感覚が現れることになるでしょう。この時はまた、マヤ暦が終わることが予言されていて（2012年12月21日を信じている人々）、そのため数多くの人々が心配することになるでしょう。

2012年は、わたし達が個人的に、そして集団的に、わたし達の力を取り戻す強力な年になります。わたし達が経験する真実の水準は、時に消化不良を引き起こすことになるでしょう。何故なら、何世紀もの間人類に不利になる状態で用いられてきた集団操作や洗脳のような技術が、暴露されるからです。しかし、それはまた贖罪の時でもあり、その場でわたし達はわたし達の力を主張し、わたし達の神性を称え、さらに強力な表明者になることができます。どちらかといえば、2012年は、自分が生きることを望む人生をわたし達が創り出していないのかどうか、いないのであれば、それをわたし達に気付かせて、わたし達は単純にわたし達のために創り出された人生を生きる年になるでしょう。

わたしは皆さんに豊富な祝福、穏やかさ、歓び、そして愛が、訪れることを望んでいますが、それは善意を持ち、愛情に溢れ、そして協力的な宇宙が、皆さんと共同創造することを待ち望んでいるものです。

数多くの祝福と共に

ジェニファー・ホフマン

Many blessings,

Jennifer Hoffman

<http://lightworkers.org/channeling/149881/2012-predictions>

新たなエネルギー、新たな表現

New Energy, New Expressions

17 January 2012 - 7:36pm

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

January 16, 2012

2012年の予測の中で、わたしはエネルギーという言葉、数多くの異なる考え方で使いました。何故なら、今年とそれ以降の進路を通して、わたし達はエネルギーについて、わたし達が以前持っていたものよりもかなり異なる全体像を持つことになるからです。わたし達は過去において、とても単純な方法でエネルギーに目を向けていました。わたし達は疲れを感じた時、‘エネルギーが無くなった’、という言葉を使い、わたし達がやる気と熱狂を感じる時、‘エネルギーに満ち溢れている’、という言葉を使いました。しかし、それはそんな状況よりもさらに複雑な過程になっています。何故なら、エネルギーはわたし達、地球、そして宇宙を動かすものであるため、わたし達はこれから学ぶのであり、わたし達は現在もその影響を受けながらその影響に支配され、そしてわたし達はそれと連携するか抵抗するかのどちらかの状態になっているからです。わたし達はエネルギー的な存在であり、その事実はわたし達の物質的な身体で表現されています。わたし達の筋肉は、車のエンジンの点火プラグのように、その神経シナプスの熱によって動いています。わたし達の心臓は電動ポンプであり、わたし達の神経系全体は、わたし達の家の中の電気配線と同じ方法で機能しています。こうしたものは、わたし達がそれについて考えない数々の自動的な過程であり、それにもかかわらず、わたし達はわたし達の思考でそれを制御することができます。またわたし達は自分自身を健康にできるように、自分自身を病気にすることもできます。わたし達は自分達のエネルギーを引き上げることができ、同時にそれを枯渇させることもできます。そしてわたし達は宇宙のエネルギー領域の中のわたし達の場所についてさらに意識している状態になっているため、それを意のままに動かし、方向付けながら、その流れに対する積極的な参加者になることができます。何故なら、それはわたし達とその人生と宇宙の共同創造者として演じるべき役割のひとつになっているからです。エネルギーはあらゆる人やあらゆる物事の中に存在し、それはわたし達が呼吸している

空気や、地表内部と地表上の一部になっています。すべての人類が地球のエネルギーやその貴重な天然資源、そしてわたし達が物質的にエネルギーと接触する方法により多くの意識を向けるようになっていきます。しかしまたわたし達は、エネルギー的に地球と接触を持っています。わたし達が他の場所ではなく一部の場所に引き寄せられるのは、それが理由になっています。また、わたし達が惑星の運動や気象によって影響を受けているのも、それが理由になっています。またわたし達は、わたし達の考え方を監視し、選択することによって、それに影響を及ぼすこともできます。何故なら、わたし達は地球のエネルギーのマトリクスの一部であると同時に、その振動水準に対する責任を負っているからです。地球の協力者として、わたし達はまた地球の進化と次元上昇における協力者として存在しています。

わたし達の現実性の中のあらゆる物事は、ひとつのエネルギーの構築物であり、わたし達のエネルギーの反映に過ぎないひとつの現実性です。わたし達の現実性は、わたし達のエネルギーの中の意識的で意図的な上下の移行に応じて、移行しなければならないものです。そしてこれは、人類の内部、地球、そして宇宙のすべての水準で機能しています。わたし達はわたし達の神性と至高の振動とわたし達自身を統合する意思を定めているため、その意思は、人類、地球、そして宇宙を通して、拡大されています。

もしもあらゆる人がこれを行っていたとすれば今何が起こっているか、毎日思い描いてください。わたし達はあらゆる物事、あらゆる場所がその至高の振動と神性を表現することを許し、そしてこの状態が実際に地上の天国を創り出しているでしょう。

Copyright ©2011 by Jennifer Hoffman and Enlightening Life OmniMedia, Inc. This material is protected by US and international copyright now and may be distributed freely in its entirety as long as the author's name and website, www.urielheals.com are included.

<http://lightworkers.org/channeling/150853/new-energy-new-expressions>

2012年2月のエネルギー

The Energies of February 2012

1 February 2012 - 10:34pm

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Sunday, 29 January, 2012

今週、わたし達は、さらに変化に力を与えるもうひとつの強いエネルギー上の出来事を世界中で経験しました。惑星海王星が魚座に入りました。冥王星、天王星、そして海王星というすべての世代的な動きをする惑星が今、星座を変え、それが新しい目的に役立ち、わたし達が個人的にも集団的にも携わっている変容を支援しています。海王星が最後に魚座に入っていたのは1848年であり、その年はまた、心霊主義が生まれた年でした。ダーウィンの理論が信念の性質を変え、マルクスの著作が社会構造に異議を申し立て、カルフォルニアのゴールド・ラッシュが始まりました。皆さんの人生で、海王星が最初に水瓶座に入った1998年以降に変化したものは何でしょうか？あらゆる幻影が破壊され（それは海王星が行うこと）、皆さんは皆さん自身を異なるものとして確認しているのでしょうか？ 霊性の星座である魚座に入った海王星は今、皆さんのためにどのような夢を支え、力を与えようとしているのでしょうか？

わたし達はすべて、新しい方法でわたし達自身を理解するために深刻な必要性を経験しているところであり、また一方でお互いに結び付いています。その証拠として、今年、フェイスブックの利用者数が、10億人に近付くと推定されています。わたし達の力を奪う代償としてわたし達に恩恵を約束している数々の実体がもはや訴える力を失い、その枠組みから脱出するためには、わたし達が自分達の天稟、才能を理解し、それを他の人々と共有できることが必要になっています。わたし達はすべて、正当性と平等のために立ち上がり、人々よりも利益を優先するあらゆる制度が、地球規模の注目と変化に対する強い要求を集めることになるでしょう。わたし達は、ひとりが苦悩している時、わたし達はすべて苦悩していることを良く理解しています。

この月の初旬に、わたし達はわたし達の夢とわたし達自身の価値を、それをわたし達の現実性にするために強く信じるることについて、挑戦を受けることになるでしょう。1月は、わたし達がこの新しいとても強力な年のエネルギーの内部のわたし達の位置に気

付いたため、完了と解放の月でした。わたしは、今年は実際に1月24日の新月で始まり、わたし達はすべてその週のエネルギーの取り込みを感じ、そのエネルギーがわたし達の道筋を妨害しているあらゆるものをさらに解き放つように促していた、と考えています。障害が取り除かれたことによって、わたし達はわたし達に喜びをもたらすものに向けた、ひとつのレーザーのように鋭い洞察を持つことになるでしょう。

2月のエネルギーは、ある意味では比較的強くないものになりますが、その状況のおかげで、わたし達はわたし達の力に向けて成長し、新たな方法でわたし達の現実性に力を与えようと、わたし達自身の意欲を掻き立てます。4月14日まで火星が逆行するため、わたし達は、わたし達が自分達の天稟をその限界まで表現する奉仕者あるいは強力な貢献者として世界のために働く方法を、見直すことができます。わたし達はわたし達の力の利用と力の源泉を微調整するため、今月は力がひとつの主題になります。わたし達が力に満ちていると感じるために、わたし達は何をするでしょうか？ わたし達は誰に対してわたし達の力を与えていて、わたし達はどのようにすればそれを取り戻すことができるでしょうか？ より多くのエネルギーの取り込みと数々の太陽フレアに対する準備を整えてください。しかしわたし達はそれをさらに簡単に統合するようになるでしょう。何故なら、わたし達はわたし達自身、わたし達の現実性、そして世界に力を与える新たな方法に気付いているからです。皆さんはその人生の中で何になることを望み、皆さんがどれ程大きな夢を見ようとしているか、ということが今月の課題になります。大きな夢を見て、皆さんにとって素晴らしい月になりますように。

Copyright ©2012 by Jennifer Hoffman and Enlightening Life OmniMedia, Inc. This material is protected by US and international copyright now and may be distributed freely in its entirety as long as the author's name and website, www.urielheals.com are included.

<http://lightworkers.org/channeling/151974/energies-february-2012>

自己愛

Self Love

16 February 2012 - 9:23am

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Sunday, 12 February, 2012

わたし達自身を愛する、とは何を意味しているのでしょうか？ すべての愛は自己愛から流れ出し、わたし達は決してわたし達がわたし達自身を愛する以上にわたし達を愛している誰かを見付け出すことはないだろう、とわたしが伝えたことを、皆さんは耳にしたことがあるはずです。しかしわたし達自身を愛するとは何を意味していて、そしてわたし達がわたし達自身を愛していないことを、わたし達はどのようにして認識するのでしょうか？ それは、わたし達が愛の定義の仕方に、わたし達自身の定義の仕方に左右され、そしてわたし達がわたし達の人生の中で経験してきたかどうかという判断基準を用いる時の、その計量に左右されます。何故なら、わたし達自身を愛することはこうした物事とは関連性がないものの、わたし達が愛にふさわしいかどうか、そしてわたし達を愛することができて、あるいは愛するべきなのかどうかを決めるのは、そういった物事を通して行われるからです。

わたし達は、愛がわたし達に示しているものを絶えず求めているのでしょうか？ わたし達の愛についての会話は実際には人間関係についての会話であり、わたし達はそこで、見返りとしてわたし達を愛している、あるいは愛していない誰かを経験します。そしてわたし達は、名詞としての愛と、動詞としての愛を混同する傾向があります。そこでは、存在状態の代わりに、愛は、人が意のままに与え、取り去ることができるひとつの行為になります。そしてこの点が、わたし達が愛を掌握していないと感じるところです。何故なら、愛として“存在”することよりも、わたし達は愛を“経験する”ことに意識を集中しているからです。そしてわたし達が愛について語る時、わたし達は余りにも頻繁にその議論に別の個人を引き入れてしまいます。わたし達を愛していると口にしてきた誰かとわたし達が人間関係を持つ時、わたし達は愛を経験します。そしてもしもわたし達が経験しないと、わたし達は愛の無い状態だと考えます。

しかし、わたし達自身を愛する時にわたし達の最も巨大な難題となるものは、わたし達が愛することになる、その‘自身’です。わたし達はわたし達をひとつの物質的な存在として理解し、さらにわたし達の霊的な側面さえ含めている可能性がある一方で、その他にもわたし達の本来の姿に対する数多くの異なる側面が存在しています。わたし達は今まで傷付いてきて、そして数々の側面全体や可能性、そして認識されている数々の側面について、わたし達は過去と現在の側面を持っています。わたし達が愛していない人々はわたし達が恥ずかしいと思っている人々であり、それは苦痛に満ちたものであり、あるいは数々の悪い記憶を象徴しているものです。わたし達が愛することができる人々は、

わたし達が幸せに感じる人々です。その時、わたし達のわたし達自身を愛する能力は、数々の‘良い’側面が‘悪い’側面を凌駕しているかどうかによって左右されますが、しかしそれにもかかわらず、わたし達が事実通りわたし達自身を愛する時、わたし達はすべての側面が問題となっているわたし達自身のひとつの側面だけを愛しています。

わたし達自身を愛するということには、数々の情緒、記憶、あるいは複数の人間関係が含まれていません。それは、それぞれの瞬間にわたし達が行うあらゆる物事の中で、わたし達自身を健全で完結した、完全なものとして理解し、そして受け入れるために断定的な判断から動くことが含まれている、ひとつの存在状態です。わたし達は、愛から、そして愛の中から、いつでも愛として存在しています。愛はわたし達のこころを脈打たせるエネルギーであり、そのためわたし達は、決して愛無しで存在することはできません。それはわたし達に生命を与えている神聖なる光の閃光であり、それはあらゆる瞬間にわたし達と共に、そしてわたし達の内部に存在しているものです。わたし達がわたし達自身を愛さないということは不可能ですが、しかしわたし達が断定的な判断を下す状態になり、またわたし達の本来の姿に批判的な状態になり、わたし達の行動を恥じ、あるいはわたし達の行動によって恥ずかしく思い、わたし達の信念や考え方によって制約を受ける可能性もあります。わたし達がそういった状態を破棄することができる時、わたし達が愛にふさわしいことをわたし達は認識し、わたし達ひとりひとりの内部に存在する神の光をわたし達自身に戻ってくるように反射することによって、その状態が、わたし達を愛にふさわしく、愛することができ、そして愛されるようにします。

Copyright ©2012 by Jennifer Hoffman and Enlightening Life OmniMedia, Inc. This material is protected by US and international copyright now and may be distributed freely in its entirety as long as the author's name and website, www.urielheals.com are included.
<http://lightworkers.org/channeling/152939/self-love>

自己意識

Self Consciousness

30 March 2012 - 10:58am

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Sunday, 25 March, 2012

自己は、意識の道筋の上でひとつの重要な役割を演じています。何故なら、自己とその数多くの側面を通して、わたし達はわたし達の情緒的な、エネルギー的な、そして振動的な現実性を意識しているからです。物質的な自己の自覚やわたし達の3次元的な人間の側面を通して、わたし達はわたし達が制御できない巨大な宇宙の中の自分達の断絶、怖れ、そして孤立を自覚しています。しかしそれはひとつの幻影であり、変容、啓発のための要素が欠けています。わたし達の至高の自己の側面の内部を意識するために、わたし達はわたし達の神性を思い出し、わたし達の人間の自己をわたし達の霊的な自己に参加させながら、その自己を‘啓発’することができます。

人間の視点から自己を意識した状態になることは、わたし達には居心地の悪い状態であり、何らかの意味でわたし達が馴染んでいない場所を認識することが欠けていて、しかも霊的な真実の基盤を欠いているひとつの現実性の中で、力がなく安定を失った状態で、固定させられています。この種の自己意識を通して、わたし達はひとつひとつの過ちや欠点、そしてそれがわたし達の現実性の中に反映されている様子を確認します。自己を意識した状態になることによって、わたし達はわたし達の人間性や、わたし達がわたし達の神性から遠く離れてしまっている姿を思い出します。この状態はわたし達の最も力のない側面であり、それにもかかわらず、それはその中の世界やわたし達の立場を解釈し、対応するために、わたし達が最も頻繁に利用しているものです。

しかし、わたし達が自己の数多くの異なる側面に思いを馳せる時、わたし達はそのすべ

てを数々の異なる意識水準として表現することができ、そして今後わたし達が意識するようになり、次にそうした数々の領域を意識して啓発を適用することができるものを、わたし達は選択することができます。わたし達は弱く、怖れているのでしょうか？ 啓発はわたし達の怖れを解き放ち、わたし達に勇気を与えることになるでしょう。わたし達はそれにふさわしくなくて、その価値もないのでしょうか？ わたし達が豊富で無限の祝福にふさわしく、その価値があることを、わたし達は啓発によって思い出すことになるでしょう。わたし達は愛されていないと感じているのでしょうか？ 啓発が、わたし達をわたし達の内面の無条件の愛の源泉と結び付け、わたしを強化して自分自身を愛するようにして、その状態がわたし達に対する愛を引き寄せます。

わたし達の現実性は、わたし達が表現することを選択した自己の側面に応じて展開します。異なる現実性を創り出すために、わたし達はこの自己の側面を啓発して、そのエネルギーを引き上げることが必要になります。どれほどの啓発が必要になっているのでしょうか？ それはわたし達が選択する自己の側面と、わたし達の啓発に対する意思に左右され、そしてわたし達の啓発後の自覚的意識に対してわたし達が望んでいる成果に左右されます。歓び、穏やかさ、そして豊かさに対するわたし達の意思が、そういった物事を達成するために必要な啓発の水準にわたし達を導くことになるでしょう。愛、価値があるという感覚に関するわたし達の必要性と欠乏に対する怖れが、わたし達の内面の光に目を向ける代わりに、他の人々に由来する啓発に目を向けるようにわたし達を促します。わたし達がわたし達の道筋を選択する時、わたし達の自己意識は、わたし達という存在の最も高く、最も力強い側面を表現することができます。そしてわたし達の啓発された状態は、わたし達の意識の道筋になることができる地上の天国を明示することになるでしょう。

Copyright ©2012 by Jennifer Hoffman and Enlightening Life OmniMedia, Inc. This material is protected by US and international copyright now and may be distributed freely in its entirety as long as the author's name and website, www.urielheals.com are included.

<http://lightworkers.org/channeling/155875/self-consciousness>

皆さんは何に対する責任があるか？

皆さんは何に対する責任があるか？

What Are You Responsible For?

24 May 2012 - 9:39am

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Monday, 7 May, 2012 (posted 24 May, 2012)

わたし達は、わたし達の現実性が完全にわたし達の責任になっていることを認識しています。その中に存在するもの、それが展開する様子、わたし達が創り出すもの、そしてわたし達が許し、耐え、受け入れるもののすべてが、わたし達の人生の旅のそれぞれの段階で創り出している、そのわたし達のエネルギーを使う姿を反映しています。しかしわたし達は既に責任の定義と範囲を拡大させて、別の側面を含めています。わたし達がそれに付随すると考えている責任に立ち向うことができないことが原因で、わたし達が積極的にわたし達の力を手放すような状態になるまで、その別の側面がある苦闘と重圧に対する責任を取らせようとしています。わたし達が責任に追加したその側面は義務感であり、そして殉教者のような治癒者の事例というひとつの側面であり、実際に苛酷な負担です。

わたし達が責任と義務感を混同する時、わたし達はエネルギーを感じることを求められているだけではなく、それを変化させなければならない、と考えます。そしてある程度、それは真実です。わたし達はエネルギーを変化させるためにこの世界に存在していますが、しかしわたし達が変化させる必要があるのはわたし達のエネルギーであり、他の人々のエネルギーではありません。わたし達は、わたし達自身を強化して、神の光のひとつの実例になるためにこの世界に存在しています。その義務感はわたし達を刺激して文字通り世界の罪を引き受け、それを祝福に変えるように促します。そして次に、他の人々のエネルギーを引き受けて、またそれも神聖なものにします。次にわたし達は、あらゆる人のわたし達に対する意見を引き受けて、わたし達自身にそれが間違っている

ことを証明する責任を取らせようとし、そしてある時点で、それは余りにも辛く、わたし達は無力だと感じるため、わたし達はそれを止めます。

責任は、わたし達がエネルギーと接触する方法と関連し、そしてわたし達は反応あるいは応答するために、2つの意見を持ちます。わたし達がエネルギーに反応する時、わたし達はその水準で結び付き、次にその場所からそのエネルギーを変化させようと試みます。義務感が入ってくるのはここです。何故なら、わたし達が安心できないひとつのエネルギーを感じる時、たとえそれが正しくなく、わたし達が安心できないものでも、あるいはわたし達と完全な状態になっていなくても、わたし達はそれをわたし達が同調できるものに移行する義務感を感じるからです。そのため、わたし達は、少しずつ、わたし達がわたし達自身の力との結び付きを失うまで、わたし達自身のエネルギーを減少させ始めます。これが、わたし達がゆっくりとわたし達の力を放棄しながら殉教者のような治癒者として活動する姿であり、そのため、わたし達はわたし達が世界と結び付き世界を癒す際に進歩しているように感じることができます。

わたし達がエネルギーに応答する時、わたし達は他のエネルギーと結び付きを持つか持たないかを決断するため、わたし達はわたし達自身のエネルギー振動の水準に留まります。わたし達はあらゆる物事をする義務感を感じることはなく、またわたし達が他の人々を変化させようとするわたし達の望みに基づいて行動しない時、わたし達は、人々がわたし達の水準でわたし達に参加するひとつの選択を行い、彼ら自身を強化することを認識します。新しいエネルギーの入り口がわたし達の周りのすべてで開いていて、わたし達自身や他の人々の中で数々の巨大な変化を起こそうとするひとつの義務感をわたし達に感じさせることができます。皆さんは、世界を変えるための皆さんの義務感として、皆さんが理解しているものによって圧倒される思いを感じていますか？ 皆さんには、皆さんの責任をひとつの義務感に転じている、皆さんの殉教者のような治癒者の側面の一部はありますか？ これは、小休止して、皆さんのエネルギーの中心に気付き、皆さんの光を明るく輝かせるひとつの機会です。それは皆さんが反応するよりもむしろ応答していて、皆さんが制御できるもの、皆さんの癒しの道、皆さんの結び付き、皆さんの力、そして皆さん自身の次元上昇の旅に対する責任を取っているからです。

as the author's name and website, www.rielheals.com are included.

<http://lightworkers.org/channeling/160013/what-are-you-responsible>

2012年6月のエネルギー

The Energies of June 2012

4 June 2012 - 12:01pm

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Monday, 4 June, 2012

蝕から始まるあらゆる月には、めったにない金星の太陽面通過、外惑星の星座の変化が含まれていて、天王星と冥王星の90度は刺激的なものになるような配置であり、それは今月も例外ではありません。しかし、別の種類の‘刺激的な’であり、6月のエネルギーを扱う最良の方法のひとつは、わたし達に授けられることになる恩恵について何も期待せず、数多くの別の種類の恩恵があることを思い出すことです。一方において、わたし達はわたし達のエネルギーを注いできた場所について極端にはつきりと自覚しています。他方において、わたし達の旅の次の段階、何を選択するか、幸せになってわたし達の数々の夢を実現する方法で暮らし始める勇気があるかどうかに関して、わたし達は何も疑いを抱いていません。

6月は、伝統的に結婚式の月であり、人々を一緒にする月ですが、それにもかかわらず、わたし達は結合よりも多くの別れや、守られるよりも破られる約束を確認する可能性があります。月初めの6月4日には月蝕があり、5月21日の日蝕の仕上げを行います。次の6月5日には以前から予想されていた金星の日面通過があり、金星が太陽を蝕するという珍しい出来事が起ります。わたし達は、わたし達自身と世界の内部で、男性と女性のエネルギーの安定した表現を創り出す可能性があります（現時点で火星と金星の両方で逆行してアスペクトを形成していることは興味深いことです）。皆さんは、皆さん自身のこうした側面を何処に隠していますか？ 皆さんはどちらの方が強力で、皆さんの人生の中でそれはどのように表現されていますか？ そして、前半の金星の日面通過が起った2004年6月に、皆さんは何をしていましたか？ 明らかにされ、不完全な状態であ

ったものは何でも、ここで結論や完了を迎えることになるでしょう。その時以降、皆さんはどれほど遠くまで歩み、皆さんがさらにできることが何であり、皆さんはどれほど変化してきたでしょうか？ この答えを出すために皆さんの思考に注目してください。何故なら、それが皆さんの次の段階に関して皆さんを啓発することになるからです。

火星は、依然としてその2012年1月の逆行に由来する影の部分から抜け出しているところであり（註：手元資料では、日本時間1月24日から4月13日まで逆行）、それは6月23日に終わります。これが、殉教者ぶった治癒者の枠組みや、わたし達がわたし達自身や他の人々を癒す方法を促進してきました。殉教者ぶった治癒者として、わたし達はまず他の人々の必要性を最初に持ってきて、人々を癒し、わたし達自身を回避する傾向があります。6月のエネルギーによって、わたし達は、“わたし達は幸せになり、わたし達自身のための幸せを選択する勇気を持っているか？”、という強力な質問に直面することになるでしょう。わたし達の数々の夢を経験し、わたし達の愛、豊かさ、成功、そして喜びに対する望みを表現して実現し、わたし達の十分なエネルギー的な配慮を与えるためには、勇気が必要になります。今、わたし達のためにその扉が開いていますが、わたし達はその扉を通過する勇気を持っているのでしょうか？

そしてさらに多くのことがあります！ 6月11日に木星が双子座に侵入し、蝕のエネルギーを活性化します。カルマの浄化に意識を集中し、皆さんの真の精神を話し始める時です。皆さんはしなければならないことを余りにも多く抱えていて、時間がないように感じるか、あるいは単純に、皆さんは皆さんがしたいあらゆる物事について明確に自覚していて、あらゆることができるか、まったくなにもできない可能性があることを認識します。今月はたくさんの豊かなエネルギーが存在しますが、しかし、豊かさは判断に依存するものではなく、そのためすべての物事の中に豊かさが存在していることを忘れないでください。皆さんに最も多くの喜びをもたらす種類を選択してください。

土星は6月23日に順行に戻り（最終的に、わたしの数ヶ月間のアセンダントに留まっています）、わたし達は強力な（それは控えめな表現ですが）天王星と冥王星の90度、7つのうちの最初を経験しますが、それは世界が今経験している権力の地球規模の移行をさらに強化することになるでしょう。変化の勢いは、もはや止めることはできず、ことしの残りの日々を通して、わたし達は惑星を支配し、操作し、権勢をふるい、影響を与えてきた数々の体制についてさらに多くを学ぶことになるでしょう。これはわたし達が目覚めの過程の一部であり、わたし達はわたし達の表現、喜び、自由、そして可動

性を制限している鎖に中いることを良く理解しています。しかしまたわたし達が目覚めの過程には、歓びのための手段、わたし達の鎖を解き放つ鍵、そしてわたし達の集団的な抑圧に対抗して浮上するための権限が含まれています。わたし達は今、怒り、悲しみ、あるいは動揺する時間を持ち合わせていません。それはわたし達のエネルギーの最良の利用ではありません。

目覚めの過程の最初の段階は、わたし達が今まで眠っていたことを自覚することです。わたし達はベッドに横たわり、わたし達が浪費してきたと考える時間を嘆くことができ、あるいは、わたし達はベッドから出て、意図的な歓びの中で暮らし始めることもできます。光はいつも闇に打ち勝ち、より高い数々の振動はいつも、より低い振動を凌ぎます。わたし達が、そしてすべての人類も、わたし達のまどろみから目覚める時、わたし達はわたし達はその力のすべてで行おうとするものを決断しなければならなくなるでしょう。わたし達は力強い人々になるでしょうか、あるいは単純に支配者集団を懲らしめる手段を持った力のある人々になるでしょうか？ より啓発された選択肢は、歓びの中で地に足を付けた力強い人生、自己表現、創造、豊かさを経験することであり、そしてわたし達の天稟、才能、数々の夢、そしてエネルギーの最も巨大な表現になっている人生と世界を創り出すために、わたし達の力を利用することです。

今月のエネルギーは、皆さんのところに従い、皆さんの数々の夢に光を当て、皆さんの歓びを探索し、皆さん自身の癒しと人生の道筋に忠実になるように、皆さんに強く要求することになるでしょう。わたし達は、わたし達自身のエネルギーに従って前進することができるか、あるいは新しい地球を創るために役立つ変化の洪水の中で支えられる可能性があります。これはわたし達がここに存在する目的であり、そのためわたし達はわたし達のタンクを‘歓びのガス’で満たし、歓びの人生を生き始め、そして最終的にこの旅を楽しみ始めることができます。今はその時であり、わたし達は今まで充分熱心に取り組んできたため、多少の楽しんでみることにしましょう。素晴らしい月にしてください。

Copyright ©2012 by Jennifer Hoffman and Enlightening Life OmniMedia, Inc. This material is protected by US and international copyright now and may be distributed freely in its entirety as long as the author's name and website, www.urielheals.com are included.

<http://lightworkers.org/channeling/160833/energies-june-2012>

2012年7月のエネルギー

The Energies of July 2012

3 July 2012 - 10:49am

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Monday, 2 July, 2012

6月は既に終わり、そして今はひとつの息抜きの期間になっているため、わたし達は隠れ家から出てくることができます。7月の間、わたし達は6月に開始された巨大なエネルギーの移行の数々の結果を確認し始めることになるでしょう。8月を通して9月に至るまで、こうした状態が継続するでしょう。わたし達はわたし達の新しいエネルギー水準に応じてさらに巨大な量の増幅された放射を受け取るため、太陽フレアの活動が激化し続けます。子供達やペット達はさらに強烈な水準でこうした事態を感じ、そのためこうした期間の間は、子供達やペット達にこころを落ちつかせる幾つかの追加の配慮を与えることを忘れないでください。

わたしは、6月24日にわたし達は‘再起動’された、と感じましたが、そう伝えることはわたしが新しい枠組みが設定された様子を表現する最良の方法だと思います。その構造が構築され、今わたし達はそれを備え付けることに着手します。もしも皆さんがどこから始めたら良いのか多少の困惑と不安を感じているのなら、ただどちらの方向へでも一歩踏み出してください。すべてのピースは所定の位置に在り、わたし達はわたし達のその躊躇いを克服して、わたし達になろうとしているものとわたし達の天稟を利用しようとしている方法を決断する、その過程を始めることが必要になります。現時点において、方向性よりも前進することが重要であり、正しい選択をしようと努力することよりも、意思が力強い選択になります。わたし達はそれを超えているところであり、わたし達が決断するあらゆる物事は心配無用です。わたし達は今、どのような悪い選択も行うことはできません。さらに巨大な自己強化と自己表現に向かうわたし達の前進と共に、わ

たし達はその数々のエネルギーが拡大して、まさに今それを必要としている世界の上にさらに多くの光を発散することを許し始めています。

そして7月に、わたし達は水星の逆行（日本時間7月15日11時25分から）を経験し、それはわたしの感じでは、他の場合よりも破壊力は少なくなり、一息付いてわたし達の次の前進を計画するひとつの機会になるでしょう。何ヶ月も逆行してきた惑星は今、順行に転じていて、わたし達に必要なとするエネルギー的な支援さえ与え始めています。わたし達の使命は、わたし達の生活から始めて、そうなることを望むような新しい地球を創造し始めることなので、今月は、わたし達が利用することが必要になる多くの創造的なエネルギーを経験します。またわたし達は、他の誰を、どのようにして、どれくらい癒し、わたし達のエネルギーを何処に向けるかを指示されているところです。

7月は、さらに多く世界の古い構造が消え失せるように見えることになりましたが、それは良いことであり、今はそれが過ぎ行く時です。皆さんは多くの悲運で沈鬱な予言を確認するかもしれませんが、皆さんの優れた判断力を用いて、皆さんにとって正しいことと真実なもの、そしてそうではないものを認識してください。わたし達は、世界が破壊されることはないことを認識していますが、しかしそれは新聞の売り上げを上げることはなく、あるいはユーチューブのビデオが活躍することもあります。今わたし達が意識を集中する必要があるものは、わたし達のエネルギーと意思を最も巨大で高いわたし達の天から授かった才能の表現に導くことだけです。何故なら、この意向ができるだけ円滑に進むことを確実にする際に、わたし達ひとりひとりが重要な役割を演じるからです。

皆さんは過去数週間の間、‘失われた’時や、かなり忘れっぽくなった経験をしましたか？ わたしは、わたし達が幾つかの次元間の飛躍をし始めたと考えています。何故なら、新しいポータルが開いているからです。現在という瞬間は、浮き足立ってしまって、皆さんが意識を集中し続けて留まる場所を忘れることは、簡単なことです。他の数々の次元を旅しても大丈夫ですが、ただ皆さんの物質的な身体は3次元にあることを忘れないでください。皆さん自身を大地に根付かせるためには意識的な呼吸が最良の方法であり、そのため皆さんのここでの結びつきを維持するためにそれを利用してください。そうでない場合、皆さんは道に迷うことになるでしょう。

今、そして今後数ヶ月の間、わたし達はひとつの両極化が起ることを確認することにな

るでしょう。何故なら、あらゆる人が自分達の霊的な旅の上で、すべて呑むかすべて排除するかという選択をしなければならず、これ以上日和見はできなくなるからです。間違った選択は存在しませんが、しかしひとつの選択を行うことが必要になります。今まで自分達の人生を創り出す方法について躊躇ってきた人々にとって、今はその選択を始める時です。わたし達がわたし達の力に完全に踏み込んで、私たち自身でわたし達のありのままの姿、根源との共同創造の相互関係を経験している神聖なる霊的な存在という姿を承認し始めることを除いて、新しい地球はどのような指導を携えて現れることはありません。

わたし達は、もはや世界に対する光になるためにそれほど根を詰める必要はありません。わたし達は‘その場に存在し、それを行って’きました。そして今、わたし達は第2の局面の中に入っています。それは、‘わたし達はどうすれば幸せな光の活動家になることができるのか’という局面です！ わたし達はすべて、懸命に努力することに疲れていて、わたし達はもう一度遊び、寛ぎ、楽しみを経験し、わたし達の喜びを見つけ出し、わたし達を幸せにすることをを行う方法を学ぶ必要があります。わたし達の治癒者の役割を諦めることは多少つらいかもしれませんが、しかしわたし達は、他の人々や、力強く陽気な新しい地球の共同創造者を癒すために懸命に努力している治癒者になることはできません。わたしは、何らかの遊びや喜びの方に一票を入れます。わたし達はすべてとても根を詰めて努力してきました。

そして最後に、わたし達は、もはやここに存在する必要は無いと決断したより一層多くの人々を確認することになるでしょう。そしてそれは、彼らの選択です。さらに多くの人々が突然の心臓麻痺や心臓発作で死に、眠りに就いて目覚めない話を耳にしても、驚かないでください。一部の人々にとって、わたし達の霊的な進化のこの時点に達することが、彼らが行うことが必要になるすべてでした。わたしも過度に懸命に、過度に長く努力してきて、この物語の終わりを理解できませんでした。皆さんが皆さんの次の段階になるように望むものに対して、そしてこの大幅に創造的なエネルギーが皆さんの出発を支援し、皆さんが出発するためにどのような障害も経験しないように皆さんがある程度力強い意思で決断する限り、素晴らしい月になろうとしています。あらゆる物事を選択してください。今、そのすべてが可能です。

素晴らしい月を過ごしてください。

Copyright (c) 2012 by Jennifer Hoffman. All rights reserved. You may quote, translate, reprint or refer to this message if you mention the author name and include a working link to <http://enlighteninglife.com>

<http://lightworkers.org/channeling/162779/energies-july-2012>

2012年10月のエネルギー

The Energies of October 2012

1 October 2012 - 1:15pm

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Monday, 1 October, 2012

わたし達は、期待されている2012年12月21日に近付いています。しかし、わたし達が本当に良く考える必要がある日付は、12月22日です。何故なら、生命、地球、宇宙は、すべてが続いて行くことになるからです。問題は、わたし達がそれを何処に向かって進ませ、わたし達が何を行うことを望むのか、ということです。わたし達が今、わたし達の日々の旅に意識を集中することが、今まで以上に重要になっています。何故なら、それぞれの歩み、選択、学び、そして経験毎に、わたし達はわたし達の次元上昇の道筋全体の原動力を移行し続けているからです。そして10月はわたし達に、わたし達が今まで学んできたことを行動に写し始めるように促す、重要なエネルギーをもたらします。実際に、今月の鍵となる言葉は、‘再要求’と、‘再目的化’です。

10月には、わたし達がエネルギーを再要求し、再目的化する数々の機会を提供する、幾つかの主要な出来事があります。最初は、2009年10月以降続いていた天秤座から蠍座への、土星の移動です（註：10月6日）。これはまた、前回の1982年12月の土星の天秤座から蠍座への変化から、わたし達をその周期の一巡に連れて行きます。その時に起った意思決定あるいは選択、機会または出来事が、今回も繰り返されるのでしょうか？天秤座の土星は、まさにわたし達の個人的および集団的な現実性がどれほど多く安定の喪失が許されていたかを、明らかにします。次の3年の間に、わたし達は内的にわたし達自身を回復させることができる場所に気付くために、内面に向かうことができます。そのためわたし達は、さらに安定して力を与えられて場所から、世界を直視します。わたし達は、世界の中で今起っていることから学び続けています。その世界は、もしも内

的な根源を持っていないとすれば、外部の力がひとつの幻影として存在します。またわたし達は、10月18日に彗星がその陰に入り、11月の逆行の準備をする状態を経験します。そしてわたし達は、天王星と冥王星のスクウェアの継続的な影響を経験します。その影響力は、たとえわたし達が本当にそれを確認することを望んでいないとしても、わたし達の最も高い目的と同調しない、あるいは一致しない、どのようなものも振るい落とします。わたし達の傷、不安感、不均衡、結び付きの誤り、そして怖れのすべては、解き放つためにそれ自体を明らかにし続けています。それを手放すことを決断してください。何故なら、それはひとつの巨大なエネルギーの流出であり、それが皆さんのエネルギー水準と皆さんが新しいエネルギーを取り込む方法に影響を及ぼすからです。

それが起ったのが2分前か12年前にかかわらず、あらゆる心的外傷をもたらす状況はわたし達のエネルギーと光の断片を保有し、そしてわたし達は、意図せずに、そして気付かずに、こうしてつながりをエネルギー的に維持しています。その時わたし達のエネルギーは、集中力を失い、不安定だと感じます。何故なら、わたし達のエネルギーのほとんどが遠い過去の数々の出来事に釘付けになっている状態で、わたし達はわたし達の現在の旅に意識を集中することができないからです。新しいエネルギーの取り込みも、またこうした過去の心的外傷に向かって漏れ出します。そのためその状態は、皆さんがエネルギーの周波数の中でひとつの移行を経験することを妨げます。その理由は、皆さんが完全に新しい周波数と完全に一体になっていない状態で、皆さんの散漫なエネルギーの数々の部分に漏れ出すからです。わたし達がわたし達のエネルギーを再要求する時、わたし達は、わたし達がもはや経験することを望まない数々の現実性を意識続けてきた、そういった光とエネルギーの断片を呼び戻します。わたし達は、わたし達は異なる数々の選択をする準備が整っているとわたし達が決断する瞬間に、このエネルギーを再目的化します。

エネルギーの再目的化は、単純に、わたし達が過去に経験した異なる目的の文脈の内部で、わたし達がそれを利用することを意味します。もしもわたし達の以前の目的が癒すことだったとすれば、次にわたし達の新しい目的は、わたし達の癒しを実行に移すことです。癒しの周期の中で、わたし達の癒しを続けながら決して前進しない状態になって行き詰ることは、簡単なことです。わたし達は今まで、これほど多くの物事を学び、一掃し、癒し、そして解き放ってきました。今は、そのエネルギーを再目的化して、癒しを超えたわたし達の人生について考え始める時です。今は、力強い意思を定める時です。何故ならわたし達は、それを明らかにするために必要なあらゆる物事を手にして

いるからです。わたし達を制限できる唯一のものといっても、わたし達の過去の心的外傷に向けて漏れ出しているそのエネルギーから、わたし達意思を支援するためのわたし達のすべてのエネルギーを手に行っている訳ではありません。一度わたし達がそれを一掃してしまえば、わたし達は自由に前進を続けることができます。

わたし達の熟達性の道筋は、わたし達の100%のエネルギーを要求します。わたし達は10月に入って行く時、皆さんがエネルギーを漏らす可能性があるあらゆる領域、後悔、断定的判断、怖れ、自己愛の欠如、怒りまたは批判に属するあらゆる場所に対して、注意を払ってください。皆さんはそれぞれのそういった場所にエネルギーを漏らし続けていることを忘れず、皆さんがそのエネルギーをこの瞬間に皆さんの人生を完全に強化するために利用できるように、皆さんのエネルギーを再要求してください。そして皆さんが皆さんのエネルギーを再要求する時、それを再目的化し、そのための新しい意思を定めることもまた、忘れないでください。それが、皆さんの夢を強化し、皆さんの至高の善、最も巨大なエネルギーの表現に対する皆さんの魂の望みを、そして皆さんの地上の天国の中で歓びの状態になることを、支援するものです。

Copyright (c) 2012 by Jennifer Hoffman. All rights reserved. You may quote, translate, reprint or refer to this message if you mention the author name and include a working link to <http://enlighteninglife.com>

<http://lightworkers.org/channeling/168596/energies-october-2012>

1月のエネルギー

The Energies of January

7 January 2013 - 2:25pm

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

The Energies of January

Published January 6, 2013 | By Administrator

明けましておめでとう！ わたしは、今年は素晴らしい年になり、わたし達はついに数十年の間行ってきた努力の結果を確認するようになると確信します。それでも、1月に余りにも数多くの変化を期待しないでください。今月、わたし達はこれから訪れるものための基礎を設定し続けます。今月は、意図、安定、熟慮、調整、そして統合の月です。わたし達は、わたし達の道筋の数々の境界線を創り出しているところです。行動と運動は、後で訪れることになるでしょう。車輪が回り始め、わたし達を制限し続けてきたものから抜け出すとわたし達が考える瞬間にわたし達は直ぐに出走ゲートから飛び出したいとはいっても、しかしそれは、皆さんが行きたい場所、あるいはそこに到着するための方法や車の中に出発するために十分なガソリンがあるかどうかを認識せずに、旅行をするようなものです。

1月のエネルギーは、過去3ヶ月間の活動の後を受けて、比較的静かに感じるようになるでしょう。天王星と冥王星の90度、11月と12月の活動の中の蝕と共に、わたし達は再編のためのある程度の時間が必要であり、わたし達が1月に見付け出すことになるものが、その時間です。何も起っていないように感じるよりも、むしろそれは、水面を通過するアヒルの滑走を注目するようなものです。水面上では、アヒル達はただ水の上に浮かんでいるだけのように見えますが、しかし水面下では、その小さな足が高速で漕ぎ回っています。今現在は表面的には静かに見えているためそう感じますが、しかしその下では、わたし達すべてのために多くの物事が起り続けています。

今は、わたし達の人生の中でわたし達が今存在する場所に目を向け始めながら、わたし達がここでしたことについて真剣に考える時です。わたし達は何に意識を集中しているのでしょうか、わたし達が存在してきた場所なのか、あるいはわたし達がこれから向かう場所でしょうか？ わたし達のエネルギーは何処を流れているのでしょうか、過去でしょうか、それとも現在という瞬間でしょうか？ わたし達はどのようにエネルギーを動かし続けているのでしょうか、意図を通して、それとも希望的観測を通してでしょうか？ 意図は、ひとつの意識的で方向性を伴う強力な集中力であり、その上でわたし達はわたし達の人生を明らかにすることを望みます。わたし達は希望的観測で、物事はすべて上手く行くだらうと希望しますが、しかし手の施しようがない、無力で不安定だ、と感じます。わたし達は力強く神聖なる存在であり、その人間の経験は、わたし達自身をエネルギーの熟達者達として認識するわたし達の能力のひとつの鏡です。わたし達はエネルギーを動かすことはできますが、しかしわたし達は、わたし達が望む方向にそれが動くように意図を定めることが必要です。そしてわたし達は、わたし達のエネルギーの割当量を考慮することが必要です

わたし達ひとりひとりが、わたし達がわたし達の現実性で創り出すエネルギーの量を決定する、ひとつのエネルギーの割当量を持ちます。わたし達可以使用できるエネルギー量は、その供給は無限とはいっても、わたし達が存在する場所、あるいはわたし達が意識を向ける場所に左右されます。それがどのようなものであり、それが今週の問題なのか来週の約束なのか、過去に由来する後悔なのか未来についての怖れなのか、それはわたし達が現在いる場所であり、またそれは、わたし達のエネルギーが向かおうとしている場所です。そしてわたし達のエネルギーが、意識の収集、つまり意図を持たずに、数多くの方向に向かっている時、わたし達のエネルギーの割当量は、急激に枯渇します。

わたし達は、わたし達の問題に多くのエネルギーを投入し、わたし達の解決策にはほとんどエネルギーを向けない傾向があります。わたし達は、狂人のような複数同時処理を行い（そしてわたしはこの件では後ろめたい気持ちですが）、一度にひとつのことだけを行うこと、わたし達が行うことを楽しむそういった物事に意識を集中することは、稀です。意図がその答えです。何故なら意図が、レーザーの収束度を持つひとつの目標を創り出すからです。わたし達が、歓び、穏やかさ、豊かさ、愛のようなわたし達が望む物事のための強力な意図を定める時、わたし達のエネルギーの割当量は拡大して、わたし達の人生の中でそういった物事を創り出します。何故なら、これが、わたし達が意識

を集中する場所であり、わたし達が存在する場所になるからです。しかし、もしもわたし達の意識の焦点が心配、怖れ、疑い、そして限界に向いているなら、わたし達はその瞬間の中に存在せず、過去について心配しているため、わたし達のエネルギーの割当量は収縮します。エネルギーは現在の中で強力に働きます。過去にエネルギーはありません。

先月、あるいは昨年に行ったことは問題ではありません。今は、わたし達が取り組まなければならない瞬間であり、すべての変化は現在という瞬間の中で始まります。今月を、意図を定め、皆さんが皆さんのエネルギーが向かうことを望む場所のための境界線を定め、過去の心配を解き放ち（それはまだ起っていないため、皆さんが現在何も心配することはできません）、皆さんのエネルギーの割当量を限定する疑いや怖れから皆さん自身を自由にする月にしてください。皆さんのエネルギーの割当量はその真の無限の状態に向けて拡大している姿を思い描いてください。もしも皆さんが現在から皆さんの人生を生き、そしてエネルギーはいつも皆さんに向かって流れ続け、そして皆さんから離れて行くことを忘れないなら、皆さんは、任意の問題を解決し、皆さんの人生の任意の側面を変え、皆さんが意図する分だけ力強くなるために必要とするすべてのエネルギーを所有します。

皆さんは、皆さんが受け取っているエネルギーをどのように使おうとしていますか？そして皆さんは、皆さんのエネルギーで何を強化しようとしていますか？皆さんは刻一刻と前進しているため、皆さんが現在いる場所に注意を払ってください。皆さんのエネルギーを利用して、心配した考えを利用せず、皆さんの人生を変え、そして愛、穏やかさ、歓び、豊かさ、そして皆さんが皆さん自身のために創り出すことを望む奇跡的な現実性を、展開してください。素晴らしい月にしてください。

Copyright (c)2013 by Jennifer Hoffman. All rights reserved. You may quote, copy, translate or link to this article as long as you mention the author name and include a working link back to this website.<http://enlighteninglife.com/>

<http://lightworkers.org/channeling/174548/energies-january>

根源の意思を皆さんの現実性に招き寄せる

Invite Source's Will Into Your Reality

19 February 2013 - 9:04am

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Monday, 18 February, 2013

数多くの悠久の時を貫いて、そして数多くの生涯の内部で、根源は3次元の範囲で起ることを支配するか任されているため、根源の特質は人類よりも偉大である、と誤って伝えられてきました。この根源と人間の真の特質の誤用は、すべての人類が、その力と特質とその地球上の旅の目的を、大幅に過小評価することを許してきました。そのため、“御ころが行われますように”という成句もまた誤用であり、実際にはひとつの再結合の祈りであり、それは人間の脆さ、弱さ、無力さ、あるいは神の面前で服従の承認ではありません。

意志には、それぞれの選択に利用できる2つの側面があります。それは自我の意志と、神性つまり根源の意志であり、その両方が皆さんの一部です。皆さんが自我から選択する時、皆さんはその意志を必要とします。皆さんが皆さんの神性から選択する時、皆さんは皆さんの神聖なる根源との相互関係という意志を活性化します。これは、根源の許可を求めながらひとつの選択をすることではなく、根源を招きながらその選択に参加することであり、そのため皆さんは最も高い可能性の周波数から、無限の知識から、そして最も大きな可能性から、行動しています。皆さんは、人生のどのような側面においても、根源からの承認が必要ではありません。何故なら、ひとりひとりの皆さんが、神聖なる光のひとつの閃光としてここに存在しながら、癒し、次元上昇、そして進化に従事しているからです。皆さんは、ひとりの光の特使であり、その目的は、世界に光をもたらすことです。そのため、光は光自体を神性として認識し、その神聖なる意志を表現します。

“御ころが行われますように”とは、皆さんのころと精神を広げてきた根源に対する皆さんの確認方法であり、そのため根源は、皆さんの経験に入り、さらに高いエネルギー、視点、そして認識の水準を皆さんと共有することができます。この成句で、皆さんは実際に、地球上の天国のためのひとつの空間を創り出しています。

“御ころ”は、神がその状況に対する追加の当事者であることを意味しているのではなく、また皆さんが脇に退いて、皆さんが参加することなく神が機能することを許すことでもありません。これは皆さんを召使いにして、また選択肢も力もなく、神聖なる命令にしたがって反応しなければならない人間にしてしまいます。これは、自由意志の法則の侵害です。皆さんは人生の中で、人類、地球、そして宇宙と共に、次元上昇と皆さんのころの進化を先導する間に、数々の命令に従いながら、召使いと主人の両方になることはできません。それは、皆さんが皆さんの力を放棄して、根源がそれを引き受けることを意味しません。‘御ころが行われますように’という成句は、その瞬間の皆さんの物質的な現実性の中で、神の光が輝きになることを皆さんが積極的に許すことを承認します。皆さんはころを広げて、神性が皆さんとその経験を共有することを許します。皆さんの自我の意志を通した創造者としての皆さんの代わりに、皆さんは共同創造者と神聖なる意思としての根源と、この瞬間を経験する選択をしているところです。

“行われますように”とは、神聖なる意思の完璧さの中で、神聖なるタイミングで、努力を要しない優雅さと優しさで、そして皆さんの最良最善の状態の流れの中で、皆さんの現実性が展開することを、皆さんが積極的に許すことを示します。この美しい瞬間の中で、皆さんは、最善最良の結果と共鳴し、その結果を創り出すことができ、そしてその状況が、その神聖なる完璧さに向けて、皆さんの人間の認識を拡大します。皆さんは、その3次元に属するすべての限界と 皆さんの神性を認めそれを表明すること加えて、皆さんの自我と意志の内部に空間を創り出すことによって、既に根源との共同創造者になっています。そしてこの瞬間に、再結合と次元上昇という皆さんの人生の目的は達成され、そして皆さんは既に地上の天国を創り出しています。

<http://enlighteninglife.com>

<http://lightworkers.org/channeling/177338/invite-source-s-will-your-reality>

3月のエネルギー

The Energies Of March

4 March 2013 - 8:53am

ジェニファー・ホフマン経由

Channeler: Jennifer Hoffman

Monday, 04 March 2013

カソリックの法王の辞任、英国の女王の入院、そして隔離状態の合衆国政府で始まる月は、何れにしても、興味深い月になることを約束します。それは3月の最初の3日間で起り、そしてそれは長い月になろうとしています。1月に、わたし達は2012年以降のエネルギーに適応して、疲れ、そして少し幻滅を感じ、失望しました。2月に、わたし達は、わたし達の魂の傷、カルマの周期、協力者、信念、そして精神的な動揺を含めた、わたし達を制限してきたすべての障害に気付きました。わたし達はひとつの物事を対処した後に別の物事を対処したため、それはきつい月でした。そして今、わたし達は3月を迎え、そしてそれは間違いなく、狂気と騒乱、そして多くの真実、洞察、確証の寄せ集めになるでしょう。またわたし達は、1年の中で最も強力な日付、3次元の終わりの到来を告げる、3月の22日を経験します（支えているエネルギーの中で、3次元が終わることになるでしょう）。その展開で、わたし達は祝杯を挙げているでしょう。この2013年の3月22日から24日にかけて、ホット・スプリングスで首脳会議が開催されます。わたしはまた、皆さんもそこにいることができることを望みます。この時点で、それについて多くを学んでください。

今、今月に向けて、わたしは3月22日の昼夜平分時が3次元の終わりだと書いてきましたが、それは、3次元の両極性と分離が終わることを意味します。わたし達は依然として3次元に存在することになりますが、しかし多数の次元とポータルに簡単に接近するようになるでしょう。その数々の覆いは消え去り、今わたし達はそれをすべてを確認し、

わたし達がわたし達自身に強いるもの以外に数々の制約を持たずに、そうなることができます。ローマ法王と英国の女王は、それぞれ3次元の男性と女性の両極性を象徴します。そして入院に先立って、女王エリザベス2世は、国家予算から彼女を排除することを考えている英国政府によって、会計監査を受け続けていることが報じられました。大英帝国がローマ帝国のひとつの延長であること（ロンディニウム、今のロンドンは、ひとつの主要なローマの首都だった）、そして女王が世界の土地の1/6を所有すること（その通り、それは事実です）を考慮すると、その含む所は膨大なものになります。そして法王は辞任することはなく、最後の辞任は600年以上前に起りました。偶然は存在せず、特に今は偶然ではありません。

2013年の予測の中で、皆さんはそれをここで読むことができますが、わたしは、2013年は神聖なる力と真実の年だ、と書きました。真実に向かう扉は今月に開き始めることになり、そしてそれは、おそらくとても素敵なものにはならないでしょう。自分達が自分達の真実の土台にしてきたその基盤がどれほど不安定なものだったかを学ぶ時、数多くの人々が怒り、怯え、困惑し、そして途方に暮れることになるでしょう。3次元は、閉じている蓮の花のように、静かに開くことはないでしょう。3次元ははそれ自体で、貪婪、権力、そしてそれを維持してきた統治と支配の重さの下で、崩壊を続けています。この枠組みに力を与えるこれ以上のエネルギーは存在せず、そのため、それは消え失せているところです。それが崩れ落ちる時、わたし達は、自己強化と数々の意思というわたし達の新しい枠組みで、結び付き（そしてそのように平等な）、愛、平和と喜び、そしてわたし達の個人的な枠組みとして、わたし達自身のこの状態との調整というひとつの基礎の上に築き上げたひとつの世界のために、準備を整える必要があります。今月は、それを始める素晴らしい月です。何故なら、3次元の枠組みの崩壊が日々勢いを増し続けているからです。あらゆる物事はいつも神聖なる秩序の中に存在するため、どうか怖れに足を踏み入れないでください。

3月は、わたし達の神聖なる力と統合させる月ですが、しかしわたし達はここで、非常に慎重に歩んで行くことが必要になります。権力の古い数々の型は、誰かまたは何かに対して“権力を行使する”、あるいは誰かまたは何かから“権力を掌握する”という原理の上に、築き上げられました。3次元の権力の枠組みは、ひとつの“力の吸血鬼”であり、他の人々の力を食い物にします。神聖なる力は、内面から現れる高められたひとつの概念であり、わたし達の根源との結び付きを通して強化された、わたし達の神の光の表現です。それは根源との結びつきがなければ存在することができず、そして与えることと

受け取ることの安定の範囲で拡大されます。わたし達は、他の誰かからその力を奪い取ること、あるいはわたし達からその力を奪い取るようにさせることは、できません。もしもわたし達はその力を利用しないなら、わたし達はその準備を整えるまで、その力は休眠状態になります。

しかしわたし達は、ひとりの暴君を別の暴君に交換することはできません。神聖なる力はわたし達を世話することはなく、それはわたし達を支えます。神聖なる力は、わたし達の力の約束と引き換えにわたし達を養うことはなく、それはわたし達がわたし達自身の自己強化を通してわたし達自身を養う時に、わたし達を育みます。神聖なる力は、無条件の愛でわたし達を祝福しますが、しかしそれは、もしもわたし達がそれを選択するのなら、わたし達がわたし達自身を傷つけることを止めることはないでしょう。神聖なる力は、駆けつけて“悪い”奴等に対処しようとするのではなく、しかしそれは、歓び、豊かさ、愛、そして世界の中の穏やかさに対するわたし達の意図を支えることになるでしょう。そのすべてが、3次元の枠組みの崩壊の中で、さらにしっかりと支えることになるでしょう。

3月に、わたし達は大きな一服の真実を手にするようになるでしょう。それは時に個人的にも地球規模でも両方で苦い薬になる可能性があります。そしてわたし達は、わたし達の神聖なる力を試してみる数々の機会を持つことになるでしょう。3次元の枠組みが崩壊するため、それは、わたし達が確認して世界の中に存在することを望むものに対するわたし達の意図であり、その意図が、“古い”世界から新しい世界への移行をより秩序ある状態で支援することになるでしょう。否定的な物事に意識を集中することを避けてください。何故なら、わたし達がひとつの異なる次元領域からそれを観察する時だけ、わたし達は否定性を自覚することができるからです。それは祝祭のためのひとつの理由であり、涙や怖れのためではありません。またわたし達は、次の5月の天王星と冥王星の90度の形成に向けて加速し続けていて、それが今月の牡羊座での多数の天体の集中状態で強化されることになるでしょう（牡牛座のすべての皆さんは一部の活動の準備が整っています）。わたし達は、今までわたし達の暗い霊的な地下室の中の最後の2ヶ月を過ごしてきて、今わたし達は、新しい数々の意図、新しい数々の可能性、そして新しいエネルギーで充電を終えて、強化された活動を選択することができます。

3月22日の昼夜平分時は1年の中で最も強力な日のひとつであり、正式に3次元の終焉を示します。それはひとつの大きな爆発音とともに起るかもしれず、また起らないかもし

れませんが、ただ皆さんの周りで進む事態に注意を払い、反応するよりもむしろ応答して、超然としていてください。そして皆さんの人生の中で最も重要なことは、皆さんの力の源泉は、皆さんから取り除かれることは決してあり得ない、という事実であることを、忘れないでください。皆さん自身に向けて愛に溢れた状態になり、大天使ウリエルからの贈り物である、わたし達のお気に入りの確言を思い出してください。

わたしは神の力によって導かれ、結び付けられ、安全であり、そしてすべての方法とすべての物事の中で護られています。

すばらしい月をお過ごしください。

Have a wonderful month.

Copyright (c) 2013 by Jennifer Hoffman. All rights reserved. You may translate, quote, copy or link to this article, in its entirety, as long as you include the author's name and a working link back to this website.

www.enlighteninglife.com

<http://lightworkers.org/channeling/178095/energies-march>

2014年5月のエネルギー

The Energies of May 2014

ジェニファー・ホフマン経由

Through Jenifer Hoffman

もしも皆さんが既に4月を通過して今も依然として立って呼吸をしているなら、おめでとうと伝えます。今、わたし達はそういった数々のエネルギーを通して前進してきたため（そしてそれはとても強力なものでした）、わたし達は、5月に始まっている、そのエネルギーと同調してそれを実行に移すためのひとつの機会を手にします。その変容の過程は、決して一足飛びに完了しません。それは、解き放ち、受け止めて、同調し、そして統合する、ひとつの旅です。わたし達は古い物事を解き放って、新しい何かのための余地を作ります。わたし達が新しい意図を創り出す時、わたし達はわたし達の配慮を移します。もはや古い物事がわたし達に役立たない時に、わたし達は新しい数々のエネルギーを統合します。そしてこれが、進化と次元上昇というひとつの継続的な螺旋です。もしもわたし達が、一度4月が過ぎ去ってしまえば物事は通常に戻るだろうと、考えたとすれば、わたし達は部分的にそこにいます。しかし今までその旅はひとつの大きな迂回路を取ってきて、そしてもはや現状維持は当てはまりません。既にあらゆる物事が巻き込まれていて、今わたし達はそれがすべて適合する場所を決めることが必要になります。

4月はとても高いエネルギーのひと月でした。そしてわたし達は5月に、そういったエネルギーの実際の適用を始めることができます。この別の方法に目を向けるために、もしも4月の起ったことが皆さんに皆さんの情緒、精神、そして霊の押し入れの片付けをさせたとすれば、その結果皆さんは5月に、それがなくても生きることができることを皆さんが認識して、もはや望まないかもはや必要ではないそういった物事を差し引いたあらゆる物事を、その押し入れに戻すことに着手します。そういった物事は何でしょうか？ 今月の中で皆さんの人生に対する皆さんの意図に役立たないあらゆる物事です。皆さんが今望むものとの関連で、皆さん自身、皆さんの次の段階、そして皆さんの未来に対する皆さんの展望と一致しない、あらゆる物事です。皆さんに与えないか、皆さんから奪うあらゆる物事です。皆さんを悲しませ、不幸せにして、無力さまたは満たされていないと感じる、あらゆる物事です。5月に、わたし達は価値ある視点から、人生に目を向けます。

4月29日の牡牛座での日蝕が、わたし達が4月に経験したその変革に新たなひとつの要素を加えます。わたし達が大きく入り、わたし達の生活をもう一度一緒に元の場所に戻す前に、今は価値観の見直しを行う時です。わたし達はかなり頻繁に、他の人々がわたし達について考える物事

のひとつの尺度として、価値観について考えます。もしも他の人々がわたし達を好きなら、その結果わたし達は、価値が高く、評価が高いと感じます。そしてもしも他の人々がそう考えないなら、わたし達は、わたし達が壊れているか間違っていると考えます。わたし達は、他の人々がわたし達を受け取り把握する方法に基づいて、そしてわたし達はその人々に提示するものを他の人々が評価するかどうかに基づいて、わたし達自身を判断します。しかし価値観がそういったひとつの主観的な物事である理由は、わたし達はわたし達に有意義な物事を評価するからです。例えば、もしも皆さんが啓発的な人生というラジオ番組を聴いたことがあるなら、わたしはひとつの価値観の具体例として、頻繁にキャンプ生活を使います。わたしはキャンプ生活が好きではなく、そしてもしも誰かがわたしにキャンプを行うように求めるとしても、その人がそれはどれほど素晴らしいと考えたかどうかにかかわらず、キャンプの旅に出掛けようとは思いません。何故なら、わたしはキャンプ生活を評価しないからです。キャンプ生活は、わたしの価値体系の中ではひとつの位置を占めません。浜辺または山々へ向かうひとつの素晴らしい休暇、ひとつの素晴らしいホテルに滞在して、素晴らしいレストランで食事をすること、わたしにとってそのすべてが価値あることです。テントの中で眠ることは、そうではありません。皆さんは何を高く評価しますか？ 価値観や価値ある物事が皆さんに意味するものは何でしょうか？

価値観は、皆さんにとって重要なものの範囲を超えます。価値観は、皆さんの人生の中で意味を持つものを、あるいは皆さんが意味を与えるものを、描写します。皆さんは、愛、穏やかさ、そして歓びを評価しますか？ 皆さんは皆さんの人生の中で人々に尊敬され高く評価されることを評価しますか？ 皆さんは、皆さんが大好きな意義深い仕事をするのを、あるいは、エネルギー的に自覚できない人々の支援とその類似性を経験するひとつの場所の中で生きることを、評価しますか？ もしも皆さんが今まで長い間そういった物事について考えてこなかったとすれば、あるいは、皆さんが行うことができるかあるいは皆さんの人生の中でこの種の価値観を持つ価値があると感じなかったという理由からもしも皆さんが今までそれを脇に押しやっていたとすれば、5月は皆さんのためにそういった数々の問題点をもたらすことになるでしょう。

皆さんは、他の人々が皆さんを評価するように要求することはできませんが、しかし皆さんは、皆さん自身を評価することから始めることができます。今後それが、皆さんの自己評価の水準に対応するあらゆる物事を引き寄せるためのエネルギーを整えることになるでしょう。これは、皆さんを評価することができない人々や数々の状況が、今後皆さんの人生から退出することを意味するかもしれません。またそれは、皆さんの価値観と同調することができる物事がこれから入り込むことを意味します。回転扉の記事を思い出してください。出て行く物事が入り込んでいる物事のための余地を作り、そしてもしもわたし達が数々の強力な方法でわたし達の意図を用いるなら、その過程は途切れのないものになることができます。

話が変わりますが、皆さんは5月にひとつの小さな行き詰りを感じるかもしれません（あるいは、もしもこれが過去数カ月の間皆さんが感じてきた姿だとすれば、行き詰まりを感じ続けます）。

何故なら、火星が（ようやく）順行に向かう間、5月のほとんどの間、また火星は蝕の度数の近くに留まるからです。その蝕に対する角度はインジャンクション（150度）と呼ばれ、それは、もしも皆さんが占星学の基礎クラスを履修したことがあるなら、ご存知のように、ひとつの居心地の悪い角度であり、ひとつの丸い穴の中に四角い杭を置こうとしているようなものです。その杭が一致するためには、何かに移行しなければならず、わたし達は違う杭を使用するか、違う穴を見付け出すことが必要になります。これは、今までわたし達が何年もの間経験している継続中の変容の過程のすべての部分であり、そしてそれは、5月に、皆さんの価値体系の基盤を創り出す方向に移行します。そのエネルギーが皆さんの人生の中で再び動いているように感じる時、それは6月から7月に起る可能性もありますが、その時点で皆さんは既に皆さんの自己評価の確立を終えていて、皆さんの新たな価値の基盤を皆さんに反射し返す人々や状況と協調して、それを統合する準備が整っているでしょう。

それは、皆さんが方向転換する度に他の何かが現れるように感じるのでしょうか？ 皆さんは、皆さんが傍観して気楽に構えることができるような‘問題無し’という合図を期待していますか？ 皆さんは、わたし達すべてがこうした物事に関する無知という幸せの中で生きて、人生がより予測可能だった‘古き良き時代’が無くて不自由でしょうか？ それは実際には予測可能ではなかったものであり、ただ心地良かっただけであり、ひとつの‘既知数’でした。わたし達は運命の道筋の上にはいました。そこでは、わたし達のカルマに従って、あらゆる物事がわたし達のために配置されました。そしてわたし達は、かなり少ない意見しか持ちませんでした。わたし達は今、創造の道筋の上において、そしてその一方で運命とカルマがひとつの道筋にあり、わたし達が選択することができる他の数多くの物事があります。それは、もしもわたし達が積極的にわたし達の快適帯から出てわたし達の不快帯に向かい、わたし達は素晴らしい価値と価値ある経験に値すると十分に信じていることができるほどわたし達自身を評価する準備が整っているかどうか、ということです。

何故なら、その意見が利用できる一方で、わたし達は依然としてそれを選択することが必要になるからです。決断することをより簡単にすることは、わたし達の快適帯は非常に不快なものになります。何故なら、わたし達の魂はわたし達に変容するように促し、その結果、わたし達が最終的に自由になることを決断する時、わたし達は制限のない潜在的な可能性と共に創造の未知なる領域に足を踏み入れるからです。これは、それを生み出すためにわたし達がここに現れた新しい枠組みであり、わたし達の使命であり、今回の生涯のための目的であり、そして未来の世代のために今後わたし達が残すことになる遺産です。今後‘古き良き時代’が戻ることを期待するよりはむしろ（何故ならそれは起ることなく、わたし達はそれが戻ることを望まないという理由から）その代わりに、わたし達が今創り出す力を持つ穏やかさ、愛、豊かさ、そして歓びに意識を集中することにしましょう。皆さんという存在である根源の完全な表現になるために、皆さんひとりひとは何をすることができますか？ それは、皆さん自身に対する、根源に対する、人類に対する、そして宇宙に対する、皆さんの贈り物です。立派で、貴重であり、高く評価されて、価値があるものとして皆さん自身を理解してください。それで皆さんは、5月のエネルギーで何をすべき

かを正確に認識することになるでしょう。

Copyright (c) 2014 by Jennifer Hoffman. All rights reserved. You may quote, copy, translate and link to this article, in its entirety, on free, non-donation based websites only, as long as you include the author name and a working link back to this website. All other uses are strictly prohibited. - See more at:

<http://enlighteninglife.com/energies-may-2014/#sthash.mFy0nZvz.dpuf>

<http://enlighteninglife.com/energies-may-2014/>

占星学情報の更新：流星群、太陽風、そして強力な満月 －8月13日

Astro-Update-: Meteors, Solar Winds & Powerful Full Moon - Aug 13

12 August 2011 - 4:10pm

ジェームズ・ティベロン経由

Channeler: Tyberron (Earth Keeper)

(posted 12 August, 2011)

ペルセウス流星群が8月13日にその絶頂期を迎えます。それは‘現実に目を向ける’時です。

今回の満月（日本時間14日午前3時57分）は、数多くの桁外れな兆候が表れています。そして地球に向って滝のように流れてくるすべてのエネルギー波動がその威力を増幅しています。太陽風、流星群、水星の逆行、そして興味深い惑星間の角度が強烈な変動性を備えた組合せを生み出しています。まさに証券市場の暴落、各国政府の手詰まり状態、英国での暴動、そして、中東で継続している諸問題に目を向けてください。それは、解放の時を表しています。

水瓶座の満月は、金星と水星と獅子座で会合している太陽と衝（180度）を形成します。水瓶座の月はしばしば反抗、荒々しさ、不合理性、そして予測不能性を表しているため、わたし達にとって安定を維持することが必要不可欠になります。それにもかかわらず、この外部の騒乱の内部にはまた、海王星と冥王星の影響下にある深い内観のための時間が存在しています（※註）。5月末に始まり6月中を経て7月の蝕に至った関係性を解消する‘家の片付け’は、依然として続いていて、その終局に達しています。関係性における誠実な明瞭性を手にするための時間が、真実を見直していて、その活動が言葉よりも雄弁に物語っています。‘受け手と与え手’、操作する者達と真っ正直な人々の公平性と不公平性の点について、真実が暴露されています。それは独自に強化されたエネルギーであり、その中で役立たない付着物が取り除かれるようになります。一方的、つまり不正な関係における‘合意’を変更してください。それは安息日の時期であり、偽

りで、不均衡で、一方的あるいは大きくなり過ぎた関係性を解消する時です。

この強烈な‘エネルギーの混在’という逆境時の希望の光が、意識が集中した内省と明瞭性のためのひとつの機会を増幅しています。この月の中の暴露の光を利用することが、以前は確認することが困難だった捕らえ難く隠された数々の側面を明白に浮き彫りにします。今は、障害となっているものを取り除く時です。

This channel is copyrighted to www.Earth-Keeper.com - Posting on websites is permitted as long as the information is not altered and credit of authorship and website is included. It may not be published in journals, magazines or print without expressed permission from Earth-Keeper. Permissions may be requested at Tyberonn@hotmail.com

※註：冥王星と金星135度、他に金星あるいは太陽と135度を形成している惑星は天王星。海王星はパラレルを含めて明確なアスペクトを形成していません。

<http://lightworkers.org/channeling/138645/astro-update-meteors-solar-winds-powerful-full-moon-aug-13>

翻訳：森のくま (2011-08-13 15:04)

コロナ質量噴出

太陽の磁気風の衝撃

- Coronal Mass Ejections -

The Impact of Solar Magnetic Winds

ジェームズ・ティベロン

By James Tyberonn

抜粋：

JULY 14: X-CLASS FLARE IN MERCURY Rx

14 July 2012 - 12:04am

修正された地球で予想される衝撃

REVISED IMPACT EARTH FORECAST:

昨日のXフレアによる地球に向けたコロナ質量噴出は、当初考えられてものよりも早い速度で進んでいる。ゴッダード宇宙気象研究所の分析者達は、それに応じて彼らの予測を改訂し、その雲の予想到達時間を、世界標準時7月14日土曜の午前9時17分（米国東部夏時間午前5時17分）に速めた。

X級のフレア！AR1520の巨大な黒点が、X1.4クラスの太陽フレアを7月12日に爆発させた。その黒点は直接地球の方を向いているため、噴出に関するあらゆる物事は、地球に対して影響力を持つものになる。ひとつには、それはわたし達の惑星に向けてコロナ質量噴出（CME）を放った。ゴッダード宇宙気象研究所の分析者達によって軌道処理が施された予測によると、コロナ質量噴出は、世界標準時7月14日9時17分（+/-7時間）に地球に到達し、強力な磁気嵐の口火を切る可能性がある。またその爆発は、極端な紫外線放射のパルス波で地球を照射し、NASAの太陽動態観測所によって記録された動画

の中で明らかにされた。

継続する紫外線のパルス波は、部分的に地球の大気の上層部をイオン化し、惑星周辺の通常の電波信号の電波を攪乱します。ノルウェー、アイルランド、そしてイタリアにある監視局は、突然の巨大な電離層の攪乱を記録しました。

その噴出によって加速された太陽の容姿の莫大な領域は、現在地球の周りに溢れた状態になっている。進行中の放射線の嵐は、NOAA宇宙気象基準で“S1”に格付けされている。

最初にこの活動を惑星の周波数の増大と関連付けて伝えたのは、グレッグ・ブレーデン博士でした。

大天使メタトロンは、既にこの主題について伝えていますが。コロナ質量噴出は、結晶構造の数々の次元に向けた、エネルギーの増大の働きの内のひとつです。

コロナ質量噴出、太陽フレアと太陽風は、電子機器や通信機器類の大混乱を創り出しますが、それは“すべてが悪く作用する”訳ではありません。まったく正反対に、もしも賢明で良識的な形而上研究者がそのオーラの領域を無傷に維持すれば、彼はこの信じ難いエネルギーを無数の有益な方法に利用することができます。

その通り、人間のオーラの領域は、信じ難いコロナ質量噴出の数々のエネルギーによって間違いなく悪影響を受ける可能性があります。電磁波と放射エネルギーは、オーラの覆いの中に亀裂分解、不均衡、そして数々の破裂を創り出す可能性があります。しかし、皆さんは、これは避けるか、最少化することができます。

電磁波は、もしも無視されたままにしておくと、‘オーラの亀裂’を創り出す可能性があります。またその不均衡は、極端な情緒の揺れ、怒りの爆発、そして不安感の高進に結び付く可能性があります。数多くの皆さんが今、これを感じているところなのかもしれません。

コロナ質量噴出は、比較的短期間であり、コロナ質量噴出を原因とするオーラの領域の破裂を最適に維持管理することによって、皆さんはオーラを急速に修復することができます。その構造を理解し、予防的な維持管理を活用することが必要になります。オーラの維持管理は、2012年以降不可欠なものになりますが、それはこうした数々のエネルギーが増大しているからです。

コロナ質量噴出の結果は、多少満月のX10に似ています。しかしその一方で、Xクラスはそれ以上のX100に相当します！ 瞑想、運動、そして不安や嫌な雰囲気が増大に対する防御のために、時間を取ってください。鉱泉浴やサウナに入ってください！ 海水に浸るか、あるいは河の流れ、あるいはセノーテ（天然の泉）に浸ってください。

コロナ質量噴出は、悪い出来事ではなく、それは実際に上方移行にとって極めて必要なことです。それは地球と同時に、わたし達のDNA、RNA、そしてマルカナ系を変換しています。それは、結晶構造の移行の触媒となる数々の手段を携えています。

...しかし、Xクラスのコロナ質量噴出は、圧倒的ではないとしても、ひとつの巨大なエネルギーであり、無視することはできないものです。こうした巨大なエネルギーが流入している間は、わたし達はオーラを特別に保護することが必要になります。何故なら、そのエネルギーはひとつのエネルギーの不均衡を、オーラの共鳴と外部地球の共鳴との間のひとつのエネルギーの差別化を、創り出すからです。オーラや情緒的な身体を無傷な状態に維持するための予防策を講じることによって、そのエネルギーは慈善的な利用のために強力な手段になることができます。

わたし達はこの現象を、特に現象化のために強力に利用することができます。何故なら、現在の占星学上の配置と水星の逆行によって、そしてそれがもたらす生命力エネルギーの増幅のおかげで、この現象は深い瞑想と意思の創造のために卓越した状況になるからです。実際にわたしたちは、こうした極端な波動の内部の‘生命力’を、‘思考の創造’のために活用することができます。

参照：メタトロンの鍵

**Ref: Metatronic Keys

<http://lightworkers.org/channeling/163354/july-14-x-class-flare-mercury-rx>

エドガー・ケイシーのアトランティスの幻視 一体性の法則とアトランティスの黄金時代

Edgar Cayce's Visions of Atlantis

The Law of One & The Golden Age of Atlantis

9 August 2012 - 6:30am

ジェームズ・ティベロン経由

Channeler: Tyberron (Earth Keeper)

Edgar Cayce's Visions of Atlantis

The Law of One & The Golden Age of Atlantis

エドガー・ケイシーは、おそらく過去150年間の最も信頼できる純粋な‘霊的な交信者達’のひとりとして評価されていると思います。彼の医療の読み取り（リーディング）と過去生と過去の文明の読み取りは、彼の機関、バージニア州バージニアビーチにある‘調査と啓発のための協会（A.R.E）’で、数百万の人々によって讃嘆され、研究されています。A.R.Eの事務局長は、高く評価されているジョン・ヴァン・アウケン氏です。彼は、エドガー・ケイシーについて25冊を超える書籍を執筆していて、アトランティス調査事業にも関与していました。彼は12-12-12の時点で主な講演者のひとりになり、‘エドガー・ケイシーのアトランティス’について話をするようになるでしょう。

エドガー・ケイシーの息子、エドガー・エヴァンス・ケイシーによると、ケイシーの2,500を上回る過去生の読み取りの内の700以上が、アトランティス時代の転生について言及しています。ケイシーは、アトランティスの黄金時代は‘一体性の法則’と呼ばれていた非常に霊的な社会によって導かれていた、と語っています。一体性の法則は、主にポセイダと呼ばれていたアトランティスの地域を基盤としていました。ケイシーの読み取りの中で述べられているように、一体性の法則は、かつて地球上で達成された中で

最も高い意識の道德規範を維持していました。アトランティスの他の集団達が愛よりも権力と物質的な探求を通して下降スパイラルの苦しみに陥り始めたにもかかわらず、‘一体性の法則’は、まさに最も高い水準の光とエネルギーで振動を続け、ひとりの創造主である神と非常に近いかそのものという状態を維持することができました。

ケイシーがアトランティスについて語っている内容は、アトランティスは非常に複雑で高度に発達した科学技術を備えながら社会的に極端に進んでいて、アトランティスの人々は、航空機、非常に独特な気球、潜水艦、エレベーター、テレビに似た放送設備、さらにコンピューターさえ持つことができた、ということです。あらゆるものに動力を与えるために、結晶質の科学技術が用いられました。一部の結晶質は、産業的な目的とエネルギー発生を目的を持ち、他の結晶質は神殿の結晶質と呼ばれ、高次共鳴のエネルギー場を創り出し、チャクラ系の基準調整を行い、そして癒し、宇宙旅行、さらに若返りのために用いられました。

産業用の結晶質は、動力源発生装置、エネルギー場の投射、光学的な農業環境の創造、超次元的な坑道の創造、物質的な物体の運動の動力源、気化蒸発を通した内部地球坑道の掘削、そして‘牽引用光線’の創造に用いられました。

‘黄金時代’と呼ばれている時代の中では、この惑星上の数多くの魂達は、まだ‘人間の身体’の中に存在しませんでした。数多くの地球外生命体達は、特にシリウス、プレアデス、そしてアルクトウルスの存在達が、光の姿で現れていました。物質的な身体の中に納まっていた人々は、極端に長い生涯を生きることができ、一部の人々は、若返りの過程を通して、10,000年程の寿命を維持していました。

アトランティスの2度目の崩壊の後、大陸は5つの島嶼に分かれてしまいました。主要な3つの島は、それぞれアーリア（最大）、オグ、そしてポセイダと呼ばれました。結束の多くが失われ、アーリアの人々はひとつの軍国主義、集団主体の統率の呪縛に陥りました。アーリアの人々は、巧妙に、そして欺瞞的に数々の科学技術の支配権を手に入れました。

ケイシーによると、アトランティスは巨大な‘創造を絶する爆発’によって破壊されました。最後の破壊は、彼らの進んだ科学技術から、アーリアの人々の集団によるポセイダの‘一体性の法則’の集団に対する強硬な対立の中で、引き起こされました。

最後の破壊は数ヶ月以上もの間続きました ... 数日や数週間の話ではなく、数ヶ月です。最終的な終焉は、紀元前10,500年前後に訪れました。

すべての読み取りは、十二分な警告が与えられたこと、そしてそれは数多くのアトランティスの人々が、実際に、最後の‘沈没’に先立って脱出できるものを上回るほどの情報だったことを示しています。一部の人々は現在の欧州やアフリカに行くことで安全を追い求め、その一方で一部の人々は南北アメリカ大陸に避難場所を見付け出しました。

ケイシーによる数多くの過去生の読み取りは‘聖書的な’専門用語で表現されていて、しばしば一見すると理解するのが極めて困難なものでしたが、本文をかなり慎重に研究し、数多く文章をひとつのジグゾーパズルのようなものとしてまとめ合わせることによって、わたし達はケイシーの多産的な情報に応じたアトランティスの歴史の全体的な‘概要’を取得することができます。

ケイシーの説明によると、最も初期のアトランティスの人々は、光の思考を投射し、同じ‘身体’の中に男性と女性が現れていた両性具有の物質的な身体を持っていた存在だったということです。純粋な白い光とエネルギーの‘振動’を投射していたこうしたアトランティスの思考形態の‘存在達’は、徐々により物質的な姿と密度を身に着け始め、完全に身勝手な活動に携わり始めました。こうした物質的に閉じ込められた思考形態の投射は、時の推移を通して、2つの集団に分離し始めました。一体性の法則に従う人々と、アーリアの人々の島を基準にしたベリアルの子孫達に従うことを選択した人々です。

一体性の法則は、依然として最も高い意識の基準を維持していて、光とエネルギーの‘まさに最も高い’水準で振動し続けることができました。そして、依然としてひとりの創造主、神に非常に近く、まさにそのものの状態を維持していました。彼らは、慈善的で愛情溢れるひとつの社会であり、慈悲深く、穏やかで、育成的な特徴と側面を備えていました。

一体性の法則は、完全に穏やかで、絶対的に非暴力的であり、そしてアーリアの集団の狡猾で隠蔽的な政治的な陰謀に対して多少の脆弱性を持った、ひとつの社会でした。ある程度攻撃的ではなく、一体性の法則によって維持されていた穏やかさと誠実さに対する意識の集中がアーリアの人々によって利用されて、複雑で狡猾な欺瞞の手筈を整え

るための手段になってしまい、これでアーリアの人々は数々の結晶質を掌握することができました。アーリアの人々は、世界支配という有害な目標のために、権力の蓄積と、遺伝子操作の能力と結晶質のエネルギーを含めた進んだ科学技術の利用に、夢中になりました。彼らは、遺伝的に操作された‘奴隷労働者達’の一種族を発達させました。アーリアの一派は、世界を支配するために、科学技術を利用し始めました。ツーオイ結晶質は、他の地域で自信を創り出すために使用され、ひとつの殺人光線として利用されました。この破壊的な使用が、そのシステムを不安定にして、結晶質の衛星の主回路基板の破壊につながりました。その墜落と爆発が、そのエネルギー系統全体に及ぶ、一連の地震と爆発を創り出しました。

生き残った‘一体性の法則’のほとんどの人々は、エジプト、ボリヴィア、ユカタン、そしてアーカンソーに移住しました。数世代の間、一部の地域は比較的高い教育的な立場を維持し続け、科学技術を支えました。しかし、数々の大陸の消滅を受けて、やがてその地域は孤立と無秩序の状態に陥りました。アトランティスは、消滅しました。

一度終焉を迎えてしまうと、‘一体性の法則’の一部で‘遅すぎた’という認識が広まり、理想郷は失われました。しかし、彼らはいつか戻ってきて、決して再び馬鹿正直にならず、また騙されないことを誓いました。その復帰は2012年に起り始めています。皆さんは一体性の法則の一部だったのでしょうか？ そして皆さんは、復帰の明快な呼び掛けを感じているのでしょうか？

アトランティスはその最後の破壊の段階の中でアーリアの人々に篡奪される前、‘一体性の法則’と呼ばれた、ひとつの美しく、穏やかで、高度に靈的な母権制社会が、20,000年以上もの間、エドガー・ケイシーが‘アトランティスの黄金時代’と呼んだ稀有な調和の中で、アトランティスを統括しました。ポセイダの一体性の法則の黄金時代の年代は、惑星地球上で今まで実現された中で、最も高い愛の周波数を達成しました。それが今、再び浮上し始めています。

エドガー・ケイシーは、彼が‘一体性の法則’と呼んだ集団から、ある日、慈善的で愛情溢れるアトランティスの集団が戻ってくることになるだろう、と予言しました。

<http://lightworkers.org/channeling/165035/edgar-cayces-visions-atlantis-law-one-golden-age-atlantis>

メタトロンのリーディング

Metatron Readings

エリザベス・トラットウィン経由

Posted by Elizabeth Trutwin on October 12, 2011 at 6:01am

皆さんこんにちは！

Greetings Everybody!

わたし達はこれからの72時間、とても強烈な満月のエネルギーの中にいます。これからの2週間に、わたし達はわたし達の数々の生涯の最も潜在力を秘めた成長のためのエネルギーを経験することになるでしょう。

11.11.11の3重の日付のポータルは、新しい結晶構造の天空を形成しながら宇宙の鼓動を受け取っている幾何学的な結晶構造のグリッドの開始を特徴づけています。今は、終結に向けた大規模な戦いをしている母なるガイアを癒す時です。今は、わたし達がわたし達の過去からのすべてのカルマを一掃し、新しい地球を始めることが許される時です。今それを掌握している結晶構造の天空が、ゼロ・ポイントの5次元の中に存在するひとつの力場を創り出すことになるでしょう。

銀河の存在達の支援を受けて、この惑星の周りを90度の角度で交差している2つの楕円形のエネルギー帯域として、これからこの力場が経験されるようになるでしょう。これは、地球を永久に5次元の中に浮揚させる数々の周波数を伝える、プラチナの電気帯域と黄金の磁気帯域になるでしょう。さらに高い振動の中に存在することで、わたし達が過去6,500万年以上の間地球上で確認してこなかった潜在力が開かれます。

わたし達はポータルが開く時間として11.11.11に合流して、世界中の何百万もの人々がグリニッジ標準時11時11分を挟んだ1時間の一斉に瞑想することになるでしょう。わたし達は世界中の平和を瞑想することになるでしょう。集団意識の移行のための振

動は、今まで決して十分に大きなものではありませんでした。わたし達は中東の君主制の解体のために並んだ上空の数々の天体を確認してきました。そして今、わたし達は、ウォール・ストリートと西側の合衆国全体に対して、わたし達の自由のための叫びを伝えています。わたし達は、平和と街頭行進に対する世界中の集団的な要求を携えています。

わたし達は個性としての自己の途轍もない浄化を経験していきました。これからの30日間は、皆さんが今まで存在してきた場所と、皆さんがどうなってきたかとじっくりと考えるには素晴らしい時です。11.11.11のポータルは宇宙を開き、皆さんの真の使命を始めのように皆さんを招いています。わたし達はわたし達のさらに高い天稟を求め、わたし達の主要な教師達と共にそれを活性化することで、これを行います。

わたしはわたしがこれまで受けた支援にとっても感謝していて、何かをお返ししたいと思っています。わたしはメタトロンのリーディング（霊的な解釈）をとっても特別な価格で提供しています。メタトロンはわたしにこのような方法で奉仕することをわたしに求めてきました。何故なら、地球の進歩のために、あらゆる人々が自分達に必要な答えを手にしてその意思決定に役立てることが重要であり、それが人々を正しい道筋に導くことになるからです。どうか33ドルを寄付して、メタトロンへの質問を5つメールで送ってください。わたしは皆さんにその返事を送ることになるでしょう。わたしは今、メールが送られてくる時には、この作業を行うために他の仕事から時間を割くつもりです。どうかわたしの**btrutwin@gmail.com**宛てにメールを送ってください。

これからの30日間、世界の平和を思い描き続けてください。わたし達は、その通りになることを信じています。

内なる神を拝して

Namaste.

わたしのすべての愛と共に、ベス

All My Love, beth

<http://www.galacticroundtable.com/profiles/blogs/metatron-readings>

翻訳：森のくま (2011-10-13 20:13)

皆さんの虚構の中の一部に真実があり、皆さんの真実の中の一部に虚構がある

皆さんの虚構の中の一部に真実があり、皆さんの真実の中の一部に虚構がある

There is some Truth in your Fiction and some Fiction in your Truth

27 March 2012 - 3:58pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

There is some Truth in your Fiction and some Fiction in your Truth.

わたしが交信メッセージの中止と、わたし自身とわたしと協力している人々のためにわたしの意識を大宇宙の次元上昇に完全に集中させることを決断してから、わたしは今まで多くの調査をし続けています。

わたしは古代の知識、わたし達が現時点で持っている知識、そしてその間にあるあらゆる知識をくまなく探してきました。わたしは全貌を把握したと言っている訳ではありませんが、しかしわたしは現時点で本当に起っている多くのことに目を開かせられてきたため、日々それに近付いています。

まず、わたしは現時点で科学的に認識されているものから始めたいと思います。

わたし達はすべて、数々の預言や2012年12月21日という終わりの日について認識しています。

一部の人々は他の日付に思いを馳せているとは言っても、わたし達が認識していることに関してわたしが気付いたことが、その日に起ろうとしていることについて、わたしは説明したいと思います。

太陽フレアとそうしたフレアと結び付いた数々の異なるエネルギーの影響についてわたし達が既に説明しておいたように、最初の部分はわたし達の太陽に関係しています。

太陽は、11年の太陽風の周期を持っていて、多くの人々が、この現象は地球が形成されて以降このようになっていると伝えています。11年の頂点の時期は、数多くの人々によって太陽活動極大期と呼ばれていて、わたし達は2012年12月21日に頂点を迎えるもうひとつの太陽活動極大期に入っているところです。

また太陽は、毎年磁極の移動を経験しています。ですからそれは、2012年12月21日のためのもうひとつの追加のエネルギーの移行になります。

地球は磁場の低下を経験しているところであり、この現象は、さらに多くの太陽エネルギーが地球を通過する状態を創り出しています。地球もまた磁極の移動を経験しています。NASAによって伝えられているところによると、それは平均すると30万年の間隔でおこっていて、前回は78万年前ということです。磁極は既に著しく移動しているため、数多くの人々が、この移動は近いと考えています。

NASAによると、磁極は年間約10 kmで移動していましたが、しかし今では加速して年間40 kmになっているとのことです。

NASAはまた、2012年のシナリオの偽りを証明する頁を開いていて、奇妙なことに、その頁に一枚の写真を貼付していて、その写真の日付が2009年11月10日（11.10.09）になっています。

9、10、11、そしてその次にくるのは？12です。

この移動は、地球の周辺の領域の磁気の低下と、わたし達の惑星周辺の磁気の急騰の後に起ることになります。

そのパズルの別の部分は、天空の、つまり銀河の配置です。銀河の中心と銀河の裂け目に対する太陽の配置です。重力の引力と斥力によって、この配置は科学的にある程度の影響を持っている可能性があります。

天の川、わたし達の太陽系は円盤型をしていて、地球はこの円盤の端の北の頂点近くに位置しています。

地球は既に南に向かって動き始めていて、2012年12月21日に南端のポイントに到着する予定です。

わたし達の太陽系の黄道は、天の川の“銀河の赤道”と呼ばれている銀河の領域と交差することになります。

そのため、わたし達は銀河の赤道と交差することになり、またわたし達は銀河の中心と同調することになります。そしてこれは、さらに多くの質量が存在することを意味していて、そしてさらに多くの質量とはさらに大きな重力を意味していて、またさらに大きな重力とは、さらに多くの太陽からの影響と太陽の分裂の増大を意味しています。

同時に蝕（註：11月23日皆既日蝕？）が起り、木星と土星が特別な配置（註：150度）になります。火星が大量の男性エネルギーを持っているように、木星は平衡させる惑星です。そのため、男性エネルギーの相殺が起り、女性エネルギーが完全に前面に出て男性エネルギーと平衡を取ることを許します。

これは2012年6月6日の金星の太陽面通過が先行し、女性エネルギーが新しい地球の内部で相応しい立場になるように、金星が支援することになるでしょう。

わたしはこの2012年12月21日の時点を、“ゼロ・ポイント”と呼びたいと思います。

ここで、これは霊的な水準でどのように機能するのでしょうか。

古代の数々の教義や記述、象徴に目を向ける時、わたし達はその内部に今回の移行に関する数多くの内容を見付け出すことができます。

今まで世界中に数々の古代文明が存在してきましたが、それはこうした移行を経験していたか、あるいは今回の移行が起ることを認識していて、わたし達のために数多くの手掛かりを残しています。

ここで、残されているものの多くは既に破壊されているか、あるいは時の圧力によって風化してしまいました。しかし、もしもわたし達がそれを探せば、依然として数々の手掛かりを見付け出すことができます。

他の部分は言うまでもなくその手掛かりを理解していて、わたし達はそれを支援することができる数々の文書と同時に、わたし達自身の内部の知識を持っています。内部の知識は、さらに利用できるものになっています。何故なら、わたし達は内面の深い場所に移動することに取り組んでいて、わたし達という存在のさらに多くの部分と結び付き、わたし達が利用するために残されていたこうした手掛かりや活性化の一部を経験しているからです。

わたし達が意思決定を行うのは物質的な世界の内部になるため、わたし達自身の霊的な存在をさらに良く自覚して、それを物質的な状態を十分に結び付けることがとても大切になります。

わたし達が地球の現実性に目を向ける時、わたし達は変化させたい数多くの物事を確認し、そして数多くの人々が移行の後に起っている数々の変化を確認しています。5次元のエネルギーの中の新しい地球です。

今は霊的な交信をしている数多くの人々が存在し、わたしも自分の役割を行っていましたが、しかしそれはすべて、わたし達自身という存在と現実性、そしてわたし達が行った数々の選択と選択することを望んでいるものについて、より良い理解を獲得するための試みに通じているように見えます。

わたし達は、現時点の地球をひとつのマトリクスとして理解することができます。わたしは映画のマトリクスをもう一度見るように導かれました。そしてその映画が折に触れてわたし達の現実性に当てはまるため、わたしは相関関係を確認することができます。

最初の映画はネオが目覚めて、このすべてのプラグによって自分の身体の中に向かって閉じ込められている自分自身に気付くことから始まります。彼が動き始めると、ある時点でその数々のプラグがむしり取られ、ひとつの機械が現れ、完全に彼からプラグを抜いて、一種のトンネルのように見える場所に、あるいは皆さんは産道として理解でき

る場所に、彼を置きます。しかし実際は、彼は目覚め、そして彼は全く役に立たず、そのため彼は追い出され、見殺しにされ、ジオンで生きている集団に助けられます。

その考え方は、人間は彼らのエネルギーのために利用されていて、彼らはコンピューターを稼働させ続けるためにそのエネルギーを提供しています。こうした数々のコンピューターは、そのマトリクスというコンピューターのプログラムを実行しています。そのプログラムは、人々にひとつの現実世界の内部での生活感を与えていて、一方で人々の身体はある工場の内部で吊るされています。

わたし達はわたし達の現実性を稼働させているコンピューターのプログラムとして現実性を考えているため、もしかすると、わたし達はこれがわたし達の現実性に関連している様子を確認することができます。わたし達はあらゆる意味で支配されていて、既にこの認識に目覚めている数多くの人々が存在しています。たとえわたし達が目覚めても、わたし達は依然としてこのコンピューターのプログラムの一部であり、依然としてその内部に存在しているだけです。

そのコンピューターは、ひとりの人間の現実性を経験しているというひとつの偽りの感覚を与えています。

またコンピューターが行っていることは、物質的な選択肢やさらに霊的な選択肢の範囲で、わたし達にひとつの制約を与えています。

2番目の映画でわたしの印象に残ったひとつとして、神託がコンピューターのプログラムの一部であり、数々の預言がコンピューターのプログラムによって創り出されていることをネオが気付いていることです。

しかし、たとえそれがこの状況を創り出しているひとつの夢、ひとつの幻影、ひとつのコンピューターのプログラムであるとしても、抜け出す方法はあります。もしもそのプログラムを変化させ、現実性を変化させる可能性が存在しているとすれば、どうでしょうか。

戦う価値があるのでしょうか？

わたしには価値があります。

わたしは出口があることを認識していて、その出口はわたし達ひとりひとりの内部に存在しています。

何故なら、わたしが自分の精神をこのプログラムから自由にして、それを通して確認することができることを、わたしは認識しているからです

わたしはわたしという存在について考えているのではなく、わたしという存在を認識しています。

しかし、わたしの精神を自由にするだけでわたしにその扉を明らかにすることができ、わたしは自分自身でその扉を通り抜けることが必要になります。

そしてご存知のように、その道筋を認識していることとその道筋を歩むことは、違います。

わたし達が選択の権利を持っているのはここであり、わたし達はその道筋を認識することはできますが、しかしわたし達はその道筋を歩んでいるのでしょうか？そしてわたし達はその道筋を歩んでいる時、わたし達はどのような道筋を選択しているのでしょうか？

わたし達が実際にこの現実性から、このコンピューターのプログラムから移動しているのであれば、今わたし達が行っていることは、このプログラムの一部なののでしょうか？

わたし達は現時点で手にしているすべての教えは、そしてわたし達はこのわたし達の周りの現実性を変えることができると伝えている教えは、コンピューターのプログラムがわたし達を制御する手段の一部なののでしょうか？

わたし達はわたし達の考え方や現実性の理解の方法を変えますが、しかしわたし達は依然としてその一部であり、わたし達はまだその内部にいます。

わたし達は魂の道筋、魂が行った数々の選択について今まで教えられてきて、このように今起っていることを説明しています。

わたし達は執着を解き放ち、信念体系等を解き放つことを伝えています。

ひとつの新しい現実性を創り出すこと、光になること、より多くの光を持つことであり、そしてわたし達は数々のメッセージや教えの中でこのことに気付いています。

それでは本当にここから出るひとつの手段が存在しているとすれば、どうでしょう。皆さんはそのために戦おうとしますか？皆さんを何処へ連れて行こうとも、それがたとえ死であったとしても、皆さんはその道筋を歩み出そうとするのでしょうか？

今、まさにわたし達はそのわたし達が暮らしている現実性というプログラムを超えて存在している内部の認識を持っているため、わたし達すべてが死はただ物質的な身体に関連しているだけであることを認識しています。

わたし達がひとつの新しい現実性を創り出す時、わたし達はそのプログラムの外に出ているのでしょうか、それともそのプログラムを変化させているのでしょうか？

わたし達はこの現実性と、それが機能する姿とわたし達に調和する姿をさらに意識するようになっているため、わたし達は他の数々の文明によって背後に残された手掛かりや、それぞれの聖地の中に良く見える状態で隠されている数々の象徴に気付くことができます。

わたしがそれを確認したようにひとつの出口があります。わたしがしなければならないことは、わたしの物質的な現実性を制御し、わたしの霊的な現実性に戻って行くそのコンピューターのプログラムから完全に出るために、歩き始めることだけです。

そのコンピューターのプログラムは、わたしの物質的な現実性を制御することができるだけであり、わたしの本来の姿である霊的な現実性を制御することはできません。

霊的指導者達はどの程度このすべてに、すべてのメッセージに、一致しているのでしょうか？

わたしにとって霊的指導者達は、自分のコンピューターのプログラムの出口を見つけた存在達であり、彼らはそのプログラムからすでに上昇し、今までのところ彼らがわたしに教えたすべてのことが、わたしのこのプログラムからの出口を見付け出す際に役立っています。それと共に、内部の真実を見付け出すさいにわたしを支援している情報にわたしをゆっくりと導いています。

いわば新しいおそらく改善されたプログラムに向けてまるでそのプログラムをリセットするように、そのプログラムが転機を迎える時があり、ここがその出入り口になるため、現時点において、これはとても重要なことです。

そのプログラムは人間を支配することに依存していて、人間を支配されている状態に留めるために数々の変化を起こしています。これほど数多くの人々が、今では自分達の眠りから目覚め、そのプログラムの支配を確認し始めているため、こうした数々の大きな変化のひとつが現れてくるように見えます。

そのため、ひとつの変化が必要になり、あらゆる物事が一列に並び、ゼロ・ポイントが発生する瞬間よりも良い時間が必要になります。

この支配のプログラムは地球上にどのくらいの間存在しているのでしょうか？

わたし達が認識している歴史は、時系列や残されているものに関して歪められているか、破壊されているため、それを伝えることは困難です。例えば、アレクサンドリアの書庫は多くの知識を維持していましたが、この書庫は破壊されたため、記述された多くの物事が既に失われています。

わたし達が今手にしているすべての宗教には、その歪みを通して見る事ができれば、そのパズルの数々のピースが含まれています。

しかしわたし達は、依然として数々の手掛かりを見付け出し、過去の数々の時代に起ったことの一部をある程度再構築することができます。

数多くの人々が過去の数々の人生の記憶を持ち、その記憶は時に夢のようであり、わたし達はその小さな部分を記憶しています。わたしにとって重要な部分は、そういった過

去の数々の人生やわたし達が特定の存在だった数々の時代のそういった夢に執着しないことです。わたし達は特定の目的、つまり、そういった過去の人生において実際に行ったことを経験しました。

大切なことは、そうした過去の数々の人生の中の現在でも有効な知識を、内部に取り戻すことができるようになることです。

わたし達は、既にこれほど数多くの知識を持っていて、一部は重要で、一部は重要ではありませんが、しかしそのすべての知識の中に、パズルの一部があります。わたし達に必要なことは、現時点で必要となる知識の全体像を描くための知識を取り戻す、こうした数々のパズルのピースだけです。

支配のプログラムからわたし達を連れ出すか、あるいは2012年12月21日の移行後の地球の現実性のために現在展開されている新しいプログラムに移動して、その新しいプログラムに数々の変化を起こすことができることを確認するか、そのどちらかです。

約99%の人間がこのすべてに気付いていないとわたし達がいつも伝えていることは、興味深いことです。何故なら、映画マトリクスの一場面で言及されているように、その設計者、つまりそのプログラムの創造者は、もしもひとつの選択が与えられれば、99%の人間が依然として自由よりもそのマトリクスを選択するようになるだろう、と話しています。

拒否は人間の数々の反応の中で最も予測可能なものであり、その場所から、情緒が論理的思考を上回ります。

希望はわたし達の最も巨大な強さですが、しかしまた最も巨大な弱さでもあり、両方の理由から、人々は拒否の根拠を形成します。

支配のマトリクスはわたし達すべてが認識しているよりも古いものです。そして、わたし達は以前にこうした数多くの移行を既に経験していると、わたしは考えています。

支配のプログラムが存在しなかった時代はあったのでしょうか？

もちろんありました。そして、わたし達がこのすべてを記憶している理由がそれだと、わたしは考えています。特に現時点において、支配のプログラムの中にできる限り多くの人々を維持するために、古い支配のプログラムがそのプログラムを通して数々の物語の最後の工程を実行しているところです。

それは何も悪いものは存在せず、わたし達はすべてひとつの選択肢をもっていて、ある時点において、今あるいは未来のどちらかに、それぞれの個人は一人ずつ目覚め、自分達のそのプログラムからの出口を見付け出すことになるでしょう。

そのプログラムから出ること、つまりそれを切り離すことは簡単でしょうか？いえ、簡単ではありません。

わたしが映画マトリクスを見ていた時、ネオは助けられ、船に連れて行かれ、彼の筋肉はそれまで決して使われていなかったため、その筋肉を復元するために時間がかかりました。

これは、ある意味では、何らかの形でわたし達に当てはまります。わたし達は長い間わたし達の霊的な筋肉を使ってこなかった状態であり、わたし達は物質的な身体の中でそれを使い、それを統合し始めているところです。それを行うためには時間がかかり、数多くの人々が物質的な感覚器官を経験してきたため、それは簡単なことではなく、時には、そういった霊的な筋肉の統合の間、苦痛を経験します。

そのプログラムは数々の異なる水準で稼働しています。それは3次元の中だけではなく、またさらに高い数々の次元も同じであり、そこでわたし達は、依然として物質的な執着を持っています。わたし達は人間としての唯一の存在ではなく、そのプログラムの内部で結び付いているため、またそのプログラムはわたし達の宇宙の一部でも稼働しています。

外部の数多くの集団は、わたし達がそのプログラムを変化させる支援をするために自分達はここに存在している、と説得しようとしているように見えます。しかしその集団は支配のプログラムが結び付けられていて、支配のプログラムの一部になっているように見えます。

支配のプログラムを構築していたある集団が存在していたことが明確になっていた古代の数々の時代の間、わたし達に警告を発し、支配のプログラムについてのメッセージをわたし達に与えるために、多くの事が行われました。そのプログラムは、時の中のひとつの時点でゆっくりと実行されました。

そのプログラムは、わたし達を3次元の現実性に執着させ続け、一部の人々は自分達の出口を見付け出してきました。しかしその人々はさらに進んで、実際にこの経験を通してしてこの支配のプログラムを停止する方法を見付け出すために、この世界に現れています。

わたし達は、そのようなひとつのプログラムを持った唯一の惑星または宇宙に存在しているのでしょうか？

わたし達は一面では独自の存在ですが、しかし、わたし達はこのようなプログラムを持っている唯一の存在ではない、あるいは唯一の宇宙ではない、とわたしは考えています。

わたし達は今わたし達が持っている選択肢に意識を集中しているため、現時点においてそれは問題ではありません。

ここが数々の問題になっている場所であり、それはわたし達が持っている選択肢です。

その問題のひとつが、その選択肢です。

選択するものはわたし達に委ねられていて、もしもただひとつの選択肢だけが存在しているならそれはとても単純なものになるでしょう。そしてその選択肢はそのマトリクスの内部に、その支配のプログラムの内部に留まり、このプログラムを変化させることであり、そのためわたし達は、より愛情溢れる世界を経験し、わたし達はそこでお互いに穏やかに暮らすことになるでしょう。

しかし、現時点において、2つの選択肢が存在します。

一番目は、支配のプログラムの内部に留まること。

二番目が、そのプログラムのわたし達の出口を見付け出すことです。

その支配体制は、睡眠状態にあるわたし達の霊的な身体の最小部分だけを持っているように考えられます。そして数多くの人々が今経験していることは、新しいプログラム、5次元のプログラムに向けて移動するために必要な改善になっています。

わたし達はさらに深くそれに目を向けているため、地球に対する関係もまた影響を受けています。

地球それ自体はわたし達とまったく同じようにひとつの身体であり、地球は今このプログラムから出て次元上昇をしているところです。しかし、そのプログラムがある意味でわたし達を支配し続けていて、新しい地球は既に地球上で暮らしているすべての人間と他のあらゆる物事を連れて行く準備を整えているため、わたし達は今回の次元上昇を本当の意味で経験することはないでしょう。

新しいプログラムは今構築されているところであり、移行が起った時点で実施されるように現時点で調整されています。

これは、皆さんが現時点で希望しているすべてになることを意味しているのでしょうか？

それは今日覚めている小さな1%の人々よりもさらに多くの人々を必要としているため、わたしはそのようになるとは考えていません。

数々のエネルギー、5次元の水準に関する限り、それは異なるものになるでしょう。しかし、それは依然として物質的な世界であり、現時点で依然として意識の内部や、人間の身体と霊の身体の内部に存在している数々の古いエネルギーをどの程度綺麗にできるかに左右され、それには依然として支配体制が含まれることになるでしょう。

一部の人々の感じ方には違いが出てくることにはなりますが、しかしほとんどの人々は既に自分達の内部の部分の一部と結び付いているため、既に違ったものを感じています。

数々の変化は、今も現在も起ることになるでしょう。しかしその初期化、つまり新しいプログラムはただその支配と人間の現実性を支配する方法の調整だけになるため、その変化は小さな変化になるでしょう。

彼らは一部を与え、一部を取ります。

彼らはより多くの啓発された感覚を与えますが、しかしこれはただ、皆さんが最後まで行く選択をしないことを確認するだけです。わたしは最後までという言葉で、そのプログラムの外に移動すること、そのプログラムから切り離された状態になり、物質的な生活の代わりに霊的な生活に戻ることを意味しています。

それにもかかわらず、数々のメッセージは希望を、変化に対する希望を与えているため、これは数多くのメッセージが今まで達成してきたことですが、しかしまた、今本当に起っていることを否定しています。何故なら、達成することが可能なものに関する限り、数多くの人々がこの現実性から出てさらに困難な道筋を経験する代わりに、より大きな満足、より穏やかでより愛情溢れる社会という感覚を求めているからです。

支配のプログラムを消去する手段は存在しているのでしょうか？

わたしは現時点において実際の方法を理解していませんが、しかし依然としてそれを調査しているところです。

わたしはそのプログラムの消去は可能だと考えていますが、しかしわたしはその影響がどのようなものになるかは認識していません。

かなり昔、そのプログラムができる前、人間の霊的な生命と結び付いた状態を維持する上で人間の生命を支援する準備が整っているひとつのグリッド系が存在していたことを、わたしは認識しています。

このグリッド系、つまりネットワークは、地球に生き渡り、すべての人間がこのグリッド系に結び付けられているため、現時点では支配するためのプログラムによって使用

されています。

わたし達は今まで切断に取り組んできて、この切断の後にわたし達の内部で起る数々の変化を確認していきましたが、しかしこれはただ支配体制からの小さな部分の切断に過ぎません。

現時点においてこれほど多くのことが起っていて、数多くの人々がいわゆるこの体制の修復と呼ばれているものに取り組んでいます。

その問題は、彼らは既に支配されている体制に取り組んできたことであり、彼らが行っているあらゆる物事は、たださらに大きな支配を追加しているだけであり、さらに大きな支配のエネルギーがこの体制を通して送られることを許しています。

わたしの理解では、かなり高い視点から現れているようには見えず、物質的な現実性に焦点が置かれて、偽りの希望を与えている数々の存在からのこれほど多くの霊的な交信が存在している、これがその理由のひとつになっています。

同時に、愛、光、そしてさらに大きな光になることに焦点が当てられている数多くのメッセージは、あらゆる否定的なものが入ること等々を許していません。

そのマトリクスの外に移動することに向かう歩みはとても困難なものであり、それは皆さんに、この世界はひとつの支配体制に基づいていて、この時代で皆さんが真実だと信じてきたあらゆる物事は、皆さんの霊的な経験を支配するために、支配体制が調整する方法の一部に過ぎず、皆さんの物質的な生命だけではなく、また皆さんの霊的な生命にまで移動しています。

皆さんは、その支配体制が実施されて現時点で機能している様子について、さらに大量の情報に気付いているため、皆さんがこうした段階を踏む時、それはすべてが愛と光になっている訳ではなく、そしてそれが時にとても邪魔なものとして皆さんが理解するようになる物事が存在しています。

そうです、皆さんは愛情溢れる状態の内部に留まることは困難なことだと考えるかもしれませんが、しかしそのすべてを通して理解することと、今実際に存在しているものの

ための真実を理解することに比べたら、何でもないことです。

そのプログラムの背後でさらに多くの物事が起っていて、わたし達は実施されている支配体制についてさらに多くの物事に気付いているため、それは氷山の一角だけだったということをわたしは認識しています。

わたしはさらに多くの事に気付いているため、わたしは進み続け、調査を続け、さらに多くのことを明らかにすることになるでしょう。

とても重要な他の部分は、わたし達はこの支配体制の出口を完全に見付け出すことに取り組んで行くことになる、ということです。何故なら、わたしは2012年12月21日に始まることになる、新しい支配のプログラムに向かって移動するつもりはないからです。

科学と霊の両方の世界でその移行が今起っていることを、わたしは認識しています。わたしは数々の可能性が存在していることを既に確認しています。わたしはこうした可能性の一部を認識し、理解しています。そして、この地球のプログラムの外に出てわたしの根源の存在としての霊的な生命に戻るために、わたしはそれを完全に理解することに取り組んでいます。

ペトラ・マルゴリス

Petra Margolis

April 23, 2012

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/155681/there-some-truth-your-fiction-and-some-fiction-your-truth>

統合された一体性を通した次元上昇

Ascension through Unified Oneness

1 April 2012 - 8:29pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Ascension through Unified Oneness

次元上昇はあらゆる水準で起っていて、それにもかかわらずわたし達は異なる形の次元上昇を経験していることから、次元上昇は数多くの人々にとって依然としてとても曖昧なものになっています。

わたし達は今まで、物質的な次元上昇のいくつかの物語を耳にしてきました。光の身体で現れたイエスの物語であり、一方でイエスの物質的な身体は洞窟から姿を消していました。

数多くの人々にとって、これは次元上昇の究極の姿になっています。何故なら、それは皆さんを物質的な身体から引き出して、実際に物質的な身体を変化させて光にしているからです

今地球上で起っているすべてのことに関しては、わたし達は別の種類の次元上昇も起っていることを確認しています。そこでは、ひとつの大きな集団が、ある新しい次元の現実性に向かって移動しています。

わたしにはこの大きな集団はすべての人類のように見えますが、しかしそこにはまた、すべての動物や、植物を含めた地球上のあらゆる他の生命存在が含まれています。

地球それ自体は、わたし達のように物質的な容姿を持ったひとつの霊的な存在であり、

唯一の違いは、地球はこの惑星の物質的な身体を身に着けていて、この惑星とひとつになっていたことです。

わたし達は、実際にわたし達自身のエネルギーを変化させて物質的な容姿を持つことによって、物質的な構造を身に着けていました。

地球は数多くの隕石、小惑星、宇宙塵を通して構築されていて、わたし達が現時点で地球として理解しているような大きさになるまで実際にお互いが衝突して次第に大きな塊になりました。この塊が冷えるまで長い時間がかかりました。そして実際に、本当に冷たくなったものは地球の外殻だけであり、地球内部は今だにとっても熱く、地核それ自体は依然としてかなり高温の流体金属になっています。

それぞれの物質的な属性は、ひとつの霊的な属性、つまり霊的なエネルギーを備えていて、そのため地球はわたし達のように地球自身の核となる根源のエネルギーを持っています。しかしわたし達が行ったように、地球は地球の数々のエネルギーにある異なる霊的な属性を割り当てました。わたし達は、既にこれをひとつの事実の中で確認することができます。その事実とは、地球は実際にはその数々のエネルギーを再生している訳ではなく、地球の物質的なエネルギーはそれ以外の場合には動いているというものです。

地球の表層上に存在しているあらゆる生命は地球上で成長し続けていて、それは地球のエネルギーの一部ではありませんが、しかし地球のエネルギーと調和を保ちながら動いています。

人間としてのわたし達は、まさに地球上の他の生命存在が、例えば植物が種を育てて新しい植物になるように、わたし達の物質的な細胞を再生しています。

このようにして、地球は実際にたくさんのエネルギーをまとめ上げ、それはある時点で地球を形成し、ひとつの意識存在になりました。

地球の表層の内部で自然に岩、砂、そして水が生まれました。地球上の最初の生命になった小さな微生物の存在が、既にこうした地球を形成した数々の隕石の内部に存在していました。

地球の周りの大気は、地球の表層の外側の冷却を通して形成されました。地球を取り囲んでいるすべての惑星は、実際にすべて磁場によって結び付けられていて、こうした磁場が地球を太陽と結び付けた状態に維持しています。

最も大きな磁場は、まさに地球の表層より下に存在し、同時にその核もまた異なる方法で磁気を持ち、流体金属の塊が地球の外側の塊とは異なる方向に流れています。わたし達が大陸プレートの移動や一定の場所で山々や岩の集積を経験し、一方でわたし達が他の場所でただの砂だけしか経験しないのは、これがその理由になっています。

皆さんが地図上で陸地の塊に目を向ける時、皆さんは実際にこの事実を確認することができます。そしておそらくある時点で、皆さんはこうした数々の塊が現在とは異なるその数々の大陸を形成していて、ひとつの時点でひとつの巨大な大陸であったことを理解することができます。

地表上の気候もまた、表層の冷却の一部になっています。何故なら、熱は水を通して除去され、その水は大気を創り出し、冷却を始める際に役立ったすべての水が濃縮したものであり、再び地球に戻る一方で、水だけではなく他の化学的なより軽い粒子が、地球の周りの大気を形成し始めたからです。

地球内部のレイラインは、地球内部に存在しているエネルギーのグリッド系ですが、それは、地球はさらに小さな数多くのグリッド系も持っているからです。

地球内部の結晶質は、自然に結晶が形成され、数多くの人々が、地球内部の結晶質は自分達の霊的な部分とつながり続けるために人間のためのグリッドの作用を形成している、と考えています。しかし、その結晶質は実際にそれ自体を具体化することを通して形成され、一切地球外に持ち出されていませんでした。

人間として、わたし達は過去に数々の段階でかなり多くの物質的な生命を身にまといましたが、それは、わたし達が現在のように物質的な身体を身に着けているようなものでした。わたし達は長い時間をかけて、その姿を現在の姿のように調整してきました。一部の調整はその支配体制を通して行われていて、時に地球以外の起源を持った集団達の支援で行われました。

わたし達が現在経験している支配体制は、同じように時間を掛けてゆっくりと始まりました。それはひとつの小さな形で、本当は支配体制ではないまさにひとつの法則として始まりました。一体性の法則であり、地球や地球上の他のすべての存在達と調和して生きることでした。

あらゆる個人が自分の霊的な部分と結び付けられ、あらゆる物事、あらゆるエネルギーと一体性を確認し、一体になることができたため、これは当初簡単なものでした。

わたし達がさらに物質的になり、霊的な物事との結び付きが余り重要ではなくなり、一部の法則が付け加えられ、ひとつの新しい支援体制が構築されました。この体制はわたし達が今集団意識と呼んでいるものです。これはまだ、地球の外部に存在していました。

集団意識は、思考体系を調整し、一体性の法則の内部に留まり、地球上のあらゆる物事を安定させるために用いられました。

自分達の霊的な部分と完全に結び付いていたひとつの小さな集団が、いつも存在していました。そしてこの小さな集団は地球の安定化を任されていて、彼らは一体性の法則の下で安定を維持するためにエネルギーの微調整を行い、エネルギーを変化させることができました。

わたし達がアトランティスの崩壊に目を向ける時、わたし達は、この小さな集団が変化させられた時に起った変化や移行を目の当たりにします。この小さな集団が持っていた力は、一部の人々によって理解されました。そしてこの小さな集団の構成員は、こうした他の人々の現実性を支配することができたために、他のすべての人々に対するこの力に執着するようになりました。

現時点において、人間はただ結晶質のグリッド系と集団意識だけを用いて地球上の安定を許す現実性と経験を創り出し、同時に人間としてのわたし達は、ひとりの人間の人生を生きるという経験を積みました。

アトランティスの崩壊が起った時、それは支配体制の奪取以上のものになり、これは大きな数々の結晶質が持ち去られるか、破壊された時に起りました。これはまた、その結晶質のグリッドと意識を任されていた集団に属する者達によって、結晶質の頭蓋は歴史を記録することが明らかにされた時でもありました。

結晶質の頭蓋は、それを任されていた集団を追われた人々によって明らかにされ、力を望んだ人々が地球上の現実性の創造を引き継ぎました。これは、地球内部に新たなグリッドを創り出すことによって行われ、物質的な現実性との結び付きを、つまり、物質的な現実性に対するさらに巨大な執着を生み出しました。

その当時わたし達が残してしまったものは集団意識だけであり、人間のエネルギーを地球に結び付け続けるために用いられた地球内部の結晶質と他の数々の手段の使用によって、地球内部のグリッド系が付け加えられました。

そのエネルギーは、そのグリッドを刺激して数々のエネルギーを変化させて、一種の回転系を作るために用いられました。そこでは、人間のエネルギーが地球の中のグリッド系に持ち込まれ、そのグリッド系の中の数々の装置を通してそのエネルギーを変化させ、さらに強い支配を手にするために恐れや怒りのような情緒を持ち込みました。何故なら、そのエネルギーが人間に戻されて、集団意識の中に持ち込まれたからです。

それは流れているエネルギーの一種の閉鎖系であり、ほとんどわたし達の物質的な身体の内部のように、わたし達の物質的な身体は入ってくる物を浄化しているだけであり、このシステムは、比較的高いエネルギーの代わりに、実際に濃い密度のエネルギーを持ち込みました。

地球はわたし達がたった今近付いているような移行を経験していたため、時間が経つに連れて、さらに多く支配が入ってきました。そして支配体制を管理していた者達は、自分達ができるあらゆる物事を行ってその支配を維持しました。

一部の者達は時間と共に自分達の考えを変えて、安定した体制と一体性に戻りましたが、わたし達は現時点において、支配している最初の魂達の一部を今もなお経験しています。

彼らは今まで折に触れて地球上に転生していて、支配を維持するために大きな数々の集団を利用しました。彼らもまた、時には地球以外の数々の集団を利用しました。

幾つかの人間の集団は、支配を免れるか支配の外部に留まることができました。そしてこれが、わたし達が地球から完全に消え失せたように見える幾つかの文明を持っている理由です。

地球は宇宙の内部で螺旋状の運動をして進んでいるため、アトランティスに存在していた一部の人々は既に戻ってきています。わたし達は歴史の中で発見している高度なさらに進化した霊的な文明の数々の集団に目を向けることによって、これを確認することができます。

彼らは今まで人間のための霊的な結び付きに戻ることに何度か携わってきましたが、しかしそれは決してわたし達が現時点で経験しているような巨大な規模のものではありませんでした。

わたし達は、既に人間の身体にとって最も低次の密度、つまり周波数に達していて、今回の移行はその支配体制の勢力を選別することによって、5次元のさらに薄い密度と高い周波数に戻る変化を許しています。

数多くの人々があらゆる場所に存在しているものとして数々の次元を把握していることを、今、わたしは認識しています。しかし、わたし達が地球の周りやわたし達の地球の現実性の内部に持っている数々の次元は、人間としてのわたし達のように地球に対して特異的なものになっているため、これは事実ではありません。

これが特定の時期にだけ行われる理由は、ちょうどこの時点で今わたし達が経験している移行のように、わたし達の宇宙を螺旋状に進んでいる地球を取り囲んでいるエネルギーがその機会を取り入れているから、つまり、人間と霊的な現実性の間の覆いを薄くしているからです。

こうした特殊な時期には、霊的な現実性を利用することはわたし達人間にとってさらに簡単になります。それは、わたし達が銀河の中心部を進んでいて、その場所のエネルギーがゼロ・ポイントに位置しているからです。そのため、次元的な数々の周波数が無く

、時間が無く、そして支配の外に出るかその体制が新しい現実性に移動するか、そのどちらかの変化になっています。

今、数多くの人々が、何故わたし達はこの支配体制を完全に破壊するか、取り除くか、あるいは変化させて、最初の頃に存在したあらゆる人が物質的な現実性と霊的な現実性に気付いていた状態に戻さないのだろうか、と口にするかもしれません。

皆さんがこれについて考える時、数多くの人々が霊的な現実性が存在していることに気付いていないため、皆さんはまた、その状態がもたらす可能性がある混沌を想像するかもしれません。彼らは霊的な現実性を信じていますが、しかし彼らは霊的な現実性に結びつく程まで霊的な現実性を確認することも、感じることもできません。それはひとつの信念であり、実際には彼らの現実性の一部になっていません。

そのため、それを5次元まで引き上げることは、正しい方向に進んでいるひとつの段階です。現時点では、今までよりも数多くの人々が一定の状態まで目覚めることができているため、その支配体制はある程度その方向に向かうように強要されています。

言うまでもなく、その現実性は今もなお支配されていますが、しかしこれからは、今までよりもさらに多くの人々が目覚め、その状態がさらに多くの教師達が前進することを許し、そしてより一層多くの人々が再び霊的な現実性と結び付き始めるようになるでしょう。

わたし達は、支配体制から抜け出すことができた数々の文明が、数多くの建造物や、過去に起った出来事や今行われる可能性があるもの手掛かりを残してきたことを、理解しています。

わたし達はアトランティス時代に存在していた一部の人々のおかげで今実際に起っていることに目を向けるようになっているため、わたし達は彼らに支援されていることとなります。

またわたし達は、依然としてわたし達が物質的な現実性に執着し続けるようにわたし達に情報を与えている支配体制を経験しています。そして言うまでもなく、わたし達はそ

ここで、支配体制のために働いて、わたし達をこの物質的な現実性の内部に留めようとしている数々の集団を経験しています。

わたし達は数々の霊的な教義を持ち、いつものように、その一部は本物であり、そしてその一部は偽物です。これは、わたし達を支配するために利用されている他に、たとえその教義がある部分までは霊的な現実性の説明を許しているにしても、数多くの教義がわたし達を物質的な現実性に執着させ続けています。

ほとんどの教義が伝えているものは、わたし達を一定の次元に維持することであり、その競技はわたし達がそういった数々の次元を感じ、理解することを許しますが、しかしその教義は、こうした数々の次元の姿や、数々の次元を超えたところに存在しているものを実際に理解することを超えたところまで、わたし達を連れて行くことはありません。

数多くの人々があらゆる物事との一体性の感覚について話をしますが、しかし一体性を理解することは違います。

皆さんが実際に一体性を理解する時、また皆さんは創造されて一体性の内部に存在しているあらゆる物事を理解し、皆さんは地球の数々の次元が創り出されていること、物質的な身体はひとつの想像であること、物質的な現実性はひとつの想像であることを理解します。しかしまた皆さんは、地球を超えて、わたし達の宇宙を超えて理解し、根源の内部、一体性の内部の創造の方法と姿について、今までよりも良く理解し始めています。

ほとんどの人間がただ5次元に移動するように運命付けられていると言っても、皆さんが今認識しているように、それは言うまでもなく、現時点であらゆる人々が実際にこのすべてを理解していることを意味している訳ではありません。

しかし一方で、わたし達はこの移行を生じさせている過程のすべての部分になっているため、今現在起っていることを理解することが重要になります。

そこに問題が生じているのは、現時点においてわたし達が生きているその現実性を支配し続けることを目的として、数多くの人々が望んでいる変化に対して調整が施されて

いて、しかしわたし達はその変化がどのようなものかを決めることができない、という事実があるからです。

支配を維持しようとして、その体制は時間を掛けて調整が施されています。そしてひとつの大きな集団を支配する最良の方法は彼らが望んでいるものを彼らに与えることですが、しかし彼らが現時点で自分達が信じている彼らの現実性から余りに懸け離れた場所に目を向けないようにすることです。

このように、わたし達は別の周期やゼロ・ポイントに向かって進んでいるため、数多くの人々の自然な目覚めが起っていて、さらに多くの人々が再び霊の世界を自覚するようになってきました。

この状態を支配することを目指すなら、霊の世界についての情報を与えながら、しかしその情報は部分的に真実でそのほとんどが真実では無い情報を与えることよりも、他に良い方法があるでしょうか。

わたし達が交信されたメッセージに目を向ける時、皆さんは、交信された数多くのメッセージが集団意識やそれぞれの交信者の信念体系を通して現れていることを自覚することが必要になります。

実際に交信者達の期待に応える方法を通して現れている交信メッセージは、そこにはほとんど存在していません。何故なら、数多くの人々が、霊的な信念体系の内部や、真実と虚偽を分離することが困難な霊的な信念体系の内部にある数々の虚偽の範囲内に存在しているからです。

数多くの交信者達が情報を持っていますが、しかし彼らは今もなお物質的な現実性に関わり意識を集中させられていて、真の霊的な現実性に結び付くことに関する限り、ただ限定的な状態にしかありません。

わたし自身の場合、わたしがここ何年も受け取っていた数々のメッセージを振り返る時、わたしはまたその過程を経験していることに気付いていましたが、しかし彼らがわたしにもたらしてきた数々のメッセージや経験はわたしをより一層この現実性からわたしの霊的な現実性に連れ出して行ったため、わたしは過去2年程の中でひとつの違いにも

気付いていました。

それは簡単なことではなく、今も依然として霊的な現実性を理解する努力を数多く経験していますが、しかし日に日に新しいことがさらに明確になり、その最も重要な部分は、わたしの人間の部分が霊的な現実性をより一層理解し続けていることです。

わたし達は既にこの支配された現実性の外に出るために必要な数々の調整の一部を経験しているか、あるいは少なくとも先導者として他の人々が新しい現実性に向けたこの移行を通して前進しているという事実を目覚めるための支援をして、この移行を支援しています。そのため、現時点でここに現れたわたし達の一部の人々は、わたし達の霊の現実性とのさらに強い結び付きを携えてここに現れている、とわたしは考えています。

わたし達が自分達の現実性と考えているものか、あるいはわたし達が自分達の現実性として理解しているもの、そして言うまでもなくわたし達の信念体系になっているものに応じて数々の選択肢が限定されているという事実にもかかわらず、わたし達は何時でも数々の選択肢を持っています。

時間の無い場所に向かう瞬間や時間が無い状態で、わたし達は、その現実性や支配体制に対してわたし達自身の調整を行うひとつの機会を持ちます。

ただ単に霊の現実性に気付くだけではなく、霊の現実性やあらゆる物事がお互いに調和している様子についてさらに良く理解することが重要になるのは、これがその理由です。それは、わたし達はわたし達の霊の現実性とのさらに強い結び付きを取り入れることに取り組んでいるからです。

そして言うまでもなく、この移行の間に起っていることや、わたし達が現時点でひとつの異なる現実性を創り出している様子を理解することも大切になります。

今、これはすべて、地球で起っていることから完全に分離しています。

わたし達は今まで、わたし達は地球に結び付けられていると教えられてきました。しかしわたし達が歴史を振り返る時、わたし達を地球に結び付けた状態にしている支配体制

を除いて、わたし達は決して地球と結び付けられていなかったことをわたし達は理解することができます。

地球は地球自体のすべての次元上昇を経験しているところであり、地球に起っていることは、地球の霊的な部分で起っていることとは異なり、わたし達の現実性の内部のどのような物事にも影響を及ぼしていません。そして物質的な部分は、ただ周波数か、あるいは5次元へ向けた次元の上昇だけになっています。地球はその支配体制によって支配されてはいないため、これは何があろうとも今も起り続けています。

わたし達は、依然としてこの現実性の内部にいるか、あるいは異なる方法で進むことができる新しい現実性の内部のどちらかで、地球上に残ります。何故なら、わたし達が地球上で起ることを確認したいものについて自分達の展望を持ち込むことまでは、現時点でわたし達によって創り出されているものに対する数々の調整が施されるようになるからです。

支配体制の一部になっている特定のメッセージや集団が現在もたらしているものにわたし達が目を向ける時、より一層支配された体制に等しい現実性も存在しています。

怖れや支配は、支配された現実性の準備が整えられていることを認めることによって対処される可能性があるため、数多くの人々がこれを理解しています。しかしわたしとしては、わたし達がこの現実性の内部に存在している理由、この現実性が機能している姿、そしてわたし達が現時点であらゆる人々のためにその現実性に変化をもたらすことができる手段を理解することが重要になっています。それは、今起っていることにわたし達の目を閉じるのではなく、今起っていることの本質を見抜き、わたし達が変化をもたらすことができることを理解することです。

安定と調和がこの過程の最も重要な部分のひとつになっています。それは、皆さんが創造の内部のこの物質的な現実性に関連している支配の形を時話すことに取り組んでいる時に、この状態で皆さんが執着を持つことなくそれを理解することを許し、皆さんが安定した状態に留まり、内面のさらに深い安定を見付け出す支援をするからです。

愛は普遍的なものであり、数多くの人々がこの種の疑問を愛情が無い状態として理解しています。一体性は、あらゆる物事として存在しています。

数多くの人々が一体性を感じていますが、しかし彼らは、自分達がただひとつの静止した一体性を理解し、あるいは感じているだけです。彼らはただ愛と光として存在している一体性のひとつの特殊な詳細に意識を集中しているだけなので、そこには運動はありません。

わたしが一体性を確認する時、それは創造的な数々のエネルギーの絶え間ない運動であり、一瞬の内に起り、それにもかかわらずまた永遠のように見えます。数々の無限の現実性が一体性の内部で創り出され続けていて、時には数々の存在達が自分達が創り出した現実性の内部で行き詰る可能性があります。それは、彼らが創造の内部にいつも存在している運動を確認するのを止めているからです。

これが、地球上の数多くの魂達に今起っていることであり、彼らは創り出された現実性の内部で行き詰っていて、その運動を確認するのを止めて、自分自身でもあるその運動を理解していません。

地球上の現実性が、今までわたし達の数々のエネルギーを地球に向けて固定していました。この事実がわたしたちをこの現実性の内部に結び付け、この現実性の内部に何度も繰り返し転生しながら、この現実性の内部で行き詰った状態に留めてきました。何故なら、わたし達の数々のエネルギーの一部がいつでも地球の内部に固定されているため、物質的な身体の死はわたし達をこの現実性から解き放つことがないからです。

それはほとんど、わたし達はわたし達の足の周りに地球に留まる錨を付けているようなものであり、その錨は物質的なエネルギー製のものではないため、物質的な身体の死はそれに対してどのような影響力も持っていません。

今、数多くの人々がこのすべてを超えて進む準備が整っていません。そのため、ここで記述したあらゆる物事は、ほんのわずかな真実を持った作り話のように響くことになるでしょう。

準備ができている人々にとっては、作り話以上のものが存在することになるでしょう。

わたし達は今まで、次元上昇や、次元上昇を達成してその一部を把握し始めるために皆

さんができることについて、余りにも多くの物語を伝えてきました。それは、皆さんが次元上昇の何らかの経験を持たない限り把握できないことかもしれません。

これは、わたしがただ現時点で確認できるものの全体像を説明することを望んでいたため、今舞台裏で起っているすべての物事の単純化した説明です。これから数日の内に、わたしは次元上昇の過程の説明に取り組む予定です。その理由は、わたし達内部のすべての水準で次元上昇が起っているからです。そのため、わたしはわたし達の次元上昇の過程が実際にわたし達の外部のあらゆる物事に関連している根拠を説明してみたいと思っています。

ペトラ・マルゴリス

Petra Margolis

April 1, 2012

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/156044/ascension-through-unified-oneness>

統合された一体性を通した次元上昇

Ascension through Unified Oneness

1 April 2012 - 8:29pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Ascension through Unified Oneness

次元上昇はあらゆる水準で起っていて、それにもかかわらずわたし達は異なる形の次元上昇を経験していることから、次元上昇は数多くの人々にとって依然としてとても曖昧なものになっています。

わたし達は今まで、物質的な次元上昇のいくつかの物語を耳にしてきました。光の身体で現れたイエスの物語であり、一方でイエスの物質的な身体は洞窟から姿を消していました。

数多くの人々にとって、これは次元上昇の究極の姿になっています。何故なら、それは皆さんを物質的な身体から引き出して、実際に物質的な身体を変化させて光にしているからです

今地球上で起っているすべてのことに関しては、わたし達は別の種類の次元上昇も起っていることを確認しています。そこでは、ひとつの大きな集団が、ある新しい次元の現実性に向かって移動しています。

わたしにはこの大きな集団はすべての人類のように見えますが、しかしそこにはまた、すべての動物や、植物を含めた地球上のあらゆる他の生命存在が含まれています。

地球それ自体は、わたし達のように物質的な容姿を持ったひとつの霊的な存在であり、

唯一の違いは、地球はこの惑星の物質的な身体を身に着けていて、この惑星とひとつになっていたことです。

わたし達は、実際にわたし達自身のエネルギーを変化させて物質的な容姿を持つことによって、物質的な構造を身に着けていました。

地球は数多くの隕石、小惑星、宇宙塵を通して構築されていて、わたし達が現時点で地球として理解しているような大きさになるまで実際にお互いが衝突して次第に大きな塊になりました。この塊が冷えるまで長い時間がかかりました。そして実際に、本当に冷たくなったものは地球の外殻だけであり、地球内部は今だにとっても熱く、地核それ自体は依然としてかなり高温の流体金属になっています。

それぞれの物質的な属性は、ひとつの霊的な属性、つまり霊的なエネルギーを備えていて、そのため地球はわたし達のように地球自身の核となる根源のエネルギーを持っています。しかしわたし達が行ったように、地球は地球の数々のエネルギーにある異なる霊的な属性を割り当てました。わたし達は、既にこれをひとつの事実の中で確認することができます。その事実とは、地球は実際にはその数々のエネルギーを再生している訳ではなく、地球の物質的なエネルギーはそれ以外の場合には動いているというものです。

地球の表層上に存在しているあらゆる生命は地球上で成長し続けていて、それは地球のエネルギーの一部ではありませんが、しかし地球のエネルギーと調和を保ちながら動いています。

人間としてのわたし達は、まさに地球上の他の生命存在が、例えば植物が種を育てて新しい植物になるように、わたし達の物質的な細胞を再生しています。

このようにして、地球は実際にたくさんのエネルギーをまとめ上げ、それはある時点で地球を形成し、ひとつの意識存在になりました。

地球の表層の内部で自然に岩、砂、そして水が生まれました。地球上の最初の生命になった小さな微生物の存在が、既にこうした地球を形成した数々の隕石の内部に存在していました。

地球の周りの大気は、地球の表層の外側の冷却を通して形成されました。地球を取り囲んでいるすべての惑星は、実際にすべて磁場によって結び付けられていて、こうした磁場が地球を太陽と結び付けた状態に維持しています。

最も大きな磁場は、まさに地球の表層より下に存在し、同時にその核もまた異なる方法で磁気を持ち、流体金属の塊が地球の外側の塊とは異なる方向に流れています。わたし達が大陸プレートの移動や一定の場所で山々や岩の集積を経験し、一方でわたし達が他の場所でただの砂だけしか経験しないのは、これがその理由になっています。

皆さんが地図上で陸地の塊に目を向ける時、皆さんは実際にこの事実を確認することができます。そしておそらくある時点で、皆さんはこうした数々の塊が現在とは異なるその数々の大陸を形成していて、ひとつの時点でひとつの巨大な大陸であったことを理解することができます。

地表上の気候もまた、表層の冷却の一部になっています。何故なら、熱は水を通して除去され、その水は大気を創り出し、冷却を始める際に役立ったすべての水が濃縮したものであり、再び地球に戻る一方で、水だけではなく他の化学的なより軽い粒子が、地球の周りの大気を形成し始めたからです。

地球内部のレイラインは、地球内部に存在しているエネルギーのグリッド系ですが、それは、地球はさらに小さな数多くのグリッド系も持っているからです。

地球内部の結晶質は、自然に結晶が形成され、数多くの人々が、地球内部の結晶質は自分達の霊的な部分とつながり続けるために人間のためのグリッドの作用を形成している、と考えています。しかし、その結晶質は実際にそれ自体を具体化することを通して形成され、一切地球外に持ち出されていませんでした。

人間として、わたし達は過去に数々の段階でかなり多くの物質的な生命を身にまといましたが、それは、わたし達が現在のように物質的な身体を身に着けているようなものでした。わたし達は長い時間をかけて、その姿を現在の姿のように調整してきました。一部の調整はその支配体制を通して行われていて、時に地球以外の起源を持った集団達の支援で行われました。

わたし達が現在経験している支配体制は、同じように時間を掛けてゆっくりと始まりました。それはひとつの小さな形で、本当は支配体制ではないまさにひとつの法則として始まりました。一体性の法則であり、地球や地球上の他のすべての存在達と調和して生きることでした。

あらゆる個人が自分の霊的な部分と結び付けられ、あらゆる物事、あらゆるエネルギーと一体性を確認し、一体になることができたため、これは当初簡単なものでした。

わたし達がさらに物質的になり、霊的な物事との結び付きが余り重要ではなくなり、一部の法則が付け加えられ、ひとつの新しい支援体制が構築されました。この体制はわたし達が今集団意識と呼んでいるものです。これはまだ、地球の外部に存在していました。

集団意識は、思考体系を調整し、一体性の法則の内部に留まり、地球上のあらゆる物事を安定させるために用いられました。

自分達の霊的な部分と完全に結び付いていたひとつの小さな集団が、いつも存在していました。そしてこの小さな集団は地球の安定化を任されていて、彼らは一体性の法則の下で安定を維持するためにエネルギーの微調整を行い、エネルギーを変化させることができました。

わたし達がアトランティスの崩壊に目を向ける時、わたし達は、この小さな集団が変化させられた時に起った変化や移行を目の当たりにします。この小さな集団が持っていた力は、一部の人々によって理解されました。そしてこの小さな集団の構成員は、こうした他の人々の現実性を支配することができたために、他のすべての人々に対するこの力に執着するようになりました。

現時点において、人間はただ結晶質のグリッド系と集団意識だけを用いて地球上の安定を許す現実性と経験を創り出し、同時に人間としてのわたし達は、ひとりの人間の人生を生きるという経験を積みました。

アトランティスの崩壊が起った時、それは支配体制の奪取以上のものになり、これは大きな数々の結晶質が持ち去られるか、破壊された時に起りました。これはまた、その結晶質のグリッドと意識を任されていた集団に属する者達によって、結晶質の頭蓋は歴史を記録することが明らかにされた時でもありました。

結晶質の頭蓋は、それを任されていた集団を追われた人々によって明らかにされ、力を望んだ人々が地球上の現実性の創造を引き継ぎました。これは、地球内部に新たなグリッドを創り出すことによって行われ、物質的な現実性との結び付きを、つまり、物質的な現実性に対するさらに巨大な執着を生み出しました。

その当時わたし達が残してしまったものは集団意識だけであり、人間のエネルギーを地球に結び付け続けるために用いられた地球内部の結晶質と他の数々の手段の使用によって、地球内部のグリッド系が付け加えられました。

そのエネルギーは、そのグリッドを刺激して数々のエネルギーを変化させて、一種の回転系を作るために用いられました。そこでは、人間のエネルギーが地球の中のグリッド系に持ち込まれ、そのグリッド系の中の数々の装置を通してそのエネルギーを変化させ、さらに強い支配を手にするために恐れや怒りのような情緒を持ち込みました。何故なら、そのエネルギーが人間に戻されて、集団意識の中に持ち込まれたからです。

それは流れているエネルギーの一種の閉鎖系であり、ほとんどわたし達の物質的な身体の内部のように、わたし達の物質的な身体は入ってくる物を浄化しているだけであり、このシステムは、比較的高いエネルギーの代わりに、実際に濃い密度のエネルギーを持ち込みました。

地球はわたし達がたった今近付いているような移行を経験していたため、時間が経つに連れて、さらに多く支配が入ってきました。そして支配体制を管理していた者達は、自分達ができるあらゆる物事を行ってその支配を維持しました。

一部の者達は時間と共に自分達の考えを変えて、安定した体制と一体性に戻りましたが、わたし達は現時点において、支配している最初の魂達の一部を今もなお経験しています。

彼らは今まで折に触れて地球上に転生していて、支配を維持するために大きな数々の集団を利用しました。彼らもまた、時には地球以外の数々の集団を利用しました。

幾つかの人間の集団は、支配を免れるか支配の外部に留まることができました。そしてこれが、わたし達が地球から完全に消え失せたように見える幾つかの文明を持っている理由です。

地球は宇宙の内部で螺旋状の運動をして進んでいるため、アトランティスに存在していた一部の人々は既に戻ってきています。わたし達は歴史の中で発見している高度なさらに進化した霊的な文明の数々の集団に目を向けることによって、これを確認することができます。

彼らは今まで人間のための霊的な結び付きに戻ることに何度か携わってきましたが、しかしそれは決してわたし達が現時点で経験しているような巨大な規模のものではありませんでした。

わたし達は、既に人間の身体にとって最も低次の密度、つまり周波数に達していて、今回の移行はその支配体制の勢力を選別することによって、5次元のさらに薄い密度と高い周波数に戻る変化を許しています。

数多くの人々があらゆる場所に存在しているものとして数々の次元を把握していることを、今、わたしは認識しています。しかし、わたし達が地球の周りやわたし達の地球の現実性の内部に持っている数々の次元は、人間としてのわたし達のように地球に対して特異的なものになっているため、これは事実ではありません。

これが特定の時期にだけ行われる理由は、ちょうどこの時点で今わたし達が経験している移行のように、わたし達の宇宙を螺旋状に進んでいる地球を取り囲んでいるエネルギーがその機会を取り入れているから、つまり、人間と霊的な現実性の間の覆いを薄くしているからです。

こうした特殊な時期には、霊的な現実性を利用することはわたし達人間にとってさらに簡単になります。それは、わたし達が銀河の中心部を進んでいて、その場所のエネルギーがゼロ・ポイントに位置しているからです。そのため、次元的な数々の周波数が無く

、時間が無く、そして支配の外に出るかその体制が新しい現実性に移動するか、そのどちらかの変化になっています。

今、数多くの人々が、何故わたし達はこの支配体制を完全に破壊するか、取り除くか、あるいは変化させて、最初の頃に存在したあらゆる人が物質的な現実性と霊的な現実性に気付いていた状態に戻さないのだろうか、と口にするかもしれません。

皆さんがこれについて考える時、数多くの人々が霊的な現実性が存在していることに気付いていないため、皆さんはまた、その状態がもたらす可能性がある混沌を想像するかもしれません。彼らは霊的な現実性を信じていますが、しかし彼らは霊的な現実性に結びつく程まで霊的な現実性を確認することも、感じることもできません。それはひとつの信念であり、実際には彼らの現実性の一部になっていません。

そのため、それを5次元まで引き上げることは、正しい方向に進んでいるひとつの段階です。現時点では、今までよりも数多くの人々が一定の状態まで目覚めることができているため、その支配体制はある程度その方向に向かうように強要されています。

言うまでもなく、その現実性は今もなお支配されていますが、しかしこれからは、今までよりもさらに多くの人々が目覚め、その状態がさらに多くの教師達が前進することを許し、そしてより一層多くの人々が再び霊的な現実性と結び付き始めるようになるでしょう。

わたし達は、支配体制から抜け出すことができた数々の文明が、数多くの建造物や、過去に起った出来事や今行われる可能性があるもの手掛かりを残してきたことを、理解しています。

わたし達はアトランティス時代に存在していた一部の人々のおかげで今実際に起っていることに目を向けるようになっていたため、わたし達は彼らに支援されていることになりました。

またわたし達は、依然としてわたし達が物質的な現実性に執着し続けるようにわたし達に情報を与えている支配体制を経験しています。そして言うまでもなく、わたし達はそ

ここで、支配体制のために働いて、わたし達をこの物質的な現実性の内部に留めようとしている数々の集団を経験しています。

わたし達は数々の霊的な教義を持ち、いつものように、その一部は本物であり、そしてその一部は偽物です。これは、わたし達を支配するために利用されている他に、たとえその教義がある部分までは霊的な現実性の説明を許しているにしても、数多くの教義がわたし達を物質的な現実性に執着させ続けています。

ほとんどの教義が伝えているものは、わたし達を一定の次元に維持することであり、その教義はわたし達がそういった数々の次元を感じ、理解することを許しますが、しかしその教義は、こうした数々の次元の姿や、数々の次元を超えたところに存在しているものを実際に理解することを超えたところまで、わたし達を連れて行くことはありません。

数多くの人々があらゆる物事との一体性の感覚について話をしますが、しかし一体性を理解することは違います。

皆さんが実際に一体性を理解する時、また皆さんは創造されて一体性の内部に存在しているあらゆる物事を理解し、皆さんは地球の数々の次元が創り出されていること、物質的な身体はひとつの想像であること、物質的な現実性はひとつの想像であることを理解します。しかしまた皆さんは、地球を超えて、わたし達の宇宙を超えて理解し、根源の内部、一体性の内部の創造の方法と姿について、今までよりも良く理解し始めています。

ほとんどの人間がただ5次元に移動するように運命付けられていると言っても、皆さんが今認識しているように、それは言うまでもなく、現時点であらゆる人々が実際にこのすべてを理解していることを意味している訳ではありません。

しかし一方で、わたし達はこの移行を生じさせている過程のすべての部分になっているため、今現在起っていることを理解することが重要になります。

そこに問題が生じているのは、現時点においてわたし達が生きているその現実性を支配し続けることを目的として、数多くの人々が望んでいる変化に対して調整が施されて

いて、しかしわたし達はその変化がどのようなものかを決めることができない、という事実があるからです。

支配を維持しようとして、その体制は時間を掛けて調整が施されています。そしてひとつの大きな集団を支配する最良の方法は彼らが望んでいるものを彼らに与えることですが、しかし彼らが現時点で自分達が信じている彼らの現実性から余りに懸け離れた場所に目を向けないようにすることです。

このように、わたし達は別の周期やゼロ・ポイントに向かって進んでいるため、数多くの人々の自然な目覚めが起っていて、さらに多くの人々が再び霊の世界を自覚するようになってきました。

この状態を支配することを目指すなら、霊の世界についての情報を与えながら、しかしその情報は部分的に真実でそのほとんどが真実では無い情報を与えることよりも、他に良い方法があるでしょうか。

わたし達が交信されたメッセージに目を向ける時、皆さんは、交信された数多くのメッセージが集団意識やそれぞれの交信者の信念体系を通して現れていることを自覚することが必要になります。

実際に交信者達の期待に応える方法を通して現れている交信メッセージは、そこにはほとんど存在していません。何故なら、数多くの人々が、霊的な信念体系の内部や、真実と虚偽を分離することが困難な霊的な信念体系の内部にある数々の虚偽の範囲内に存在しているからです。

数多くの交信者達が情報を持っていますが、しかし彼らは今もなお物質的な現実性に関わり意識を集中させられていて、真の霊的な現実性に結び付くことに関する限り、ただ限定的な状態にしかありません。

わたし自身の場合、わたしがここ何年も受け取っていた数々のメッセージを振り返る時、わたしはまたその過程を経験していることに気付いていましたが、しかし彼らがわたしにもたらしてきた数々のメッセージや経験はわたしをより一層この現実性からわたしの霊的な現実性に連れ出して行ったため、わたしは過去2年程の中でひとつの違いにも

気付いていました。

それは簡単なことではなく、今も依然として霊的な現実性を理解する努力を数多く経験していますが、しかし日に日に新しいことがさらに明確になり、その最も重要な部分は、わたしの人間の部分が霊的な現実性をより一層理解し続けていることです。

わたし達は既にこの支配された現実性の外に出るために必要な数々の調整の一部を経験しているか、あるいは少なくとも先導者として他の人々が新しい現実性に向けたこの移行を通して前進しているという事実を目覚めるための支援をして、この移行を支援しています。そのため、現時点でここに現れたわたし達の一部の人々は、わたし達の霊の現実性とのさらに強い結び付きを携えてここに現れている、とわたしは考えています。

わたし達が自分達の現実性と考えているものか、あるいはわたし達が自分達の現実性として理解しているもの、そして言うまでもなくわたし達の信念体系になっているものに応じて数々の選択肢が限定されているという事実にもかかわらず、わたし達は何時でも数々の選択肢を持っています。

時間の無い場所に向かう瞬間や時間が無い状態で、わたし達は、その現実性や支配体制に対してわたし達自身の調整を行うひとつの機会を持ちます。

ただ単に霊の現実性に気付くだけではなく、霊の現実性やあらゆる物事がお互いに調和している様子についてさらに良く理解することが重要になるのは、これがその理由です。それは、わたし達はわたし達の霊の現実性とのさらに強い結び付きを取り入れることに取り組んでいるからです。

そして言うまでもなく、この移行の間に起っていることや、わたし達が現時点でひとつの異なる現実性を創り出している様子を理解することも大切になります。

今、これはすべて、地球で起っていることから完全に分離しています。

わたし達は今まで、わたし達は地球に結び付けられていると教えられてきました。しかしわたし達が歴史を振り返る時、わたし達を地球に結び付けた状態にしている支配体制

を除いて、わたし達は決して地球と結び付けられていなかったことを理解することができます。

地球は地球自体のすべての次元上昇を経験しているところであり、地球に起っていることは、地球の霊的な部分で起っていることとは異なり、わたし達の現実性の内部のどのような物事にも影響を及ぼしていません。そして物質的な部分は、ただ周波数か、あるいは5次元へ向けた次元の上昇だけになっています。地球はその支配体制によって支配されてはいないため、これは何があろうとも今も起り続けています。

わたし達は、依然としてこの現実性の内部にいるか、あるいは異なる方法で進むことができる新しい現実性の内部のどちらかで、地球上に残ります。何故なら、わたし達が地球上で起ることを確認したいものについて自分達の展望を持ち込むことまでは、現時点でわたし達によって創り出されているものに対する数々の調整が施されるようになるからです。

支配体制の一部になっている特定のメッセージや集団が現在もたらしているものにわたし達が目を向ける時、より一層支配された体制に等しい現実性も存在しています。

怖れや支配は、支配された現実性の準備が整えられていることを認めることによって対処される可能性があるため、数多くの人々がこれを理解しています。しかしわたしとしては、わたし達がこの現実性の内部に存在している理由、この現実性が機能している姿、そしてわたし達が現時点であらゆる人々のためにその現実性に変化をもたらすことができる手段を理解することが重要になっています。それは、今起っていることにわたし達の目を閉じるのではなく、今起っていることの本質を見抜き、わたし達が変化をもたらすことができることを理解することです。

安定と調和がこの過程の最も重要な部分のひとつになっています。それは、皆さんが創造の内部のこの物質的な現実性に関連している支配の形を話すことに取り組んでいる時に、この状態で皆さんが執着を持つことなくそれを理解することを許し、皆さんが安定した状態に留まり、内面のさらに深い安定を見付け出す支援をするからです。

愛は普遍的なものであり、数多くの人々がこの種の疑問を愛情が無い状態として理解しています。一体性は、あらゆる物事として存在しています。

数多くの人々が一体性を感じていますが、しかし彼らは、自分達がただひとつの静止した一体性を理解し、あるいは感じているだけです。彼らはただ愛と光として存在している一体性のひとつの特殊な詳細に意識を集中しているだけなので、そこには運動はありません。

わたしが一体性を確認する時、それは創造的な数々のエネルギーの絶え間ない運動であり、一瞬の内に起り、それにもかかわらずまた永遠のように見えます。数々の無限の現実性が一体性の内部で創り出され続けていて、時には数々の存在達が自分達が創り出した現実性の内部で行き詰る可能性があります。それは、彼らが創造の内部にいつも存在している運動を確認するのを止めているからです。

これが、地球上の数多くの魂達に今起っていることであり、彼らは創り出された現実性の内部で行き詰っていて、その運動を確認するのを止めて、自分自身でもあるその運動を理解していません。

地球上の現実性が、今までわたし達の数々のエネルギーを地球に向けて固定していました。この事実がわたしたちをこの現実性の内部に結び付け、この現実性の内部に何度も繰り返し転生しながら、この現実性の内部で行き詰った状態に留めてきました。何故なら、わたし達の数々のエネルギーの一部がいつでも地球の内部に固定されているため、物質的な身体の死はわたし達をこの現実性から解き放つことがないからです。

それはほとんど、わたし達はわたし達の足の周りに地球に留まる錨を付けているようなものであり、その錨は物質的なエネルギー製のものではないため、物質的な身体の死はそれに対してどのような影響力も持っていません。

今、数多くの人々がこのすべてを超えて進む準備が整っていません。そのため、ここで記述したあらゆる物事は、ほんのわずかな真実を持った作り話のように響くことになるでしょう。

準備ができている人々にとっては、作り話以上のものが存在することになるでしょう。

わたし達は今まで、次元上昇や、次元上昇を達成してその一部を把握し始めるために皆

さんができることについて、余りにも多くの物語を伝えてきました。それは、皆さんが次元上昇の何らかの経験を持たない限り把握できないことかもしれません。

これは、わたしがただ現時点で確認できるものの全体像を説明することを望んでいたため、今舞台裏で起っているすべての物事の単純化した説明です。これから数日の内に、わたしは次元上昇の過程の説明に取り組む予定です。その理由は、わたし達内部のすべての水準で次元上昇が起っているからです。そのため、わたしはわたし達の次元上昇の過程が実際にわたし達の外部のあらゆる物事に関連している根拠を説明してみたいと思っています。

ペトラ・マルゴリス

Petra Margolis

April 1, 2012

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/156044/ascension-through-unified-oneness>

結晶質と地球

Crystals and the earth

3 April 2012 - 11:00pm

わたしは、以前のメッセージで伝えた結晶質についてある人がわたしに尋ねたことは心得ています。そしてわたしが返答できなかったことは残念ですが、しかしその時わたしは何度かインターネットの不具合を経験していました。わたしは、数名の人々からメールを貰い、そこでわたしに彼らの妨害について伝えていて、今でも何度か妨害が続いています。皆さんはわたしのブログの中でその内容を読むことができます。わたしはインターネット上で何も仕事ができなかったものの、わたしはより一層多くを記述する時間が持てました。

結晶質と地球

Crystals and the earth

地球上の生命は、地球の生活環境が変化した時、小さな有機体によるゆっくりとした成長で始められました。

数々の結晶質は、数多くの異なる方法で通常地球の内部に形成されます。わたしはその結晶質がとても小さな粒子であり、ある場合にお互いに気付いていてお互いが結合しているように見え、そのためこのように異なる形や大きさに成長することを理解しています。

ここで疑問となるのは、地球上で成長しているこうした最初の小さな有機体は、ひとつの意識を持っていたのか、あるいはそれは人間としてのわたし達のように考えることができたのか、そして数々の結晶質は意識を持っていて、わたし達人間のように考えることができるのか、ということになります。

わたしが理解しているように、こうした小さな有機体は物質的な生命の一部であったも

のあり、物質的なそれぞれの分子もまた霊的な対応物を持っていて、それぞれの分子内部の意識はわたし達の意識とは異なっているように見えます。

わたし達はそれよりも大きな身体であり、ひとつのさらに大きな霊の身体が存在している場合、その意識はさらに自覚的なものになっているように見えます。ほとんどそれぞれの粒子の間に会話が続けられているようなものであり、それがその霊の身体の意識全体を形成しています。

わたし達が地球に目を向けてみると、地球は地球自体の意識、地球自体の霊の身体と物質的な身体を持っています。人間としてのわたし達は、物質的な身体と霊の身体を持っていて、そしてひとつの意識を持っています。

すべてのエネルギーの粒子は同じ根源に由来しているため、わたし達はわたし達がすべてひとつであるという事実としてそれを理解することができます。しかし、わたし達は一定の霊的な身体と物質的な身体を形成しているため、物質的な身体か霊的な身体または両方に関連したひとつの意識が存在し、霊の身体と物質的な身体の内部に存在するそういったエネルギーの粒子の間に会話が続いています。

ここで、人間としてのわたし達は、例えば数々の結晶質とは異なる経験を持ち、そしてわたし達は歩き、食べ、見て、その多いろいろなことを行っています。

数々の結晶質は、それよりもかなり少ない経験を持つだけです。それは、ひとつの結晶質の物質的な現実性に関する限り、人間と比較して固定された存在の姿になっているからです。しかしながら、霊的な部分は異なり、わたし達は実際にその部分と結び付くことができ、時にはひとつの結晶質の霊的な意識に話し掛けることもできます。しかし一方で、わたしは数々の次元に関する限り、これがどのように機能するのかを疑問に思っています。何故なら、その結晶質は、さらに巨大な物質的な身体を持つまで、実際にはひとつの意識の経験を形成していないからです。そのため、経験や、結晶質が存在している次元、そしてほとんどの結晶質が地球の内部で成長しているという事実に関する限り、わたしはかなり高い次元的な意識を確認していません。

結晶質の経験、あるいは意識の経験は地球と結び付いていて、地球は今まで長い間、ひとつの3次元の経験と意識の中で、物質的かつ霊的に存在してきました。

しかし一方で、数々の結晶質は、送信機と受信機になっていて、わたし達は特定のコンピューターとして理解して、それを利用することもできます。数々の結晶質は記憶を保持し、皆さんは結晶質の内部に特定のエネルギーを収納することができます。

また結晶質は、結晶質がお互いに結び付くことができるようにするエネルギーの送信機と受信機になっているということは事実だと、わたしは考えています。そして幾つかの場所ではとても大きな結晶質の層が形成されていて、そのためその結晶質は相互作用、会話を生じさせていて、その意識は、小さな結晶質の層だけが形成されている場所よりも、ある程度多くの物事が経験されています。

わたしにとって結晶質が送信機と受信機になっているという事実は、結晶質が世界中のすべての物事と結び付くことができることを意味しているのではないかと考えています。

現象化した結晶質がわたし達の人間の部分と霊の部分との間の架け橋を維持するために用いられていた、その初期の頃についてわたしが考える時、地球内部の数々の結晶質は、その当時はグリッドを通してある種の送信に気付くことができたはずだということが、わたしには理解できます。

そしてその後、地球内部の数多くの結晶質は、他の数々のグリッドのための送信機として用いられました。

こうした数々のグリッドは物質的なグリッドだけではなく、ひとつのグリッドを創り出すための数々の結晶質の間の送受信されている一定の場所やエネルギーの中の結晶質のようなものになっています。

ここで、この送信機と受信機という特性は、結晶質のひとつの物質的な特性であり、そのため、あらゆる存在が良くも悪くもその結晶質の特性を利用することができます。

結晶質は意識を持っているとはいっても、わたしは結晶質がその物質的な数々の特性の誤用を防ぐ機能を持っているとは考えていません。

またわたしは、結晶質の意識の経験がわたし達のものと同じかどうか、また結晶質が異なる方法で用いられている場合、結晶質の意識もまた変化するかどうか、疑問に思っています。何故なら、その意識は数々の経験とその経験の理解に左右されるからです。

今、わたし達はまた現象化した数々の結晶質を手にしてはいますが、しかしその意識はその結晶質を明らかにした個人に結び付けられています。

通常、こうした数々の結晶質は遠い昔に現象化したとわたしは考えていますが、しかし、アトランティスの崩壊の間に数多くの結晶質が隠されたため、多くの結晶質は生き延びていないという事実があり、それにかかわらず、それは今もなお地球上に存在しています。

こうした数々の結晶質は一定の存在の意識に結び付けられているので、その結晶質はわたし達の霊的な部分によって必要とされ、導かれているものとして、普通は特定の生涯の中で現れます。

結晶質が伝えている数々のメッセージは、わたし達自身の存在からのメッセージであるのではないかとわたしは考えています。

これは、結晶質を通して現れているあらゆる情報は、それが自然に成長したものでも現象化したものでも、また常に信頼することはできない、とわたしが伝えたい部分になっています。何故なら、それは地球上で過去に起ったこと、そして現在起っていることの経験と理解に左右されるからです。

現象化した結晶質は、遠い昔からの情報を持っている可能性があります。たとえその結晶質は誰かによって現象化したとしても、それはその個人の人生と経験の情報のとても小さな部分だけを持っていた可能性があります。

その当時のすべての結晶質が5次元の周波数に向かって移動したとわたしは考えていますが、しかしこれはその結晶質がすべて綺麗にされた、あるいはさらに高い自覚的意識を持っていることを意味している訳ではありません。何故なら、その自覚的意識はその環境の経験と理解に大きく左右されているからです。

またわたしは、わたし達は数々の結晶質の内部のある種の印象を理解しているという事実を付け加えたいと思います。わたし達はすべて異なるものを確認している可能性があるため、それは言うまでもなく、その個人が折にふれて確認しているものに依存しています。わたし達が現象化した結晶質を持つ時、わたし達はその印象を調整することができますとわたしは考えていますが、しかし、結晶質と共にそのメッセージは、今もなおその結晶質を現象化した個人から現れています。

数々の結晶質は、そのほとんどが思考やエネルギーを他の人々に伝送するために用いられています。そのため、もしもわたし達が数々の結晶質を利用するなら、わたし達は結晶質の中にある種の癒しの特性を設定するか、あるいは、ひとつのメッセージを伝送するためにその結晶質を利用することができます。

さて、人間達が自分自身でメッセージを伝えることがこれ以上できない場合に、これが折りに触れて利用されていました。何故なら、人間達はその霊的な現実性との結び付きや、また例えば植物や樹木のような他のすべての霊的な存在達や他の存在達の意識と結び付く能力を、ほとんどすべて失ってしまったからです。

実際、ひとつの結晶質を利用する必要性は余りありません。それは、わたし達自身の霊的な部分を通してわたし達は他の存在の霊的な部分に対して癒しまたはメッセージを伝えることができるからです。

わたし達は、それを行うわたし達の自信を既に失ってしまいました。

一部の結晶質が備えている特殊な霊の特性は、その結晶質と結び付いている実際の存在に対するよりも、結晶質の物質的な特性により多く関連しています。

わたし達が他の存在達に霊的な水準で話しかける時はいつでも、結晶質はわたし達のように、過去に起ったこと、現時点で起っていること、そして未来に起ることについての情報に関する限り、間違っ利用された可能性があり、わたし達はそのことを良く理解することが必要になります。

Petra Margolis

April 2, 2012

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/156210/crystals-and-earth>

次元とは何か

What are dimensions?

29 April 2012 - 8:38pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

What are dimensions?

5次元について議論すべきことをかなり抱えながら、今は、実際にわたし達が数々の次元を理解する時だ、とわたしは考えています。

わたしはただこの宇宙のについて話そうとしているだけですが、しかしわたしは、それはまた別の宇宙にも当てはまるのでは、と考えています。

わたし達の宇宙は、エネルギーで構成されています。わたし達は今まで、エネルギーを一定のエネルギー周波数の帯域、つまり、数々の次元に分けてきました。

エネルギーがより遅く、あるいはより密度が高くなるほど、周波数はより低いものになり、つまりまた、皆さんはそのエネルギーの運動を遅くすることができます。

わたし達の宇宙の内部では、周波数がより遅くゆっくりとしたものになるほど、その運動は、より物質的なものになります。

しかし、これはあらゆる物事にとって、必ずしも正確なものではありません。

わたし達は、ひとつの現実性を創り出してきました。その場でわたし達は、わたし達の物質的な目を通して、物事を物質として確認します。わたし達が霊まで戻ってすべての周波数を確認する時、わたし達は数々の惑星や人間の身体さえ物質的なものと理解する

ことはなく、わたし達はそれを、エネルギーとして理解します。

物質的に確認できるひとつの現実性を創り出すために、わたし達はわたし達の数多くのエネルギーを調整し、物質として確認し、感じるができる方法を創り出すことが必要でした。

あらゆる存在がこれを行ったのではなく、そしてたとえその存在達が物質的な視覚と感覚に属する現実性を創り出したとしても、それはすべて同じ方法で創り出した訳ではありません。

一部の存在達は、物質的なものと、霊的なもの、つまりエネルギーの両方を確認できる能力を維持しました。

地球とわたし達の宇宙はエネルギー内部の自然な流れを持っていて、地球とすべての惑星は数々の周期を通して動いています。わたし達は普通それを宇宙の周期と呼び、そこでわたし達は、異なる次元の周波数帯域、つまり数々の異なる次元を進んでいます。

わたし達は今までこれを長い間行ってきて、そして地球もまたこの次元を進んでいます。

しかしその一方で、わたし達は実際にこうした自然な周波数帯域を進む代わりに、視覚と感覚という物性に属する3次元の現実性に執着しました。

わたし達は結びつく能力を失い、つまり数々のエネルギーが自然に動くことを許し、わたし達がわたし達の宇宙内の周波数帯域の内部で自然に動くことを許す能力を、失いました。

わたし達はある意味で、実際に自然に発生している数々の周波数、つまり数々の次元の内部に、数々の次元に属するひとつの新しい現実性を創り出しました。

わたし達の故郷の惑星として、そして物質的な身体の支援体系としての地球は、このようにこのわたし達が創り出した新しい次元の体系の一部になっていました。わたしは、わたし達が地球にこうなるように強要したとは考えていません。わたし達がさらに一段

と物質的な視覚と感覚の現実性に執着するようになったため、それは、発生した自然な出来事を上回るものでした。

この状態が今まで長い間続いているにもかかわらず、わたし達は再び宇宙の脊椎の内部のひとつのポータルに近付きながら、物質的に、あるいはエネルギー的にわたし達の宇宙の内部に存在しているため、わたし達がこれほど長い間利用してきたこの3次元の現実性を変化させる機会を、わたし達は手にしています。

わたし達が以前の数々の文明に目を向ける時、わたし達はその一部が他のものよりも霊的な文明である状態を理解しますが、これはある程度は、わたし達が自然にこうした数々の周波数帯域を進んでいるという事実起因しています。そして彼らはそういったさらに高い数々の周波数と結び付くことができましたが、しかしほとんどの場合、彼らはわたし達と同じようにただ物質的な身体にかなり執着していただけなので、3次元の物質的な周波数を超えて進むことはできませんでした。

あるいはより正確に伝えると、彼らは、彼らを物質的な身体にした最初の霊的なエネルギーに対して為された数々の変化を元に戻すために必要な知識を、持っていませんでした。

わたし達は最初のエネルギーの設計図を変えることによって、物質的な感覚と確認できる現実性を創り出しました。わたし達は、わたし達自身と同時にわたし達の宇宙の内部のそれぞれのエネルギー粒子を構成している基礎的要素を変えることを通して、これを行いました。

わたし達は、物質的な視覚と感覚に属するひとつの現実性を達成するために、わたし達の最初のエネルギーに対して、幾つかのかなり厳格な変化を生じさせました。

わたし達は、これを幾つかの段階を踏んで行ったため、それはわたし達が起こした数々の変化のようなものでもなく、また今のわたし達のような方法で物質的に存在していた状態そのものでもありませんでした。わたし達は時間をかけながら数々の段階でこれを行い、徐々に数々の段階を調整しました。これが、実際に物質的な視覚と感覚の現実性から脱却するために、今のわたし達が困難な時期を経験している理由です。

わたし達は、霊の内部のわたし達自身という存在との結び付きを失ってしまったため、わたし達は、わたし達が起こした数々の変化とこうした変化を元に戻す方法を見付け出す能力も、失ってしまいました。

わたし達にとって幸運なことに、わたし達は依然として、わたし達の宇宙の自然な流れや、数々の周波数、つまり次元の間を動いている自然な流れの内部を進んでいます。そのため現時点において、わたし達は最も高い数々の周波数に向かって進んでいるところであり、この状態が、わたし達が霊の内部、数々のエネルギーの内部でわたし達という存在になっているものをさらに多く確認し、経験することを許します。

わたし達が数々の変化を元に戻す方法を探し始め、実際に少なくとも3次元を出て5次元に向かい、一部の人々にとってはそれを超えてふたたび非物質的な現実性に進むことを、この状態が許します。

わたし達は物質的な視覚や感覚の現実性に進むひとつの方法を創り出したため、わたし達は多かれ少なかれ物質的な存在方法に関する限り、しかしまた、多かれ少なかれわたし達の霊的な部分を確認する物質的な方法に関する限り、数々の次元を利用しました。

そのため、次元が低くなるほど、より物質的な感覚や視覚に訴えるものになります。次元が高くなるほど、わたし達はふたたびより霊的な世界、つまりエネルギーの世界を理解することができます。

5次元はひとつの比較的速い周波数ですが、しかしまた一方で、依然として物質的な視覚や感覚の周波数になっています。

現時点でわたし達が行っていることは、人類のほとんどを連れ出して、5次元の周波数に向かって進んで行くことです。

問題は、余りにも数多くの人々が、5次元の周波数を3次元とはかなり異なる新しい次元になるだろう、と説明しようとしていることです。

わたし達は数々の変化を確認することを望み、そしてもしもわたし達がまさにそこに存

在するようになると考えていけば、こうした変化が今すぐにも起るだろうと、考えています。

この3次元の現実性がひとつの幻影であり、一度わたし達が5次元に進んでしまえば、すべてが良くなるだろう、とわたし達が考える時、それはわたし達が今経験しているものと大きく違うことはないため、わたし達はかなり失望することになるでしょう。

人々は白昼夢を見ていて、5次元内部の新しい生き方を理解する方法に関するこうした驚くべき夢を持ち出していますが、それはただの白昼夢に過ぎません。

この世界は数十億の魂達で作りに上げられていて、数十億の魂達の現実性を一部の人々が見ている夢の通りに変えるためには、5次元の現実性よりも多くの努力が必要になるでしょう。

それは5次元の中では違うものになるのでしょうか？　そうです、物質的な視覚や現実性の感覚を超えて理解し始める能力に関する限り、もしも人々がそうすることを望めば、ひとつの変化は起ることになるでしょう。

しかし、それは現時点においても行うことができるものであり、皆さんがさらに内面を深く進んで行くほど、皆さんはさらに多くのことを理解し始めるようになるでしょう。何故なら、皆さんは実際に、皆さん自身の内部の数々の次元的な周波数の内部を進んでいるからです。

問題の所在は、人々はより多くの物事を確認していてもまだ数々のエネルギーを解釈することができず、あるいは人々はそれをひとつの幻影の世界の白昼夢として解釈してしまう、というところにあります。

ちょうどひとつのさらに高い周波数に進むことで、人々はひとつの異なる感覚を取り入れるようになり、また人々は、この感覚をより幸せな、より愛情溢れるものとして解釈するようになるでしょう。人々はまだその数々のエネルギーの内部を経験していないため、さらに多くの感覚を感じますが、自分達の人間の理解、望み、白昼夢、そう感じるはずだと今まで他の人々から聞いてきたことに応じて、それを解釈します。

その中で粒子がどのような高さや低さの周波数で振動していようとも、それぞれのエネルギー粒子にはすべての根源が含まれていることを忘れていません。

そのため、わたし達が愛に目を向ける時、わたし達は3次元の水準で愛を経験し、わたし達は5次元の水準でも愛を経験しますが、しかし憎しみや怒りや他のあらゆる物事にも同じことが当てはまります。しかしその一方で、こうしたものは、わたし達が経験するために創り出した感覚であり、わたし達はその本当の姿に目を向ける時、それはあらゆる物事が含まれているエネルギー粒子であり、そしてそれは異なる速度で振動しています。

光についても、より多くの光になることについても、同じです。わたし達が今行っていることは、さらに高い数々の周波数に到達すること、さらに高い数々の周波数を維持することです。数多くの人々がそれをさらに多くの愛を持った状態になる云々と解釈しています。わたし達はわたし達の数々の周波数を変化させている訳ではなく、わたし達はその内部にさらに多くの周波数を保有していて、わたし達内部のさらに多くの周波数と結び付いています。

わたし達は、さらに多くのあらゆる物事になっているところです。

わたし達はさらに大きな愛になることを選択することができますが、しかし人々はこれを、実際に自分達の他の部分を投げ捨てることによって行うかのように考えていて、自分達の他の部分を無視して、ただ特定の部分だけになろうとしています。

もしかすると、今はそれをそのままの状態と呼ぶ時なのかもしれませんが、しかしわたし達はわたし達の物質的な存在の内部にさらに多くの周波数を保有し始めているところです。こうした部分は、さらに多くの愛情や憎しみがある部分になっているのではなく、それはわたし達の霊的な存在の部分になっています。

数々の感覚は人間によるエネルギーの創造であり、わたし達は人間の経験を持つためにそれを用いています。

そしてもしかすると、今は、わたし達がこの現実性の実際の姿である新しい幻影を創り出す代わりに、現実性を理解し始める時なのかもしれません。

わたし達は物質的な視覚と現実性の感覚の内部に存在し、わたし達はこの物質的な感覚と地球上の現実性の視覚を創り出しました。過去にこの現実性の内部で起ったことについて、わたし達は繰り返し何度も議論することができます。

それを取り除くために、わたし達は何をしなければならないのでしょうか？

わたし達の最初の存在状態に戻るわたし達の方法を見付け出すことです。

わたし達の戻る方法を見付けることは、皆さんの愛情と思いやりの量に左右されることはなく、それが左右されるのは、皆さんが皆さんという存在を発見することができる量であり、皆さんが内部に皆さんという存在を維持できる量であり、そして皆さんがこの物質的な存在に起こした数々の変化を元に戻すために皆さんが皆さんという存在を理解できる量になります。

これは言うまでもなく、現時点におけるわたしの理解であり、この理解はどのような瞬間にも変わる可能性があるものです。

わたしがわたし自身の内部から今まで情報を引き出すことができた限りでは、この情報は、わたしがその場所とわたし達が地球と呼んでいる現実性から外に出る方法を理解しようと努めている時に、ほとんどわたしの根源の存在からもたらされたものです。

人類の転落は、地球の転落のためでも、幾つかの他の説明が言及しているもののためでもありません。わたし達は、物質的な視覚や感覚に属するひとつの現実性を選択し、この物質的な視覚と感覚に属する現実性にさらに一層深く関わるようになりました。

そうです、わたし達は、さらに深く進むために数々の変化を起こし、時にわたし達をさらに深く進んで行くように、あるいは、わたし達をわたし達の戻る方法から遠ざけるために、他の存在達によって数々の変化が引き起こされました。しかしこれは、戻る方法が存在していないことを意味している訳ではありません。それは、戻ることが少々困難なものになることを意味しているだけです。

このすべてはとても期待外れのように聞こえるかもしれませんが、しかしわたしは数多くの人々が、心配することはない、ただなるようにして、あらゆる物事は既に行われている、と口にするようになることを認識しています。わたしにとって、それはひとつの幻影です。何故なら、わたし達は過去にこの現実性を創り出し、今わたし達はそこから出る方法を創り出しているところだからです。わたし達ひとりひとりが何処まで進むかということは、わたし達自身の内面の探求に左右されています。

しかしわたしが確認しているように、わたし達が暮らしている現実性を確認する方法に関する限り、人々はただひとつの幻影から別の幻影に向かっているだけです。

白昼夢を見ても、数々の変化を確認することを望んでも大丈夫であり、わたしはそれが何か悪いことであると伝えている訳ではありません。しかし現実性は一日中ここに存在し、わたし達は数々の変化を起こすことができます。しかし現実性はここに存在し、数々の変化はある程度の時間がかかろうとしています。

そうです、皆さんは、皆さんがその現実性を確認することを望んでいる方法について皆さん自身の選択肢を持っています。しかしそれは、皆さんの周りの現実性が変化し続けていることを意味している訳ではありません。

残念なことですが、しかしわたしはこのようにしなければならない、そのようにしなければならない、これとあれをしなければならない、と伝えるすべてのメッセージに少々うんざりしているのかもしれませんが。

今は、わたし達がそれをあからさまにすべて投げ捨てて、変化を起こす方法について本当の議論に移る時だ、とわたしは考えています。

時にその通りにとても支えになりながら、しかしこれまでわたしが真の変化が起っていることを確認してこなかった、こうした数々のメッセージを生み出しているすべての交信の代わりとしての、議論です。

わたしはさらに、他の人々に手を差し伸べて、わたし達の知識を共有するべきだ、というメッセージの内のひとつを読んでいます。

わたしが確認していることは、数多くの交信者達が自分達のメッセージを投稿し、その多くが自分自身の名前を使わず、投稿者の多くが、実に会話の一部になり、ただその幾つかを交信するためだけの代わりに、自分達の知識を共有ためにメッセージを読んでいるいわゆる弟子のわたし達すべてに対する優越感を感じているように見えます。

その通りで、言うまでもなく、人々は皆さんが口にするあらゆる物事に同意することはありませんが、しかしわたし達はすべて、生徒であり教師です。誰かがあるメッセージの内容についてある質問を尋ねた時、それを明らかにして際立たせ、今起っていて皆さんの知識を共有する対話の一部にするようにしましょう。

あらゆる人が、結束を呼びかけています。

それは、非交信者達の上位にいる交信者達としてではなく、対等を基準として、わたし達すべてが共有する結束です。

わたしは結束を、他の人々と結び付くことや、こころや他の場所を通して数々のエネルギーと結び付き始めることとして理解していません。わたしは結束を、わたし達すべてが今ここに存在し、わたし達がこの現実性を共有し、わたし達がこの現実性の中で学び、しかしわたし達は既に他の数多くの方法でひとつになっているため、わたし達はすべて数々のエネルギーの中で結び付く必要が無い独立して存在している状態、として理解しています。

ある人が、わたし達が精神感応的に連絡を取るようになる時を知りたいと思い、しかし本当はエネルギーの水準で結び付くことを望んでいなかったある人々が存在していたため、それが彼らに起ることはないことを確かめようとした、と語った時、その時にその人が語った方法がわたしは大好きです。

わたしは他の人々のエネルギーと結び付こうという意味は持っていません。わたしはわたし達が必要があるとは考えず、わたしについて言えば、最も重要な部分は、わたし自身の全体になることです。

もしもわたしが他の人々にかれらのエネルギーを遅らせるか、あるいは他の人々にわたしのエネルギーを送るとすれば、わたしはどのようにして全体を手にする事ができる

のでしょうか？

またわたしは、数多くの人々の怖れを確認しています。その状況でその人々は、自分達の愛情溢れる穏やかな現実性の中に存在し、憎悪を受ける可能性がある議論に引っ張り出され、そして人々がかなり傷付けること口にするようになることを、怖れています。

わたし達はすべて人間であり、そのような小さなことが皆さんの安定を損なうとすれば、より安定した状態になることが必要になります。

もしも皆さんがそうすることを選択するのであれば、言うまでもなく今は行動に移す時であり、そしてわたし達はすべて今もなお自由意志を持っているため、誰も皆さんに強要することはありません。

今は、わたし達が真相を理解し始める時です。そしてわたしは、わたし達はすべてそのパズルの一部分を携えていると考えています。ですから、わたし達のパズルの部分をあらゆる人々と共有することにしましょう。それでわたし達は、そのパズルを完成させることができ、実際に何らかの変化を起こすことができます。

2012年4月29日

ペトラ・マルゴリス

April 29, 2012

Petra Margolis

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/158068/what-are-dimensions>

わたし達自身という存在を理解する

Understanding our own being

1 May 2012 - 6:14pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Understanding our own being

わたし達はすべて根源の存在であり、そのためわたしは、わたしがわたし達すべての内部に存在する拡大を経験した様子について説明したいと思います。

わたし達はすべて、この宇宙やこの宇宙を超えた世界の内部で、わたし達自身の意識の経験を持っています。

ひとりの人間として、わたし達は普通、その経験や、あるいはわたし達という存在のそういった部分を感じ、あるいは確認することはありません。それは、わたし達がわたし達という存在の他の数多くの部分との結び付きを失ってしまったからです。

一部の人々は、既にこの拡大を理解し、あるいは感じ始めています。そして自分自身の存在の拡大を、それが数多くの宇宙を含むことができるものとして理解しています。

誰かが、わたしはそのすべてを備えた者だと感じた、と口にする時、その愉快的部分が明らかになります。

“わたし”という言葉が口になること自体、既に一体性が人間の視野から理解されていることを説明しています。

そのため、わたしはそれを異なる方法で説明してみたいと思います。

わたし達はすべて、わたし達自身の意識を持っています。そのため、分断、あるいは一体になっていることに関する限り、わたし達はわたし達自身の意識を持っています。わたし達がわたし達の宇宙やそれを超えた世界に向けてわたし達自身を拡大する時、わたし達が消え失せることはありません。わたし達が根源の意識に到達する時でさえ、わたし達は依然としてわたし達自身の意識の経験さえ持っています。

ですから、わたし達は拡大しているため、わたし達はわたし達の経験の内部にひとつの選択肢を持っています。つまり、実際にわたし達が今行っていることは、わたし達自身という存在の内部における、わたし達の意識の拡大です。何故なら、わたし達という存在が既に拡大されているからです。

その経験はそれぞれが異なるものになっているため、ここがより扱いにくいものになってしまうところです。

今わたしにとって、わたし達が経験している状態でなければならないと考えるものに関する限り、そのかなり多くの部分が、人間としてわたし達が持っている信念体系に起因するものになっています。

わたし達は、わたし達自身という存在の内部で、つまりわたし達自身の宇宙やそれを超えた世界の内部で拡大しているため、わたし達が感じる必要があるものがあり、これが一体性である、とわたし達は伝えられています。

しかしその一方で、わたし達はこのすべてをひとりの人間の理解から確認し、わたし達はそのすべてを、わたし達の人間の理解を通して説明します。

そのため、わたし達は今もなお人間の理解と信念を通して解釈しなければならないものの、わたし達は2つの異なる視点からそれを見て、わたし達がそれをわたし達の根源の存在の視点からそれを確認することができるかどうかを試すことができます。

わたし達は、わたし達という存在に理想を抱くことができます。あるいは、わたし達はわたし体自身という存在に幻滅することもできます。

わたし自身が拡大していつものように素直な状態になる時、わたしはどのような瞬間でも地球の内部で、わたし達の宇宙やそれを越えた世界の内部で起っていることを感じることができます。もしもわたしがそうしなければならないか、またはすることが必要であるとすれば、わたしの感覚あるいは理解は、ほとんどの人々とは少々異なるものになります。

わたしは、あらゆる物事はいつでもわたしの内部に存在していることを認識していますが、しかしまたわたしは、わたしがわたし自身の意識を持ち、数々の宇宙を移動するためにもこれを使うことができることも認識しています。それは、皆さんがその物質的な身体に目を向ける時、皆さんが身体全体を感じることができ、あるいは皆さんはその身体の特定の部分に意識を集中することができるようなものです。

それについては、霊の中のわたし達の存在全体についても同じです。わたし達は普通、わたし達という存在の中に進むための起点として、ここらを使います。それは、この場所がより安全な場所のひとつであり、あるいは少なくともわたし達はここがひとつの安全な場所だと感じているからです。

一度皆さんがそれを越えて進んでしまえば、皆さんはそういった数々の宇宙の内部には数々の惑星や恒星が存在しているだけではなく、他の存在達もいることを理解するようになりますが、しかし普通は、わたし達はそれを無視し、ただその内部の数々の惑星や恒星を確認するだけです。

この結果、わたしは何故わたしが実際にこれを説明していたのか、という論点に辿り着きます。

問われるべきは、何故わたし達が正しくないと考えているようなことをしている高度に進んだ存在達がいるのか、ということです

今、わたし達の根源の存在と結び付くことに関する限り、わたし達はすべて異なる進歩の段階に存在しています。そしてまたわたし達は、わたし達自身の意識のエネルギーを通して創造し、前進するための手段について、異なる経験の段階に存在しています。

最も力強い創造は、わたし達の内部の根源の水準で起ります。

しかし、わたし達は今、経験できるすべての物事を学び、経験する道筋の上で、根源から解放されているため、わたし達すべてが、数々の選択を行います。わたし達が物質的に存在していようがそうでなかろうが、関係ありません。

現時点において、わたし達は地球上の人間としてこの世界に存在することを選択しました。わたし達の一部はまさに創造の道筋をちょうど始めたばかりで、経験できるすべてを経験しているところです。別の人々は、その創造と経験の道筋をさらに深く進んでいます。

ですから、わたし達はわたし達自身の意識を通して進んでいるため、わたし達は他の人々に関与するか、あるいは他の人々から離れた状態を維持するかのどちらかを選択します。

支配に関する限り、今地球上で起っている一部の物事の背後に存在する高度に進化した存在達がいることをわたしが伝える時、わたしは、一部の存在達が支配をするという選択を行ったことについて伝えています。彼らはそれに携り、自分達の創造の知識を利用して魂や根源の存在達の特定の集団を支配するという選択を行いました。彼らが支配の対象としている存在達のほとんどが、現在支配されているという手掛かりを一切持ち合わせず、ただ単に地球上の人間の在り方を上回る状態をまだ現実的に理解することができない、という事実によって、今、この支配は比較的簡単に行われています。

これはただわたし達の宇宙の内部で今起っているだけではなく、また他の数々の宇宙の内部でも起っていて、そのため、わたし達はこの状態を経験している唯一の存在である、と考えるいでください。

わたし達がわたし達自身の個性を持っているその人間の部分と同じように、霊的な存在として、わたし達はまたわたし達自身の数々の個性を持っています。そのため、わたし達はまた、異なるすべての選択を行っています。

善悪がひとつの神話になることを許していることに関する限り、今起っているすべてのことを支配しているひとりの神、あるいは少なくともひとつの存在あるいは複数の存在

がいる、と考えることについてです。わたし達はすべて、わたし達自身の数々の選択を支配し、時に一部の存在達は他の存在達を支配するという選択を行います。その問題に関しては、霊の世界は物質的な世界とそれほど大きく異なっている訳ではありません。

地球上の人々は、特定の方向性や信念に導かれる可能性があり、そしてこれは霊の世界の中でも起り得ることです。その唯一の違いは、物質的な世界の中よりも霊的な世界の中の方が、その支配から簡単に脱出しやすいというだけです。

霊の世界の内部はすべて愛、光、そして穏やかさであると考えすることは、ひとつの幻影です。何故なら、わたし達はすべてあらゆる瞬間の内部で学んでいるため、そこには今もなお学んでいる数多くの存在達がいるからです。

わたし達のほとんどは、物質的な身体を持つかわりに、ただのエネルギーとして存在するようなことについての手掛かりは、一切持ち合わせていません。

わたし達が手にしている数々の経験は、結局すべて今もなお人間の精神を通して解釈されています。

わたし達は、その数々の経験はわたし達自身のものでさえないことを何度も確認しています。何故なら、わたし達が慣れていないひとつのエネルギー領域に移行し、人間の精神の内部でそれを適切に解釈する方法をまだ学んでいない場合、わたし達は実際にわたし達自身の経験になっているものと他の存在の経験になっているものを理解する方法もまだ学んでいないからです。

わたし達は現時点において、ほとんどが比較的若い人々で、自分達は偉大なる存在達の生れ変わりであると伝えることによりかなり夢中になっている、数多くの人々を確認しています。彼らはこうした存在達として驚くべき物事をするためにこの世界に存在し、彼らは既にすべての知識に気付き、自分達はあらゆる物事を実現するために必要なすべてを手にしている、と考えています。

このほとんどは、自分自身の内部と同時に彼ら自身の意識の外部で遭遇している数々のエネルギーを翻訳する内容と手段に関する限り、彼らが実際に多くの経験をしていないことが原因になっています。

彼らの多くが、ただ霊的な世界が存在し、彼らがそのメッセージの一部を読み始めている、という事実気付いているだけです。彼らは数々の変化、愛、そして光について伝えている数々のメッセージを読み、彼らはそのほとんどの時間で、実際にまだひとりの人間としての十分な経験を積んでいません。そのためわたし達は、彼らが外部世界に存在している多くの物事を通して実際に理解できるようになることが期待できる、その方法の見当が付きません。

こうした数多くの若い人々が、変化が起ることを確認することを望み、彼らはこの変化を支援することにとっても夢中になっています。今、わたしは、比較的古い光の活動家達がより多くの物事を理解している、と伝えている訳ではありません。比較的古い数多くの光の活動家達でさえも、特定の信念体系の内部で身動きが取れなくなっています。そしてわたしは比較的古いという言葉で年齢のことを伝えているのではなく、内部を調べ、内部に向かうために彼らが過している時間の量について伝えています。

実際には、数多くのこうした若い人々は、真実であるものとそうでないものに関して、今まで内面に向かい内面を調査する数多くの時間を過ごしていません。

わたしは、わたし自身が内面を探究するために数年を要したことを認識しています。そしてわたしはかろうじて今起っていることの表層を探究しただけであり、そしてわたしは外部の世界で今起っていることの多くを探究し続けています。

わたしは今まで外部世界の数多くの存在達と接触を持ってきて、わたし達の数々の宇宙の内部と他の数々の宇宙の内部で現在起っている数々の争いを確認してきました。

わたしは、特定の存在達を信頼する数々の段階を経験してきて、その後彼らの隠された真の意図に気付きました。

これは、わたしが外部世界に存在しているあらゆる真実の背後の真実を理解することができる可能性があるひとつの場所を見付け出すために、わたしをさらに一層内部に向かわせるようになっています。

わたしは、今起っていることについてどのような先入観を交えた発想も持たないこと、

そして起り得ることについてあらゆる期待を持たないことを学んできました。そしてわたしがわたし自身や他の人々について考えたことや、同時に今実際に起っていることを解明するために今起っていることのすべてを手放すことも、学んできました。

しかしそれに気付く方法は、わたしの内部に存在していました。何故なら、既にあらゆる物事がわたしの内部に存在していたからです。

最も重要な部分は、間違っていることに対する怖れを手放すことであり、ひとつの瞬間の内部で皆さんが認識しているものに対するすべての執着を解き放つことです。何故なら、皆さんがひとつの瞬間の内部で確かだと認識しているひとつの物事は、一瞬の内に変化することもあり得るからです。

目覚めることは何かが起ることではなく、そして皆さんはあらゆる物事を認識し、目覚めることは時間がかかるひとつの過程であることを認識しています。それは、それを人間の認識に向けて解釈する必要があり、同時に皆さんが探究する度により一層深く内部を進むためには、時間が必要になるからです。

そして皆さんはさらに深く内部に向かうほどさらに多くの答えを見付け出すため、こうした数々の答えは究極の答えであるという事実を手放す必要があります。何故なら、そのこたえの背後にはいつもさらに多くの答えがあるからです。

また皆さんは、何度も繰り返し皆さんをその人生の特定の場所に連れてきたすべての信念と教えも解き放つことが必要になります。

これは、今地球上で起っていると皆さんが考えているものを、今地球上でおこっていると皆さんに今まで伝えられてきたものを、そしてそれぞれの瞬間の内部で地球上に起っていると皆さんが経験しているものを、手放すことを意味しています。

皆さんが真実を除いて他に何も存在しないひとつの段階に到達するまで、皆さんは決して内部に目を向けることを止めることなく、皆さんは決して内部を調査することを止めることなく、そして皆さんは決してあらゆる物事を真実と考えません。

皆さんが皆さんの内部で伝えられているものを検証することができるまで、皆さんはあらゆる存在によって皆さんに伝えられているあらゆる物事を信じることはありません。そしてこれは、真実が真実に過ぎない場所を皆さんが実際に見付け出すことを意味しています。

人間としてのわたし達はあらゆる物事をわたし達の人間の経験に置き換えることが必要であり、この事実が、わたし達が真実と認識し知得る数多くのものに影響を与えるため、ひとりの人間として、これはほとんど不可能なことです。

人間として、わたし達は起ることを確認することを望んでいるものに対して一定の展望を維持するように伝えられています。わたし自身にとって、わたし達は起ることを確認したいものに関するあらゆる展望を手放す必要があります、またわたし達の最も深い水準の内部で起る必要があるものに気付かなければならない、とわたしは考えています。わたしにとって、これは根源の水準であり、この根源の水準の内部には、真実であるものと真実ではないものに関して、依然として探求しなければならない多くの物事が存在しています。

わたし達は、わたし達の内部に存在するあらゆる小さなエネルギー粒子を調査する必要があります。そしてそれは、干し草の山の中で1本の針を探すようなものです。わたし達人間にとって、人間の精神を通してそれぞれの小さなエネルギー粒子を解釈する方法を学ぶことは、時間がかかります。

そしてわたしたちを内部の調査から遠くに引き離すように導いている情報があり、わたし達はその情報をわたし達に与えている存在達と接触を持っている場合、それは間違いなく役に立ちません。

これは、わたしの指導霊達がいつも行っていることであり、彼らはいつもわたしに、本当にあらゆる意味で内面に向かうように教えてきました。時にそれは楽しく、そして時には楽しくないものでしたが、しかしその導きは、わたしをさらに一層内部に向かわせるために、そしてわたしがわたしの内部でその瞬間に真実だと気付くことができるまであらゆる物事を決して真実として受け取ることがないようにするために、わたしにとって今まで最も重要な部分になっています。

わたしが伝えたいと思っているもうひとつのことは、ひとつの辛い人生を経験してきたこと、あるいはひとりの人間としてではなく辛い経験をしてきたことは、霊的な生活について皆さんがより多く、あるいはより少なく認識していることを意味してはいない、ということです。

わたし達はすべて、わたし達自身のやり方で霊の世界について学ばなければならないようになるでしょう。そしてわたしが伝えることができることは、皆さんが認識しているもの、皆さんが伝えられているものを手放し、そして皆さんの霊的な生活をさらに一層経験するために内面に向かい続けることだけです。

より多くの物事を探究することを止めないでください。

今、皆さんの意識を拡大することに関する限り、世の中にはこれをまだ経験していないこれほど数多くの人々が存在しているという事実、わたしは驚いています。この世界に存在しているすべての光の活動家達について、誰かがその経験についてのひとつのメッセージを投稿する時、わたしは、この驚きに気付いて自分達はこれを経験することを希望する、と口にする人々の数々の反応を確認します。

わたしは毎日担当する複数の講義で教えていて、わたしの生徒達はすべてこの経験を積んでいます。これは、瞑想の間か、他の数々の手段の何れかを通して内部に向かうことによって、到達できるものです。

わたし自身は既に瞑想を利用していませんが、しかしこの多くは経験によるものであり、内面に留まることができる状態と拡大されたわたしの意識を維持できることのおかげです。

そして一度皆さんがその拡大された状態に到達してしまえば、皆さんは調査を始めます。皆さんはそこに留まることはありません。皆さんは、その瞬間に皆さんが既に究極に到達したとは考えません。皆さんは皆さんの内部の探求を始めます。

そうです、本当にそれを理解し、あるいはそれを感じるためにはある程度時間がかかるかもしれませんが、しかしそれはそれぞれの個人が達成できるものです。

2012年5月2日

ペトラ・マルゴリス

May 1, 2012

Petra Margolis

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/158218/understanding-our-own-being>

すべてはひとりのために、ひとりはすべてのために

すべてはひとりのために、ひとりはすべてのために

All for One, One for All

3 May 2012 - 4:03pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

All for One, One for All

わたしは、皆さんが地球に現れた時の遥か以前から、すべての皆さんを認識しています。

わたしは数多くの皆さんと何度も一緒に存在してきました。そして皆さんは、数多くの生涯の間に、わたしの生徒や先生になってきました。

この素晴らしい惑星を探索するためにわたし達すべてが地球を訪れた時、わたし達はすべて誤りを犯し、そしてわたし達はすべてこれほど多くのことを学びました。何故なら、わたし達はこの惑星地球上の生命と創造を完全に経験することの一部として存在していたからです。

今は、わたし達はその今という時の中で、その当時のわたし達の数々の行動に責任を取る時です。

わたし達、そして皆さんとわたしに関するすべての物語のほとんどは、わたし達が探索し経験した方法についての物語として存在しています。そしてその物語の過去は、霊的に、そして物質的に、異なる進化の時期の新しい現実性の創造の一部になっていました。

数多くの人々が、今までわたし達やわたし達の教えを利用してきました。そして数多くの人々が、こうした数々の教えをさらに深く探索する上で皆さんを支援することを目的として、背後の残されたそのエネルギーを利用してきました。

この瞬間の内部で、地球の次元上昇と地球を超えて進むために今まで選択されてきたすべての物事を除いて、その教えがあらゆる物事に利用されることを防ぐために、こうしたすべてのエネルギーが現時点に戻されています。

それはまるで、皆さんの道筋のために、皆さんが皆さんのエネルギーを取り入れているようなものです。

こうしたエネルギーには、わたし達が過去、かつて地球上に創り出されたあらゆる現実性の創造の始まりの時に、何度も利用したその聖なる知識が含まれています。

皆さんの最初の自己に戻る道は今までいつも皆さんの内部に存在しています。そしてこうした数々のエネルギーは、ただ単に皆さんの前方の数々の可能性を表しているだけです。

地球上の人生は、今までいつもわたし達の創造であり、人間と霊的な数々の現実性の内部における、数々の創造する能力の探索になっています。

わたし達は、死と再生の周期、認識と認識の喪失の周期を通して、一緒に進んできました。

わたし達はもう一度、認識の周期に向けて進んでいるところであり、今回わたし達はすべて、地球上の創造を、創造の数々の可能性を自由に探索していた最初の時系列に戻すために、一丸となってきました。

わたし達は、今まで数多くの障害を克服してきました。それでもすべての人々がこの地上の身体を超えて進むようになる訳ではありませんが、現時点で取り除かれている数々の障害は、時間を曲げて霊的な世界と物質的な世界がもう一度ひとつになることができる場所に戻されることになるでしょう。

皆さんはすべて、今までこの仕事に取り組んできました。わたし達もすべて、これほど数多くの生涯でこの仕事と一緒に取り組んできました。たとえそれが、ただ皆さんの内部で既に新しい現実性が創り出されていることを認識することによるものであるとしても、皆さんはそれを覚えているでしょう。

今は目覚める時であり、皆さんは皆さんの内部の皆さんの自己に戻っているため、最後の鐘が鳴り響いています。

過去について心配しないでください。何故なら、過去はこの今という瞬間の内部で未来を創り出すために、既に消されているからです。

これから数々の変化が皆さんの内部でゆっくりと起り、そして皆さんの外部で明らかにされるようになるでしょう。

こうした数々の変化に対する期待をすべて解き放ってください。この新しい現実性の創造が、皆さんの内部で、皆さんの霊の現実性の内部で、起っているからです。そして人間の精神は、この霊的な現実性に向かってゆっくりと調整されることになるでしょう。何故なら、皆さんの時が訪れている時、その現実性がそれ自体を皆さんに提示するようになるからです。

皆さんの霊的な現実性の内部には、時間は存在しません。そして地球上の時間は、時間自体を霊的な現実性に向けて調整するために、変化しているところです。

この状態は、それぞれの個人にとって適切な時に、その移行がすべての皆さんにもたらされます。

時間の制約を超えて進むためにこの時期を選択した人々にとって、今は内部に戻り、皆さんの内部の自己を完全に自覚するために内部の数々の段階を踏む時です。

他の人々が行っていることに注目せず、皆さんが行っていることに注目してください。

わたしは今、地球の現実性が今本当に表現している数々の可能性を表現するために、数

多くの皆さんが既にこの移行の後も地球上に残ることを選択したことを、認識しています。そしてわたしは、皆さんと共にその場に存在しているでしょう。何故なら、移行の時期の後に目覚める人々を支援するために、数多くの他の人々がその場に存在するようになるからです。

そのマトリクスの覆いを取り除かれてすべての皆さんが新しい現実性を創り出すことができるようになるため、今まで地球を手間取らせてきた暗い影は、再生する大宇宙の脊椎の中で、背後に取り残されることになるでしょう。

今は、皆さんの霊的な道筋と現実性を思い出し、それに対して内的に目覚める時です。

それは簡単なものになることはありませんが、しかし数々の変化がわたし達すべてを通じて創り出されているため、それが地球の現実性です。

皆さんは今、谷の中にいて、そして山はちょうど前方に位置しています。しかし皆さんが以前その山に登った時のように、その山に登るためには時間がかかることになるでしょう。しかし皆さんは今その山を認識し、皆さんは皆さんを頂きに連れて行く数々の道筋を認識しています。そして今回は、その頂きに到達することは比較的簡単なものになるでしょう。

皆さんは予期せぬ数々の状況に遭遇することになるのでしょうか？

その通り、皆さんは遭遇することになるでしょう。しかし皆さんは皆さん自身であらゆる不測の状況に対して準備を整えていて、そしてその状況を通過する方法を認識しています。

もしもその道筋が閉鎖されていれば、皆さんは別の道筋を見付け出すことになるでしょう。皆さんは、そのすべてを暗記しています。

その地図は皆さんの内部にあり、数々の標識もそこにあります。皆さんは今まで、皆さんが学ぶことができるすべてを学んできました。そして今、その道筋は完全に開かれていて、皆さんが認識しているものをすべて利用して、その山に登ることができます。

その山は、皆さんです。

ペトラ・マルゴリス

2012年5月3日

Petra Margolis

May 3, 2012

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/158386/all-one-one-all>

今日がその日

今日がその日

Today is the day

5 May 2012 - 8:18pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Today is the day

5-5-5の月のエネルギーが急激に入ってきて、皆さんが皆さんの内部の数々のエネルギーを安定させ、綺麗にすることを許します。

皆さんが皆さんの道筋の何処にいるかは重要ではなく、また皆さんがその道筋の何処に行くことを望んでいるかも重要ではありません。

問題となるのは、皆さんと皆さん自身の道筋のために入ってくる数々のエネルギーを、皆さんが利用できるか、ということだけです。

こうした数々のエネルギーは、長い間開かれていなかった内部の数々の道筋を開くことができます。

皆さんの内部の根源への入り口です。

ペトラ・マルゴリス

2012年5月5日

Petra Margolis

May 5, 2012

神と神の審判、わたし達は何かを見失っていないか？

神と神の審判、わたし達は何かを見失っていないか？

God and His or Her Judgment, are we missing something?

4 May 2012 - 3:04pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

God and His or Her Judgment.

何よりもまず、わたし達は本当にひとりの神が存在しているかどうかについて、結論を下すことが必要になります。それは、わたし達は今まで何度も、わたし達が神として存在している、と伝えられているからです。

それはひとりの創造主についても同じであり、わたし達は今まで何度も、わたし達は創造主として存在している、と伝えられています。

わたし達が解明しなければならない2番目のことは、実際に裁きというようなものが存在し得るのか、ということです。

ひとりの創造主、わたし達の創造主として、その神について取り上げている数々のメッセージの一部をわたしが読む時、そしてそういったメッセージの中で、わたし達は神として存在している、あるいはわたし達は神の閃光として存在している、ということが伝えられている時、わたしはかなり混乱します。

普通、数々のメッセージの中には、2つの異なる考え方が伝えられているように見えます。

そしてこうした物の見方は、わたし達を裁いている分離したひとつの存在として神を表現し、同時に同じメッセージの中で、わたし達は神として存在している、あるいは少なくとも神の一部として存在している、とわたし達は伝えられます。

また数多くのメッセージが、特定の 방법으로、わたし達はひとり人間としてある種の天国に入ることを許されるようにならなくてはならない、あるいは、わたし達が特定の方法でわたし達自身を表現しない限り、少なくともわたし達は前に進むことはできない、という表現をしています。

こうしたすべてのメッセージは、わたしにとって、人間としてのわたし達が霊の中のように存在できる可能性がある状態を説明しようと試みているように見えます。何故なら、わたし達は実際に霊の中に存在しているような状態に関して、その全貌を把握していないからです。

わたし達はすべて、わたし達がただの人間の身体だけではないことを認識しています。そしてわたし達は、わたし達がエネルギーの身体を持ち、この一部は特定の方法で科学によって証明されていることも認識しています。

ひとりの人間の身体の内部で具体化しているひとつの霊として、ひとつの霊の身体になっているわたし達の最初の状態は、人間の経験や霊の経験にとって、何を意味しているのでしょうか。

たとえわたし達が肉体を持っている場合でも、わたし達の一部は依然として霊の中に存在しています。

そのため、わたし達がある種の天国について、わたし達が霊の状態で行く場所について語る時、わたし達は既にそこに存在しています。

そのため、わたし達が地上で行ったことのために天国に入れることができるかできないか、その裁きを受けることについて語る時、わたし達の一部は既に霊の中に存在していて、そのためその中でわたし達が移動することは何物も妨げることができないため、わたしにとってこれは余計なことのように感じてしまいます。

こうした数々の事実を考慮すると、わたし達が人間の内部で活動している状態は、実際に問題になるのでしょうか？

数多くのメッセージの中でわたし達が伝えられているあらゆる物事は、わたしにとっては、ただわたし達が人間の内部に存在しているものと関連しているだけのように感じます。

それはわたし達に、霊の内部でそれが意味していることを伝えていません。

霊の内部で、もしもわたし達がすべて一体として存在しているなら、わたし達がお互いに行っていることは問題にならないはずであり、わたし達はわたし達自身を含めたあらゆる人にそれを行っていることとなります。

わたし達は人間の身体のせいでさらに離ればなれになって存在している状態になっていますが、わたし達は、これが人間の世界にも当てはまる、と伝えられています。

わたし達が霊というただのエネルギーとして存在している時、わたし達は実際に霊の中にいる他の存在に何かをすることができるのでしょうか？

わたし達は霊の中のひとつの存在として罰せられることが有り得るのでしょうか？ あるいはもしかすると人々が地獄と呼んでいるような、わたし達が独りで存在する何らかの他の場所に送られてしまうのでしょうか？

わたし達は霊の内部ですべて一体である、とわたし達が伝えられているように、わたし達が一人になることができる場所は決して存在せず、そしてもしも皆さんが地獄に送られているとすれば、すべての人々が地獄に送られることになるでしょう。

わたしは、皆さんは天国に入ることを許される前に、皆さんの物質的な課題を学ばなければならない、ということを伝えている数々のメッセージを確認しています。しかし、物質的な身体は、ひとつの物質的な現実性を経験するために、ただわたし達の霊的な身体を延長として存在しているため、わたし達は既に天国の内部に存在しています。

ひとりの神について、わたし達が伝えられているこうした物事は、神は寛大である、神

がわたし達を創造した、神がわたし達を赦す、ということだけです。そのため、もしもこれが神と呼ばれているひとつの存在について真実であれば、何故この存在はわたし達が天国に入ることを妨げようとするのでしょうか？ 何故この神は特定の存在達を裁き、あるいは罰して、他の存在達をそのようにしないのでしょうか？

皆さんがひとりの個人に対して行うことができるひとつの物事が、他の物事よりも悪いものになる、という特定の基準が存在しているのでしょうか？

そしてわたし達は、人間としてどのようにしてそれを認識するのでしょうか？

わたし達は人間の考え方からそれをから合理化することはできますが、しかしそれは、霊の考え方に従っているのでしょうか？

皆さんが本当にそれについて考えて、それをお互いに関連付けて筋道を通す時、このすべてが混乱している様子を確認してください。

物質的な世界の内部には、これほど数多くの現実性に対する異なる視点が存在し、わたしはただ、おそらく霊的な世界の内部にはされに多くの視点が存在していることを思い浮かべることができるだけです。

ちょうど、誰かが皆さんを傷付ける時、皆さんは皆さん自身とその相手を赦さなければならない、誰かが否定的な何かを口にする時、あるいは否定的なことを行う時、そのときは皆さんの愛を送りなさい、と言うようなことです。

もしもわたし達がすべての一体であれば、わたし達は実際にわたし達自身に対してそれを行っているという考え方からそれを理解することができます。

しかし分断されている人間の考え方からすると、もしも誰かがわたしの顔を叩いてそれが痛かったとすれば、皆さんはわたしに、わたしが実際にわたしの顔を叩いた、と伝えることができますか？

わたし達が、精神を浄化する、あるいは精神、身体、そして魂を純粹にするように伝え

られている時、わたし達はわたし達が経験できるものを経験するためにこの世界に現れているのであれば、これは何を意味しているのでしょうか？

あるいはおそらく、わたし達が長い時間をかけて集めた、外部にはわたし達を支配し、わたし達を裁く何かが存在していることをわたし達に伝えている、そのすべての信念体系を一掃する必要があるだけです。

わたし達はわたし達の周りの世界を確認し、そしてすべての痛みや苦悩を確認しています。ひとつの考え方からすると、わたし達はあらゆる個人ひとりひとりに、自分自身の痛みと苦悩を選択しただけだ、と伝えることができます。もしもわたし達がある異なる視点を持つ時、わたし達は、わたし達は一体であり、そのためわたし達がすべてその痛みと苦悩を創り出している、と伝えることができます。

しかしその一方で、わたし達は人間として離ればなれの状態で存在していて、すべての人々は同じ痛みと苦悩を経験している訳ではありません。

歴史はわたし達に、このことは今回だけのことはなくことをわたし達に伝えていて、人間が今まで何百万年もの間地球上に存在してきて、そのすべての時間を通して、人々は傷付けられ、人々は苦悩してきて、それは実際に決して変わっていません。

このことは、何百万年もの間変わっていないことです。そのため、かつてないほど地球上にはさらに多くの人々さえ存在しているような状態で、わたし達が今それを変えることができる、とわたし達をそう考えさせているものは、一体何なのでしょう？

わたしにとって、わたし達がそのようにならなければならないこと、わたし達がそう行動しなければならない状況、わたし達が何者かに関するすべての話やメッセージは、実際にこの現実性を変えることができる状態に関する十分な情報をわたし達に提供していない、と考えています。

思いやりがあり、愛情溢れている人々は以前の時代には存在していなかった、といことをわたしに言わないでください。言うまでもなくいしましたが、しかしそういった時代には変化は実際に起っていません。そのため、今回は何が違うのでしょうか。

わたしが確認しているものは、皆さんが愛情に溢れ、思いやりがあり、他の人々に敬意を払っている限り、世界はすぐに変化することとなる、とわたし達に伝えている数々のメッセージです。

こうした数々のメッセージは、彼らはそれが起っていることを既に確認している、唯一人間としてのわたし達だけが、実際に多くの物事が起っていることを確認していないこととなりますが、しかしわたし達が暮らしている現実性全体に目を向ける時、わたし達はまったく多くの変化を確認していません。

自分達は自分達の現実性の内部でそれが起っていること確認している、とわたし達に伝えている別の人々が存在していますが、しかしわたし達が暮らしている現実性全体に目を向ける時、わたし達はまったく多くの変化を確認しません。

今わたしは、変化は起り得る、と考えていますが、しかしわたしは、この変化を本当に起こすことになる何かを見失っている、と考えています。

そしてその見失っている部分が、あらゆるメッセージの中で議論されていません。

それはほとんど情報が公表されていない状態であり、わたし達はただ、その変化を起こすかもしれない、あるいは起こさないかもしれない道筋に、わたし達が導かれているだけの状態です。

しかし、わたし達が今導かれている道は、時に混乱をもたらすものになっています。

わたし達は心の内部に存在すべきだ、こころに基づいて選択しなければならない、とわたし達に伝えていることは、良い助言ですが、しかしわたしは、過去同じことを行いながら、何も起こらなかった経験をした人々が存在していたことを思い浮かべることができません。

実際に、わたし達が本当に次元上昇をした人間を見る時、彼らは地球上で何らかの善行を行い、確かに彼らの世界の部分の範囲内で変化の一部になっていた人々です。

事実として、彼らは地球上に留まることはありませんでしたが、彼らは物質的な現実性

から次元上昇し、現在は霊的な現実性からわたし達を導いています。

何故彼らは地球上に留まって、さらに多くの変化に取り組まなかったのでしょうか？

彼らが伝える数々の変化はわたし達が地球上で起こすことができるものであり、物質的な現実性から実際に次元上昇できるさらに多くの道筋が存在しているのでしょうか？

実際の目標は、その時点のひとりの個人、あるいはその時点の小さな数々の集団が物質的な現実性から出るひとつの方法をわたし達が見付け出すことになっています、そのため、物質的な世界は本当に変化しようとしているのではなく、あるいは多くを変化させるようなこともないのでしょうか。

変化について伝え、行動の仕方や現時点で行動しなければならないことについて伝えているすべてのメッセージをわたし達が読む時、わたし達が考えなければならないことがあります。

何故なら、わたしが確認しているように、次元上昇したあらゆる個人が、すべて愛情深いとも思いやり深いとも限らないからです。

今まで次元上昇をした人々の数々の集団が存在していますが、何故突然に、その集団の中のあらゆる個人が、こころに基づいて生きて、愛情深く思いやりがあるようになるのでしょうか？ あるいは、その状態よりも他に何かあるのでしょうか？

わたし達はすべて、外部にある数多くのメッセージを通してわたし達に伝えられているすべての内容の背後の真実を探し求めています。そのため、数多くの物事について考えることが必要になります。

2012年5月4日

ペトラ・マルゴリス

May 4, 2012

Petra Margolis

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/158472/god-and-his-or-her-judgment-are-we-missing-something>

一体性、どうか皆さんがメッセージに同意した場合だけコメントしてほしい

一体性、どうか皆さんがメッセージに同意した場合だけコメントしてほしい

Oneness, Please only comment if you agree with the message

16 May 2012 - 4:12pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Oneness, Please, only comment if you agree with the message.

わたし達はさらに数多くのメッセージと交信が現れて、優れた判断力がすべての水準で必要とされる時期に入っています。そのため、わたし達はただそれを明らかにしなければならなかっただけです。わたし達は、わたし達が性急な判断に偏り、否定的で、怖れや怒りに溢れ、自覚を持たない者やわたした好意を持った者がいない状態で、自由に議論し、わたし達の意見を提示することができなければならないはずで、その場では誰かが、こころから感じることに関する限り、女性は人々が話題にしていたものを理解しようとしていて、男性陣はそうではない、と語っていました。

愛情溢れる状態とは、わたし達がお互いに意見が一致しなければならないことを意味している訳ではなく、わたし達の信念あるいは見解がどのようなものであるとしても、わたし達はお互いに表現の自由を許すことを意味しています。

その通り、これは結果として激しい議論になってしまう可能性があり、そして時には用いられている言葉は傷付けるものか、あるいは傷付ける否定的なものとして考えられるものになる可能性があります。

わたし達はひとつの目的のためにこの世界に現れて、そしてわたし達はすべてわたし達自身の演じるべき役割を持ち、時にはこれはわざと反対の立場を取る役割になること

もあり得ます。

わたし達がどのような役割を演じようとも、わたし達はすべて全体の一部として存在しています。

わたし達はすべて、わたし達がこの世界に存在している理由を見付け出そうと努力し、そしてわたし達をこの場所に連れてきた現実性を変える解決策を見付け出そうと努力しているところです。

もしもわたし達がすべてひとつであれば、それは実際に問題になりません。

わたし達が一体性について考える時、それは実際に何を意味しているのでしょうか？

わたし達はすべてがひとつだ、ということは何度も伝えられていることですが、しかし人間として、わたし達は人間の身体の範囲内で一体性を経験します。

一体性について何が考えられますか？

あらゆる存在が同じエネルギーの中で振動していることでしょうか？

あるいは、一体性の中で、わたし達はすべてわたし達自身の周波数で振動しているのでしょうか？

わたしは、皆さんが異なる数々の周波数で振動している時に一体性を経験することは難しい、と理解しました。皆さんは皆さんがひとつであると言うことはできますが、しかしそのエネルギーは何か違うことを伝えます。

わたし達は異なる次元の数々の周波数に目を向ける時、一部の人々にとって5次元と3次元の間の違いだけが問題になっています。

そういった周波数の間にはひとつの隔たりがあり、その隔たりによって皆さんが実際に一体になることが妨げられています。

わたし達は愛と光になることに、愛と光としてひとつになることに意識を集中していますが、しかし自分達の自覚的意識、経験や意識の範囲内の異なる水準にいる世の中のそれこそ無数の魂すべてにとって、こうしたすべての魂達は異なる周波数で振動しているため、一体性の経験は達成されることができないものになっています。

今、わたし達はこうした魂をすべてわたし達自身として理解しているため、わたし達はそれを一体性として、わたし達はあらゆる物事であり、あらゆる物事がわたし達であることとして、理解することができます。

しかし、わたし達は一体性を、愛と光というただひとつの周波数の集団として強要したいように見えるため、この状態はその道筋の効果を損なうように見えます。

創造の内部ではわたし達はすべてひとつですが、しかし創造の内部では、わたし達は一緒に創造すると同時に、すべて別々の存在とし創造します。

わたし達の周りのすべての物事との一体性は、実際にわたし達の周りの世界を変化させる解決策になるのでしょうか？

あるいは、それはわたし達自身の内部の完全な一体性に気付くことよりも重要なのでしょうか？

もしもわたし達がすべての創造と一体になることができるとすれば、わたし達は数多くの異なる方法で創造することができます。しかし、正しい方法と間違っている方法を誰が伝えることになるのでしょうか？

何故なら、一体性の内部では、どのような正しさあるいは間違いも、存在しているようには思えないからです。

またわたし達は、一体性の内部で数多くの現実性を創り出してきましたが、そこでは正しいと悪いという把握が生じています。

そのため、ひとつの視点から見ると、皆さんはあるものは悪い、あるいは正しいと言うことはできます。しかし別の視点から見ると、皆さんは良いも悪いも無いと言うことが

できます。

それぞれの存在は、依然として創造の内部で自分自身の経験を創り出しているところですが、しかし創造は一体性なのか、あるいは一体性はそれぞれの存在が個別に経験されるものなのでしょうか。

もしもわたし達が10人の人々を選んで、例えば、好きな色は、といったひとつの質問をすればどうでしょうか。わたし達はおそらく、10の異なる答えを貰うことになるでしょう。

そのため、もしもわたし達が10の存在を選択すれば、わたし達はそれぞれの存在がその道筋で選択している10の異なる経験と選択枝の道筋を手に入れます。

皆さんは、ほとんど無数の魂達が創造の内部で自分達の道筋に沿って異なる道筋と異なる選択を経験していることを、思い描くことができますか？

もしもわたし達がわたし達自身の宇宙を例に挙げると、わたし達は異なる道筋と異なる選択枝を持ち、そして異なる現実性を創り出すことを望んでいる異なる存在達の手段を確認します。

このすべては創造の内部で行われていて、あるいは皆さんの一体性の内部の見方に左右されています。

さて、もしも皆さんがあらゆる物事と皆さん自身がひとつになっていると考えれば、皆さんは、異なる選択を行い、異なる視点を持ち、異なる道筋を経験する存在達がいるという事実を受け入れなければならなくなるでしょう。

現時点において、たとえ皆さんがどれほど深くあるいは高く振動しようが、どれほど皆さんが理解しあるいは経験することができようが、わたし達は人間の視点からあらゆる物事を経験し、それは依然として人間を通して解釈されています。

わたし達が地球上で妨害している存在達を持っているのは、これがその理由です。何故

なら、この現実性は一体性の内部のひとつの創造であり、そしてこれはその一体性の内部の数多くの存在達のひとつの創造だからであり、そのためそれは、皆さんの内部で今起っているひとつの創造になります。

皆さんは、ひとつの新しい現実性の創造を妨害しようと努力している皆さんの内部の部分が存在しているという事実を、無視することができますか？

一体性の内部には数多くの異なる水準が存在し、そして皆さんはひとつの水準あるいはすべての水準で皆さんの時を過ごすことができます。

一体性は、この創造のすべての水準の中で時間を過しています。

わたし達がひとつの新しい現実性を創り出す方法を学んでいるのは、これがその理由です。何故なら、その現実性は、これほど数多くの異なる水準で発生しているからです

わたし達はひとりの人間の姿の範囲内でこの世界を生きているため、数々の現実性の創造は、ひとつの別の主題です。

ひとつの現実性の内部のすべての異なる水準に気付くことは、わたし達がすべての水準で創造し、すべての水準で数々の変化を起こすことができる手段になっています。

優れた判断力は、すべての水準と、わたし達が行うあらゆる物事と、すべての異なる情報源からの情報として受け取る、そのあらゆる物事の内部で発生します。

もしもわたし達はある部分を見逃せば、わたし達は新しい現実性の内部で創り出されることが必要なものの一部を見逃していることになります。

わたし達はすべて、わたし達という存在の内部で異なる水準を経験し、それがこの新しい現実性を創り出すことに携わっているため、その新しい現実性を創り出すことは、決して簡単で単純なことではありません。

わたし達は人間の部分を持ち、そしてわたし達はわたし達という存在のさらに高い部分を持っています。その人間の部分はわたし達のさらに高い部分にその手綱を明け渡して

いますが、しかしさらに高い部分の導きに従う方法に関して言えば、幾つかの意志決定は今もなお人間の水準で行われているため、依然としてそれに関与しています。

これほど数多くの異なるメッセージが創造というものについてその数多くの異なる見方を提示しているため、ここがさらに多くの混乱が起る部分になっています。ひとつの現実性は何を創り出しているのか。そして時には、あらゆる物事は既に対処されているためわたし達がする必要のあるものは何もない、と伝えます。

しかし、もしもわたし達が新しい現実性を創造することの一部として存在しているとすれば、そしてもしも皆さんが時間を取り除きそして過去現在未来の内部に一体性が存在していれば、行すべき事は何もないという事実を除いて、どのようにすればそれが既に対処されていることとして判断できるのでしょうか。

しかし、わたし達は地球上の時間の中で、人間の身体の中で生きています。皆さんはそれを、時間に関連したひとつの幻想と呼ぶことも、呼ばないこともできます。

わたし達はわたし達自身の経験等々のために、一体性の内部でこの現実性を創り出してきました。そしてそれは、その一体性の内部のわたし達の現実性の一部です。

そのため、この新しい現実性を創り出し、次に特定の水準からではなくあらゆる水準からそれを創り出すために、何がより良いものになるのでしょうか。

それは数多くの異なる水準上で発生し、そしてわたし達は数々の変化を起こすために、そういったすべての水準上の自覚的意識が必要になります。

しかしその一方で、今現れている数々のメッセージは、こころから生き、皆さんの光を輝かせる等々と伝えている全般的なメッセージを除いて、今実際に起っていること、そして本当に必要になっているものについて決して実際にどのような現実的で特殊な情報も持ち合わせていません。

そういったメッセージはある意味で役立っていますが、しかし実際特定の情報に関する限り本当に役立つことはなく、そして数多くのメッセージが、ひとつの新しい現実性を創り出すために利用できる実際の筋書あるいは行動の道筋を提示せず、その代わりに

、わたし達にただ気持ちよさだけを提供しています。

小さな数々の変化は起っていますが、しかしほとんどがわたし達自身の現実性の内部のものです。

あるいはもしかすると、わたし達はただ差し当たり一体性をそのままにしておくべきなのかもしれません。

何故わたし達はそれについて考えなければならないのか。わたし達はすべて自立した存在であり、この世界には数多くの他の存在達があります。そしてわたし達はすべて一体性の内部に存在しているとはいえ、わたし達はすべてわたし達自身の選択肢を持ち、私たち自身の道筋を持っています。

わたし達はすべて離ればなれになっているひとつの世界で暮らしていて、もしもわたし達が特定の選択をするとすれば、他の人々に影響を及ぼすことを認識し、そしてもしかすると、それはすべてわたし達が自覚することが必要なものなのかもしれません。

それはかなり錯綜した主題であり、離ればなれの状態を通して一体性に向かうことを理解するためには、数多くの思考と理解力が必要になります。

わたしは、わたし達は他の人々を支配するのを止めるべきであり、その代わりに自分自身を支配するべきだ、と語っている人を確認しました。もしもわたし達がわたし達はすべてひとつであるという事実に沿って進むとすれば、その場合、その両方が起ります。もしもわたし達は一体性の規則によって私たち自身を支配すると、それはまたわたし達が他の人々を支配していることになってしまいます

そのため、もしかすると、今は、わたし達はすべてひとつであると伝えている、そのほとんど重苦しい力を取り除く時なのかもしれません。

わたし達はすべて自立した存在であり、そうであれば、わたし達はすべてわたし達自身の意思決定を行います。

この世界にはさらに数多くの存在達がいて、彼ら自身の意思決定をしています。それは、わたし達はこの宇宙の内部で唯一の存在ではないからです。

わたし達が根源から離れた時、わたし達は一体性という海の中で生きている離ればなれの存在になりました。

選択の自由は有効であり、この状況は時にわたし達が今現在経験しているような状況になってしまいます。

地球上やわたし達の宇宙の内部出で起っている、ひとつの支配の形があります。

それは現実であり、わたし達がどのような状況でここに存在し、どれほど現実的な存在であるとしても、影響力を持っています。

わたし達は、人間の身体はひとつの幻影であり、わたし達は霊的な存在だ、と口にすることはできますが、しかしわたし達はまた依然として霊的な存在としてもこの世界に存在しています。

わたし達は、わたし達が今まで与えられてきた、あるいは選択したやり方に対応することが必要です。

無視は皆さんが選択することができる対応ですが、しかしそれは皆さんが、わたし達の宇宙やそれを越えた世界の内部で、他の存在によって影響を受けないような状態になることを意味している訳ではありません。

一体性という海の内部で数々の選択を行い、数々の現実性を創り出し、永遠に踊り続けている自立した存在達として、わたし達は一体性の内部でこの踊りを踊り続けています。

わたし達が人間としてこの世界に存在している状況に対して実際に多くの影響を及ぼすことがない数々の現実性に向かう代わりに、わたし達は近い将来にその状況に対処しなければならない、とわたしは考えています。

わたし達は、わたし達が一体性について認識しているわたし達の精神の内部で、それを維持しています。

しかしわたし達は、わたし達すべてのひとりひとりのための個人的な水準で、数々の選択をすることが必要になります。

一体性を認識すること、一体性を感じることに、そしてわたし達の内部のその点から意思決定ができることは、素晴らしいことです。

それは、この世界には数々の存在がいるという事実の重大さを軽減するものではありません。彼らは今わたし達が完全に目覚めることを妨げようとして、今までもさらに一層わたし達を支配することに取り組んできた存在であり、今もなおこの世界に居座って、わたし達が前進して地球上で新しく目覚めた人間達のためのさらに安定したひとつの新しい現実性を創り出すことを、妨げています。

皆さんは、この世界はひとつの幻影だからそれは問題ではない、とすることができます。しかし、皆さんはこの世界で暮らし、呼吸し、そして何れにせよひとつの影響力を持った数々の選択を行っています。地球上の現実性について、わたし達すべてが創り出したひとつの現実性について、皆さんはこれ以上のどのような証拠を望んでいるのでしょうか？

一体性という安全性の内部に隠れることは素晴らしいことですが、しかし、それはすべてひとつの幻影であり、それについて心配することは何も無い、わたし達は霊的な存在であり、何物もわたし達を傷付けることはできない、と口にしてその事実から逃げ出す代わりに、わたし達がそこに存在している地球の現実性に対処することにしたらどうでしょうか。

わたし達はここにいて、数多くの人々が自覚しているものよりも遥かに多くのことがわたし達の周りで起っていることは事実であり、もしもわたし達が実際にその幻影から出て真の一体性に向かうことを望んでいるのであれば、今が、それに対処する時です。

2012年5月16日

Petra Margolis

May 16, 2012

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/159414/oneness-please-only-comment-if-you-agree-message>

一体性、どうか皆さんがメッセージに同意した場合だけコメントしてほしい

一体性、どうか皆さんがメッセージに同意した場合だけコメントしてほしい

Oneness, Please only comment if you agree with the message

16 May 2012 - 4:12pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Oneness, Please, only comment if you agree with the message.

わたし達はさらに数多くのメッセージと交信が現れて、優れた判断力がすべての水準で必要とされる時期に入っています。そのため、わたし達はただそれを明らかにしなければならなかっただけです。わたし達は、わたし達が性急な判断に偏り、否定的で、怖れや怒りに溢れ、自覚を持たない者やわたした好意を持った者がいない状態で、自由に議論し、わたし達の意見を提示することができなければならないはずで、その場では誰かが、こころから感じることに関する限り、女性は人々が話題にしていたものを理解しようとしていて、男性陣はそうではない、と語っていました。

愛情溢れる状態とは、わたし達がお互いに意見が一致しなければならないことを意味している訳ではなく、わたし達の信念あるいは見解がどのようなものであるとしても、わたし達はお互いに表現の自由を許すことを意味しています。

その通り、これは結果として激しい議論になってしまう可能性があり、そして時には用いられている言葉は傷付けるものか、あるいは傷付ける否定的なものとして考えられるものになる可能性があります。

わたし達はひとつの目的のためにこの世界に現れて、そしてわたし達はすべてわたし達自身の演じるべき役割を持ち、時にはこれはわざと反対の立場を取る役割になること

もあり得ます。

わたし達がどのような役割を演じようとも、わたし達はすべて全体の一部として存在しています。

わたし達はすべて、わたし達がこの世界に存在している理由を見付け出そうと努力し、そしてわたし達をこの場所に連れてきた現実性を変える解決策を見付け出そうと努力しているところです。

もしもわたし達がすべてひとつであれば、それは実際に問題になりません。

わたし達が一体性について考える時、それは実際に何を意味しているのでしょうか？

わたし達はすべてがひとつだ、ということは何度も伝えられていることですが、しかし人間として、わたし達は人間の身体の範囲内で一体性を経験します。

一体性について何が考えられますか？

あらゆる存在が同じエネルギーの中で振動していることでしょうか？

あるいは、一体性の中で、わたし達はすべてわたし達自身の周波数で振動しているのでしょうか？

わたしは、皆さんが異なる数々の周波数で振動している時に一体性を経験することは難しい、と理解しました。皆さんは皆さんがひとつであると言うことはできますが、しかしそのエネルギーは何か違うことを伝えます。

わたし達は異なる次元の数々の周波数に目を向ける時、一部の人々にとって5次元と3次元の間の違いだけが問題になっています。

そういった周波数の間にはひとつの隔たりがあり、その隔たりによって皆さんが実際に一体になることが妨げられています。

わたし達は愛と光になることに、愛と光としてひとつになることに意識を集中していますが、しかし自分達の自覚的意識、経験や意識の範囲内の異なる水準にいる世の中のそれこそ無数の魂すべてにとって、こうしたすべての魂達は異なる周波数で振動しているため、一体性の経験は達成されることができないものになっています。

今、わたし達はこうした魂をすべてわたし達自身として理解しているため、わたし達はそれを一体性として、わたし達はあらゆる物事であり、あらゆる物事がわたし達であることとして、理解することができます。

しかし、わたし達は一体性を、愛と光というただひとつの周波数の集団として強要したいように見えるため、この状態はその道筋の効果を損なうように見えます。

創造の内部ではわたし達はすべてひとつですが、しかし創造の内部では、わたし達は一緒に創造すると同時に、すべて別々の存在とし創造します。

わたし達の周りのすべての物事との一体性は、実際にわたし達の周りの世界を変化させる解決策になるのでしょうか？

あるいは、それはわたし達自身の内部の完全な一体性に気付くことよりも重要なのでしょうか？

もしもわたし達がすべての創造と一体になることができるとすれば、わたし達は数多くの異なる方法で創造することができます。しかし、正しい方法と間違っている方法を誰が伝えることになるのでしょうか？

何故なら、一体性の内部では、どのような正しさあるいは間違いも、存在しているようには思えないからです。

またわたし達は、一体性の内部で数多くの現実性を創り出してきましたが、そこでは正しいと悪いという把握が生じています。

そのため、ひとつの視点から見ると、皆さんはあるものは悪い、あるいは正しいと言うことはできます。しかし別の視点から見ると、皆さんは良いも悪いも無いと言うことが

できます。

それぞれの存在は、依然として創造の内部で自分自身の経験を創り出しているところですが、しかし創造は一体性なのか、あるいは一体性はそれぞれの存在が個別に経験されるものなのでしょうか。

もしもわたし達が10人の人々を選んで、例えば、好きな色は、といったひとつの質問をすればどうでしょうか。わたし達はおそらく、10の異なる答えを貰うことになるでしょう。

そのため、もしもわたし達が10の存在を選択すれば、わたし達はそれぞれの存在がその道筋で選択している10の異なる経験と選択枝の道筋を手に入れます。

皆さんは、ほとんど無数の魂達が創造の内部で自分達の道筋に沿って異なる道筋と異なる選択を経験していることを、思い描くことができますか？

もしもわたし達がわたし達自身の宇宙を例に挙げると、わたし達は異なる道筋と異なる選択枝を持ち、そして異なる現実性を創り出すことを望んでいる異なる存在達の手段を確認します。

このすべては創造の内部で行われていて、あるいは皆さんの一体性の内部の見方に左右されています。

さて、もしも皆さんがあらゆる物事と皆さん自身がひとつになっていると考えれば、皆さんは、異なる選択を行い、異なる視点を持ち、異なる道筋を経験する存在達がいるという事実を受け入れなければならなくなるでしょう。

現時点において、たとえ皆さんがどれほど深くあるいは高く振動しようが、どれほど皆さんが理解しあるいは経験することができようが、わたし達は人間の視点からあらゆる物事を経験し、それは依然として人間を通して解釈されています。

わたし達が地球上で妨害している存在達を持っているのは、これがその理由です。何故

なら、この現実性は一体性の内部のひとつの創造であり、そしてこれはその一体性の内部の数多くの存在達のひとつの創造だからであり、そのためそれは、皆さんの内部で今起っているひとつの創造になります。

皆さんは、ひとつの新しい現実性の創造を妨害しようと努力している皆さんの内部の部分が存在しているという事実を、無視することができますか？

一体性の内部には数多くの異なる水準が存在し、そして皆さんはひとつの水準あるいはすべての水準で皆さんの時を過ごすことができます。

一体性は、この創造のすべての水準の中で時間を過しています。

わたし達がひとつの新しい現実性を創り出す方法を学んでいるのは、これがその理由です。何故なら、その現実性は、これほど数多くの異なる水準で発生しているからです

わたし達はひとりの人間の姿の範囲内でこの世界を生きているため、数々の現実性の創造は、ひとつの別の主題です。

ひとつの現実性の内部のすべての異なる水準に気付くことは、わたし達がすべての水準で創造し、すべての水準で数々の変化を起こすことができる手段になっています。

優れた判断力は、すべての水準と、わたし達が行うあらゆる物事と、すべての異なる情報源からの情報として受け取る、そのあらゆる物事の内部で発生します。

もしもわたし達はある部分を見逃せば、わたし達は新しい現実性の内部で創り出されることが必要なものの一部を見逃していることになります。

わたし達はすべて、わたし達という存在の内部で異なる水準を経験し、それがこの新しい現実性を創り出すことに携わっているため、その新しい現実性を創り出すことは、決して簡単で単純なことではありません。

わたし達は人間の部分を持ち、そしてわたし達はわたし達という存在のさらに高い部分を持っています。その人間の部分はわたし達のさらに高い部分にその手綱を明け渡して

いますが、しかしさらに高い部分の導きに従う方法に関して言えば、幾つかの意志決定は今もなお人間の水準で行われているため、依然としてそれに関与しています。

これほど数多くの異なるメッセージが創造というものについてその数多くの異なる見方を提示しているため、ここがさらに多くの混乱が起る部分になっています。ひとつの現実性は何を創り出しているのか。そして時には、あらゆる物事は既に対処されているためわたし達がする必要のあるものは何もない、と伝えます。

しかし、もしもわたし達が新しい現実性を創造することの一部として存在しているとすれば、そしてもしも皆さんが時間を取り除きそして過去現在未来の内部に一体性が存在していれば、行すべき事は何もないという事実を除いて、どのようにすればそれが既に対処されていることとして判断できるのでしょうか。

しかし、わたし達は地球上の時間の中で、人間の身体の中で生きています。皆さんはそれを、時間に関連したひとつの幻想と呼ぶことも、呼ばないこともできます。

わたし達はわたし達自身の経験等々のために、一体性の内部でこの現実性を創り出してきました。そしてそれは、その一体性の内部のわたし達の現実性の一部です。

そのため、この新しい現実性を創り出し、次に特定の水準からではなくあらゆる水準からそれを創り出すために、何がより良いものになるのでしょうか。

それは数多くの異なる水準上で発生し、そしてわたし達は数々の変化を起こすために、そういったすべての水準上の自覚的意識が必要になります。

しかしその一方で、今現れている数々のメッセージは、こころから生き、皆さんの光を輝かせる等々と伝えている全般的なメッセージを除いて、今実際に起っていること、そして本当に必要になっているものについて決して実際にどのような現実的で特殊な情報も持ち合わせていません。

そういったメッセージはある意味で役立っていますが、しかし実際特定の情報に関する限り本当に役立つことはなく、そして数多くのメッセージが、ひとつの新しい現実性を創り出すために利用できる実際の筋書あるいは行動の道筋を提示せず、その代わりに

、わたし達にただ気持ちよさだけを提供しています。

小さな数々の変化は起っていますが、しかしほとんどがわたし達自身の現実性の内部のものです。

あるいはもしかすると、わたし達はただ差し当たり一体性をそのままにしておくべきなのかもしれません。

何故わたし達はそれについて考えなければならないのか。わたし達はすべて自立した存在であり、この世界には数多くの他の存在達があります。そしてわたし達はすべて一体性の内部に存在しているとはいえ、わたし達はすべてわたし達自身の選択肢を持ち、私たち自身の道筋を持っています。

わたし達はすべて離ればなれになっているひとつの世界で暮らしていて、もしもわたし達が特定の選択をするとすれば、他の人々に影響を及ぼすことを認識し、そしてもしかすると、それはすべてわたし達が自覚することが必要なものなのかもしれません。

それはかなり錯綜した主題であり、離ればなれの状態を通して一体性に向かうことを理解するためには、数多くの思考と理解力が必要になります。

わたしは、わたし達は他の人々を支配するのを止めるべきであり、その代わりに自分自身を支配するべきだ、と語っている人を確認しました。もしもわたし達がわたし達はすべてひとつであるという事実に沿って進むとすれば、その場合、その両方が起ります。もしもわたし達は一体性の規則によって私たち自身を支配すると、それはまたわたし達が他の人々を支配していることになってしまいます

そのため、もしかすると、今は、わたし達はすべてひとつであると伝えている、そのほとんど重苦しい力を取り除く時なのかもしれません。

わたし達はすべて自立した存在であり、そうであれば、わたし達はすべてわたし達自身の意思決定を行います。

この世界にはさらに数多くの存在達がいて、彼ら自身の意思決定をしています。それは、わたし達はこの宇宙の内部で唯一の存在ではないからです。

わたし達が根源から離れた時、わたし達は一体性という海の中で生きている離ればなれの存在になりました。

選択の自由は有効であり、この状況は時にわたし達が今現在経験しているような状況になってしまいます。

地球上やわたし達の宇宙の内部出で起っている、ひとつの支配の形があります。

それは現実であり、わたし達がどのような状況でここに存在し、どれほど現実的な存在であるとしても、影響力を持っています。

わたし達は、人間の身体はひとつの幻影であり、わたし達は霊的な存在だ、と口にすることはできますが、しかしわたし達はまた依然として霊的な存在としてもこの世界に存在しています。

わたし達は、わたし達が今まで与えられてきた、あるいは選択したやり方に対応することが必要です。

無視は皆さんが選択することができる対応ですが、しかしそれは皆さんが、わたし達の宇宙やそれを越えた世界の内部で、他の存在によって影響を受けないような状態になることを意味している訳ではありません。

一体性という海の内部で数々の選択を行い、数々の現実性を創り出し、永遠に踊り続けている自立した存在達として、わたし達は一体性の内部でこの踊りを踊り続けています。

わたし達が人間としてこの世界に存在している状況に対して実際に多くの影響を及ぼすことがない数々の現実性に向かう代わりに、わたし達は近い将来にその状況に対処しなければならない、とわたしは考えています。

わたし達は、わたし達が一体性について認識しているわたし達の精神の内部で、それを維持しています。

しかしわたし達は、わたし達すべてのひとりひとりのための個人的な水準で、数々の選択をすることが必要になります。

一体性を認識すること、一体性を感じることは、そしてわたし達の内部のその点から意思決定ができることは、素晴らしいことです。

それは、この世界には数々の存在達がいるという事実の重大さを軽減するものではありません。彼らは今わたし達が完全に目覚めることを妨げようとして、今までもさらに一層わたし達を支配することに取り組んできた存在であり、今もなおこの世界に居座って、わたし達が前進して地球上で新しく目覚めた人間達のためのさらに安定したひとつの新しい現実性を創り出すことを、妨げています。

皆さんは、この世界はひとつの幻影だからそれは問題ではない、とすることができます。しかし、皆さんはこの世界で暮らし、呼吸し、そして何れにせよひとつの影響力を持った数々の選択を行っています。地球上の現実性について、わたし達すべてが創り出したひとつの現実性について、皆さんはこれ以上のどのような証拠を望んでいるのでしょうか？

一体性という安全性の内部に隠れることは素晴らしいことですが、しかし、それはすべてひとつの幻影であり、それについて心配することは何も無い、わたし達は霊的な存在であり、何物もわたし達を傷付けることはできない、と口にしてその事実から逃げ出す代わりに、わたし達がそこに存在している地球の現実性に対処することにしたらどうでしょうか。

わたし達はここにいて、数多くの人々が自覚しているものよりも遥かに多くのことがわたし達の周りで起っていることは事実であり、もしもわたし達が実際にその幻影から出て真の一体性に向かうことを望んでいるのであれば、今が、それに対処する時です。

2012年5月16日

Petra Margolis

May 16, 2012

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/159414/oneness-please-only-comment-if-you-agree-message>

ひとりの神、ひとり以上の神

One God, more than one God.

23 May 2012 - 3:50pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

One God, more than one God.

霊的な信念体系に関する限り、数々の宗教が今もなお地球の人口のほとんどを支配していることに関して、わたしは疑問に思っています。

そして今は、数多くの宗教的な信念体系が全面的な見直しか、ある意味で人々に新しい考え方や穏やかに暮らす方法を与えるように破壊されることさえ必要になっているように見えます。

わたし達の歴史に目を向け、数千年遡る時、数々の宗教、つまりひとり以上の神の信念体系が存在し、そのひとり神の原理は約2000年前まで実際に活動し始めていなかったことを、わたし達は理解します。

エジプトの人々はひとりの神の期間を経験しましたが、しかしそれは、ひとりの神の原理を実施したファラオにとって余り上手く機能しませんでした。

わたし達が、例えば多神教徒のようなさらに古い信念体系に目を向ける時、わたし達は彼らがひとりの神以上の神々や女神を持っていたことを理解します。彼らは、もしも彼らがひとりの神を持とうとした場合よりも、このようにしてより安定的に暮らすことができました。

わたし達が仏教に目を向ける時、わたし達はひとりの以上の神性を確認します。それは

、キリスト教やイスラム教よりもさらに安定しているように見えます。

彼らのすべてが、彼らが経験していた特定のエネルギーに名前を与え、特定の神性に対して祈りを捧げることによって自分達自身の内部の数々のエネルギーを安定させようとなりました。

彼らは、特定の神や神々に祈りを捧げることによって、自分達の外部の数々のエネルギーを安定させようとなりました。

もしもわたし達がさらに遡ってみると、人々は自分達の信念体系の一部として、水、空気、炎、風、太陽や月といった数々の元素を用いようとなりました。

人々は自分達の周りの世界とさらに安定した状態で暮らし、こうして地球ともさらに安定した状態で暮らしていました。

すべての宗教は、人々がこの世界に現れた仕組みを確信していなかったこと、自分達の人生の目的を認識しなかったこと、ある意味で自分達の人生を制御することができることを望んだことに基づいています。

ブドゥー教のような数々の宗教があり、彼らは長い間周りに存在してきましたが、善と悪という小島の両側で機能する女神や神々を持っています。

しかしそれにもかかわらず、それは、彼らの内部と、彼らと彼らの周りの世界の内部の安定を見付け出す別の方法になっています。

しかし言うまでもなく、あらゆる宗教はわたし達の内部あるいは周りの安定を覆すために用いられる可能性があります。

何れにしろ、あらゆる宗教は外部の数々の力を通してエネルギーを安定させようとする意識を持っているように見えます。

しかしその一方で、一神教は、わたし達の内部や周りの数多くの異なるエネルギーを表している神々の多様性を持っている数々の宗教よりも、より支配的なものになっている

ように見えます。

一神教は人々がそう判断している数多くの聖人を持っていますが、しかしこうした聖人達は、実際に数々の異なるエネルギーを表現したのではなく、それにもかかわらず、彼らはさらに別のひとりの神のエネルギーの表現になっています。

内面の進歩に関する限り、自分達の内部と周りの安定を見付け出すために宗教を利用している人々の、その内部と周りの安定を見付け出す方法を教えるという意味で、わたし達はどの宗教がより成功を取めてきたのかを確認することができます。

現時点における数々の戦争はその大部分がこうした一神教が原因になって戦われているため、その安定は、一神教の原理によってほとんど根絶されてきました。

例えばわたし達が数々の多神教や仏教に目を向ける時、わたし達はそこに外部世界とのより多くの安定があったことを確認します。仏教に目を向ける時、わたし達は内面の世界の内部でさらに多くの安定を確認します。

多神教は、一神教によってほとんど破壊されてしまいました。しかしこの一神教は、人々を一神教に誘い出すために、多神教の儀式の一部を採り入れました。

ひとりの神あるいは神性以上の神々を有する信念体系がほとんど破壊され、そのためこうした数々の宗教の知識が失われたことは、今までに何度もありました。わたし達はこれを、どういう訳か古代の知識が失われているエジプトでとても明確に確認します。エジプトの数々の神殿の古い教義と、ほとんどが一神教のイスラム教に変化したことの間には、ひとつの断絶が存在しているように見えます。

しかしその一方で、わたし達はまた、一神教はこうした数々の宗教を男性エネルギーの手中に置き、女性の数々のエネルギーは、彼らが存在することを許した少数の聖者を除いて無視されています。イスラム教はそれをさらに進めて、ほとんど完全にその女性のエネルギーを絶滅させています。

もしもわたし達が現時点でわたし達の周りに目を向ければ、その戦争はキリスト教徒とイスラム教の間のものであり、両方が非常に男性指向的なエネルギーになっています。

これは女性が関与していないことを意味している訳ではありません。何故なら、わたし達は女性でさえ時に完全に両方の宗教に埋没させられていることを確認することができるからです。

イスラム教の数々の集団は、自分達の神の概念を承認しない他の人々を殺すために、自分自身の子供達を利用することを躊躇わない女性達を抱えています。

キリスト教徒はその上、イスラム教と同じように今は自分達の神をひとつの武器として利用し、彼らは人を殺すことはありませんが、しかし大抵は人々を抑圧します。

今世紀に現れているニュー・エイジの数々の教義は、時々、わたし達をあらゆる宗教を超えてわたし達自身の知識に連れて行こうと試みてきました。

数多くの人々が、神はわたし達すべての本来の姿の表現に過ぎないということを自覚する自分自身の知識を成長させてきました。

しかしその一方で、神という言葉は数々の男性エネルギーを背負わされていて、わたし達の周りの数々のエネルギーの内部だけではなく、またわたし達の内部のある不安定を表しているため、数多くの人々にとってある否定的な影響を持っているように見えます。

神という言葉は、天国と地獄、善あるいは悪、そしてわたし達の人生を生きる方法に関する限り、さらに多くの二元性的な物の見方を表現するものになっています。

しかしその一方で、神という言葉は今もなお数多くの交信の中で使用され、神という言葉が人間としてのわたし達を描写するために用いられているため、混乱してしまいます。しかしまた、同じ交信の中で、神という言葉はわたし達人間に対して起っているものをある程度支配しているひとつの存在として用いられています。

これはまた、創造主という言葉でも起っていますが、それでも創造主という言葉はそれに付着している否定的なエネルギーは比較的少ないものになっています。

数多くの人々が、アトランティスやレムリアにまで遡る他の生涯の記憶を持っています。

問われるべきは、そうした時代にはどのような信念体系が存在していたのか、ということです。

その当時は、何らかの信念体系は存在していたのでしょうか？

時に、わたし達は過去に遡って、わたし達の未来に向かう道を見付け出すことが必要になります。

これは時に、既知のものを見付け出すために未知のもの向かって飛び込むことを意味しています。

おそらく今は、あらゆる信念体系に対する執着を手放す時であり、ひとりの神あるいは数多くの神々は問題ではなく、わたし達自身の内部に信頼をおき始め、わたし達の外部のひとりあるいは数多くの神に信頼を寄せる代わりに、わたし達自身の価値を信じ始める時です。

ペトラ・マルゴリス

2012年5月23日

Petra Margolis

May 23, 2012

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/159958/one-god-more-one-god>

複合的な現実性の中に存在する

Being present in multiple realities

22 May 2012 - 3:39pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Being present in multiple realities

わたし達は新しい数々の現実性を創り出しているため、わたし達はこうした現実性に関する物事について認識することが必要になります。

わたし達は普通、わたし達自身の現実性か、あるいはわたし達自身の現実性を見通しを創り出しています。しかし、もしもわたし達が今これを行おうとすると、わたし達は自分達の外部の数々の現実性の範囲内で全般的な変化を創り出す際に、数々の問題を経験します。

もしもわたし達はその変化の内部やわたし達が変化させたい現実性の内部に存在すれば、わたし達はその時だけは変化の一部になることができます。

ひとつの現実性を変えることは、皆さんの現実性を見通しを変えるような単純なものではありません。

数多くの人々が、自分自身の現実性を変え、自分達の外部の現実性を見通しを変える過程を経験してきました。

皆さん自身の現実性を変えることは、皆さんの外部の現実性を変えることよりも遥かに簡単なことです。何故なら、皆さんの外部の現実性の範囲に関連している他のすべての人々に対して影響を及ぼすことになるからです。

皆さんは普通、皆さん自身の現実性を変えることに完全に没頭するため、皆さんは皆さん自身の現実性を変えることができます。

皆さんの外部の現実性を変えることがより困難なものになる理由は、皆さんはこうして、皆さん自身を皆さんの外部にあるその現実性の外部に置いてきたからです。

皆さんは、創造全体の内部で皆さん自身の小さな創造を行いました、普通はその周りに数々の障壁を設けて、外部の現実性から入ってくるあらゆるエネルギーを防いでいました。

皆さんは、皆さん自身の小さなエネルギーの繭の中にいます。

皆さんの外部の現実性の中で変化を起こすことができるようになるためには、皆さんは皆さんの外部の現実性の範囲内に存在することが必要になるでしょう。

これが、わたし達自身の現実性の内部でわたし達が起こした変化に影響を与えることなく、わたし達が同時に数多くの現実性の範囲内に完全に存在するための方法を学ぶことが必要になるところです。

皆さんが、皆さんの外部の数々の現実性に対する見通しを創り出す時、こうした見通しは、その外部の数々の現実性や皆さんがそのエネルギーの外部に存在している事実を皆さんが変えることができる方法に対して、制限を与えるようになります。それで皆さんは、外部の数々の現実性の内部のエネルギー動かすことができなくなってしまうため、皆さんは真の変化を起こすことができません。

変化が緩慢なものになる理由のひとつはこのためであり、何故なら、数多くの人々が、地球上で発生している現実性全体から後ずさりして、現実性全体の範囲外の皆さん自身の現実性の繭の中に、自分自身を置いたままにしてきたからです。

創り出されるあらゆる現実性は実際にわたし達の内部に存在し、こうした数々の現実性にわたし達すべてが巻き込まれているため、わたし達は、創り出されたあらゆる現実性の内部に存在することを学ぶ必要があります。たとえわたし達がそれを幻影と呼ぶとし

でも、わたし達のエネルギーはその内部にあり、こうした数々の現実性すべてのエネルギーはわたし達の内部に存在するため、数々の現実性はわたし達の一部として存在しています。

わたし達が遭遇する別の問題は、わたし達の外部の数々の現実性の異なった見通しであり、見解の相違であり、そして起こすべきあるいは起り得るものであり、あるいはこうした地球上の数々の現実性を変えるために行うべきことあるいは行うことができることであり、そしてさらにそれが地球だけで納まらないことです。わたし達の存在全体にはあらゆる物事が含まれているため、わたし達は地球だけではないさらに数多くの現実性の中に存在していることになります。

ある特定の現実性の中で数々の変化を起こすためには、皆さんはその現実性の範囲内に存在する必要がある、これは、この現実性が象徴しているものとその方法、その内部のエネルギーになっているもの、その現実性が霊的にそして物質的に機能する姿に関する限り、その現実性が実際に機能している姿を皆さんが自覚する必要があることを意味しています。

そのすべてがその現実性の内部で今起っていて、皆さんはその内部で起っている数々の変化を支援することができることを、皆さんが完全に理解することが必要になります。

もしも皆さんが特定の見通しを持っていれば、皆さんは皆さんという存在のさらに高い部分が最も適切な数々の変化を実現することを制限していることになります。何故なら、その努力は人間によって行われていて、その見通しが皆さんにできることを制限し、そして皆さんは今後、今まで皆さん自身のために創り出してきた皆さん自身の見通しによって設定された数々の規則に従うようになるからです。

わたし達はすべて、ある理由のためにこの世界に存在しています。しかし、わたし達はすべて単独で私たち自身の小さな現実性を創り出すためにこの世界に存在しているのか、あるいはわたし達はそれ以上のことをするためにこの世界に存在しているのか、それが問題になっています。

ペトラ・マルゴリス

2012年5月22日

Petra Margolis

May 22, 2012

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/159889/being-present-multiple-realities>

地球と人類が必要としている唯一無二の物事、そして愛、あるいは思いやりではないものを推測する

地球と人類が必要としている唯一無二の物事、
そして愛、あるいは思いやりではないものを推
測する

The one and only thing needed for earth and humanity and guess what it is, not love, or compassion.

12 June 2012 - 6:21pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

The one and only thing needed for earth and humanity and guess what it is, not love, or compassion.

誰か今まで本当に必要とされているものを考えたことがあるでしょうか？

わたし達はすべて、わたし達の世界の変化を確認したいその望みの強さ、そしてそういった数々の変化の必然と可能性について考えます。

しかし、関連するすべての人間の自由意志を妨害せずに、そのすべてを現実性にもたらし出すことができものについて、皆さんは本当に考えてきたでしょうか？

その考えは、もしも皆さんが人々にその目覚めの可能性を持った情報を提供するとすれば、あるいはもしも皆さんが十分な愛と光を人々に送り続けるなら、おそらく人々に役立つだろう、というものです。

思いやりは、役立つと言われているもうひとつのものです。

より大きな光になり、皆さんの光を、グリッド（配列構造）と人類と地球に送ることです。

今に至るまで、おそれはひとつの効果を発揮してきましたが、しかしその効果は、もしも他の人々を本当に目覚めさせていたなら可能だったものと比較すると、小さなものです。

残りの世界は居眠り運転になっていて、この現実性のマトリクスを介した自動操縦で進んでいます。

目覚めている小さな集団もまた、依然としてそのマトリクスを介して進んでいます。それは、彼らがこのマトリクスの影響力を解き放つための解決策を見付け出そうとしているからです。

わたし達はすべて力強い存在ですが、しかしわたし達の数々の創造力は、今もなおわたし達がしがみついているマトリクスによって影響を受けています。何故なら、わたし達は実際にそれを克服しようとしているからです。

世の中に出回っている数々のメッセージはわたし達に、愛になれ、光になれ、皆さんという存在になれ、皆さんは力強いことを認識しろ、と伝え続けていますが、しかし、そのすべては地球上のすべての人類を十分に目覚めさせていません。

わたしがそれを確認しているように、ひとつの答えになり自由意志を干渉しないのは、ひとつのものしか存在しません。このひとつは、すべての人類が今起っていることを理解することを許すことになると思います。

数多くの人々が、今もなおそれぞれの次元の間に存在している数々の覆いによって目が眩んでいて、こうした覆いは数々の次元の内部に存在していますが、しかしまた、わたし達の内部にも存在しています。

わたし達は、この世界のマトリクスに入るために自分自身を盲目にしてきました。そしてこの世界に入る度に、わたし達はそのマトリクスとさらに強く結び付き、わたし達がそのマトリクスを超えて理解することを阻んでいるその覆いをさらに強いものにしてき

ました。

この世界には、支援をしている数多くの存在達がいて、2つの集団になっているように見えます。最初の集団はその覆いを取り除くことを目的にしている、別の集団はその覆いを定位置に維持することを目的にしています。

地球の次元上昇は、すべての人類のためにこうした覆いの一部を取り除こうとしています。

次元上昇は5次元に向かおうとする状態になることであり、すべての人類が、霊的な現実性の内部に存在する、その自分達という存在の一部を利用するようになることを意味しています。

それは、あらゆる人が5次元の周波数に進むことを意味している訳ではなく、あらゆる人が5次元の周波数に達するまで、3次元の中で振動している数々の周波数を利用することを意味しています。

わたし達は、自分達の周波数を5次元の水準や、時にそれ以上の水準にまで引き上げている数多くの光の活動家達で、既にこれを確認することができます。

それは、わたし達が3次元の周波数の外に出ることを意味している訳ではなく、わたし達がさらに多くの周波数の内部に存在できることを意味しています。

今、数多くの人々がそれを理解しているように、地球の次元上昇が、3次元と4次元と5次元の間の覆いを取り除くことになるでしょう。

これを阻みたいと思っている数々の集団が存在し、そしてこれを起こしたいと思っている数々の集団が存在します。

覆いの除去は、すべての人類が3次元のマトリクスを通して、3次元のマトリクスをその上かそれ以上に在る自分自身の霊的な部分を理解し始めるようになることを意味しているのだと思います。

物質的な身体は、完全に3次元のマトリクスに所属していますが、しかしわたし達のさらに高い部分は5次元やそれ以上の次元の内部に存在しています。

5次元の内部には依然として一種のマトリクスが存在していますが、しかしそれは、地球上での暮らしの霊的な側面に目覚めることを許すマトリクスになっています。

これは、依然として一部の種類の支配が存在していることを意味しています。何故なら、その覆いを5次元まで取り除くことは、ただ数多くの人々が黄金時代と呼んでいるものに向けた小さな段階に過ぎないからです。

わたし達は現時点において、わたし達が以前本当に何度も行ってきたように、再びその山に登る準備を整えながら、その谷間に存在しています。唯一今回は、その山を2段階跳んで進もうとしていて、そしてその道筋のさらに高い地点から出発しようとしています。

その準備は依然として続いています、しかしわたし達は時間の中のこの時の一点でその前方への跳躍を実現し、その道筋の一部を跳び越すために、数多くの生涯の間準備をしてきました。それでわたし達は、すべての人類の現実性の内部でさらに速い変化を許しながら、前回の時よりもさらに速く新しい黄金時代に向かって進むことができます。

わたし達は、その山への歩みを始め、その山の一部の跳び越えて行くことができることに、意識を集中するべきです。それはわたし達のためだけではなく、すべての人類を連れて行き、人類がその歩みを始め、上に向かってその山の一部を跳び越えてゆくことを許すことができるようにするためです。

これは、目覚めの有無にかかわらず皆さんの背後の残りの人類を連れて、その段階を飛ばして5次元の周波数に進む、光の活動家達の仕事です。

この年末にわたし達は銀河の核心部分を通過するため、数々の配列が数々の恒星や惑星の間で発生し始めています。

この状態が幾つかのポータル（出入り口）を開きますが、しかし数多くのポータルが存

在します。そのひとつは、わたし達がすべての人類を数々の覆いが既に取り除かれている現実性に連れて行き、あらゆる人々が、少なくとも3次元のマトリクスを超えて、自分自身の霊的な現実性まで確認することができるようになることを許すポータルです。たとえそれが、ただ5次元の霊的な現実性に向かうためだけのポータルだとしても。

これが、自由意志が目指しているものであり、それがその機会を与えて、それぞれの個人が自分自身でその機会を選択する決断ができます。

現時点において、今もなお数々の覆いが定位置に存在しています。そして目覚めてこれについて耳にするまで、あるいはさらに多くの物事が存在することを感じ始めて自分達の覆いを取り除き始めるまで、数多くの人々がその機会を持ち合わせていません。

99%の人類が、依然として眠りに就いていて、そしてその山に連れて行って貫うことを必要としています。これが、わたし達がこの世界に現れて、これを実現し、3次元のマトリクスから脱出して、ひとつの新しい種類のマトリクスと結び付けられた人間によってより多く支配されている、その新しい種類のマトリクスに向かう理由です。

今、一部の人々がそのマトリクスをすべて一緒に取り除き、すべての覆いも取り除きたいと思っていることを、わたしは認識しています。

これはその山を登る道筋です。それは起り、それはもう一度わたし達はその頂上に到達し、すべての覆いや、そのマトリクスでさえ、取り除かれているでしょう。

しかし、その山とまた自由意志が存在し、人々は自分自身でその山を登らなければならないでしょう。わたし達は人々をその道のある小さな部分までしか連れて行くことはできず、残りの部分はそれぞれの個人が登ることが必要になっています。

わたし達はただ、人々が自分自身のために理解し始める機会を提供できるだけであり、そこから、人々は自分自身の現実性を選択しなければならないでしょう。

あらゆる人とその頂上まで連れて行くことは、ひとりの嬰兒を抱え、彼らが生まれた瞬間に、人生が提示しなければならないすべてのものを嬰兒に与えているようなものであり、それは誰も選り分けることができない情報過多の状態になっています。何故なら

、今人々は既にそこにあるすべてを確認していて、しかしわたし達は既に彼らに経験のすべてを与えてしまっているため、彼らは自分達が行く場所と、自分達の人生の道筋と、必要とされている経験の理解に対して、一切の手掛かりを持つことはないからです。

地球は今もなお学びの場所であり、わたし達はただ再び教えの一部を、すべての人類のために物性を超えて理解する数々の霊的な教えを、付け加えているだけです。

これは愛、思いやり、光を送ることとは何も関係がなく、そうしたすべての人々を正しいポータルを通して連れて行くことができる程、十分に強くなる必要があります。

わたしが伝えたように、これを阻止しようとしている数々の集団が存在します。わたし達はこのすべてを幻影と呼ぶことはできますが、しかしわたし達は物質的な身体の中でこの世界に存在し、わたし達は時間に結び付けられています。わたし達がそれを超えてどれほど多くの物事を理解できるかどうかに関わらず、わたし達はこの幻影の内部に存在しています。

これが、これほど数多くの人々がこの地球上に訪れ、これほど数多くの人々がその次元上昇を支援するために現時点に転生してきた理由です。

地球は今、次元上昇しているところあり、それはどのようなものか関係なく起こっています。何故なら、人間の次元上昇から離れてそれに取り組んでいる数々の集団が存在するからです。

人類の次元上昇に反する働きをしている、数々の集団が存在します。そして、わたし達をこの現実性のマトリクスか、あるいは類似した現実性のマトリクスに留めておきたいと思っている数々の集団も存在します。

皆さんは、すべての愛と光と思いやりを利用することができます。それは、実際にはそれによる影響力を発揮していません。そのポータルは銀河の核心部分の内部に在り、そこはゼロ・ポイントであり、皆さんが光あるいは闇と呼ばれていても何も関係ありません。

もしも皆さんがその方法に十分に気付くほど強いとすると、問題になる部分は、皆さんがその覆いを通して確認することができるか、そのエネルギーを確認することができるか、その色、光あるいは闇に関係なく数々のエネルギーが確認することができるか、そして正しいポータルに向かう皆さんの道を発見することができるか、ということだけです。そして皆さんは、そのポータルを通して人類を新しい現実性に向けて移動させることができるようになっているのでしょうか？

すべての人類のために既に一部の覆いを取り除かれている、その新しい現実性に向うことです。

この現実性の内部と他の数々の現実性の内部のわたし達の未来には数多くの可能性が存在しているため、これは、ただ考えることによって行われるようになるものではありません。

わたし達は創造者であり、この新しい世界に向かうすべての人類用の入り口を創り出すためには、努力が必要になっています。

同じようなことが主題の中で伝えられていますが、この世界を変えることができ、すべての人類のためにその覆いを取り除く、ひとつの物事があります。

自分自身の未来を創り出す自由意志をすべての人々に許すことです。

一部の人々がこれを望むと言い、別の人々が別のものを望むと言い、一部の人々が決断したものか、別の人々が望んだものが、すべての人類に影響を与えるようになる未来ではありません。

すべての人々が自分自身のために決断できる未来です。何故なら、人々は自分自身のためにそういった決断をすることができるように、自分自身の内部で利用できる数々の手段を持つようになるからです。

これが、今年の年末に目的にしているものであり、自分達にとって最良であり、ほんの小さな集団だけに最良ではない方法で、すべての人類が自分自身の未来を決断すること

が許されます。

ここがその変化が生じる場所であり、わたし達や、あるいはこの世界で自分達だけのために選択している他の数々の集団の代わりに、わたし達はすべての人類に自分自身で選択させる可能性に賭けます。

それは、愛と思いやりだけが存在する状態にはならないでしょう。それが依然として意味していることは、一部の人々は闇と光と呼びますが、しかし自由意志と3次元の現実性を超えて理解する能力が、わたし達にあらゆる物事をさらに明確に理解することを許すことであり、わたしはより多くの人々が闇の代わりに光を選択するようになると考えています。

人々は依然として自由意志を持ち、わたし達は人類の新しい黄金時代に向けて再び山に登るため、自由意志をその場所から発揮することが必要になるでしょう。

ペトラ・マルゴリス

Petra Margolis

www.ascendedmasters.org

June 12, 2012

わたしは、現時点のポータルは、ゼロ・ポイントの内部に在り、わたし達はまだその場所に到達していないため、確認することも働き掛けることもできないことを伝えておきたいと思います。

I would like to mention that the portal at this moment cannot be seen and cannot be worked on as it is within zero point and we have not reached that point yet.

<http://lightworkers.org/channeling/161364/one-and-only-thing-needed-earth-and-humanity-and-guess-what-it-not-love-or-compass>

光の活動家達のための異なる役割と教え

The different roles and teachings for light workers.

14 June 2012 - 2:30pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

The different roles and teachings for light workers.

人類の覚醒のためにわたし達が必要としているひとつの物事について記述した後、わたし達すべてがこの過程の内部で異なる役割を持っていることを、わたしは気付きました。

一部の人々はただその波に乗ることだけを運命付けられていて、その一方で、他の人々はその数々の波の間に活動的に存在するためにこの世界にいて、さらに別の人々は、その数々の波を正しい方向に向けるためにその波と積極的に連携しようとしてこの世界に存在しています。

あらゆる物事がエネルギーであり、今起っていることはエネルギーの動きであり、それは、わたし達の内部と周りのエネルギーの自然な流れの一部になっているものです。

その違いは、何というか、この流れが一定の方法で動いているとわたし達が考えているとはいっても、その背後にひとつの原動力が存在し、わたしたちもまたこの力に影響を与えることができるようです。

ちょうど数多くの人々が、わたし達はわたし達自身の現実性を創り出すことができると言っているように、これもまたそのようなものになっています。

皆さん自身の現実性を創り出すことが、そのエネルギーを一定の方向に動かして、皆さんが存在したいひとつの現実性を創り出しています。

わたし達は地球上で数多くの古い魂達と一緒にいるため、数多くの人々が、遠い昔に設定された計画に従って、数々のエネルギーを動かすこの過程の内部で、数々の異なる役割を選択していることになります。

今、数多くの古い魂達と一緒にいることは、わたし達が多くの知識を持っていることを意味しています。しかしここがまた、わたしの注意を引くものが現れた部分になっています。

わたし達は、彼らが理解しているように、地球上ではない特定の惑星や他の数々の文明と結び付けられている数多くの人々と一緒にいます。

ここが、その考えが現れたところです。しかし、わたし達が伝えようとしているように、彼らの多くはかなり進歩していて、多くの知識を持っています。そして彼らの知識は、現時点の地球の現実性ではない、そういった数々の文明や彼らの現実性の経験と関連しています。

またわたし達は、わたし達が若い魂と呼ぶことができる数多くの存在と一緒にいます。その魂達は、この地球の現実性の内部で多くの経験を持っていない魂達です。少なくとも、単純な論理が地球の人口は今まで増えてきたことをわたしに事実として伝えていて、そしてその論理で考えると、それはより多くの魂達が、地球の現実性を経験するために地球に現れたから、ということになります。

彼らは、彼らが地球上で経験できること、そして経験したいことの始まりの方か、あるいはおそらく真ん中辺りにいます。

また言うまでもなく、わたし達は、魂達が転生を始めた時か、地球上での生活を始めた時まですべて遡った地球の経験を持つ、古い魂達と一緒にいます。最初わたし達は、まさに転生の過程を持たずにここに現れたからです。

現時点で起っていることは、自分達はすべての知識を持っていると考えている数多くの人々と、わたし達が一緒にいる、ということです。何故なら、彼らは他の惑星上や他の現実性の内部の経験の一部を思い出していて、またひとつの事実として、彼らはその

地球の現実性にその知識を適用しているからです。

しかし彼らが持っているその知識は異なる現実性に関連していて、その現実性はある程度地球の現実性と類似性は持っているかもしれませんが、しかし依然として異なっています。

こうした魂達の多くは、自分自身の惑星上で機能した、あるいは自分自身のそうした惑星の現実性やそういった惑星の経験の範囲内で機能した、その次元上昇の過程の方法の知識を持っているため、まさに支援するために地球を訪れました。

これが、わたしがこのことについて話をするのを望んでいる理由です。一部の魂達が入ってきて、自分達はすべての答えを持っている、と考えているからです。しかし、わたし達の誰一人として実際にすべての答えを持っている訳ではなく、わたし達は本当に、わたし達が認識していることが実際にこの地球の現実性に関連しているかどうか、あるいは別の惑星の現実性に関連しているかどうかを確認する必要があります。

わたしが、わたし達は新しい現実性に人類を連れて行かなければならない、と話す時、わたしが意味していることは、わたし達が創り出す現実性は、すべての人々が自分自身の目で確かめることができる場所に移動することを可能にする現実性でなければならない、ということです。

わたし達すべてが、わたし達の内部やわたし達の外部の数々のポータルがある場所についての情報を望んでいる、とわたし達は話すことはできますが、それは実際に問題ではありません。何故なら、問題となっていることは、わたし達は、すべての人々がただ3次元の現実性の覆いを通して確認することができる、ひとつの現実性を創り出していることです。

過去において、数々の手段がこの現実性から次元上昇をして、その一部は地球の内部に留まり、別の集団は他の場所に移動しました。

わたし達は、再びわたし達と一緒にいる準備を整えている地球内部にいる集団達と一緒にいますが、では、彼らが地球の内部に移動している理由、まさに完全に地球から立ち去らなかった理由を、皆さんはどう考えているのでしょうか。

彼らはひとつの異なる現実性に向かって、次元上昇することができました。しかし彼らは、そのエネルギーの内部のひとつのポータルを開いているひとつの小さな集団とこれを行い、自分達の集団全体はそれを通して次元上昇をしました。

わたしは今までに誰かがその映画を見ているかどうかは認識していませんし、その映画の名前も憶えていませんが、しかしそれは古代ドルイド僧達の時代のことであり、彼らは次元の覆いを貫いて移動することができました。彼らはただその覆いの中に切り込みを入れて、それを通過しました。これがこうした数々のポータルの一部の状態ですが、それはあらゆる人が獲得していない知識を必要とするため、すべての人がその能力を持ち合わせている訳ではありません。

これが、今地球上で起っていることの範囲内で、あらゆる人がひとつの異なる役割を持っているとわたしが伝えている理由です。

一部の人々は、ただ数々のエネルギーを支援するためだけにここに存在し、一部の人々は積極的に数々のエネルギーと連携していて、また一部の人々はただ自分自身の経験をさらに深めるためだけにここに存在しています。

この過程内部の自分自身の役割に気付くことは、あらゆる人に委ねられています。しかし、わたしがいつも考えていることは、皆さんはひとつの選択をすることができると同時に、皆さんの役割だったものや、皆さんが現時点で皆さんの役割として望んでいるものを変えることもできる、ということです。

選択を行うためには、皆さんは十分に情報が与えられている必要があります。そしてこれが、地球上とまた地球の現実性を超えたあらゆる物事についての自覚が、今まで以上にますます重要になっているとわたしが考える理由です。

わたし達はその山をさまよいながら下ってきたように、わたし達は再びひとつの新しい現実性に向かって上昇し始めています。わたし達は今、再び次の山を登り始めています。

わたし達は今まで、最も深い無自覚に向かって進んでいました。そして今、再び意識が上昇していますが、これは、わたし達がわたし達自身の霊的な存在の自覚を完全に失っていた場所を通過したことを意味しています。そして今、わたし達は再びわたし達自身の霊的な存在に向かって上昇し始めています。

ここが転換点であり、わたし達はわたし達が山を登り始める場所を選択することができます。

わたし達はただその流れに沿って追隨して、その底から始めることができますが、あるいはわたし達は2段階飛び越して少し高いところから始めることもできます。

その少し高いところは、もしもそれを選択すれば、すべての人類が3次元の現実性を超えて理解し始めることを許す場所です。

それがすべてであり、それが、今もなお眠っていてまだ確認できない人々のために存在している一部の覆いを、取り除きます。

それはまるで、現時点で確認できる人々よりも、彼らが確認できることを目的として、わたし達が光に戻るようなものです。

光に戻ることでしかありません。

しかし光を灯すためには、わたし達はまず扉を通して部屋に入っていくことが必要であり、そしてこれはわたし達の一部が努力してきた部分です。何故なら、一部の人々がその扉を開けて部屋に向かい、扉を開けたままにして、すべての人々が部屋の中を覗き込み、部屋の中に入ることを許すための知識を持っているからです。

その過程に対してはさらに多くのものがあり、古代の人々はわたし達にこれについての数多くの手掛かりを残していますが、わたし達はまだ依然としてそれを解読していません。

しかしまた、数多くの手掛かりがわたし達の内部にあり、そしてこれが、今わたし達が内部に目を向けるように伝えられている理由です。

その数々の手掛かりは取り残され、そしてわたしが考えようとしているのは、おそらくわたし達がわたし達自身のために残した手掛かりです。何故なら、わたし達の多くが地球上での数々の時代を経験していて、そうした時代にそこに存在したからです。

そのため、わたし達がしなければならないことは、その数々の手掛かりを解読するわたし達の内部の鍵を見付け出すことですが、しかし言うは易し行うは難しで、依然として不可能であり、そしてこれが一部の人々の道筋になっています。

わたし達はすべて、この時期の範囲内でわたし達自身の役割に気づき始めていて、そして数多くの人々が、自分達の役割が現時点を超えて広がっていることに気付くようになるでしょう。そうでなければ、わたし達はこの時期が過ぎるまで気づき始めることは無いかもしれません。

依然としてわたし達が認識していないものがこれほど多くあり、わたし達はその調整を通過する瞬間が起るまで、わたし達は認識しないかもしれません。

わたし達ができることは、内面にさらに気づき、皆さんがどのようにこれを行い、何を確認しようとも関係無く内面からの導きに従い、わたし達自身が新しい導きに、新しい知識に、そして新しい数々の現実性に対してこころを開くことだけです。

これはまた、教師達や数々の教えにも適用され、この世界には数多くの教師や数多くの教えが存在し、そしてわたし達は、ひとつの教えはすべての人々が従うものだとは言うことができません。

皆さんの準備が整っている時、教師が現れるようになる、という意味がそこに含まれている時、わたしはそれが起っていることを理解しています。他の人々は積極的にひとりの教師を探すようになるため、これは一部の人々のためだけの真実になっています。

あるいは、ひとりの教師が決して霊的な教えに対する報いを受けないと言うという事実は、それが数百万もの他の教師達の間でひとりの教師であり、その教師は、この彼が語っているものはあらゆる人に対する規則になる、と伝えようとしています。

それぞれの個人は、今まで自分自身の道筋を選択してきました。皆さんの教師が皆さんに伝えるように、その教えに対する報いは受けないという皆さんの道筋は、別の人の道筋になっている道筋ではありません。

その教師は皆さんに、皆さんはひとつの霊的な教えに対して決して報いを受けるべきではない、と伝えた可能性があります。しかしそれと同時に、その教師は別の生徒にまったく正反対のことを伝えたかもしれません。

皆さんにとって正しいことは、他の誰かにとって間違っている可能性があります。

開かれたところを維持し、わたし達が真実だと信じているものによって他の人々を制約しないことが、さらに他の人々の目覚めのための鍵になっていきます。

ひとつの新しい現実性を創り出し、そしてその新しい現実性を創り出すことの一部になることが皆さんの道筋かもしれず、他の人々はそれに従い、そして他の人々はそれに反する働きをすることになるでしょう。

わたし達は学び、成長しているため、それは地球上の経験の一部であり、そしてわたし達は現時点でさえ現れている数多くの新しい魂と一緒にいるため、この事実はいつも地球上の経験を学ぶことの一部になるでしょう。

わたしがその山の一部を跳び越えると言う時、山のその部分は利用できないようになると数多くの人々が考えているように見えますが、それは依然として存在しています。

人が従うことを望む道筋だけがより明確になり、ひとつの道筋だけではなくすべての道筋がさらに明確になり、その山を後から従っている人々は、依然としてそれを理解するか理解しないかのどちらかの選択をするようになるでしょう。

数多くの人々が、依然としてその山の底から始めることになり、彼らは自分の学ぶ課題を持つことになるでしょう。

わたし達は、彼らのすべてが霊的な道筋に従うことを確認したいと思っていますが、人

々はその山を登っているため、規則はありません。数多くの人々が、物質的な道筋に留まるかもしれません。

具体的事例によって導かれることが、数多くの道筋が存在することを彼らに明らかにしますが、しかしただわたし達が、その道筋に従う方法について特定の規則を彼らに与えずに、彼らにその事実を明らかにする場合に限られます。

皆さんはその道筋を、生命の樹として理解することができます。数多くの枝を持ち、数多くの側枝を持ち、数多くの葉を持ち、一部の人々はその枝に再び従う前にそこで一休みする可能性があります。そして彼らの道筋に従う時、彼らはそこから選択をする数多くの側枝を持ちます。

どの枝を選択すべきかを彼らに伝えることは、わたし達の仕事ではありません。わたし達の仕事は、彼らに彼らが望むあらゆる物事を選ぶことができることを彼らに明らかにすることです。何故なら、それこそが、創造と自由意志に関するすべてになっているからです。

わたしが伝えているすべてのことは、たとえ今も依然としてその樹を取り囲んでいる雲の内部にいる人々であっても、あらゆる人にすべての枝を確認する機会を与えるようにしよう、ということです。

皆さんは、そこにあるあらゆる物事を誰かに伝えることはできますが、しかしもしもそこに在るものを確認できなければ、彼らはそこに在るものを選択することはできません。

ペトラ・マルゴリス

Petra Margolis

www.ascendedmasters.org

June 14, 2012

<http://lightworkers.org/channeling/161486/different-roles-and-teachings-light-workers>

わたしの個人的な光の銀河連邦との会話

My personal visit with the GFL

10 July 2012 - 9:55pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

My visit with the GFL.

光の銀河連邦（Galactic Federation of Light、以下GFL）について、そして彼らの本当の姿について伝えることが数多くあり、わたいはわたしのGFLとの会話を書き出す決断をしました。

わたしは幾つかの存在達が背後に座っている、ラジオ放送局のような最初の部屋で会話を始めました。彼らの一部は人間のように見え、グレイがひとりと、まったく人間に見えない存在がいました。

彼らは脚本家であり、その脚本に関する限り特定の指針があり、他のあらゆる物事は彼ら自身の想像の産物である、と彼らはわたしに伝えました。

彼らは数々のメッセージを記述する必要があり、それは彼らの前にあった機械を通して特定の周波数で送り出されることになるようでした。

地球上で起っていたことに関する限り、あるいは彼らのメッセージがより多く受け入れられて地球上で信じられているものに関する限り、彼らは毎日更新を続けるでしょう。

彼らはその情報に応じて、自分達のメッセージを記述し、調整したでしょう。

わたしは、個人的に彼らのひとりに話しかけました。彼は、これは彼の仕事であり、彼の妻と家族は他の場所で暮らしている、と話しました。そしてわたしは、彼が仕事

から離れない理由を尋ねました。彼の答えは、彼らは兵士であり、これが彼らの仕事であり、命令に従う必要があり、もしも彼がそうしなければ、仕事から外されるだろう、というものでした。

わたしは、そのメッセージはどのようにして送られるのかを尋ねました。

わたしは、彼らはそのメッセージを特定の周波数で送り、彼らはその周波数に同調できる人々に対してその覆いを通過させようとしている、と伝えられました。

そのメッセージは、情報に関する限り基本的なものであり、彼らは一日に数本のメッセージをそれぞれ異なる周波数で送ろうとしました。

彼らがGFLやアシュタルやそれ以外のこの種の存在達に由来する存在として把握される理由についてわたしが尋ねた時、わたしが伝えられたのは、彼らはそういった存在達と類似の周波数を使用していて、彼らは地球やそうした存在達と比較的近い存在であり、ほとんどの交信者達は真の存在達の周波数に到達することができない、あるいはその違いを認識できない、ということでした。彼らは、そのメッセージの内部に埋め込まれた3次元から5次元の周波数で、それを送っています。

彼らは、実在する存在達に到達するように、そのメッセージを数々の次元に向けて降ろしています。そして交信者は数々の次元を貫いて上昇することが必要であり、この方法で、彼らのメッセージは、数々のメッセージを受け取ることを望んでいるあらゆる人々によって簡単に受け取られています。

ほとんどの人々は今後もその違いを認識するための知識を持つために時間を取ろうとしないため、その状況が、彼らにとって彼らが送りだしているメッセージをさらに簡単に送り出せるようにしています。

彼は、彼らがこれを行っている理由を実際に認識せず、彼はただ自分の仕事をしているだけで、わたしが彼らに尋ねた時と同じようにそれについて余り多くを考えていません。

これが、わたしが先に進んで、階級がさらに高い他の誰かを見付け出して話し掛けよう

と決心をした理由です。

わたしは、この宇宙船上のほとんどの存在達がちょうど歩き回っていて、一部の者達は宇宙船で仕事をしていますが、他の者達はただ何かを楽しんでいることに気がきました。数多くの異なる存在達がいる、その多くは何らかの武器を携えていていましたが、彼らの衣服は実際にユニフォームのようには見えませんでした。

わたしはひとつの指令室があり、今起っていることをより多く指揮しているように見えるひとりの存在に気がきました。

彼は人間のような姿ではなく、ある種のユニフォームを着用していました。

彼は何隻かの他の宇宙船と連絡を取り合っていて、わたしにスクリーン上で他の宇宙船が存在している場所を明らかにしました。彼らはほとんどある種の戦略上で地球周辺に存在し、そのため彼らが数々のメッセージを送る時、彼らは地表全体を網羅していました。

この宇宙船は脚本家を従えた唯一の宇宙船ではなく、彼はわたしに、それぞれの宇宙船が数名の脚本家を持っていて、彼らが地球の交信者達に送られているメッセージを担当している、と話しました。

わたしは彼にこれを行っている理由を尋ねました。そして彼は、それは地球を管理することを目的として行っている、と話しました。彼は、彼と他の司令官達は、地球を管理している、という感覚を持っていました。

わたしは彼に、かれは誰のために働き、何故ここで働いているのかを尋ねました。彼はわたしに、彼の指令者と彼に属する人々は地球を担当し、地球を管理している、と伝えました。

わたしは彼に、彼が次元上昇について認識しているどうかを尋ねました。彼は知っていると言いましたが、しかし彼らは何が起ころうとも彼らが地球の管理を続けて行くことになる、と伝えられていたため、それは彼らにとって特に重要なことではありませんでした。

わたしは、彼らが地球を管理することを望む理由を尋ねました。そして彼はとても奇異な様子でわたしの方を見て、わたし達が既にいつも管理されていること以外、実際にわたしに答えることができませんでした。

わたしは彼らが何者か、宇宙船上の存在達は何者か、そして何故彼らはGFLと語っているかを尋ねました。

彼は、この宇宙船上のほとんどの者は異なる数々の惑星から訪れていて、彼らはすべて地球を管理し続けるために一緒に働いている、と言いました。彼らの宇宙船と他の宇宙線は、4次元と5次元に存在し、地球を支配しようとして他の場所から訪れている他の存在達から地球を護っていました。

わたしが他の存在達が支配することを望んでいる理由を尋ねた時、彼は、地球にはある種の元素が存在し、それを他の存在達が必要としている、と話しました。彼の司令官達は知る必要があることしか知らせないで働いているため、彼はわたしに彼らが何者なのかを伝えることができませんでした。

わたしは、彼らが地球を管理するように伝えられた理由と、彼が数々のメッセージを送っている理由を彼が認識しているかどうかを尋ねました。彼は再びわたしを見て、数々のメッセージを送り続けることは彼の仕事の一部である、と話しました。

わたしは、彼らは唯一の存在なのか、あるいは彼らは地球上で他の存在達とも連携しているかどうかを尋ねました。彼はわたしに、彼はかつて会合のために地球上のひとつの基地に行ったことがある、と話しました。その会合は宇宙船の指揮官達のためのものであり、そこで彼らは数々のメッセージを始めるように命令を与えられました。これは遠い昔の話です。そのため、わたしは彼の歳はいくつなのかを尋ねました。彼はその質問に多少困惑しました。何故なら、彼が伝えることによると、彼らの時間は地球の時間とは異なるからでした。彼は、彼が地球を訪れた時、地球上には今よりも人々と建物が少なく、また戦争も少なかった、と話しました。

彼はまた、彼らの一部もまた地球からメッセージを送っているため、彼らはメッセージ

を送っている唯一の存在ではない、と話しました。

わたしがメッセージのどの部分が真実でどの部分がそうでないかを尋ねた時、彼はわたしを見て、彼らは彼らの情報を地球の司令部から入手していて、彼らのメッセージをその情報に合わせて調整している、と話しました。

わたしは彼から離れて、他の2、3の存在達に尋ねてみましたが、彼らはただ命令に従っているだけなので、彼らがそこに存在する理由と誰のために働いているかに関する限り、誰一人わたしに実際に答えを返すことはできませんでした。

わたしが彼らの名前、光の銀河連邦について尋ねた時、彼らはすべて多少奇異な感じでわたしを見て、彼らの名前は銀河連邦だ、と話しました。光の銀河連邦という名前について認識していた唯一の存在は、そこでメッセージを書いている者と指揮官だけでした。彼は、その名前はメッセージを受け取った者達によって理解されたものであり、そこで光という言葉が付け加えられた、と話しました。

わたしが光の銀河連邦というものは存在するかどうかを尋ねた時、彼はわたしに、彼はそのような集団を認識していない、彼はただ数々のメッセージを送り、侵入者達を監視するように伝えられたただけだ、と話しました。

わたしは他の2、3の存在達のところに行きましたが、その答えは同じであり、誰も実際に多くのことを認識していませんでした。

そのため、わたしはアシュタルを訪れて彼に幾つかの質問を尋ねようと決意しました。

わたしはアシュタルについて約11年の間認識してきたため、皆さんにそれに関する背景をここで簡単に説明させて貰います。わたしが彼に出会ったのはわたしが合衆国に住んで1年ほど経って、瞑想の集団に携わっていた時でした。わたしは数週間、正規の瞑想の教師を引き受けていました。

わたし達はちょうど瞑想をしていて、突然わたしの意識の中で、この存在が銀色のスーツとヘルメットを着用して現れてきたことをわたしは確認しました。彼は、彼の名前はアシュタルである、とわたしに伝え、実際にわたしに対してその綴りを口にしました。

その時、わたしは彼について何も聞いていませんでした。わたしは高位の靈的指導者やそういった存在達について、一切認識していませんでした。ただ、わたしはひとりの指導霊を持っていて、彼と話ができることだけを認識していました。

彼が話したのはそれがすべてであり、後になってインターネットで彼を探してアシユタル司令部について気付いた時、一年くらい後になるまで彼は再び接触してくることはありませんでした。それ以来、わたしは彼と一緒に活動しています。その年の間、わたしはわたしの指導霊バルサザーと一緒に働いていて、彼はわたしに、わたしの意識を拡大してわたしの周波数を引き上げ、数々の質問をしてその答えに気付くことを教えました。何故なら、彼がわたしに数々の質問をして、一部の答えをわたしに与えたからですが、しかしほとんどの場合、さらに一層多くの質問をするようにわたしを導きました。

わたしはアシユタルの宇宙船に行き、7次元で彼を見付けました。わたしが尋ねた最初の質問は、彼らが銀河連邦にメッセージを送らせ続けている理由でした。

アシユタルの答えは、人類全体は依然としてそのマトリクスの内部に存在し、人類は一部の交信者達を通してそれを手に入れることはできて、実際にそうしているとはいっても、人類は今までその意識を彼らの水準まで引き上げる努力をしないため、交信者のほとんどもまた彼らのメッセージを正確に受け取ることができない、というものでした。

アシユタルが語った問題は、銀河連邦によって送られている数々のメッセージは、比較的低い周波数を通して送られているため、理解し易いものになっている、というものでした。

彼らのメッセージを送るためには、人々は少なくとも7次元の周波数を受け取ることができることが必要です。

これを行う方法は、人類自身の存在の内部をさらに引き上げることが必要ですが、しかし人類のほとんどは、ただ人類自身の存在の内部の5次元の水準に向かって移動しているだけです。

これはすべてのメッセージについて起っていることであり、ただアシユタル司令部から

来ているものだけではなく、また高位の靈的指導者達や7次元以上に存在している他の数多くの存在達からのメッセージについても起っていることだ、とアシュタルは話しました。

彼らのメッセージは今も地球に送られています、しかし彼らのメッセージは覆いと銀河連邦による干渉だけではなく、また、地球上の特定の中央管理室から送られているから磁気の周波数の干渉にも遭遇しています。

人間の脳と、人間の脳の靈的な意識は、磁気の周波数によって影響を受けています。それは松果腺への影響力を持ち、完全な開放を許しません。これを避ける方法は、内部に移動して内部からさらに高い数々の次元に到達することであり、物質的な身体の内部で提示されている比較的簡単に接近できる機能を利用しないで、皆さん自身という存在を通してさらに高い次元意識に向けて上昇して行くことです。

ほとんどの人類はその存在の5次元の部分に向かって移動していて、これを現時点において人類が到達できるすべてとして理解しているだけなので、さらに高い次元に向かうことが制限されています。

任意の靈的指導者達からのメッセージはその受信者にどの程度受け取られているかをわたしが尋ねた時、アシュタルはわたしに、約10%といったところで、それぞれの靈的指導者の周波数との調整と協働に取り組んだ時間の長さに左右される、と話しました。

ここでわたしは、わたし達がそう言いたいように何故彼らはそれを管理しようとしなのか尋ねましたが、アシュタルの答えは、それはそれぞれの存在の自由意志である、ということでした。それぞれの存在は自分自身の方法に気付く機会を持つことが必要とされているため、彼らはそういった主要な方法に際して干渉することはできません。

彼らができるのは、導くこと、幾つかの方向性を与えることですが、それぞれの個人は自分自身の方向性を内面で見付け出すことが必要になっているため、その方向性は内面に向かうようになることが必要になります。

彼らはわたし達に管理体制が機能している様子を説明することができますが、しかしそ

それぞれの個人はそれに関する真実も気付くことが必要であり、そのため彼らは管理体制が存在することをわたし達に伝えることができ、その管理体制が行っていることを伝えることができ、それを超えて進む方法をについて指導することはできますが、しかし彼らはわたし達のためにそれを行うことはできません。

彼らのメッセージのほとんどは、交信者達がそれを積極的に受け取る限り受け取られています、しかしそのメッセージの解釈と同時に、数多くの交信者達が5次元の変化により多くの意識を集中し、実際に必要とされている交信者自身や他の人々の内面を変化させる必要があるものに対してそれほど意識を集中していないという事実について、彼らは何も行うことができません。

ありとあらゆる個人は、彼らの助言を受け取ることができますが、しかしただ人々が内的な努力を行い、自分自身という存在の内面を引き上げて自分という存在の最も高い水準の内部から導きを受け取っている場合に限られます。その場合、より少ない磁場の干渉しか受けないことを意味しますが、しかしまた、交信者達の信念体系の干渉が少ないことも意味しています。

アシュタルは、実際に変化しようとしているものに意識を集中する代わりに、余りにも変化させることができるものに意識を集中し過ぎている、と話しました。

ここでまたアシュタルは、ひとつの地球と地球上のそれぞれの人間のためにその変化が行おうとしているものに関する限り、交信者達は未知の領域の中に存在している、と話しました。

地球の次元上昇は今起っているものであり、ゼロ・ポイントを通過するその運動は既に過去にも起っていますが、しかしその運動は銀河の中心の内部のある異なる場所のことであり、そのため数々のエネルギーは以前とは異なっています。

彼らは数々のメッセージを持ち出すことはできますが、しかし人類が目覚めていること、あるいは依然として目覚めることができることに関する限り、その努力は地球上の人間ひとりひとりに委ねられています。

彼らはただ助言だけを与えることができ、アシュタルはそれを本当に何度も話しました

。そしてわたしは、わたしがいつも尋ねた他の霊的指導者それぞれも同じことを話し、彼らができるのは、わたし達を導くことだけです。

そしてその時でさえ、彼らはわたし達のようにこの移行を体験するのは初めてであるため、その結果がどのようになるかは、実際に誰一人認識していません。彼らはここ地球上と他の数々の惑星、そして他の宇宙の過去の移行から得た経験は持っていますが、しかしそれぞれの移行は過去の移行のようなものではなく、わたし達は地球上で数多くの人間と同時に数多くの目覚めていない人々を持っているという事実は、過去の移行とはかなり異なっています。

主要な目標は、地球を次元上昇させ、人類にできるだけ簡単に心地良くその移行を通過させることです。

これについてはさらに多くの物事が存在しますが、わたしのメッセージの中では余りに多すぎて説明することができません。

そのためわたしの最後の旅を進めるために、わたしは地球の中央管理室のひとつに進入しました。

そこには数多くの存在達がいて、そのためわたしはわたしが最初に行った宇宙船と連絡を取っていたひとりの存在を選択しました。わたしは以前に数々の宇宙船や数々の中央管理室に行った経験があることを皆さんに伝えなければなりません、しかし今わたしはわたしの最後の旅だけを記述しています。何故なら、それがわたしの最新の旅になっているからです。

数多くの中央管理室が存在し、それはすべてエネルギーマトリクスの伝達網を通してお互いに結び付いていますが、それぞれが異なる目的を持っています。彼らは連絡を取るために地球の内部と周りにある数多くの古いマトリクスのグリッドを使用していますが、しかしまた、そのようにして磁場を整備していて、それによってわたし達人間は、さらに高い次元の数々の現実性と結び付く上で干渉を受けています。

数多くの人々がさらに高い次元の現実性として確認し、経験するものは、実際にはこの磁場の内部に植え付けられたひとつの立体映像です。

彼らは類似の中央管理室、つまり脚本家達を持っていて、彼らは特定の人々に情報を与えて、人々がその過程に関与してその価値を信じさせる任務についているため、彼らが語ったことが、今起こり始めています。その情報を支援することができる交信された数々のメッセージか、あるいは特定の文書のどちらかを通して、彼らは情報を送り出しています。

こうした管理室の中の人々は、数々の宇宙船の中の答えとしてすべて同じ答えを考え出し、彼らが行っていることに関してほとんど手掛かりを持っていません。

現在起っていることを実際に認識している管理者として、その任意の存在を見付け出すことは不可能でした。何故なら、その場に存在していた者達は、わたしに同じ答えを返し、彼らの命令が何処から誰からくるのかを実際に認識していなかったからです。

こうした司令管理室はさらに数多く存在しますが、しかし実際にGFLは誰なのかという問題についての質問に関する限り、それを単純なものにしたままで、わたしは誰が何故そこに存在しているのかに意識を集中しました。

わたしは、わたしが伝えた話を数多くの人々が一切信じようとしなないことは認識していますが、わたしにとってそれはそれで構わないと考えています。

本当に認識することを望んでいるあらゆる人々は、そうした宇宙船に乗り、数々の質問を尋ね始めるように、わたしは提案します。

まさに皆さんが実際に宇宙船に搭乗するのであって、皆さんが宇宙船に着く前に皆さんを捕えるために設定された立体映像のマトリクスの内部ではないことを確認してください。

2012年7月10日

ペトラ・マルゴリス

July 10, 2012

Petra Margolis

www.ascendedmasters.org

This information maybe shared with as many people as possible.

<http://lightworkers.org/channeling/163168/my-personal-visit-gfl>

わたしの個人的な光の銀河連邦との会話

My personal visit with the GFL

10 July 2012 - 9:55pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

My visit with the GFL.

光の銀河連邦（Galactic Federation of Light、以下GFL）について、そして彼らの本当の姿について伝えることが数多くあり、わたいはわたしのGFLとの会話を書き出す決断をしました。

わたしは幾つかの存在達が背後に座っている、ラジオ放送局のような最初の部屋で会話を始めました。彼らの一部は人間のように見え、グレイがひとりと、まったく人間に見えない存在がいました。

彼らは脚本家であり、その脚本に関する限り特定の指針があり、他のあらゆる物事は彼ら自身の想像の産物である、と彼らはわたしに伝えました。

彼らは数々のメッセージを記述する必要があり、それは彼らの前にあった機械を通して特定の周波数で送り出されることになるようでした。

地球上で起っていたことに関する限り、あるいは彼らのメッセージがより多く受け入れられて地球上で信じられているものに関する限り、彼らは毎日更新を続けるでしょう。

彼らはその情報に応じて、自分達のメッセージを記述し、調整したでしょう。

わたしは、個人的に彼らのひとりに話しかけました。彼は、これは彼の仕事であり、彼の妻と家族は他の場所で暮らしている、と話しました。そしてわたしは、彼が仕事

から離れない理由を尋ねました。彼の答えは、彼らは兵士であり、これが彼らの仕事であり、命令に従う必要があり、もしも彼がそうしなければ、仕事から外されるだろう、というものでした。

わたしは、そのメッセージはどのようにして送られるのかを尋ねました。

わたしは、彼らはそのメッセージを特定の周波数で送り、彼らはその周波数に同調できる人々に対してその覆いを通過させようとしている、と伝えられました。

そのメッセージは、情報に関する限り基本的なものであり、彼らは一日に数本のメッセージをそれぞれ異なる周波数で送ろうとしました。

彼らがGFLやアシュタルやそれ以外のこの種の存在達に由来する存在として把握される理由についてわたしが尋ねた時、わたしが伝えられたのは、彼らはそういった存在達と類似の周波数を使用していて、彼らは地球やそうした存在達と比較的近い存在であり、ほとんどの交信者達は真の存在達の周波数に到達することができない、あるいはその違いを認識できない、ということでした。彼らは、そのメッセージの内部に埋め込まれた3次元から5次元の周波数で、それを送っています。

彼らは、実在する存在達に到達するように、そのメッセージを数々の次元に向けて降ろしています。そして交信者は数々の次元を貫いて上昇することが必要であり、この方法で、彼らのメッセージは、数々のメッセージを受け取ることを望んでいるあらゆる人々によって簡単に受け取られています。

ほとんどの人々は今後もその違いを認識するための知識を持つために時間を取ろうとしないため、その状況が、彼らにとって彼らが送りだしているメッセージをさらに簡単に送り出せるようにしています。

彼は、彼らがこれを行っている理由を実際に認識せず、彼はただ自分の仕事をしているだけで、わたしが彼らに尋ねた時と同じようにそれについて余り多くを考えていません。

これが、わたしが先に進んで、階級がさらに高い他の誰かを見付け出して話し掛けよう

と決心をした理由です。

わたしは、この宇宙船上のほとんどの存在達がちょうど歩き回っていて、一部の者達は宇宙船で仕事をしていますが、他の者達はただ何かを楽しんでいることに気がきました。数多くの異なる存在達がいる、その多くは何らかの武器を携えていていましたが、彼らの衣服は実際にユニフォームのようには見えませんでした。

わたしはひとつの指令室があり、今起っていることをより多く指揮しているように見えるひとりの存在に気がきました。

彼は人間のような姿ではなく、ある種のユニフォームを着用していました。

彼は何隻かの他の宇宙船と連絡を取り合っていて、わたしにスクリーン上で他の宇宙船が存在している場所を明らかにしました。彼らはほとんどある種の戦略上で地球周辺に存在し、そのため彼らが数々のメッセージを送る時、彼らは地表全体を網羅していました。

この宇宙船は脚本家を従えた唯一の宇宙船ではなく、彼はわたしに、それぞれの宇宙船が数名の脚本家を持っていて、彼らが地球の交信者達に送られているメッセージを担当している、と話しました。

わたしは彼にこれを行っている理由を尋ねました。そして彼は、それは地球を管理することを目的として行っている、と話しました。彼は、彼と他の司令官達は、地球を管理している、という感覚を持っていました。

わたしは彼に、かれは誰のために働き、何故ここで働いているのかを尋ねました。彼はわたしに、彼の指令者と彼に属する人々は地球を担当し、地球を管理している、と伝えました。

わたしは彼に、彼が次元上昇について認識しているどうかを尋ねました。彼は知っていると言いましたが、しかし彼らは何が起ころうとも彼らが地球の管理を続けて行くことになる、と伝えられていたため、それは彼らにとって特に重要なことではありませんでした。

わたしは、彼らが地球を管理することを望む理由を尋ねました。そして彼はとても奇異な様子でわたしの方を見て、わたし達が既にいつも管理されていること以外、実際にわたしに答えることができませんでした。

わたしは彼らが何者か、宇宙船上の存在達は何者か、そして何故彼らはGFLと語っているかを尋ねました。

彼は、この宇宙船上のほとんどの者は異なる数々の惑星から訪れていて、彼らはすべて地球を管理し続けるために一緒に働いている、と言いました。彼らの宇宙船と他の宇宙線は、4次元と5次元に存在し、地球を支配しようとして他の場所から訪れている他の存在達から地球を護っていました。

わたしが他の存在達が支配することを望んでいる理由を尋ねた時、彼は、地球にはある種の元素が存在し、それを他の存在達が必要としている、と話しました。彼の司令官達は知る必要があることしか知らせないで働いているため、彼はわたしに彼らが何者なのかを伝えることができませんでした。

わたしは、彼らが地球を管理するように伝えられた理由と、彼が数々のメッセージを送っている理由を彼が認識しているかどうかを尋ねました。彼は再びわたしを見て、数々のメッセージを送り続けることは彼の仕事の一部である、と話しました。

わたしは、彼らは唯一の存在なのか、あるいは彼らは地球上で他の存在達とも連携しているかどうかを尋ねました。彼はわたしに、彼はかつて会合のために地球上のひとつの基地に行ったことがある、と話しました。その会合は宇宙船の指揮官達のためのものであり、そこで彼らは数々のメッセージを始めるように命令を与えられました。これは遠い昔の話です。そのため、わたしは彼の歳はいくつなのかを尋ねました。彼はその質問に多少困惑しました。何故なら、彼が伝えることによると、彼らの時間は地球の時間とは異なるからでした。彼は、彼が地球を訪れた時、地球上には今よりも人々と建物が少なく、また戦争も少なかった、と話しました。

彼はまた、彼らの一部もまた地球からメッセージを送っているため、彼らはメッセージ

を送っている唯一の存在ではない、と話しました。

わたしがメッセージのどの部分が真実でどの部分がそうでないかを尋ねた時、彼はわたしを見て、彼らは彼らの情報を地球の司令部から入手していて、彼らのメッセージをその情報に合わせて調整している、と話しました。

わたしは彼から離れて、他の2、3の存在達に尋ねてみましたが、彼らはただ命令に従っているだけなので、彼らがそこに存在する理由と誰のために働いているかに関する限り、誰一人わたしに実際に答えを返すことはできませんでした。

わたしが彼らの名前、光の銀河連邦について尋ねた時、彼らはすべて多少奇異な感じでわたしを見て、彼らの名前は銀河連邦だ、と話しました。光の銀河連邦という名前について認識していた唯一の存在は、そこでメッセージを書いている者と指揮官だけでした。彼は、その名前はメッセージを受け取った者達によって理解されたものであり、そこで光という言葉が付け加えられた、と話しました。

わたしが光の銀河連邦というものは存在するかどうかを尋ねた時、彼はわたしに、彼はそのような集団を認識していない、彼はただ数々のメッセージを送り、侵入者達を監視するように伝えられたただけだ、と話しました。

わたしは他の2、3の存在達のところに行きましたが、その答えは同じであり、誰も実際に多くのことを認識していませんでした。

そのため、わたしはアシュタルを訪れて彼に幾つかの質問を尋ねようと決意しました。

わたしはアシュタルについて約11年の間認識してきたため、皆さんにそれに関する背景をここで簡単に説明させて貰います。わたしが彼に出会ったのはわたしが合衆国に住んで1年ほど経って、瞑想の集団に携わっていた時でした。わたしは数週間、正規の瞑想の教師を引き受けていました。

わたし達はちょうど瞑想をしていて、突然わたしの意識の中で、この存在が銀色のスーツとヘルメットを着用して現れてきたことをわたしは確認しました。彼は、彼の名前はアシュタルである、とわたしに伝え、実際にわたしに対してその綴りを口にしました。

その時、わたしは彼について何も聞いていませんでした。わたしは高位の靈的指導者やそういった存在達について、一切認識していませんでした。ただ、わたしはひとりの指導霊を持っていて、彼と話ができることだけを認識していました。

彼が話したのはそれがすべてであり、後になってインターネットで彼を探してアシュタル司令部について気付いた時、一年くらい後になるまで彼は再び接触してくることはありませんでした。それ以来、わたしは彼と一緒に活動しています。その年の間、わたしはわたしの指導霊バルサザーと一緒に働いていて、彼はわたしに、わたしの意識を拡大してわたしの周波数を引き上げ、数々の質問をしてその答えに気付くことを教えました。何故なら、彼がわたしに数々の質問をして、一部の答えをわたしに与えたからですが、しかしほとんどの場合、さらに一層多くの質問をするようにわたしを導きました。

わたしはアシュタルの宇宙船に行き、7次元で彼を見付けました。わたしが尋ねた最初の質問は、彼らが銀河連邦にメッセージを送らせ続けている理由でした。

アシュタルの答えは、人類全体は依然としてそのマトリクスの内部に存在し、人類は一部の交信者達を通してそれを手に入れることはできて、実際にそうしているとはいっても、人類は今までその意識を彼らの水準まで引き上げる努力をしないため、交信者のほとんどもまた彼らのメッセージを正確に受け取ることができない、というものでした。

アシュタルが語った問題は、銀河連邦によって送られている数々のメッセージは、比較的低い周波数を通して送られているため、理解し易いものになってしまっている、というものでした。

彼らのメッセージを送るためには、人々は少なくとも7次元の周波数を受け取ることができることが必要です。

これを行う方法は、人類自身の存在の内部をさらに引き上げることが必要ですが、しかし人類のほとんどは、ただ人類自身の存在の内部の5次元の水準に向かって移動しているだけです。

これはすべてのメッセージについて起っていることであり、ただアシュタル司令部から

来ているものだけではなく、また高位の靈的指導者達や7次元以上に存在している他の数多くの存在達からのメッセージについても起っていることだ、とアシュタルは話しました。

彼らのメッセージは今も地球に送られています、しかし彼らのメッセージは覆いと銀河連邦による干渉だけではなく、また、地球上の特定の中央管理室から送られているから磁気の周波数の干渉にも遭遇しています。

人間の脳と、人間の脳の靈的な意識は、磁気の周波数によって影響を受けています。それは松果腺への影響力を持ち、完全な開放を許しません。これを避ける方法は、内部に移動して内部からさらに高い数々の次元に到達することであり、物質的な身体の内部で提示されている比較的簡単に接近できる機能を利用しないで、皆さん自身という存在を通してさらに高い次元意識に向けて上昇して行くことです。

ほとんどの人類はその存在の5次元の部分に向かって移動していて、これを現時点において人類が到達できるすべてとして理解しているだけなので、さらに高い次元に向かうことが制限されています。

任意の靈的指導者達からのメッセージはその受信者にどの程度受け取られているかをわたしが尋ねた時、アシュタルはわたしに、約10%といったところで、それぞれの靈的指導者の周波数との調整と協働に取り組んだ時間の長さに左右される、と話しました。

ここでわたしは、わたし達がそう言いたいように何故彼らはそれを管理しようとしなのか尋ねましたが、アシュタルの答えは、それはそれぞれの存在の自由意志である、ということでした。それぞれの存在は自分自身の方法に気付く機会を持つことが必要とされているため、彼らはそういった主要な方法に際して干渉することはできません。

彼らができるのは、導くこと、幾つかの方向性を与えることですが、それぞれの個人は自分自身の方向性を内面で見付け出すことが必要になっているため、その方向性は内面に向かうようになることが必要になります。

彼らはわたし達に管理体制が機能している様子を説明することができますが、しかしそ

それぞれの個人はそれに関する真実も気付くことが必要であり、そのため彼らは管理体制が存在することをわたし達に伝えることができ、その管理体制が行っていることを伝えることができ、それを超えて進む方法をについて指導することはできますが、しかし彼らはわたし達のためにそれを行うことはできません。

彼らのメッセージのほとんどは、交信者達がそれを積極的に受け取る限り受け取られています、しかしそのメッセージの解釈と同時に、数多くの交信者達が5次元の変化により多くの意識を集中し、実際に必要とされている交信者自身や他の人々の内面を変化させる必要があるものに対してそれほど意識を集中していないという事実について、彼らは何も行うことができません。

ありとあらゆる個人は、彼らの助言を受け取ることができますが、しかしただ人々が内的な努力を行い、自分自身という存在の内面を引き上げて自分という存在の最も高い水準の内部から導きを受け取っている場合に限られます。その場合、より少ない磁場の干渉しか受けないことを意味しますが、しかしまた、交信者達の信念体系の干渉が少ないことも意味しています。

アシュタルは、実際に変化しようとしているものに意識を集中する代わりに、余りにも変化させることができるものに意識を集中し過ぎている、と話しました。

ここでまたアシュタルは、ひとつの地球と地球上のそれぞれの人間のためにその変化が行おうとしているものに関する限り、交信者達は未知の領域の中に存在している、と話しました。

地球の次元上昇は今起っているものであり、ゼロ・ポイントを通過するその運動は既に過去にも起っていますが、しかしその運動は銀河の中心の内部のある異なる場所のことであり、そのため数々のエネルギーは以前とは異なっています。

彼らは数々のメッセージを持ち出すことはできますが、しかし人類が目覚めていること、あるいは依然として目覚めることができることに関する限り、その努力は地球上の人間ひとりひとりに委ねられています。

彼らはただ助言だけを与えることができ、アシュタルはそれを本当に何度も話しました

。そしてわたしは、わたしがいつも尋ねた他の霊的指導者それぞれも同じことを話し、彼らができるのは、わたし達を導くことだけです。

そしてその時でさえ、彼らはわたし達のようにこの移行を体験するのは初めてであるため、その結果がどのようになるかは、実際に誰一人認識していません。彼らはここ地球上と他の数々の惑星、そして他の宇宙の過去の移行から得た経験は持っていますが、しかしそれぞれの移行は過去の移行のようなものではなく、わたし達は地球上で数多くの人間と同時に数多くの目覚めていない人々を持っているという事実は、過去の移行とはかなり異なっています。

主要な目標は、地球を次元上昇させ、人類にできるだけ簡単に心地良くその移行を通過させることです。

これについてはさらに多くの物事が存在しますが、わたしのメッセージの中では余りに多すぎて説明することができません。

そのためわたしの最後の旅を進めるために、わたしは地球の中央管理室のひとつに進入しました。

そこには数多くの存在達がいて、そのためわたしはわたしが最初に行った宇宙船と連絡を取っていたひとりの存在を選択しました。わたしは以前に数々の宇宙船や数々の中央管理室に行った経験があることを皆さんに伝えなければなりません、しかし今わたしはわたしの最後の旅だけを記述しています。何故なら、それがわたしの最新の旅になっているからです。

数多くの中央管理室が存在し、それはすべてエネルギーマトリクスの伝達網を通してお互いに結び付いていますが、それぞれが異なる目的を持っています。彼らは連絡を取るために地球の内部と周りにある数多くの古いマトリクスのグリッドを使用していますが、しかしまた、そのようにして磁場を整備していて、それによってわたし達人間は、さらに高い次元の数々の現実性と結び付く上で干渉を受けています。

数多くの人々がさらに高い次元の現実性として確認し、経験するものは、実際にはこの磁場の内部に植え付けられたひとつの立体映像です。

彼らは類似の中央管理室、つまり脚本家達を持っていて、彼らは特定の人々に情報を与えて、人々がその過程に関与してその価値を信じさせる任務についているため、彼らが語ったことが、今起こり始めています。その情報を支援することができる交信された数々のメッセージか、あるいは特定の文書のどちらかを通して、彼らは情報を送り出しています。

こうした管理室の中の人々は、数々の宇宙船の中の答えとしてすべて同じ答えを考え出し、彼らが行っていることに関してほとんど手掛かりを持っていません。

現在起っていることを実際に認識している管理者として、その任意の存在を見付け出すことは不可能でした。何故なら、その場に存在していた者達は、わたしに同じ答えを返し、彼らの命令が何処から誰からくるのかを実際に認識していなかったからです。

こうした司令管理室はさらに数多く存在しますが、しかし実際にGFLは誰なのかという問題についての質問に関する限り、それを単純なものにしたままで、わたしは誰が何故そこに存在しているのかに意識を集中しました。

わたしは、わたしが伝えた話を数多くの人々が一切信じようとしなないことは認識していますが、わたしにとってそれはそれで構わないと考えています。

本当に認識することを望んでいるあらゆる人々は、そうした宇宙船に乗り、数々の質問を尋ね始めるように、わたしは提案します。

まさに皆さんが実際に宇宙船に搭乗するのであって、皆さんが宇宙船に着く前に皆さんを捕えるために設定された立体映像のマトリクスの内部ではないことを確認してください。

2012年7月10日

ペトラ・マルゴリス

July 10, 2012

Petra Margolis

www.ascendedmasters.org

This information maybe shared with as many people as possible.

<http://lightworkers.org/channeling/163168/my-personal-visit-gfl>

わたし達は根源か、わたし達は根源の内部に存在するか、そして根源の内部の次元上昇とは何か

わたし達は根源か、わたし達は根源の内部に存在するか、そして根源の内部の次元上昇とは何か

Are we Source, are we within Source and what is the Ascension within Source.

17 July 2012 - 9:31pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Are we Source, are we within Source and what is the Ascension within Source.

昨日、一体性と根源について考えている間、わたしはさらに探索したいと思うものを確認しました。

わたし達はすべて、神、根源として存在しているもの、あるいは皆さんがあらゆる名前と呼んでいるもの、それについての感覚、あるいは認識を持っています。

今、もしもひとつの根源が存在するとすれば、わたし達はすべて根源の複製であり、根源それ自体はわたし達の遊び場です。

それは説明することは難しいですが、しかしこのように理解すると、わたし達はひとつの人間の細胞を持ち、その細胞の内部には核があり、その一部には、その細胞がひとつの姿になるために必要な、あらゆる物事が含まれています。

この核がその細胞の内部で増殖を続け、その細胞の内部それぞれの粒子もまた増殖する

ため、その細胞自体もまた拡大を続けるとするとどうなるでしょうか。

わたし達はその核であり、細胞それ自体は、わたし達の周りで形となって現れているわたしたちの遊び場です。

わたし達はその内部に存在し、一体性はあらゆる核が他の核の間を自由に移動する時に存在します。

拡大もまた同じであり、そのためそれぞれの核はその細胞と同じ大きさになりますが、しかしお互いに干渉し合うことはありません。

その巨大な遊び場の中で、形となって現れながら。

そのため、それぞれの核はそれ自体の根源、それ自体の意識、それ自体の自覚を持ちますが、しかし一体性の中ですべての他の核の間を自由に移動します。

ひとつの存在のように移動します。

この遊び場の内部で、数々の宇宙や数々の惑星が最初の核、つまり根源の始まりによって既に形成されているため、今、それぞれの個人が異なる姿を身に着けています。

それはまるでわたし達ひとりひとりが海洋の中の水の一滴として存在しているようなものですが、最初の滴は既に海洋になっていて、わたし達もまたその海洋になり始めています。

わたしは、ひとつの光景の中でそれを確認しました。そのため、それを言葉で説明することは困難です。

今、さらに深く探索すると、わたし達のひとりひとりは折りに触れて特定の姿を選択しますが、しかしいつもではありません。わたし達がひとつの姿を選択する時、わたし達はその姿を創り出すために、わたし達のその姿のエネルギーの部分に意識を集中し始めます。

その物質的な身体を、わたし達が創り出すことを選択したひとつの姿として考えてください。わたし達は、この物質的な姿のわたし達のエネルギーの一部に意識を集中しました。わたし達が特定のポイントに意識を集中する時、そのエネルギーは一緒にさらに近付いて、ひとつの姿を形成し始めます。

わたし達はその物質的な身体の色により強く意識を集中するほど、より一層多くのわたし達のエネルギーが、この物質的な身体に集中され、執着します。

物質的な姿を維持するために、わたし達はわたし達のエネルギーの内部で一定の規則を創り出しましたが、それはわたし達はその姿を余り意識しないことを許し、一種の自動操縦で物質的な姿を身に着けているようなものでした。

わたし達は、その物質的な姿を地球に結び付けた状態を維持することになる、ひとつの地球に対する執着を創り出しました。一部の人々がアストラル界への旅の時にこの銀の紐を確認する場合のように、その紐は、物質的な身体に結び付けられたままにされています。この紐は実際に、その物質的な身体を通して遥か地球の核に向かって移動します。

それはほとんど、ひとりの新生児が誕生した時に依然としてへその緒と胎盤を通して母親と結び付いているようなものです。これは、地球の内部でわたしが確認したものであり、それは胎盤のように閉ざされていて、すべての人間達が銀の紐を通してこの胎盤に結び付いていました。またこの銀の紐は、一部の人々がわたし達という存在の核として確認しているものであり、その紐を活性化した状態に維持するために、クンダリーニがその周りを自由に流れます。

人々が次元上昇の過程を開始する時、この核がさらに巨大に広がり、そしてある時点で、地球内部の胎盤から切り離すことが可能になります。

またこれは、わたし達は次元上昇の本当の姿について考える必要があるとわたしが考えた事柄です。

わたしは、人々は次元上昇をし終えたと言口にするのを確認しますが、しかしこれほど数多くの異なる次元上昇の姿が存在している場合、次元上昇とは実際には何を意味してい

るのでしょうか。

わたし達が次元上昇をした存在達について語る時、わたし達は物質的な姿を超えて次元上昇をして、その完全なエネルギーの姿、つまり根源の姿に戻った存在達について語ります。

わたしはそれを次元上昇と呼びたいと思いますが、それは数々の周波数と次元が上昇することと、数々の周波数と次元を完全に超えて上昇することとの間の違いを伝えるひとつの方法になっているため、わたし達は普通、それを大宇宙の次元上昇と呼んでいます。

わたしは、さらに高い数々の周波数とさらに高い数々の次元に到達することに対して、移行という言葉を使いたいと思います。何故なら、これは通常自覚的意識の移行、あるいは意識の移行に付随しているからです。

わたし達は銀河の中心に向かって移動していて、それぞれの瞬間に数々のエネルギーを感じる事ができるため、この過程は、今現在のひとつの絶え間ない過程です。

皆さんがこの世界に現れる前に行った選択や、皆さんがこの地球上に存在している間に行った選択に左右されますが、ある特定のポイント、つまり物質的な姿を超えて遥か皆さんの根源の姿に戻るまで、その移行は続くことになるでしょう。

地球それ自体もまた、ちょうどわたし達が生きているこの惑星に属する姿を身に着けているように、ひとつの根源の存在です。地球は、地球の時間が物質的な姿を超えて上昇するようになっていることを、既に明確にしています。今、これは地球上のすべての生命に対して特定の重要性持ち、そのためその計画は、地球のために数多くの人々が新しい地球と呼ぶある種の複製を作るために、整えられました。

その移行は、ある意味ではすべての存在が古い地球から移動する場所であり、何故なら地球はその新しい地球を目指して次元上昇をしているからです。新しい地球は古い地球と同じ空間の内部にあり、そのため数多くの人々はこの移行あるいは起っている動きに気付くことはないでしょう。

起っていることは、すべての人間達はその紐と胎盤を通して地球と結び付けられているため、わたし達は、核となる結晶質と呼ぶものを切り離し、新しい地球に向かって移動し、新しい地球と結び付けることが必要になります。

これは、わたしがわたしの目の前の光景を確認したように、ひとつの巨大な仕事になりますが、何故ならそれは、わたし達が地球の内部に存在するすべてのグリッドを解消して、この核となる胎盤を通過することが必要になることを意味しているからです。

そのグリッドは、ひとつの外皮、ひとつの網のようなものであり、その胎盤を薄切りにして数々の断片にしようとしています。

今、わたし達はすべて、これはひとつの幻影だと言うことはできますが、しかしわたし達は、数々のエネルギーと物質的なエネルギーに取り組んでいて、数々のエネルギーはこれほど密度が高いため、それは物質的な姿を持ち、あるいは物質的な姿を持っているように見えます。

わたしは他のすべての意見を認識しています。そしてその意見とは、わたし達はこれを夢見ている、わたし達は実際にここに存在せず、わたし達はすべて一体であり、同じであり、そしてただ皆さんの自覚と意識をそれを超えた場所に移し、ただあらゆる人を愛し、そしてそれはすべて上手く運ぶようになり、皆さんには何もすることはできない等々といった話です。

しかしわたし達は、わたし達が植物、樹木、動物、太陽や月、そして他の数々の物質的な惑星や恒星を持っているように、この世界で、ひとつの物質的な宇宙とわたし達を上回る物性の内部に存在する、わたし達がひとつの物質的な惑星として経験しているものの上で、物質的な身体の内側に存在しています。

ひとつの事実、つまり物質的に存在していることを無視することは、根源あるいは根源という存在のどちらかとしてのわたし達の存在全体を無視することになります。

物性を超えて進むことについての話は簡単ですが、しかし皆さんが物質的な身体を超えて皆さんの根源の姿に戻るまでは、誰も実際に物性を超えて進みません。

わたし達はすべて、異なるひとつの現実性を創り出すことができますが、しかしまた、わたし達がこの現実性を創り出しました。わたし達はすべてそこでひとつの物質的な惑星の上に暮らしていて、そしてそれは何があろうともわたし達が対処しなければならないひとつの現実性であり、それがひとつの幻影であるという考えはひとつの方法であり、数多くの別の方法も存在しています。

わたしはその宇宙を、わたし達の遊び場の源を、地球のように、上のように下にも、確認します。ある意味で、わたし達は人間の姿を持っているために、わたし達はすべて結び付けられています。別の意味では、それぞれの人間が異なる視野を持ち、異なる活動をしているため、わたし達はすべて異なっています。

まさにわたし達が植物や動物等々を手にして地球上的のように、わたし達はまた、遊び場である数々の宇宙の内部に異なる姿を身に付けた存在達を手にしています。

その視野の中では、わたし達が現時点で確認できるより多くの物事が存在します。わたし達はこうした驚くべき変化の時を通過しているため、どんな些細な物事さえも探索することは、その度にわたし達をそれにさらに近付けることとなります。

ペトラ・マルゴリス

2012年7月17日

Petra Margolis

July 17, 2012

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/163584/are-we-source-are-we-within-source-and-what-ascension-within-source>

物事は今加熱していて、より多くの物事が現れている

物事は今加熱していて、より多くの物事が現れている

Things are heating up and more is coming

21 July 2012 - 2:34am

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Things are heating up and more is coming

今起っている目覚めの過程が、物質的な経験において時には大きな犠牲を強いることさえあるため、この年末までの数カ月間は、さらに一層過熱した時期になろうとしています。

わたし達はすべて、わたし達が手にしている情報を通して、そして数多くの交信者達を通してわたし達が得ている情報を通して、わたし達の方法を見付け出そうとしているため、この時期は、意見、信念、そして率直で単純な認識が、より一層大切なものになり始めています。

わたし達はすべて特定の存在達と共鳴していますが、これは部分的にわたし達がすべて今回歩む特定の道筋を持っているからです。

次元上昇の症状や、今エネルギーの内部で起っている今回の移行に関連する症状は、時には一部の人々にとってつらいものであり、近頃は、数多くの人々が、わたし達の物質的な身体の移行の一部になっているものとそうではないものを実際に確認することが困難になっています。

わたしの経験から他の人々へ話をすると、その人々よりも多くの物事が起っているよう

に見える人々が幾らか存在します。もしも皆さんが物質的な身体で起っている何かで不快な思いを感じていれば、わたしはいつも一度医者に診てもらおうように勧めています。それは同時に、あらゆる人がこうした症状を経験している訳ではないからであり、それは、彼らが物質的な身体の内部で数々のエネルギーを調節するひとつの異なる道筋に従っているからです。

数多くの人々にとってとても顕著な最初の症状は、物質的な身体の内部の発熱であり、身体の皮膚は触れても冷たく感じるにもかかわらず、ほとんど内部から燃え上がっているような感じになります。

これは、身に着けているさらに高い数々の周波数に適応している物質的な身体の影響です。

わたし達の物質的な身体の周波数が引き上げられているため、物質的な身体は先例に従います。物質的な身体は物質的な細胞の周波数を変えることになり、精神的な身体が調節するために必要とする時間よりも多くの時間を必要とするため、普通は多少遅れて症状が出ます。

わたしは入ってくる双子の光彩の説明やそれ以上のものを確認してきました。そして数々のエネルギーの融合は、ただ数々のエネルギーが融合しているだけで、実際の物質的な発熱の原因になっている訳ではありません。

起っていることは、物質的な細胞がそれ自体を変化させていて、物質的な変容が物質的な細胞の内部の発熱の原因になっています。

一部の人々にとってとても顕著になっている別の症状は、心臓それ自体であり、わたしは数多くの人々が時々この心臓周辺の痛みを感じていることに気付いています。それは、物質的な心臓が実際に霊的なところの中心になっているからです。

これは、一部の人々にとって不規則な動悸、心拍数の増加となって現れます。霊的な心臓とさらに高い数々の周波数に対して調整を行っているからです。

こころの中心は拡大しているところであり、それは時に物質的な心臓がさらに大きくな

っているように感じます。

別の症状は、骨の内部の痛みであり、特にほとんどの人々にとって両膝に現れます。

骨はとても密度が高く、膝の骨は最も大きな物質的な身体の負荷を抱え、そのため、わたしたちがそこでほとんどの変容を感じることは理に適っていると思います。

新しい数々の周波数への調整は今、わたしたちの物質的な身体のあらゆる部分で起っていて、わたしたちが普通に気付いているよりもさらに多くのことが起っています。

わたしが伝えたい最後の症状は、脳です。

わたしたちの物質的な脳です。

わたしはそれほど昔ではない時期にテレビの番組を見ていました。そこでひとりの科学者が脳の機能を研究していて、言うまでもなく、わたしたちが実際に脳のどれ位を、どの部分を使用しているかを話していました。

嬰兒は脳の100%を使用しているとのことでした。嬰兒が自己を識別する瞬間に、その脳の10%を使うようになります。

わたしは脳のより一層の利用と同時に、浄化と変容において脳と数多くの仕事をしてきたため、あることを実感しました。

これによってわたしは、わたしが指導霊達と連携し始めて、明確に彼らのメッセージを受け取るためにわたしに教えた指導霊達の方法を思い出しました。

彼らがわたしに勧めたのはテレビを見ることであり、テレビに意識を集中すると同時に、質問をして彼らからの答えを受け取り始めました。

それで行ったことは、わたしがこのところ使っていないわたしの脳の他の部分を開き、特定の信念あるいは思考の体系の中で訓練されていなかったわたしの脳の部分を通して情報が現れることを許すことでした。

数多くの人々にとって、その症状は自分達の周りの環境からの切断、あるいはそうになっている感覚を持つことのように見えます。皆さんの脳が働いていないひとつの感覚であり、特定の物事について考えることあるいは集中することがほとんど不可能な状態です。

人間の身体のあらゆる部分と同じように、脳もまた順応していき、脳のさらに多くの部分がある物事のために活性化して、これによって脳がある程度閉じられて機能しないといった感覚が引き起こされます。

わたしが聞いたほとんどの症状はこうしたものであり、それ以外の症状も存在します。

また霊的には、数多くの物事が起っています。

チャクラが変化し始めていて、それはさらに統合され、中心核との融合に向かっています。その中心核は、根源から物質的な身体を通して地球の核に向かって走っています。

クンダリーニのエネルギーはその中心核の周りで渦巻いていて、その中心核に向けたチャクラの統合を支援します。

数多くの人々にとって、根源まで急上昇している中心核は、ただ5次元の水準まで活性化されているだけであり、そのためそれを通して走っているエネルギーの量は、数々のチャクラが中心核と完全に融合するほど十分なものになっていません。

さらに高い領域に到達している人々にとって、その融合は、皆さんが13次元の水準以上の中心核の活性化に到達した状態になっています。

活性化ということでわたしが伝えていることは、皆さんの根源からその中心核を通していつも皆さんにエネルギーが走り抜けている状態であり、周波数が上昇する度に、その核が拡大して、さらに多くのエネルギーが流れ始めます。

物質的な身体とエネルギーの身体の間の結び付きはとても複雑な体系になっています。こうしたわたし達の2つの部分と結び付いている数多くの体系が存在し、ほとんどの人々にとって最も認識されているものは生命の花ですが、しかしわたし達がほとんどの場合確認することができないさらに数多くのものも存在しています。

こうした体系のすべては、一部の人々が神聖なる青写真と呼ぶものに向けて、今、調整されているところです。

しかしわたし達は、神聖なる青写真は現時点において起っていることに対応していない状態であり、何らかの調整が必要なことを肝に銘じておく必要があります。

わたし達が今経験している過程は、わたし達を導いている存在達と同時に地球上のそれぞれの存在にとって新しいことであるため、絶え間ない調整が起っています。

それは決して終わりのない過程のようであり、これはその通りです。わたし達はわたし達が移行と呼んでいるものに近付いていて、一部の人々にとってそれは巨大な冒険であり、他の人々にとって、それは数多くの出来事が伴わずにその流れが起っている自然な過程になります。

この変容の過程は、移行の後も止まることはなく、さらに多くの人々が現時点でわたし達に提示されている新しい現実性に目覚めることになるため、それは継続して行くことになるでしょう。

一部の人々は、この移行を進めて行くために必要とされる過程に取り組み始めています。そしてこれについての数々のメッセージは、異なる道筋に従っている人々に対しては重要にはないように見えることになるでしょう。

わたし達はすべて、折りに触れて一緒に全体的な過程に取り組んでいる一方で、同時にわたし達自身の過程の異なる部分に取り組んでいることを、まさに忘れないでください。

それぞれの個人は、自分自身の根源の存在との自分自身の結び付きを持っています。わたし達はすべて、そこから根源と結び付いています。

物質的な身体、あるいは霊的な身体の内部で、他の人々との融合は起っていません。

最も高い水準、つまりわたし達の根源の存在で結び付いているだけです。

一部の人々は、わたし達はあらゆる水準で融合しなければならないと考えていますが、しかしこれは、実際に今後皆さんが完全に皆さん自身の力に足を踏み入れることを妨げるものになります。

皆さんの力は皆さん自身という存在の内部にあり、皆さん以外の他の人の内部に存在していません。

ある人はチャクラ系の融合を口にしましたが、皆さんのチャクラはとても個人的なものであり、他の人々のチャクラとの融合は、皆さんに他の人々の情緒、感覚を身に着けさせることになり、しかしまた、他の人々が皆さんの力を取り去る結果になる可能性もあります。他の人々がそれをどれほど素晴らしく伝えようと関係なく、彼らがどれほど多くの光を持っていても、どれほど愛情深い存在であるとしても、関係ありません。

皆さんの他の人々との結び付きは根源の水準の内部にあり、わたし達はすべて根源の内部でわたし達の正当な立場を選択するため、ここが一体性の発生する場所であることを、良く理解してください。

数多くの人々が、それは約99%の人々になるだろうとわたしは考えていますが、銀河の核心を通過している間に何かが起こっていることに気付くことはないでしょう。

わたし達は今年の年末に近付いているため、わたしは物事がさらに一層過熱することを予測しています。

わたし達はすべて、短期間の中でこれほど多くの物事を学んでいて、そのためわたし達は、時に過重負担に陥っているように見えます。

わたし達はすべて数多くの学ぶべき物事を持ちながら、伝達と学びの安定した体系に向かって戻っているため、これは時に情緒の飛躍という結果をもたらしています。

このすべては時間がかかりそうであり、わたし達はこのすべてを学ぶために地球と呼ばれている遊び場を持っています。

わたし達はすべて内面の奥深く向かって進み、わたし達の目の前にある数々の言葉を超えて理解する方法を学んでいます。そのためわたし達は、すべての話の背後に存在するものをより一層多く学びます。

時に、数々の言葉は明確であり、時にわたし達はその本当の意味に気付くためにもう少し深く掘り下げることが必要になります。

わたし達が伝えられていることの多くは、わたし達が触れることも、わたし達の物質的な目で確認することもできないものですが、しかしわたし達はそれを超えて進み、わたし達の霊的な目で確認する能力を備えています。

一部の人々は、すべての方向から現れる数々の物語の内部で道に迷い、その場に留まることになるでしょう。そしてそれは、彼らの道筋です。しかし本当の皆さんは根源の内部に存在しているため、数々の物語はただそのようなものであることを、忘れないでください。

唯一の本当の皆さんは、根源です。

ペトラ・マルゴリス

2012年7月19日

Petra Margolis

July 19, 2012

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/163794/things-are-heating-and-more-coming>

幻影の複雑さ

The intricacy of the Illusion

30 July 2012 - 11:42pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

The intricacy of the Illusion

わたし達は依然として数々の答えを探し求めています、わたし達は一部の答えをわたし達人類の基礎の内部に見付け出すことができます。

わたし達はこの現実性を、ひとつの幻影として、ひとつの夢として、考えます。

しかし、もしもわたし達が夢を見ていて、わたし達が目を覚ますとすれば、わたし達は目覚めて、夢の外に存在します。

この現実性に目覚め、それをひとつの夢あるいは幻影として確認する人々は、依然としてその幻影の内部に捕らわれています。

わたし達が今まで行ってきたすべての物事、その考え方、そのすべてがひとつの幻影であるという考え、執着を持たない等々は、この幻影という現実性に何も残していません。

わたし達はすべて今もなおこの世界に存在しています。わたし達はその事実によって、もしも現実性に対して何か他のものが存在すれば、その時わたし達はまず、わたし達は目覚めた時にひと目見ただけで理解できる、と考えるかもしれませぬ。

物質的な身体に目を向けてみましょう。それはひとつの驚くべき創造であり、わたし達

は依然としてそれが機能する様子を正確に認識していません。

身体は地球から造られ、それを生き活きとさせるためにエネルギーが注がれた、という、ひとつの物語が存在します。

それは物質的なものであり、地球は物質であり、身体は物質ですが、しかし身体はわたし達の霊のエネルギーを通して制御されています。

しかし、もしもこれが完全な真実なら、その時何故、DNAを通してさえ、同じものなののでしょうか。それぞれの身体の成長はある程度同じであり、例えば男性と女性の違いはありますが、しかしひとつの全体的な意味で、それぞれの身体は同じように成長します。

それにもかかわらず、それぞれの身体は明確な違いを持ち、例えばそれぞれの人間の指紋、それぞれの人間の目の虹彩、それはすべて異なっています。

その基礎は同じですが、しかしより小さい部分を見ると、細かい部分は異なっています。

それぞれの個人は自分自身の考え、自分自身の活動、そして自分自身の人生を持ちます。

これはひとつのとても錯綜した幻影であり、そのため、とても単純で、目を覚ましているように見えるものが、わたし達を幻影から連れ出すことになる、とわたし達に考えさせるものです。これは、わたし達がすべて依然としてこの世界に存在するという事実を認めています。

もしかすると、わたし達をこの世界に引き止めているのは身体かもしれません。物質的な身体は地球から造られています。わたし達が物質的な身体を解消し、完全にその身体から離れるある方法に気付くまで、わたし達はそれを解消することはできません。

わたし達はどのようにして物質的な身体にわたし達のエネルギーを付属させているのか、わたし達はどのようにしてわたし達のエネルギーで物質的な身体を維持しているのか

、そしてもしもわたし達がつながりを断てば、何が起こるのでしょうか。

わたし達は普通、身体が死を迎える時につながりを断ちますが、しかしそれにもかかわらず、たとえ身体が死んでも、わたし達は依然として何度も繰り返し別の物質的な身体に戻ります。

そのため、わたし達をこの現実性に結び付けている物質的な身体に加えて、何か他のものが存在しているはずです。

何故この現実性が創り出されているのでしょうか？ そして創り出された現実性の複雑さに目を向けてください。

現時点で何百万どころではない何十億もの人々が、この現実性の内部に存在しています。わたし達が人間の人口の増加率に目を向ける時、おそらく数多くの人々が初めての体験だと思います。

答えを必要としている質問は、この現実性は本当にひとつの幻影なのか、というものです。

あるいはそれはその通りに存在しているものであり、それが現実性なののでしょうか。

この現実性はわたし達によって創り出されたのでしょうか、それとも他の存在によって創り出されたのでしょうか？

この現実性は何時始まったのでしょうか？

一部の科学者達によると、地球の年齢は450万年ということですが、わたし達はいつこの地球上の現実性を始め、あるいは地球の創造はその現実性の一部だったのでしょうか？

もしもその通りなら、では何故わたし達は、わたし達が直ぐに暮らすことができるひとつの地球を創り出さなかったのでしょうか？ 最初の段階の地球は生命のためには熱すぎたからなのでしょうか？

記録されている歴史はそれほど昔に遡ったものではなく、それではそれは何処にあるのでしょうか？

わたし達の意識の内部に隠されているのでしょうか？

一部の人々はその通りだとしても、しかしまたわたし達はひとつの全体的な意識を持ち、地球の現実性に既に入っている人々は、この意識に結び付けられ、この意識を利用することができます。

そのため、任意の個人は過去の数々の記憶を持っているという感覚を経験することができますが、しかしそれは必ずしも、それは彼ら自身の過去の記憶であることを意味している訳ではありません。

アカシック・レコード、アーカーシャの記録は、誰にでも利用できるものではありません。それは地球の全体的な歴史を維持していますが、しかしそれにもかかわらず、おまけに数多くの人々がそこで異なる種類の歴史を見付け出します。

過去についての物事は明確に利用できるものはひとつもなく、わたし達は認識しているとわたし達がどれほど強く考えようと関係なく、依然として異なる認識を持つ他の人々が存在します。

現在と未来についても、同じです。

ところで、この現実性に入ってきた数多くの新しい魂達が存在しているといっても、古い魂達も依然としてここに存在し、彼らの意識はその答えを維持している可能性があります。しかしこうした数々の答えはその意識のどれほど深い部分にあるのでしょうか？

そして、わたし達がこの現実性を理解する上でわたし達の意識の内部の知識がそれを支援することができて、もしかするとこの現実性を変え、あるいは少なくともこの現実性から移動することができるなら、それではわたし達はどのようにしてこの内部の知識を

利用するのでしょうか。

わたし達は、物質的な身体がひとつのチャクラ系を持っていることを認識しています。科学的にさえ、物質的な身体の内部のエネルギーの流れに関して幾つかの証拠が存在します。

しかしながら、そのチャクラは物質的な身体を制御しません。チャクラは何らかの方法で物質的な身体を支えますが、しかし制御は別の場所から行われているように見えます。

一部の人々は、それはこころだと考えます。皆さんはこころと共に思考を通して皆さんの人生を制御することができますが、しかしそれにもかかわらず、何れにせよ、それは実際に今までこの現実性から誰も連れ出していません。

それは、この現実性の皆さん自身の見通しを変えます。

一部の人々は、あらゆる執着がその答えであることを完全に理解している、と考えます。それにもかかわらず、彼らはまだこの現実性から離れていません。わたし達が何を行い、何を考え、何を解き放とうとも、わたし達の一部は依然としてこの現実性の中に存在します。

数々の執着を解き放つことは、皆さんがこの現実性をより穏やかに通過すること許す可能性があります。しかし依然として、いつもこの現実性が存在して、皆さんを穏やかでは済まないようにすることができる外部からの数々の影響力が存在します。

もしもわたし達が物質的な身体の複雑さに目を向けるとすれば、わたし達は霊的な身体が単純だと考えるのでしょうか？ 上のように、下にも。わたし達は、物質的な身体、マカバ、霊的なこころ、そしてさらにその上にまさに数々のチャクラの内部で、わたし達がさらに多くのエネルギー系を持っていることを認識しています。

もしもそれぞれの物質的な身体が異なる指紋を持つなら、何故わたし達は、霊の中に存在するわたし達すべてがお互いの存在と同じだと考えるのでしょうか？

ちょうど物質的な身体についてののように、それぞれの存在の全体的な霊のエネルギーは同じですが、しかしまた数々の違いも存在します。

もしもそれぞれの存在がまったく同じであったとすれば、それぞれの存在がこの現実性を経験するために、わたし達が異なる人間の身体を創り出していないでしょう。

そうです、初めに、ちょうど人間の身体が始まった時に、わたし達はすべて同じであり、しかしその中でさえ、遺伝的な条件付けの範囲で数々の違いが存在します。そのため、何故わたし達は、それはただ人間の身体の内部だけだと考えるのでしょうか？ これはまたわたし達の霊的な身体の内部でも可能かもしれないことであり、ちょうど根源からはそれぞれの存在は同じように見えますが、しかしその内面は何らかの意味で異なります。

そのため、わたしたちひとりひとはひとつの異なる青写真を持ち、全体的には同じに見え、しかし条件付け、つまり内部の遺伝的な符号化は異なります。

もしもわたし達が物質的な身体とその機能で異なる姿であるとすれば、その姿はその機能を制御しているひとつの体系のように見えることはありません。物質的な身体を流れながら異なるそれぞれの部分を制御している、幾つかのエネルギー系が存在します。

そのため、わたし達の自覚的意識、わたし達の意識にとっても同じことが真実だとすればどうでしょうか。

わたし達の物質的な身体のあらゆる部分は、何らかの意識の姿を持っているように見えます。何故なら、わたし達は地球と地球に関連しているあらゆる部分が、ひとつの意識、植物、動物、砂、水等々を持っていることを確認するからです。

あらゆる細胞や粒子がそれ自体の意識を持っているように見えます。

それでは、何故わたし達は、物質的な現実性と物質的な身体のどちらかまたは両方がただひとつの部分、ここらによって営まれていると期待し、あるいはそう考えるのでしょうか？あるいは、その問題に関して、わたし達の霊的な現実性はどうでしょうか？

一体性は外部に存在するものではなく、それはまたわたし達の内部に存在し、わたし達という存在のあらゆる部分が、その最も完全な潜在能力で機能するためには、一体となっていることが必要です。

わたし達の物質的な身体とわたし達の霊的な存在と同時に、わたし達の物質的な身体のあるあらゆる部分とわたし達の霊的な存在のあるあらゆる部分が、ひとつになることが必要です。

わたし達がこころや精神等々から生きていなければならないかどうかをわたし達が議論している間にわたし達が考えなければならないことは、この現実性は実在するかどうか、という問題です。

一体性については数多くの人々が考えているように見えますが、しかし依然として、それを完全にわたし達の内部のものとして受け止める代わりに、わたし達の外部のものとして考えています。

ペトラ・マルゴリス

2012年7月30日

Petra Margolis

July 30, 2012

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/164387/intricacy-illusion>

ひとつの時間の環にはまり込み、そのマトリクスは皆さんが考えるよりもかなり大きい

ひとつの時間の環にはまり込み、そのマトリクスは皆さんが考えるよりもかなり大きい

Stuck in a time loop, the matrix is much larger than you think

28 August 2012 - 3:17pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Stuck in a time loop, the matrix is much larger than you think.

今起っている多くの物事を経験し、舞台裏に目を向けた後、わたしは、わたし達が今まで確認してきたものとは全く異なる、一体になっているひとつの光景を確認し始めました。

その無限の象徴、その無限の創造、そしてそれ以上のものです。

わたし達はどういう訳か、この象徴のひとつの側面にはまり込み、わたしが針の穴と呼びたいものを通り抜けることができるまで、この環を続けたままの状態になっています。

わたしは数日の間これについて考えていて、内面の情報を隈なく探しました。そして昨日、テレビをつけてそのチャンネルが超自然現象の番組を放送した時になってやっと、わたしはそれを書く準備を整えました。愉快的部分は、このエピソードが、ある時間の環に閉じ込められている2人の兄弟についての話しだったことです。

この時間の環の物事全体が、わたしを別の結論に連れて行きます。それは、わたし達はひとつの地球のマトリクスを持っていると考えているものの、しかしそのマトリクスはわたし達が考えているものよりもかなり大きい、ということです。

すべてのメッセージに、わたしが確認するすべての交信に目を向けると、わたしの結論は、そのマトリクスは地球だけではなく、おそらくわたし達の銀河、そしてもしかするとそれを上回るかもしれない、ということになります。

それについて考えてください。わたし達はわたし達のいわゆる星の兄弟姉妹達によって支援されていますが、しかし、こうした兄弟姉妹達は、ほとんどがプレアデス、アルクトゥルス、そしてわたし達自身を取り囲んでいる宇宙の内部の一部の他の惑星です。

宇宙はこれほど大きく、無数の惑星が存在し、そのため外部のさらに多くの集団の方法、存在達の方法が存在するはずですが、しかしわたし達はただ、わたし達の地球に近い存在達から、数々のメッセージを受け取っているだけです。

こうしたすべてのメッセージはわたし達の兄弟姉妹になっている彼らについての同じ種類の見方を支持していて、数多くの人々が自分自身をこうした惑星から訪れたスターシードだと理解しています。そしてわたし達が今まで受け取ってきたすべての物語にはわたし達を取り囲んでいる宇宙の内部の数々の惑星が含まれていて、しかもわたし達は、科学か一部の交信のどちらかを通してそれを間接的に認識します。

もしもわたし達が、わたし達は根源の存在だという事実を基準にすると、わたし達の立場はこうした数々の惑星を超え、この宇宙をも超えて行くこととなります。

またこの考えは、わたしの中で形成されたより一層明確になっているひとつの光景に、わたしを連れて行きました。何故なら、わたしは今まで長い間地球のマトリクスを確認してきて、この光景は拡大し続けていて、今わたしは、このマトリクスが地球を含んでいるだけではなく、それ以上のものも含んでいることを確認しているからです。わたし達の数々のメッセージをもたらしているほとんどの存在達は、同じマトリクスの内部に、わたし達がその中に存在する同じ現実性の内部に、存在します。

奇妙に聞こえるかもしれませんが、しかし彼らのメッセージは完全ではないため、それはわたしにとって筋が通っています。

ほとんどのメッセージがまさに皆さんがそう認識しているものの上に煙を吹きかける種類のものであるという事実について、今まで考えたことがあるでしょうか？ わたし達は特定の方法で行動するように伝えられていて、しかし彼らはわたし達にこのすべての背後に存在する真のマトリクスについてどのような詳細も伝えていない、という事実です。彼らはわたし達に、わたし達は根源の存在だと伝えていますが、それにもかかわらず、彼らが焦点を合わせているのは、完全な根源の表現ではなく、ほとんどが根源の地球的な表現に過ぎません。わたし達は今本当に起ころうとしていることを伝えずに、ただわたし達にわたし達は未来を創り出していることを伝えているだけです。

どのような未来ですか？

そしてわたし達はどのようにこれを創り出すのでしょうか？

それから、わたしはそう呼びたいのですが、わたし達は手品を経験しています。2つの場所に同時に存在するバイ・ロケーション、他の惑星上での生活の経験、わたし達の星の兄弟姉妹達との共存、そして双子の光彩です。

そうです、バイ・ロケーションは愉快的ように聞こえ、これを行うことができる人々の物語が存在しますが、しかしそれは実際には何を意味しているのでしょうか。彼らはひ

とつの中での場所の中で彼らの身体を持ち、何処か他の場所に現れますが、それでも彼らは依然として物質的な身体を持ちます。そして実際にこれを行った人々は、彼らが地球を離れるまでに物質的な身体を死なせています。

他の手品は、何もないところからの現象化です。もしもこれが本当にそういったひとつの巨大な可能性だったとすれば、そしてイエスやそのパンと魚のように、今もこれを行う人々の物語は存在しますが、しかしイエスはそれを起こすためにパンや魚を必要としたのであり、イエスは水をワインに変えることができましたが、しかしイエスはその現象を起こすための水を必要としました。

もしもわたし達はその物語を信じるなら、この話は世界の飢饉に対する解決策になっていたでしょう。

物体やそれ以上のものを動かすこと、そしてその通り楽しく聞こえますが、しかし本当はその要点はなんでしょう？ 皆さんは今回の生涯でそれを行うことができますが、しかし、皆さんは次に死に、そして再び転生し、もしかするともう少し知識が増えるかもしれませんが。しかしわたしはまだ、この世界に戻ってきて、すぐにこのすべてを行うことができた人々を誰も確認していません。そのため、皆さんはもう一度ひとつの身体の中に転生し、次にもう一度最初からその学習過程を始めます。

その手品はすべて、かなり愉快なように見え、人生をかなり簡単にするように感じますが、しかしそれは本当にこの世界に存在するわたしの目的でしょうか？

もしもわたし達が根源の存在であれば、その時わたし達は、この宇宙を超えて生きていなければならないはずであり、何故彼らはそれを伝えていないのでしょうか。もしも彼らがより進んだより知識がある存在なら、どうして彼らの物語はこの宇宙を超えて行かないのでしょうか。

彼らの物語は、ちょうどわたし達の地球上の歴史についてわたし達が経験している物語と同じように、限定されています。

その事実がわたしをその時間の環に連れて行き、わたし達はそのひとつの側面にはまり込んでいます。その変化は実際には、その針の穴を、つまりわたし達がそれにどのような名前を与えようともそのゼロ・ポイントを通ることによって、起ります。

これは何度も繰り返し妨げられてきました。アトランティス時代の数々の洪水か、または結晶質の爆発か、あるいはその両方が起った時です。わたしはいつも、これを2つの別々の出来事として理解してきました。そしてわたしにとってこの理解が、時間の環にはまり込んでいる部分を支援します。

数多くの人々がこうした数々の出来事の記憶を持ち、そしてこうした数々の記憶は異なるように見えます。そのためもしもそれが本当で、わたし達がその時間の環にはまり込

んでいるとすれば、どうでしょうか？

わたし達がアトランティスの時代に存在していた時点をわたし達がもう一度調査しているとすれば、どうでしょうか？

わたし達はどのようにして、今回、確実にその針の穴を通ることができるようにしようとしているのでしょうか？

わたしが最近のすべてのメッセージに目を向ける時、何も新しい物事を確認せず、またわたし達にわたし達自身の未来を創り出し、愛になり、光になり、思いやり深くなり、新しく加わった優しくなるように伝えていることを除いて、今起っていること、あるいは起る可能性があることについて、実際に一切何も伝えていません。皆さんの意思を定める、皆さんの変化等々の意思を持つ、未来を夢見る、その他です。

一度皆さんがこのすべてを行って皆さんの人生を過してしまえば、皆さんが死ぬことについて、誰も話をしません。皆さんの物質的な身体は死にます。そして次に、皆さんは再び別の物質的な身体で戻ってきて、そして最初から始めます。

ほとんど誰一人、あるいはどのメッセージも、皆さんの星の兄弟姉妹の所に戻ることを除いて、皆さんがこの転生の周期から抜け出すことができるという事実について伝えません。それはわたしにとって、依然として転生の周期一部であり、唯一の違いは、それが物質的な身体ではない可能性がある、ということだけです。

しかし、それでさえも、このすべてのマトリクスの一部です。数多くの人々は、自分自身を特定の惑星から訪れている者として理解し、そういった惑星に戻り、そこで驚くべき人生を経験することが人々の意識の焦点になっています。しかし、そうして生きている存在達であっても、地球上のひとつの人生はまさに同じであるという事実について、誰一人話すことはありません。その通り、皆さんはひとつの物質的な身体を持たない可能性があるためそれはより簡単な生き方なのかもしれませんが、しかし皆さんは依然として同じマトリクスの内部に、同じ現実性の内部に存在します。何故なら、皆さんの星の兄弟姉妹達はわたし達の現実性と同じ現実性の内部に存在するからです。

わたし達の地球の現実性は、ただ地球上の生命だけが含まれている訳ではありません。

それは、プレアデスのように、一部の他の惑星上の生命も含まれています。

そのマトリクスは皆さんが考えるよりも遥かに大きいとわたしが口にする時、わたしが指しているのがこのことです。そしてそこにいる一部の存在達はより多くの知識を持っているように見えるとしても、彼らの知識はこの現実性に、このマトリクスに限定されています。

そしてご存知のように、おそらくこの背後に、現時点でわたしが確認するものよりもさ

らに多くの物事が存在します。しかし今までのところ、この大きなマトリクスを、この時間の環を、そしてわたし達がそれにはまり込んでいて何度も繰り返し同じ物事を経験しているように見えるという事実を、わたしは確認します。

そうです、わたし達がそれを経験する度に、一部の変化が起りますが、しかしそういった変化は決して十分なものには見えません。何故ならそれは、この大きな時間の環の内部にまた小さな時間の輪も存在しているように見えるからです。

わたしは、古代の異星人と、彼らがインドのマハーバーラタについて語っていること、そしてこうした文章の中で、わたし達が今日手にしているような一部の武器として理解することができるその武器がどのように記述されているかということに、注目していました。

こうした数々の文章は、おそらく紀元前800年頃のものであり、それはほとんど3,000年前のものであり、それにもかかわらず、それは神によって用いられた、最近200年かそこら前に発明された武器に類似した武器について記述しています。

わたし達は、真実として存在しているものを自問する必要があります。幻影、手品、他の惑星上の生涯、わたし達の歴史についての物語によって、わたし達の目が眩まされることがないようにしてください。

そうです、わたし達は地球上でひとつの物質的な身体の内部に生きていて、それがわたし達の現実性の一部になっています。しかし、わたし達の現実性はそれを超えて広がり、それはわたし達の他の惑星上の生命を超えて広がっています。何故なら、それは、遙かひとつの根源の存在になっているわたし達の最初の姿まで広がっているからです。

そしてそれは、幻影としての現実性を理解することだけを目的としている訳ではありません。それは幻影の中に存在しないこととは違うことを理解しながら、幻影としての現実性から脱出するひとつの方法を見付け出すことを目的にしています。

Source

ペトラ・マルゴリス

2012年8月28日

Petra Margolis

August 28, 2012

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/166195/stuck-time-loop-matrix-much-larger-you-think>

地球は次元上昇をする最後の惑星なのか？

地球は次元上昇をする最後の惑星なのか？

IS THE EARTH THE LAST PLANET TO ASCEND?

30 August 2012 - 5:37pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

IS THE EARTH THE LAST PLANET TO ASCEND?

まさにわたし達の宇宙を考えると、地球は単なるひとつの小さな部分であり、それにもかかわらず、そこには数多くの存在達がいる、わたし達が目覚めと呼んでいるこの過程の中で、わたし達を支援しています。

わたし達の宇宙は、ひとつの安定化された体系であり、進化はわたし達の宇宙全体の中で起っていて、わたし達はここで生きている唯一の存在ではありません。わたし達のほとんどは、既にこの結論に達しています。

しかしその焦点は、人間はどうしても変化を必要としていて、数々の現実性は作り直されるか、新しい現実性を創り出すことが必要である、という事実の上に置かれているように見えます。

しかしながら、普通は誰も、わたし達の宇宙の内部には数百万、もしかすると無数の他の惑星が存在する、という事実について話しません。そしてもしもわたし達が次元上昇しているとすれば、わたし達に近い惑星達だけではなく、残りのすべての惑星に対して何が起るのでしょうか。

わたしは今までこの事柄について、本当に何度も、数々の霊的指導者達に伝えてきました。そしてこの事柄について他の存在達にも話してきたと同時に、これは彼らもわたしに伝えたことであり、そしてわたし自身の内面の調査を行うことによってわたしが気付いたことでもあります。

地球は次元上昇をする数々の惑星の内のひとつであり、実際にほとんどの霊的指導者達によると、最後の惑星です。

わたし達の宇宙の内部のあらゆる物事は、一体となって、安定して機能しています。これは、ひとつの時点では、わたし達の宇宙の内部のあらゆる物事が一体となるまで、わたし達の宇宙の他の部分はそれ以上進化することができないことを意味します。

これが、数多くの霊的指導者達や他の文明の存在達がわたし達を支援するためにここに訪れている最も重要な理由のひとつであり、ただ彼らがわたし達に決して十分に話していないだけです。

次元上昇は、存在としてのわたし達だけを目的にしているのではなく、また数々の惑星、恒星も目的にしています。実際にわたし達の宇宙であるエネルギー系全体は、いつでも進化し、次元上昇しています。

それは、ひとつの教室の中において、その学級は、あらゆる生徒がAを獲得しない限り合格できないようなものです。

もしもBを取ったひとりの個人がいると、その学級の残りのすべての生徒も進級することはないでしょう。

わたし達は、全体的な一連の糸車の中の、単なるひとつの小さな糸車に過ぎません。しかしわたし達は、行き詰って残りの全体の糸車が回転することを妨げている最後の糸車になっています。

わたし達は、わたし達自身を非常に重要な存在として理解しています。その通り、わたし達は変化する必要がある、わたし達自身の現実性を創造し始めて、それに目を向けることが必要です。わたし達は、さらに高い意識を備えたこうしたすべての存在達にわたし達を支援させていますが、それがわたし達の重要性を表しています。

わたし達は、宇宙の中では単なるちっぽけな塵です。わたし達はただ、この宇宙の一部を確認することができるだけです。

地球を重要なものにしてしているものは、わたし達がさらに前進するまで宇宙の残りの存在達がさらに前進することができず、彼らはわたし達が前進する支援をするために彼らにできるあらゆる物事を行なおうとしている、いという事実です。

しかし今までのところ、わたし達がさらに巨大な現実性に、霊的な現実性に目覚める支援をする以上に、他に彼らにできることはありません。

そして彼らは長い間これを行ってきて、そしてわたし達は、何度かそれに失敗してきたことを認識しています。わたしはクリヨンのメッセージに対する反応を確認し、あらゆる人がまさにあらゆる物事が今起ろうとしているものとして受け止めていたことに驚きました。一方、そのメッセージの中で、それはこの啓発のパズルのわたし達の5回目の取り組みであると伝えていますが、しかしわたし達は今回生き残る可能性を手にあります。

誰一人として、他の4回で何が起こったのか、何故機能しなかったのか、わたし達が今回それを違う結果がでるようにするために、わたし達がそこから学ぶことができるものは何か、ということ疑問に思いません。

わたし達が手にするものは、皆さんは良くやっている、あらゆる物事は順調に進むだろう、ということだけであり、この背後には、ただわたし達が創り出しているか、ひとつの新しい現実性を創り出す方法をより多く学んでいるか、あるいは少なくともこの現実性の中で幾つかの変化を起こしている以上のものが存在している、という事実について、誰一人語りません。そして、

魔法のような未来がわたし達を待ち受けていて、疑問を持つことなくわたし達はすべて必ず参加するべきだ、ということになっています。

この物事全体は、実際にわたし達を目的にしているのではありません。人間が目覚め始めているという事実は、実際にわたし達の宇宙の中でその数々の糸車が再び回転を始めるようにするために地球が次元上昇することが必要であるという事実と同じほど重要ではありません。

これは、人間としてのわたし達の現実性の内部の何らかの変化も無く行われることはあり得ません。

彼らが支援を続けている理由は、あらゆる人が人間の現実性に関する数々の大きな変化がすぐに何時でも起ることは無いということを認識しているように、彼らが少なくともわたし達がもう少し前進する支援をすることを望んでいるからです。何故なら、人間としてのわたし達の意識と自覚は、実際に圧倒的にさらに巨大なひとつの変化さえ受け入れる準備が整っていないからです。

しかし何よりもまず優先的な意思は、地球を次元上昇させることであり、これは数多くの彼らによってわたしが伝えられてきたことであり、そしてわたしがわたし達の宇宙に目を向ける時、わたし達の役割は、宇宙の残りの部分が前進する方法を前進させることではないことをわたしが確認できるからです。

その通り、あらゆる物事は神聖なる秩序の中に存在し、すべてが起ることになるだろう、と数多くの存在達が伝えようとしていることを、わたしは認識しています。

確かに、それが既に4回失敗している理由ですが、しかし一体わたし達はそれをもう2、3回試みることができるのか、その神聖なる計画が何なのか、疑問を持たずに参加するのか、それを確認してください。

地球を次元上昇させることは、以前に試みられていて、そしてわたし達は既に4回失敗しました。

人類の完全な目覚めは地球の次元上昇に依存していて、その逆ではありません。

それは現実性を変えることを目的にしている訳ではなく、現実性を変えることは、地球の次元上昇と共に現れるものです。

もしもそれがひとつの神聖なる計画と同じように単純なことなら、何故わたし達は過

去4回失敗したのでしょうか？

それは、わたし達を失敗させるための神聖なる計画だったのでしょうか？

何故わたし達は実際に何事も学ばなかったのか、わたし達は依然として過去に起ったことを確実に認識せず、わたし達が認識していることは、わたし達は人間としてこの世界に転生する霊的な存在であり、ほとんどの場合、わたし達がここに存在した過去の時代に由来するどのような記憶からも完全に切り離されている、ということだけです。

数多くの人々が、わたし達は現時点でここに存在することに対するひとつの目的とひとつの理由を持っている、と感じています。特に現時点でということですが、しかしその情報は曖昧であり、依然としてほとんどそのマトリクスの内部から現れていて、同時にそのマトリクス内部に存在するわたし達の内部の水準からも現れています。

数多くの人々が、依然として宇宙の経験よりも惑星の経験により多くの意識を集中しています。

そうです、ひとつの違いが存在します。

ほとんどの人々は神聖なる計画と呼ばれているものを意欲的に受け入れる以上の状態であり、何も心配することはなく、わたし達はすべて偉大なる存在である、ということですが、これが、わたし達が毎日伝えられていることです。あらゆる物事は神聖なる計画に従って起っていることを信頼しなさい、ということですが。

何処かで、羊の服をまとった狼のように、闇が数多くの方法で現れ、そして闇はかなり無垢で愛情に溢れ、そして光に溢れているように見えることを、わたしは確認しました。

しかし、そこにはそういった数々のメッセージに対する優れた識別力は存在しません。何故なら、わたし達は過去に4回失敗しているという事実の代わりに、誰もがむしろ、彼らはこれほど偉大であり、これほど驚くべき存在達であり、これほど上手く行って、今回はグズグズせずに取り掛かり、皆さんが失敗しないように働き始めるもうひとつの機会だ、と理解しているからです。

彼らは過去に失敗していることを誰も理解することを望むことはなく、そしてその通り、それはわたし達が懸命に努力しなかったからではなく、ある意味で例外的に環境や他の要因がわたし達を失敗させたのだ、と考えます。わたし達が今ここに存在する目的と、わたし達の宇宙の内部のすべての惑星を含めたわたし達すべてにとって必要だったものを行うことに、失敗したにもかかわらず。一体性は、ただ単にひとつになること、ひとつに感じることだけに適用するものではありません。またそれは、ひとつとして機能することに適用します。現時点において、わたし達は、わたし達はひとつである、と口

にしながら、しかしただわたし達自身の小さな世界のために努力し、わたし達自身の小さな世界はただ残りの世界という海洋の中の単なる一滴に過ぎず、そのことを忘れて
いる、ひとつの別々の単位として機能しています。

残りの世界、わたし達の霊的な世界、他の数々の惑星、そして宇宙にとって必要とされて
いるものを、誰も疑問に思いません。わたし達が伝えられているように見えるすべ
ては、人間の世界とそれと同類の物事に焦点が合わされています。わたし達はそれを理
解しようとしないうえ、彼らは実際に上手く説明することができません。

地球はわたし達のようにひとつの霊的な存在ですが、しかしその地球でさえ、わたし達
は地球を物質的な存在として理解するように伝えられていて、しかもわたし達は地球を
破壊しています。

さらに重要なことは、人々は地球のエネルギーに口を挟み、地球のエネルギーを利用し
ていて、その物質的な部分には実際には霊的な部分ほど重要ではない、ということです

それは否定的になることではなく、あるいはこの世界で幸せにならないことを目的にし
ているのでもなく、それはわたし達がここに存在するという事実と理由を目的にしてい
ます。わたし達は本当にただ地球の現実性を変えるためにここに存在しているのでしょ
うか、それともそれよりも大きなひとつの計画が存在するのでしょうか？

もしもわたし達がすべてひとつなら、わたしはただ地球上だけで変化を起こすよりも重
要なことが存在する、と伝えたいと思います。

わたしの根源の存在を通じた伝達

2012年8月30日

ペトラ・マルゴリス

August 30, 2012

Petra Margolis

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/166341/earth-last-planet-ascend>

現実性からの脱出

Escape from REALITY

5 September 2012 - 5:11pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Escape from REALITY

これは、わたし達がより一層多くの出来事を確認するものです。わたし達は今年の終わりに近付いていて、同時により一層多くの人々が、自分達に設定されている現実性に対して失望するようになっているからです。

わたし達は今、未来の現実性がどれほど驚くべきものになるか、もう少しだけ、もう少しの間待っていれば、それは起ることになる、と既に何度も繰り返し伝えられている状態です。

わたし達は、わたし達がどれほど愛に溢れ、光に満たされているか、あるいはそうなることができるかについて、数々の驚くべき交信を確認します。

わたし達はどれほど力強いのか、あるいはそうなれることについての交信です。

わたし達は、わたし達がどれほど驚くべき存在で、どれほど愛に溢れているかということを支援するひとつの体制として、こうした愛と光に溢れる交信を確認します。

そしてその通り、わたし達は時にはさらに愛情に溢れ、さらに思いやりに溢れるようになってきましたが、しかし人々は自分達の気分が良くなるようにさらに愛に溢れさらに思いやり深いと把握されることを望んでいるため、またわたしは、それはただのひとつの見せ掛けの先端であることに気付きました。

わたし達はさらに愛に溢れ思いやりのあるひとつの世界という夢を見ることを始め、わたし達の周りの世界をさらに愛情に溢れ思いやりがあるものとして確認することを望むことができるため、またそれは、時に現実性を回避するひとつの方法になります。

わたし達は、わたし達の未来の現実性と結び付き、それを実現し、その変化を感じ始めることをわたし達に伝えている数々のメッセージを手にしてしています。

人々は、わたし達の地球を超えたところに時間がない場所が存在することを考えると、すべてが既に起っていて、何もし残していることはない、と考えます。

しかしその一方で、地球上とこの現実性の内部に、依然として時間、作用と反作用があり、わたし達が既にそこにあると考える未来は、それぞれの瞬間の作用と反作用の内部で作られています。

わたし達はわたし達の未来の自己と結び付くことができますが、しかしこれは、この瞬間の内部で今もなお起っている作用と反作用のそれぞれの段階の結果なのでしょうか？

わたし達は、もしもわたし達がただわたし達の思考パターンを変えれば、それはすべて異なるものになる、という数々のメッセージを手にしてしています。その通り、もちろん自分達の思考パターンを変える個人はそうなるでしょう。そしてそれは、彼らの環境の中である程度影響を及ぼすかもしれません。

しかし地球上のエネルギーはゆっくりとしているため、その変化はゆっくりとしたものになっています。

地球上での現象化はより簡単にはなりませんが、しかしより簡単になっていることとは小さな物事であり、大きな物事ではありません。そのほとんどは、どの段階を踏むかに関して内部の導きにより大きく追随しているため、実際に明らかになっていません。

人々は、自分達は既に次元上昇している、と考え、一部の人々は、自分達は完全に次元上昇をした、と口にさえします。何故なら、それは既に未来の中で起っているからで

すが、しかしそれは依然として、その未来を創り出すための対策を講じています。

わたし達に数々のエネルギーの更新を与える数々のメッセージをわたし達が手にしているというよりも、それは勿論ですが、数々のエネルギーは変化を続けていて、より一層多くの人々がそれに気付き始めていますが、しかし数多くの人々はそうではありません。

ひとつの新しい現実性を明らかにすることは、そこに行くことやそれを夢見ることではなく、数々の出入り口を進んで、未来を確認することです。それはわたし達が今現在その中にいる現実性を変えることを目的にしている、その未来をひとつの現実性にするためには、行動を起こすことが必要になります。それを夢見することは、皆さんに皆さんが選択することができる行動に関する数々の手掛かりを与えることはできます。

しかしそれは、それを支援するエネルギーを待っていることではありません。それはそこに行き、それを起こすことを目的にしています。

その現実性は、地球はひとつの惑星として次元上昇を始めている、というものです。地球の次元上昇は、今地球上に存在しているあらゆる物事に影響を与えます。

これが今、わたし達が感じ続けているものであり、地球は次元上昇をしていて、わたし達はある意味で結び付けられているため、わたし達は結局地球上の、地球上で創り出されたその現実性の内部で生きていて、わたし達はそれを感じていて、一部において、今地球に起っていることの一部と伴に進んでいます。

これは、それが完全にそこに着くための自動的な過程であることを意味している訳ではありません。わたし達は、そこに辿り着く際にわたし達を支援するように数々のエネルギーの変化を利用することができます。

また、その準備を整えている数多くの集団が地球の次元上昇の中で地球を支援し続けているため、わたし達の宇宙の内部で多くの物事が起っています。

地球の次元上昇はわたし達に影響を与えますが、しかしまた、数多くの惑星が既に特定の段階まで次元上昇していて、さらに一層次元上昇するための最後の前進を待ち望んで

いるため、わたし達の宇宙にも影響を与えます。

これが、地球が最後の惑星だと言われている時に意味していることです。他の数々の惑星は既に次元上昇をしています、しかしその表層により多くの存在を持っているため少々遅れているひとつの惑星が存在し、同時にわたし達の宇宙の内部で他のあらゆる惑星が既に存在しています。そして、地球上のこれほど多くの存在達の影響が感じられていて、そしてそれが、長い間地球を押し止めてきました。

今、これが地球のためのひとつの選択肢になっています。何故なら、地球は地球上で生きているすべての存在達のためのひとつの支援体制になっているからです。しかしその一方で、地球はわたし達の母ではなく、地球はひとつの理想の母親像か、あるいは地球はいつでもわたし達を支援しているため、ひとつの理想の母親像として理解することができるものになっています。しかし、ある時点で、母はその子供達を手放して、子供達に自分自身の道を見付けさせなければならず、これもまた現時点で起っていることです。

現時点において、今は地球がさらに前進する時です。何故なら、わたし達の宇宙の内部には数多くの他の存在達がいて、前進することを望みながら、わたし達の宇宙の内部の数々のエネルギーがそれを十分に支援することができないために、前進できない状態になっているからです。

わたし達の宇宙は、生きて呼吸をしているひとつの体系であり、地球と地球上の人々がさらに前進するための段階を踏むこの最後の部分を忍耐強く待ち続けてきましたが、これは長い期間に及ぶ待ち時間でした。

わたし達の宇宙の内部のあらゆる惑星とあらゆる集団は、わたし達が進む数々の周期について認識し、そして今回の周期が終わり、ひとつの新しい周期が始まろうとしていることを認識しています。彼らはいつでも前進できる状態であり、わたし達を前進させようとしています。

その問題点は、今起っていることの手掛かりを持たないひとつの集団を移動させることは難しく、外部のある程度の数の存在達は、ウサギの前のニンジンのようにわたし達の

目の前にぶらさげているものに関して、既に少し遠過ぎる場所に行ってしまった、とわたしは考えます。

彼らは支援しようとしていますが、しかしその数々のメッセージは、伝達者自身の未来の現実性の夢の影響が妨げになっているため、時に歪んだものになっています。

現実性は、わたし達が今生活しているものであり、わたし達はこの地球上に存在し、何かが起っている可能性があります、わたし達はその姿を確実に認識している訳ではありません。しかし数多くの人々がこの感覚を経験します。彼らはひとつの閃き、何らかの目覚めを経験し、何かが起っていることをこころの底では認識しています。

しかし一隻の船に数多くの船頭がいる状態は実際に役に立たず、数々の意見や信念体系が今起っている変化の内部で依然として大きな役割を演じているため、混乱はさらに大きなものになります。

地球上の人々はひとつのマトリクスの支配体制の内部に存在し、数多くの人々がそこから脱出しようと試みています。しかし人々がそこから脱出する時でさえ、数多くの人々が別の支配体制に足を踏み入れます。自分自身の信念に従ってわたし達の未来の現実性の結果を支配しようとする、ひとつの体制です。

起る可能性がある変化に既に目覚めている集団は、依然として小さいものですが、しかしひとつの小さな集団の人々は多くの物事を達成することができます。その変化はゆっくりとしたものであり、わたし達はすべてそれを認めることができます。

わたし達は以前、過去について、そして過去に起った物事がわたし達の今の状況にどれ程の影響力を持つかについて話をしてあります。

わたし達は、今という瞬間の内部で生きるように何度も伝えられていますが、しかしその今という瞬間は刻々と核になり、皆さんがそれぞれの瞬間の内部で行うことは、未来を創り出す過去になります。

今という瞬間の中で生きることは、過去と未来を一緒にすることであり、そのためわたし達が踏むあらゆる段階は、内部の最も高い水準に由来する内部から導かれます。

これがひとつの現実性を変えることであり、それが、わたし達を導くと同時に内面の導きに気付くために役立つようにわたし達の過去の経験を利用することによって、未来を創り出しています。わたし達の一部は時間の外部に存在しているため、またこの内部の導きは、過去の経験と同時に未来の経験にも基づいています。

今は行動を起こす時です。何故なら、数多くの人々がこれを感じていますが、しかし依然として特定の信念の内部で行き詰っているか、あるいはこの瞬間に形成され続けている新しい信念体系の内部で行き詰っているからです。

最良の導きは内部にあります。しかしそれは、内部の最も深く最も神聖なる導きに気付くための多くの努力が必要になります。

わたし達はわたし達の前進を維持し続けて、変化を起こすための対策を講じ続けることが必要になります。

わたし達は正しい方向に進んでいるとわたしは深く確信していますが、しかしまた、わたし達はその方向性に従い続けることを確実にするためには、依然としてさらに多くの対策が必要になることも認識しています。

わたしはその結果がどうなるかを認識しませんが、しかしただ推測することはできます。何故なら、未来はこの瞬間の内部で築き上げられていて、わたし達が踏むそれぞれの段階がその瞬間の一部になっているからです。

また今は、わたし達がさらに多くの何かを達成することができる時であり、数多くの人々もまたこれを感じているように、これはわたしが感じているだけのものではありません。完全な、十分な次元上昇は、部分的に5次元に向かって次元上昇するだけでなく、その水準を超えて進むことであり、あらゆる水準さえも超えるものです。

またこの過程についてさらに説明させてください。要するに、それはこの現実性を超えて進むことを意味していて、実際にわたし達の宇宙の内部のあらゆる現実性とわたし達の宇宙を超えて進むことです。ひとつの根源の存在というわたし体の最初の状態に戻ることです。これは地球をそのままにしておくことを意味している訳ではなく、しかし一

部の人々はそうしたいのかもしれませんが。それは、内部の最も高い水準、根源の水準、あるいは根源からではなく、地球上で起っている変化の中でひとりの成熟した参加者になることを意味します。

またそれは、一部の人々がそれを呼ぶように、ただエネルギーに、あるいは光になることができる状態を意味します。

わたし達は既にエネルギーですが、しかしわたし達の物質的な身体のエネルギーは、それが物質的に見えるようにするひとつの水準で振動を続けています。わたしはそれを超えて進み、エネルギーになり、ただエネルギーとして存在することを意味します。物質的な身体を持つ代わりに、わたし達のエネルギーの身体の中で限界を持たずに自由に動くことができる状態です。

しかし、わたし達の世界は作用と反作用に基づいているため、あらゆる物事が作用し始めます。

個人的な活動は、わたし達の周りの数々のエネルギーによって支えられながら、しかし依然としてそれぞれの個人がわたし達自身という存在の内部から作用し始めることが必要となっています。何故ならわたし達は、個人的な水準だけではなく、ひとつの全体というひとつの集団意識として現象化し、創り出す者として存在するからです。

わたし達は、この現実性を脱出することによってこれを行うのではなく、この現実性の内部に完全に根差して、この現実性の内部で変化を明らかにすることによって、それを行います。何故なら、変化は頂点からだけではなく、また土台から積み上げて行く形で起るからです。

根源を通した伝達

2012年9月5日

ペトラ・マルゴリス

Transmitted through Source

September 5, 2012

Petra Margolis

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/166774/escape-reality>

マヤの人々、そして144.000、ひとつの新しい創造

The Mayans and the 144.000, a new creation

3 January 2013 - 4:57pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

The Mayans and the 144.000, a new creation.

わたし達は今まで何度も異なる意味で144.000という数を聞いてきましたが、それは余り語られていないものです。

マヤの人々によると、144.000年は、ひとつの創造の周期が完了し、その暦は、2012年12月21日に今回の創造の周期が終わったということです。

それでわたし達は、新しいひとつの創造の周期を開始しているところであり、しかしながらこれは、多少なりとも古い創造が既に消え去った、あるいは減少したことを意味しません。それはただ、およそ144.000年前に開始された古い創造の中に存在したものが、今ひとつの新しい結果を持つことができることを意味するだけです。

わたし達は、支配者になりたかった者達や実際にいろいろな意味で支配者になった者達の展望も含めた、その特定の展望で既にそういった数々の時系列を創り出したため、わたし達は、数々の時系列と、それがあある意味で特定の方向性に従い、特定の結果を持つ姿について話してきましたが、12月21日以前の数々の時系列は、ある特定の結果を持ちました。

こうした以前の時系列はわたし達の部分であり、わたし達の歴史の部分でもあり、そし

て利用可能な創造の数多くの選択肢が再びあるため、それはこの新しい時系列、あるいは複数の時系列に取り入れられました。それはひとつの扉の前に立ち、過去の数々の時系列が皆さんの後ろにあり、その扉は新しい時系列に結び付けられていて、皆さんがその扉を開ける瞬間に、あらゆる選択肢が利用できるようになり、皆さんはどのような方向にも行くことができ、その出入り口から出発する無数の道筋が存在するようなものです。どのひとつを選択するかは、皆さん自身の意思決定です。

それぞれの個人が同じ道筋を選択するようになると思うことは、それぞれの存在の人間的な特質や実際に霊的な特質に属する、完全な誤解です。

それぞれの存在がひとつの異なる道筋を持ち、時にはそういった道筋は他の存在の道筋と交差することになり、そして時には完全に異なる方向に向かって進むことになるでしょう。

ある意味で、こうしたすべての道筋のためのひとつの主要な主題が存在する可能性があり、それは依然としてそれぞれの存在が自分の人間と霊の道筋を達成することを許しますが、しかしわたし達はそれぞれの道筋を制御することはできません。

現時点の主要な主題は、あらゆる存在ひとりひとりが自分自身の霊的な導きや、自分の霊的な数々の領域への接続を、利用できることです。そのため人々はその人間と魂の目的に従う時には、より苦勞の少ない時間を経験します。

しかし、それぞれの道筋は、依然としてひとつの個人的な道筋です。

そして、もしも人々がそうすることを望むなら、その道筋に従うことは、それぞれの個人に委ねられています。

地球は、既にその移行を通過し終えていて、地上にいた存在も既に次元上昇を終え、そして今、地球はひとつの新しいエネルギーに、霊の数々の領域のより大幅な接触を許すひとつの新しい次元の周波数を支援するエネルギーに、溢れています。

そして地球だけではなく、わたし達の宇宙全体も既に更新されていて、わたし達は今、わたし達自身のエネルギーとわたし達の周りのエネルギーを違った角度から経験し続け

ています。そのため、わたし達が順応するためにはしばらく時間がかかることになるでしょう。

それは、寒いひとつの環境から温かいひとつの環境へ移動しているようなものであり、物質的な身体がその周りの温かさに順応するためには、しばらく時間がかかることになるでしょう。

それぞれの個人は、その温かい環境に対して自分自身が準備した程度に応じて必要になる異なる物質的な調整を経験するため、それがどれほどの長さになるかは、それぞれの個人次第のことになります。一部の人々は飛び乗ることになり、別の人々はその準備を終えて、自分が移動する前に既にその温かさに対する自分達の身体の調整を開始していて、多くを必要とせず、そして言うまでもなくその2つの状況の間には、あらゆる段階があります。

またそれは、一緒に持って行く荷物の量に左右され、一部の人々はその過去のことを続けて、この暖かさに順応することはかなり難しい、と考えることになるでしょう。そして彼らは、自分は寒い方が好きだったと口にするることになり、別の人々は、わたしはこの暖かさが好きであり、寒さに戻りたくない、と口にすることになるでしょう。

これは、あらゆる人がまさに1000年の眠りから、あるいは眠っていた分だけの期間から目覚めるといような、ひとつのお伽噺ではありません。この移行全体は、わたし達は既に前進し、地球をひとつのさらに高い周波数に進めることができたことを意味します。

わたし達は、古い周期を破棄し、新しいひとつの周期に入ることができました。

この新しい周期がどのように展開するのかは、まだ確認されていません。

わたし達が経験してきたように、地球上の余りに数多くの人間達が、瞬時の移行の範囲内のひとつの変化を期待します。特に、あらゆる人間が依然として自分自身の道筋に従い続けている場合です。わたし達はすべて、わたし達の道筋に役立てようとしてその新しい数々のエネルギーを利用するために、現時点でここに存在することを選択しました。しかし人々は、今回の移行が起る前に既に自分自身の道筋を決めてしまっているため

、わたし達はそれぞれの人間のための道筋を決めることはできません。

もしもわたし達が歴史を振り返って、例えばマヤ文明のような最も偉大な数々の文明の時代に目を向けると、彼らはこのことが起ることを認識していました。しかし、彼らの内のどれほど多くの人々が、起っていたことを理解するために、霊の数々の領域に向かって起っていたことのすべてを実際に見通すことができたのでしょうか。

霊的な数々の領域を大幅に利用できた数々の時代の中にそこに存在していたほとんどあらゆる文明の中で、ただ小さな集団だけが、それに到達することができましたが、しかし彼らはそれを維持し続けることはできませんでした。何故ならわたし達は、こうした偉大な数々の文明が時間と共に何度も繰り返し消滅した姿を確認することができるからです。

彼らはわたし達に、マヤ暦のメッセージを残しました。彼らはわたし達に、ピラミッドを通した数々のメッセージや、さらに多くの遺跡や文書を残しました。

その中には数々の警告が存在してきましたが、しかしそれはまた、連絡を取って接続された状態を維持しようとした方法に関して、わたし達に助言を与えるように意図されました。彼らはわたし達のためにこれを残しましたが、そのためわたし達は、この新しい創造の周期でさらに良い仕事をすることができます。

現時点で、わたし達は霊的な数々の現実性に目覚めているさらに数多くの人々を確認し、そしてそれは、これはわたし達がこの新しい創造を導こうとしている方法であるように見えます。

しかし、今回の創造は既に進行中です。そして依然として特定の結果を持つと考えることはひとつの幻影であり、そしてその幻影は、この現実性の真の色彩とわたし達はその努力が始まったばかりの新しい創造の時点にいるという事実を確認することを回避しようとして、今まである意味で薔薇色の眼鏡を着けているように見える数多くの人々によって生み出されてきたものです。

ひとつの根源から別の根源へ

ペトラ・マルゴリス

2013年1月3日

From one source to another

Petra Margolis

January 3, 2013

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/174312/mayans-and-144000-new-creation>

皆さんは本当にそれほど愚か者ですか？

皆さんは本当にそれほど愚か者ですか？

Are you really that STUPID?

4 January 2013 - 8:49pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Are you really that STUPID?

わたし達が2012年12月21日に近付いた時、わたし達はすべてその質問を尋ねました。

わたし達はわたし達自身に尋ね、他の人々に尋ね、霊に尋ねました。わたし達は隅々を、その闇を、その光を、わたし達が思い描くことができたあらゆる場所を、そして思い描くことができない場所さえ、覗き込みました。

誰か実際に、すべての疑問を本当に否定する最も確実な方法で、その質問に対する答えを気付いたのでしょ

わたし達は、数多くの新しい目覚めが起っていることを、また数多くの人々が今、わたし達が今まで尋ねてきたその数々の質問に対する答えを探し求めていることを、確認します。そして新しい数々の質問がなされ、そしてわたし達はまだわたし達のすべての質問が答えられることが可能なひとつの時点に到達していないため、ほとんどの場合、それはまだ答えることができません。

わたし達はすべて懸命に努力してきて、わたし達の一部はわたし達のために懸命に努力し、一部は他の人々のために懸命に努力し、そしてわたし達はすべて、地球と地球上のすべての存在達を支援するために、共同作業を行いました。

今、わたし達は既に、未来が今までよりもより不確定に見える時点に到達しています。

わたし達はどの道を進むべきかを何らかの形で認識しますが、しかし依然としてそれが進むべき正しい道かどうかを尋ね続けています。

一部のわたし達にとって、結局その努力は地球のために、他の人々のために、そして同時にわたし達自身のための努力として、行われました。今は、それが本当にその価値があったのか、わたし達は正しいことを行ったのか、その質問をする時です。

そのため、他の人々への多くの集中と同時に、時としてわたし達自身の個人的な努力への集中は、その背景に取り残されたままでした。

そのため、わたし達が地球のために行ったすべて、わたし達が他の人々のために行ったすべてが今、わたし達がひとつの地上の変化を起こすために植えた数々の種から、恩恵を受けることができます。

ある意味で今は悲しみの時であり、わたし達がこれほど意識を集中した努力は既に退き、そして今は順応して、新しい数々の答え、新しい数々の方向性、そしてある意味で新しい生き方を獲得する時です。

わたし達が感じる霊的な数々の変化が本当なのかどうかを尋ねながら、わたし達の物質的な現実性の中で実際に何も変化しなかったように見えることに失望したという、その感覚の動きを経験しているからです。

それでも、わたし達は依然としてこの認識を持ちます。わたし達は現状より優れ、わたし達はあらゆる物事であり、わたし達はあらゆる物事になることができ、そしてわたし達は何から何まで達成することができる、という認識です。しかしわたし達は現時点で、本当に12月21日以前にわたし達が思い描いたすべての方法で行うことを望んでいるのでしょうか？わたし達は依然として本当にそれを望んでいるのでしょうか？

地球、物質的な現実性、わたし達の霊的な現実性の何もかもが、違う感じがします。

12月21日の後で多少作用し始めた新しい現実性に順応しながら、失望、数々の変化、そして起ったことや今起ろうとしていることに対してわたし達が手にする新しい見方を経験することは、すべて時間がかかります。

わたし達は、ある意味で初めからやり直しているところであり、わたし達が過去に学んだことの記憶を持ち、その過去の認識を持ちながら、わたし達は、自由に探検できる世界に向けて第一歩を踏み出したひとりの子供のように、何らかの形でひとつの新しい存在に向けて生れ変わりました。

わたし達は、いつも数々の質問を尋ね、そして何度となく、瞬時にその答えに気付かないことになるでしょう。何故なら、わたし達が尋ねる数々の質問は、ほとんどの場合わたし達が答えを探し続けることが必要になるからです。

これはいつも上昇し続ける過程であり、数々の質問や答えは、新しい存在、新しい現実性、ひとつの新しい時代に向けて、わたし達をより一層遠くに連れて行きます。わたし達が向かっている場所は、わたし達がこの時代に入る前にわたし達が求めたあらゆる物事で種が播まかれていたものです。

あらゆる物事は、そういった数々の種子の範囲内で既にここに存在し、そして今わたし達は、完全な完了に向けてそれを成長させることが必要です。しかし、数々の種子は配慮を必要とし、水が必要であり、そして土壌を通してわたし達の世界に向かうその種子の方法に気付くために、滋養とそれ以上のものが必要です。そしてそこから、その種子は、さらに多くの物事が必要になります。成長し、強くなり、不確実性に溢れるひとつの世界の中で生き残るためには、その種子はそれ以上のものが必要です。

わたし達は既にその舞台の準備を整え、今は、すべての役者達はその場所を選択して、自分達の役割を演じる時です。時間と共に、新しい役者達が参加するようになるからです。

しかしさらに重要なこととして、今はまた個人的な内面の活動の時でもあります。わたし達は、今までこれほど長い間、地球と地球上のすべての存在達に意識を集中してきました。そのため、わたし達は時々、わたし達自身の旅への意識の集中を忘れました。

次元上昇は、今も今までも、いつもひとつの個人的な活動、個人的な選択であり、内面の旅はひとつの個人的な経験、個人的な選択、数多くの異なる方法で行われる活動です。何故なら、わたし達は、わたし達の内面の最も大きな数々の疑問に対する答えを探そ

うとするからです。

わたし達は依然として人間であり、人間としてわたし達は数々の疑問を持ち、数々の答えを必要とします。しかし、わたし達の霊の現実性の中で、わたし達は実際に同じであり、わたし達は数々の疑問を持ち、そしてわたし達はそこでもまた数々の答えが必要です。

わたし達すべてが次元上昇と呼ぶものは、この数々の質問をしてその答えに気付く過程です。何故なら、それぞれの質問はわたし達をさらに遠くに連れて行き、それぞれの答えはわたし達をさらに遠くに連れて行くからです。こうした数々の質問と答えは、わたし達を導きながらその度にそれをさらに遠くに運んで行くものです。

わたし達は、現時点で、さらに多くの質問をする勇気を持っているのでしょうか？ あるいは、わたし達は12月21日に起ったことのように、依然として古い質問をしているのでしょうか？ 何故物質的な世界で実際に何も起こらなかったのか、すべての予言や集団次元上昇はどうなったのか、等々です。

あるいは、わたし達は前進して、過去と別れる準備が整っているのでしょうか。何故ならわたし達は、大地から立ち上がろうとしているこの新しい創造のために、わたし達が植えた数々の種子を、成長させ始めるからです。

そうです、わたし達はその移行の前に、懸命に努力しました。そしてその通り、わたし達はほとんどすべてが疲れ、休息の時間が必要ですが、しかしその目標は依然として立ったままです。

一部の人々にとって、それはそういった種子を世話している状態になるでしょう。他の人々にとって、それは物質的な現実性と霊の現実性、そして現時点で行えるさらに数多くの選択を変え続けています。一部の人々にとってさえ、それは完全な次元上昇であり、依然として完全にそこに到着するように取り組むことです。何故なら、わたし達の地球上の生涯を完了するためのわたし達の努力の中で、わたし達は既にこれほど遠くまで来ていたからです。

ここが、まさに今わたし達がいる場所です。わたし達は既に移行という生れ変りを経験し、わたし達は今、地球の進化の上昇螺旋の中において、その数々の種子を既に植え終えていて、今は、わたし達がこれほど遠い昔に始めたものと完了させようとするかどうかを決定する時です。

依然として数々の疑問が湧くにもかかわらず、わたし達は愚か者だからこのすべてを信じるのでしょうか？

これは、その答えに気付くことによって唯一答えられる、ひとつの質問です。

ひとつの根源から別の根源へ

ペトラ・マルゴリス

2013年1月4日

From one source to another

Petra Margolis

January 4, 2013

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/174379/are-you-really-stupid>

わたし達は正しい場所でわたし達の注意を集中しているのか？

わたし達は正しい場所でわたし達の注意を集中しているのか？

Are we focusing our attention in the right place?

6 January 2013 - 5:36pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Are we focusing our attention in the right place?

話したいことがかなり多くあり、一部の人々は自分達が考えたことが起っていたあるいはいなかったという横柄な態度を取っていますが、今はまた、実際に変化したものに気付く時です。

数多くの人々が支配体制と呼ぶものが人類を貫通していて、何らかの方法でそれが破壊されることが不可能だったため、人類は実際に変化しなかった部分です。

すべての人間がお互いに結び付けられている時、これは人類がひとつの全体として機能する方法であるため、いつもひとつの支配体制が存在するようになります。わたし達はすべてひとつであることを、憶えているでしょうか？

これが、支配体制が存在するということです。

わたし達はすべてひとつです。

もしも“一体性”の中のあらゆる人がひとつの頁におさまらないなら、わたし達はひとつの変化が起ることを期待することはできません。その一体性の幸運を祈ります。

わたし達は何年もの間語ってきて、皆さんの光を広め、愛と思いやりに溢れましたが、ただ皆さんがひとりひとりを愛する場合に限り、その変化は起こることが可能になります。

わたしはそれを、フワフワしたメッセージと呼びます。

それほど美しく壮麗で、大部分の人々にほとんど思い描くことができないひとつの現実性が提示されているメッセージですが、しかし人々のこころの中にそうしたものがあることは数多くの人々が認識します。

その問題は、それがひとつの認識、ひとつの感覚であることです。

わたし達の外部の現実性は、この何れも反映せず、ここが数多くのメッセージを通して助言が入り込む場所です。

それを思い描き、それを味わい、それになれば、それは今後起ること、それは既にそこにある。

物質的な現実性は本物ではなく、ただ霊的な現実性だけが本物だ。

皆さんはその変化になるためにここにいる。

続けなければだめでしょうか？

皆さんはわたしの趣旨を理解している、とわたしは思います。

ただ数々の予測についてのメッセージだけではなく、内部の内的な感覚、12月21日に何かが起っても良かったではないか、という内的な認識のせいで、数多くの人々が失望を感じます。

数多くの人々が、わたし達は進み続け、それをそのままにして、それをどんどん進めるべきだ、と考えるように見えます。それは、それに注意を払い、そこから学ぶ、ひとつの授業でした。しかし、もう充分です。

一部の人々は、人々は何も期待しなかったからだ、と考えるように見えます。彼らは自分の意見の中で時々この事を表現しているように見えるため、彼らはある意味でもう少し優秀な人々です。

あらゆる個人ひとりひとりが失望を感じるか感じない時、わたし達はこの事実から何かを学ぶこと必要になります。それは数々の予言についてではなく、それは人間としてのわたし達が信じ、内部で感じ、内部で認識するものについてです。

もしかすると、わたし達が信じ、感じ、認識するものは、完全にわたし達が暮らしている物質的な現実性とは完全に無関係なのかもしれません。もしかすると、それはわたし達が霊の内部で既に経験したか認識したひとつの現実性かもしれず、そしてこれは、物質的な現実性の内部のどのような変化にも完全に無関係な、わたし達の霊的な現実性にわたし達を導いて連れ戻しているものなのかもしれません。

物質的な現実性は、実際にひとつの学習の現実性であり、この学びの現実性の後で、わたし達は霊的な現実性に戻らなければならないため、もしかすると、これはわたし達が注意を払う必要があるものなのかもしれません。

わたし達が経験する唯一の問題は、わたし達がまだ、霊的な現実性に戻るわたし達の方法に気付いていなかったことです。わたし達は、この物質的な現実性の内部で身動きが取れなくなっていて、わたし達はこの霊的な現実性をわたし達の物質的な現実性に持ち込む必要があると考えているように見えます。

誰がわたし達にそれを語ったのでしょうか？

わたし達が語りました。それは、わたし達はこの物質的な現実性にこれほど深入りしているからです。この物質的な現実性は、ほとんどいつも唯一の現実性になっているように見え、地上の数多くの人々にとって、それは自分が認識する唯一の現実性です。

もしかすると、こうしたより良い世界の一瞥のすべては、わたし達をわたし達の霊の世界に導き戻そうとしているのかも、あるいは少なくとも、わたし達にわたしたちの霊の世界を思い出させるののかもしれません。そのためわたし達は、それを探し、それに気

付き、そしてそれに戻る方法を発見し始めることになるでしょう。

一部の人々は別の見方をしてきましたが、しかしほとんどの人々は霊的な視点の代わりに物質的な視点から見ます。

わたし達は、わたし達が霊的な存在であることを認識しているため、何故わたし達は完全に霊的な、エネルギーの存在になるために戻ることを望もうとしないのでしょうか？

終りの無い生と死の周期から出ることですが、その周期は、わたし達は完全に脱出することができないように見えます。

しかしある意味で、それはわたし達が依然として物質的な現実性に携わり、他の人々を導くことを許します。人々がこれを求めるのは、物質的な現実性から抜け出すか、あるいは、もしもそこがわたし達の居場所なら、物質的な現実性に対して本当の変化を起こすために導きと支援を与えることができるか、そのどちらかの理由からです。

数多くの人々が霊的なひとつの水準から物事を理解することができますが、わたしが確認できる限り、誰も十分な視点、十分な知識、そしてこれを行う十分な能力を持ち合わせていません。

結局、あらゆる物事はただエネルギーであり、エネルギーは動き、エネルギーは影響を受け、方向性を変えられ、変化さえさせられることが可能です。しかしわたしにとってそれは、物質的な現実性からこれに取り組むことは、ただゆっくりと行われる可能性が高いものになります。何故なら、物質的な現実性のエネルギーは、密度が高く、ゆっくりと動くからです。

別の部分として、物質的な観点から、わたし達は必要となる全般的な変化を確認することができず、わたし達はただ、人間としてのわたし達が必要とされていると考える変化だけを確認することができます。しかしこうした変化は、通常実際に全般的な変化に適合しません。

それぞれの人間は、異なる要求を、この世界、この現実性に対する異なる要求を持ち

ます。一組の男女の要求がすべての人々の要求を却下すべきであり、これがただ一組の男女の要求に対して世界を変えるために機能するようになると思うことは、ひとつの幻影です。それは、自分達が必要と考えるものに応じて世界は変わるべきだと感じる人々によって、数多くの方法でわたし達に提示されてきた幻影です。

こうした要求は、その人自身の個人的な探索の部分であり、また他の人々が自分達の内部を探索することを促される程度まで及びますが、それでも、皆さんは皆さんの多くの仕事をこなしました。これは、わたし達というこの驚くべき絶えず進化する根源の創造が誰で何物なのかについて熟知するための、わたし達の一時的な故郷です。

何故わたし達は実際に地球上にいるのでしょうか、永遠にゲームで遊ぶためでしょうか？

あるいは、そのゲームから脱出する方法を見付け出すためでしょうか？

わたし達はここに自発的に来たのか、わたしは認識しませんが、しかし、わたし達はここに自発的に留まっている訳ではない、とわたしには感じられます。ある意味では、何がわたし達をここに留まらせているのであり、それはわたし達自身のこの現実性に対する執着か、その他のものかもしれません。ある意味で、それは実際に問題ではありません。

わたし達は、脱出方法を見付け出す決心をすることができます。わたし達は、その選択肢を持ちます。

ひとつの根源から別の根源へ

ペトラ・マルゴリス

2013年1月6日

From one source to another

Petra Margolis

January 6, 2013

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/174498/are-we-focusing-our-attention-right-place>

地球は飛び入りの皆さんの場所

The Earth is a Walk-In

7 January 2013 - 7:47pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

The Earth is a Walk-In.

わたしは、わたし達すべてが既に実際に変化したことに驚いていることを認識していて、そのため過去の12月21日とそれ以降に起ったことに関与してきた限りで、わたしの見通しを伝えたいと思います。

わたし達すべてが、新しい地球と人々が予定される地球の次元上昇として確認したものについて、今まで耳にしていきました。

地球はまるでわたし達のようにひとつの物質的な存在であり、そしてまるでわたし達のように霊的な存在です。

一部の人々がガイア、母なる地球と呼ぶ存在は、既に次元上昇し、物質的な地球の状態としての物質的な限界を超えています。

皆さんはそれを、ひとりの人間の死、人間の身体が死に、霊が離れることのように理解することができます。

人間にとってこれが起る時はほとんど、人間は依然としてある意味で物質的な現実性に結び付けられたままであり、従ってわたし達は、新しい身体に入って再び地球に戻ります。しかしながら地球の物質的な身体として地球に宿っていた存在は、物質的な地球

の現実性をすべて解き放ち、こうしてひとつの場所に次元上昇しました。地球は今、そこで非物質的な状態です。

その配置構造が生じた時、ひとつのポータルが開き、実際に数多くのスターゲイトが開いて、依然として母なる地球またはガイアと呼ぶ霊的な存在が居住する地球がそこを通過することを許しました。

このポータルは、物質的な地球がその状態を乗り越えることを可能にする螺旋運動状態のエネルギーを備えた、ある種ひとつのブラック・ホールのように見えました。

地球だけではなく、宇宙全体が引き寄せられて通過して、そのポータルの反対側に姿を現したように見えました。

それは簡単なことではなく、わたしがそのポータルに行った時、地球それ自体は依然としてそこにいて、実際に乗り越えるまで、ある程度時間がかかりました。その感覚は、針の穴を通っている感覚でした。

この過程の間、そのポータルを通過して反対側に出た時、ガイア、母なる地球は、その物質的な地球への接続から解き放たれて、地球自身の霊的な存在に向かって次元上昇をしました。

一度これが起ってしまうと、新しい地球、つまり新しい地球の数々のエネルギーは、地球と交代して、地球の中に入るために、そのポータルの反対側で待機していました。この新しいエネルギーは、わたしが新しい地球、新しい地球のエネルギーと呼びたいものであり、特にわたし達が今経験しているこの新しい創造の期間のために創り出され、誕生し、そして調整されたものです。

この新しいエネルギーは、地球上やそれ以上の領域で、わたし達が新しい現実性の可能性として確認するもののすべての展望を保有します。

数多くの人々が多少あらゆる物事との分離を感じる理由のほとんどは、新しい地球のエネルギーが古い地球のエネルギーと交代した、この過程によるものです。古い地球のエネルギーからあらゆる人が受けた支援は、もうこれ以上そこにはなく、新しい地球のエ

エネルギーはもうこれ以上そのような方法で支援することはないでしょう。

数多くの人々が、内的な努力を行うことによってではなく、地球のエネルギーを利用することによって、自分自身を引き上げました。数多くの人々が自分自身の浄化をせずに、自分達の物事を地球に捨てました。

これは既に変わっていて、もしも人々がそうすることを選択するなら、あらゆる個人ひとりひとりが自分自身の仕事をしなければならなくなるでしょう。

新しい地球のエネルギーは数々の可能性を、わたし達が変化を起こすことを、目的にしています。そのエネルギーは、そういった数々の変化のための支援体制ですが、しかし古い地球のエネルギーのように、個人的な支援体制ではありません。

12月21日の丸一日は、わたし達が進化の上昇螺旋に進む日でしたが、しかしそれだけではありませんでした。この配置構造を通過する地球の運動は、わたし達が2段階飛ばして、ある意味で古い時系列を切り離すことを許し、新しい時系列が創り出されることを許しました。

これは、数多くの人々が、時間または時間の把握が少々変化している、と感じる理由の一部です。一部の人々は、時間はもはや直線的に動かずに、垂直に動いている、と言います。これは部分的に正しく、実際に時間は四方八方に出て行っています。皆さんはそれを、太陽の光線があらゆる方向に出て、あらゆる可能性の上で輝き、それぞれの可能性が探索されている状態のように理解することができます。

これは、数々の変化が急速に起るようになることを意味するのでしょうか？

実際に、数々の変化は、人間の意識に左右されながらこの意識が変化を続けているのではなく、わたしが確認する限りでは、それは実勢にわたし達が現時点で望む方向性になっていません。

皆さんがしなければならないことは、世界中に存在する数々の世界観と信念に目を向けることだけです。

現時点で男性支配の大規模な成長が起り続けていて、女性の数々のエネルギーがさらにもう一度男性エネルギーによって支配される道の途上にあります。

わたし達はそれを変えるために、何かできるでしょうか？

人々は目覚め続けていますが、しかしほとんどの人々は提示されているひとつの幻影に、わたし達が自由に入出入りできる霊の中の驚くべき場所というひとつの幻影に、目覚めているところです。

それは多少、わたしが聞いた“純粋な想像力”という一曲の歌を思い出させます。

“純粋な想像力”

"Pure Imagination"

息を殺し

願い事をして

3つ数える

わたしと一緒に来れば

あなたは純粋な想像力の世界のなかにいるでしょう

一目見れば

あなたは自分の想像力を覗き込むでしょう

わたし達は一回転して

わたしの創造の世界を旅行しはじめるでしょう

わたし達が見るようになるものは

説明を拒否するでしょう

もしもあなたが楽園を見たいなら

単純に周りを見回して

あなたが眺めたいどのようなものでも眺めて

それは世界をかえたいのでしょうか？

それでおしまい

そこで生きている純粋な想像力と比較するような人生はないことは
分かっている

もしもあなたが本当に望むなら

あなたは自由になるでしょう

もしもあなたが楽園を見たいなら

単純に周りを見回して

あなたが眺めたいどのようなものでも眺めて

それは世界をかえたいのでしょうか？

それでおしまい

そこで生きている純粋な想像力と比較するような人生はないことは
分かっている

もしもあなたが本当に望むなら

あなたは自由になるでしょう

これは、霊の世界の中で時間を過した数多くの人々によって提供されていることですが、しかしそれを行い、わたし達に驚くべき数々の眺めと経験を与える数多くの人々は、こうした想像力の世界が、人々が時々経験しているものであることを良く理解していません。

数多くの人々が、ただ自分自身が創り出した霊的な現実性を齧っているだけであり、そしてその通り、それは驚くべきものであり、素晴らしい物事に溢れているかもしれませんが、しかし今地球の現実性の内部、または実際の霊の現実性の内部で起っていることに関して言えば、それは比べものになりません。

この世界はその通り存在するものであり、ひとつの二元性の世界であり、そしてこれは決して変わることはないでしょう。変えることができるものは、その信念体系であり、わたし達がお互いに交流する方法や、わたし達がこの地球上の現実性の眺め方です。

これが今後数々の変化をもたらすものですが、しかしわたしが現時点で確認する限りでは、わたし達が参加している方向性は、実際にわたし達が確認したい方向性ではありません。しかし、それはただわたしの見方であり、何故ならわたしはこの方向性がわたし達を連れて行くことになる未来を覗き込むことができないからです。

より多くの人々が目覚めるため、わたしはその方向性が変わると感じますが、しかしただわたし達が、この驚くべき場所の中にいる一部の人々が持つ妄想的な眺めではなく、地球上に実際に起っていることに関して正直になり、それを受け入れて、それから学ぶ時に限られます。そしてこれが、皆さんが経験し続けている困難を体験するために皆さんがここにいる理由です。まさに皆さんが開かれたところでそれを経験する限り、どうか愛に溢れ、親切で、思いやりがある状態になり、そして今起っていることに感謝してください。

それは実際に世界が機能する方法ではなく、わたし達はすべてそれを認識しているため、わたしがカンボジア出身の人物から直接入手したひとつの具体的事例を提供させて貰います。わたし達は実際に彼にカンボジアの宗教を尋ねました。彼は、ほとんどがヒンズー教を利用していますが、しかし次第に仏教が作用し始め、それが国を弱体化している、と語りました。

これは彼の見方であり、仏教徒は、さあどうぞ中へ、嗚呼、あなたはわたしの家族を殺そうとしている、さあどうぞ、わたしはあなたを止めることはない、と語ります。ヒンズー教出身の者は、あなたはわたしの家族を殺しにここに来たのか？ わたしはわたし自身を護り、もしできればまずあなたを殺すだろう、と語ります。

このようにして、その国は別のより強い勢力に乗っ取られ、もしかすると彼らは仏教を禁じ、人々に自分達の宗教を身に付けるように強要することになるでしょう。自由は既に完全に消えてしまいました。

その通り、ひとつの時点で、人々はそれに対して立ち上がることになり、それはまた起りますが、しかしそれがどれだけ時間を必要とすることになるか、わたし達は分かりません。

これが今起っているところであり、既に何度も繰り返し起っています。

依然としてそれが起っているため、それが現実性です。

地球の内部の新しいエネルギーが行っていることは、進化における再度の上昇運動であり、それは、より多くの人々が自分達の事実通りの姿、霊としての存在を一瞥することを許しますが、しかしこれは、もしもわたし達が人々に、世界は驚くべき状態になろうとしているが、いつそれが起ることになるか誰も分からない、という希望を与えなければ、機能することはないでしょう。

希望は素晴らしいことですが、しかしわたし達が12月21日の経過から確認できるように、希望は実際にわたし達を何処にも連れて行きません。

希望は実際の変化をもたらしません。本当の変化をもたらすためには、わたし達は多少の努力をしなければならなくなるでしょう。そしてこれは、わたし達はその状況のための真実を確認し、一部の人々が提供している驚くべき数々の現実性で自分自身を惑わさないことが必要になります。何故ならそういった現実性は、現時点では地球の現実性ではないからです。その通り、そういった現実性はこれから訪れる未来の一瞥かもしれませんが、しかしわたし達はすべて、数々の未来は変化する可能性があり、わたし達に提示されているひとつも未来の現実性は、完全な現実性ではないことを、認識しています。

わたし達は、結局この現実性の創造者であり、そして創造者として、わたし達がひとつの現実性として確認したいものを、わたし達は夢を見始めることができます。しかしこれはもしかするとひとつの指針として利用されるだけになる可能性があります。何故ならその未来は、まだ完全な未来の現実性になる方法で創り出されていないからです。

もしもわたし達が時間の外側から見ると、わたし達は、あらゆる物事が準備万端整っていることを確認することができますが、しかしどういう訳か、わたし達は依然として数々のエネルギーに取り組むことが必要です。何故なら、わたし達は時間の中にいて、この状況が、わたし達が変化を起こし、未来の結果になるものに依って改善することを許すからです。

皆さんはこのようにしてそれを確認することができます。わたし達はひとつの目標を持ちますが、しかし時間と共にわたし達は進み、その目標に向かって努力するため、その目法は全般的な要求に対して調整される可能性があり、そしてわたし達はわたし達がこれ行う度に、ひとつの新しい目標を設定します。

上向きの螺旋は、ある意味でわたし達を自動的にひとつの異なる上方の周波数に連れて行きますが、しかしこれは必ずしもすべての人々がその方向性に進むことを意味しません。

起るすべての物事は、ひとつの全体としての人間の意識に左右されます。これはそうなる必要があるものであり、あるいは変化しなければならないとわたしが考えるものであり、そしてこれは、すべての中で最も難しい仕事のひとつです。

人間の意識を変えることは、わたし達がわたし達自身や他の人々に正直になることが必要です。わたし達は今まで過去から学んできて、過去に由来する認識を持ち、参加するようになる数多くの人々は自分自身の過去に由来する認識を持ちます。そしてわたしは、ただ今回の生涯だけについて話している訳ではありません。

わたし達は地球の現実性を、わたし達が霊的な数々の領域の内部でわたし達自身のために創り出すひとつの現実性という薔薇色の眼鏡を通してではなく、真剣に理解する必要があります。

わたし達はここに現れて、そしてより多くの人々が、この変化の一部になるために、ここに現れることになるでしょう。

わたしがそれを理解するように、その目標は、おそらくわたし達が最初にここに現れたように、地球上でまさに光の身体の内面で生きながら、もう一度完全な意識に戻ることです。

しかし、これは時間がかかるでしょう。そしてわたしは、これは以前よりもさらに個人的な旅になるだろうと、考えます。わたしを含めた数多くの人々が、地球を支援するためにここに現れました。その役割は今終り、地球の内部の変化は既に起り、わたし達が

ガイアまたは母なる地球と呼んだ地球の存在は、既にいわゆる義務から解き放たれています。

今は、わたし達の時間です。

わたし達自身の事柄、わたし達自身の道筋に配慮しながら、わたし達自身の足で立ち、ひとりの霊的な人間としてわたし達が個人的に必要なものを配慮するための時間です。

ひとつの根源から別の根源へ

ペトラ・マルゴリス

2013年1月7日

From one source to another

Petra Margolis

January 7, 2013

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/174565/earth-walk>

エネルギーは意識的に動かされることが必要であり、これは新しい地球の数々のエネルギーが目的にするすべて。数多くの人々は何を忘れてしまっているのか？

エネルギーは意識的に動かされることが必要であり、これは新しい地球の数々のエネルギーが目的にするすべて。数多くの人々は何を忘れてしまっているのか？

Energy needs to be moved consciously, this is what the new earth energies are all about. What are many forgetting?

11 January 2013 - 6:46pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Energy needs to be moved consciously, this is what the new earth energies are all about. What are many forgetting?

一部の人々には目立つものになっていないとはいえ、わたし達は既にその移行を通して移動しているため、数々の変化が起ってきました。数多くの人々が、自分達は地球のエネルギーが既に変化したように感じ、自分達は任意の明確な方向性を持たないように感じる、とわたしに伝えました。

一部の人々は、ちょうど中間に浮かんでいて、内面の方向性を手にすることが難しいことに気付いています。

それはわたし達が既に何かを達成したような感じですが、しかし今、わたし達はその次の段階になるものを認識していません。

またわたしは、数多くの人々が依然として数々の古い信念、古いマトリクス、古い体制にしがみ付いていて、そういった体制を変化させる方法を行うことができるものだ、と考えながら、その一方で、依然としてそういった古い数々の信念を持ち続けています。

数多くの人々が、移行以前にそこに存在した古い思考体系にしがみ付いています。移行の前に人々が認識したすべての物事を、人々は、そのほとんどが依然としてこの新しい世界になんとか当てはまる、と考えます。

わたし達は、それを幾つかの交信でまさに確認し、実際に新しいものではなく、それは移行以前に起っていたこと、移行前にわたし達に伝えられたことの、ひとつの繰り返しか継続のどちらかです。

その唯一の違いは、今はより多くの人々が新しい数々のエネルギーの一部について、そしてわたし達は新しい創造的な数々の能力を持ち、より多くの愛、親切、そして思いやりがあることについて、語り続けていることです。

今起り続けていることは、わたし達はこうした新しい数々のエネルギーに向けた移行を進めたとはいつても、そしてその通り、そのエネルギーは創造または発現するより良い能力を許すとはいつても、人々は依然としてその内部に古い数々のマトリクスを持ちます。しかしそのマトリクスと信念体系は、人々は新しい数々のエネルギーがここにあり、そのエネルギーがここにあることは感じることができ、そのエネルギーを完全に使える準備が整っていない、と考えているものです。何故なら、古い数々のマトリクスや信念体系が、人々の存在、人々の意識、人々の精神の内部にあるからです。

皆さんは、わたしはそのすべてを既に解き放った、と言うことはできますが、しかし皆さんは既にそのすべてを解き放ったと言うことが、既にその数々の跡も解き放たれたことを意味する訳ではありません。

数々の信念体系は非常に強情であり、そして人々の思考体系は異なっているとはいつても、数多くの人々が完全にそれを根絶できたことを、わたしはまだ確認していません。その意識の内部には、特に、全般的な人間の意識の内部には、依然としてその跡が存在します。そしてそれがどのようなものかにかかわらず、これは皆さんが考え、行うことの一部に本当に影響を与えます。

数々の信念体系は、ただ皆さん自身の思考体系の内部の思考体系だけではありません。

それはわたし達のDNAの内部に、わたし達の社会の中に、わたし達の意識の中に、そしてわたし達の数々のエネルギー体系の内部にさえ、埋め込まれています。

そのすべてを空にすることに実際に取り組んできた人々は、どれほどいるのでしょうか？

ほとんどの人々は、それを精神から一掃することだけに取り組んできました。

これに属するどのようなものでも空にすることは簡単な話ではなく、始める最良の場所は、普通は皆さんの自身の存在の内部であり、そしてまさに、それは多くの内面の導きと意識的な行動が必要になるため、そのように簡単なことではありません。わたしはこのすべてを空にし続けている、と語るひとつの思考だけの話ではありません。

エネルギーは実際にそのように機能せず、エネルギーは意識的に動かされることが必要であり、これは新しい地球の数々のエネルギーが目的にしているすべてです。意識的にその努力をすることであり、単なる思考ではなく、意識的な行動です。

わたし達は、他のどのような方法で意識的な創造者になる方法を学ぼうとしているのでしょうか？

今は霊の時代であり、いわゆる太陽の黄金時代であり、そしてわたし達の光の身体は、色々な意味で、ある程度太陽によって活気付けられています。

しかしわたし達の光の身体は、いつも完全にわたし達と共に、あるいはわたし達の外部にさえ存在し、わたし達はその身体と何らかの接触を持ち、わたし達はその一部と連絡を取り合うことができますが、しかし数多くの人々が機能していない状態です。何故なら光の身体は、3次元の世界の内部の密度の高さのせいで、長い間利用されてこなかったからです。

この瞬間の数々のエネルギーは、より軽く感じ、数多くの人々が既に気付いているかどうかわたしには分かりませんが、それは多少より流動的に感じ、一部の人々が、一部の物事がより速く起っていて、もしかするとより速く明らかになっている状態を経験しているのは、これがその理由です。

しかし数多くの人々が、依然として古い信念体系とマトリクスの内部から、これを行い続けています。

何かが明らかにされていることを確認することは、ひとつの良い経験とはいっても、ほとんどの場合、それは本当にそれを皆さん自身で創り出しながら、皆さん自身で数々のエネルギーと連携している、実際の意識的な経験ではありません。

そして皆さんはこうした数々のエネルギーと連携する方法を学び始めているため、皆さんは、そのエネルギーが古いエネルギーとは異なるひとつの方法で機能することを、そしてまた、それは皆さんの考え方の一部の調整を必要とすることを、理解することが必要になります。

それは、エネルギーの身体、物質的な身体、精神、脳、そしてここらの内部の調整さえも必要になります。何故なら、こうした新しい数々のエネルギーは、ある意味で移行前からの古いエネルギーとはかなり異なるからです。

そうです、総合的な人間の意識の内部でそれほど多くの物事が変化した訳ではありませんが、しかしこれは、地球上の数々のエネルギーが違ってないことを意味する訳ではありません。数多くの人々がわたしに、より静かに、より穏やかに軽く、しかしある意味でより力強く感じる、と伝えてきました。

ひとりのエネルギーの活動家として、わたしはその違いを確認することができます。わたしは今その違いを感じ、そして既にこうした数々のエネルギーに対する調整の過程を経験しました。何故ならそのエネルギーが、わたしの考え方に、感じてそのエネルギーと連携する方法に、影響を与えたからです。

わたしについては、それはわたし自身にとって、わたしはある意味で古いエネルギーから既に卒業してしまっていて、今はこの新しい世界全体が既に完全に広がって、その中で調整をして機能する方法を学ぶためには、ある程度の時間がかかることになるだろう、と感じます。

しかし外部の数々の環境は既に変化し、内面の導きは依然としてそこに存在するとはい

っても、その目標は依然として掲げられています。徹底的に行い、この新しい世界の中で学ぶために存在するあらゆる物事を学び、そして皆さんが皆さん自身のために設定したその目標を、達成してください。

ひとつの根源から別の根源へ

ペトラ・マルゴリス、md（多次元的な）

2013年1月11日

From one source to another

Petra Margolis, md (multi-dimensional)

January 11, 2013

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/174809/energy-needs-be-moved-consciously-what-new-earth-energies-are-all-about-what-are-m>

皆さんの課題は、本当は何ですか？

皆さんの課題は、本当は何ですか？

What is your agenda really?

18 January 2013 - 7:29pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

What is your agenda really?

ひとりひとりの個人がひとつ課題を持っていて、もしもわたし達が皆さんの人生がそうなり、世界がそうなることを皆さんが望む方法としてその課題に目を向けるなら、皆さんはそれを持っていないと言うことはできません。

興味深いことに、一部の人々は実際に、世界がそうなることを自分達がどれほど強く望んでいるかという彼ら自身の課題を押し付けようとしていて、ある意味では、世界がそうなることをどれほど自分達が強く望んでいるかという彼ら自身の見方を押し付けています。

わたしの課題にとしてわたしが確認するものを伝えさせて貰うと、わたしはわたし自身のために、宇宙の次元上昇を完了したいと思っています。世界に関する限り、わたしはただ支援をしたいだけであり、あるいはさらに、この過程を完了するために他の人々を支援することもできます。

わたし達の周りの世界全体に限れば、わたしは実際に課題を持っていません。何故なら、わたしの周りの世界は、わたしがここに存在することになる時間の中で、実際に多くの物事を変化させようとしていないようにわたしは感じ、あるいは認識するからです。

宇宙の次元上昇を完了させる上で他の人々を支援し、助けることは、地球上の数々のエネルギー全体を改善する上で役立つかもしれないと、わたしはやはり考えます。

わたしは親切で思いやりと愛に溢れる状態になることはできますが、世界は多くの物事を変化させようとしていない状態であり、その上、世界はまさに、わたしが時々わたし自身で感じるものに逆らうひとつの方法で進みます。わたしは人間の情緒を持つひとりの人間であり、そしてこうした数々の情緒はわたし達が体験する経験の部分です。わたしは怒りを感じる可能性があり、またもしもそう望めば、怒りを感じ、ひとりの個人を嫌い、ひとりの個人を憎むことさえ許されます。結局、わたしは、わたし自身の数々の選択を行う自由意志を持ちます。その違いは、わたしはわたしの根源を意識するため、わたしは、わたしがその神性について感じるその結び付きのひとつの中断を絶えず感じることなく、またわたしのどのような感覚も、その神性の内部にある他のあらゆる人の存在についてのわたしの生まれながらの感覚を妨害することもなく、わたし自身に人間の情緒の完全な範囲を許すことができます。

この状態は、他の人々の物の見方全体に本当にひとつの影響力を持っているのでしょうか？ わたしはそれを確認せず、それはもしかするとわたしに影響を与えるかもしれませんが、しかしそれでさえ、実際に証明されたひとつの事実ではありません。何故なら、時々、まさに怒りを感じることはやはり気分が良いからです。それがわたしに及ぼす影響は、わたしは実際に内面でより安定した状態を感じる、という事実です。

数々の感覚と情緒の表現は、それがわたし達を通して流れるようにするものであり、そのため、もしもわたしがその時わたしの内面でその感覚と情緒を表現しないことによってそれを維持するなら、わたしはある意味でわたし自身に対して危害を加えていることとなります。何故なら、わたしはそういった数々の情緒を積み上げ続けていて、ひとつの時点でそれはおそらく、例えばだれかに怒りを持つことよりも、あるいはわたし自身の内部で何かを感じてそれをわたし自身に対して認めるよりも、かなり悪い状況で現れることになるからです。

明確にさせて貰うと、わたしは怒りに多くの時間を費やしません。わたしはこの事実を強調するために、情緒の様々な範囲の数多くの情緒の間のひとつの具体例として、それを用います。

今、わたし達は数々の課題について話をしているため、わたしは実際に、他の人々が自分達の課題として実際に確認するものを確認することに対して、興味を覚えます。何故

なら、これほど数多くの光の活動家達の間で、ひとつの特殊な課題が存在し、そしてそれは、“世界をひとつのより良い場所に変える”、という課題になっているからです。

彼らはわたし達に、皆さんは創造主であり、皆さんは皆さんが今まで待ち望んできた存在である、と伝える時、その数多くのメッセージはそれに意識が集中されています。

本当でしょうか？

わたし達は光の活動家にならないと考えている人々と較べると、光の活動は何がそれほど異なるのでしょうか？ 何故わたし達は今まで創造をしてきて、あるいはわたし達自身を、地球上で生きている他の数々の集団の間のひとつの離ればなれの集団として確認し続けているのでしょうか？

わたし自身にとって、わたしはわたし自身をひとりの光の活動家と呼ぼうとは思いません。何故なら、誰かが活動することを心地良く感じるように、あるいは少なくともあらゆるエネルギーで、それを光、闇、黒、白、あるいは灰色と呼んで、心地良くなることを目指して活動しているように、わたしはわたし自身についてそれ以上のことを考えているからです。あらゆる物事は、エネルギーです。

わたしは、数多くの光の活動家達の中に、創り出されたひとつの二元性の現実性さえも存在することを確認します。何故なら、時々創り出される、他の活動家達とは異なる、光の活動家達のひとつの分離が存在するからです。

その上、ひとりの光の活動家と考えられるためにはある一定の方法で存在しなければならない、という現実性も存在します。

ひとりの光の活動家とは、本当は何者なのでしょう？

光と一緒に活動する誰かでしょうか？

それはその言葉が語るすべてですが、しかしわたし達は、光の活動家になるために存在するものを経験し、そしてその要求になっているもの、振る舞う方法、活動する方法、しなければならないものを目的として創り出されたこの現実性全体を、経験します。そ

してもしも皆さんがそうした数々の決まり事を省略するなら、皆さんは本当の光の活動家ではないため、皆さんは権利を剥奪されている状態です。

本当でしょうか？

その“光”が実際に何であるかを疑問に思うことさえしないで。

わたしがほとんどのメッセージを読み、そしてその通り、わたしが時々そのメッセージを流し読みする時、わたしは、わたし達はその移行の以前から既に認識しているものと同じものを、さらに多く確認します。その数々のメッセージは時々その新しいエネルギーに調整されてきていますが、しかしそのメッセージはそれを目的にしています。わたし達はその移行の前に、わたし達は創造主である、と伝えられました。わたし達は今、もう一度、わたし達は創造主である、と伝えられています。わたし達は、年がら年中、わたし達は創造主だ、と伝えられてきました。

わたし達は年がら年中、物事は変わり続けている、皆さんはさらに一層光になり続けている、ただ意識を集中し、ただ創造し続け、世界は変わり続けている、と伝えられてきました。そしてわたしは、その証拠は何処にあるのかと尋ねている、一部のコメントを確認します。

人々は、その移行の前も後も、創造を続けています。その通り、言うまでもなく人々はそうし続けていますが、しかしそれは光の活動家だけではなく、あらゆる人々です。

この事実は、わたしを再びその課題に連れ戻します。光の活動家達の課題とは、本当は何なのでしょう？

それは実際に、彼ら自身のための新しいひとつの現実性を、地球のためのひとつの現実性を、わたし達の宇宙のためのひとつの現実性を、ただ創り出すことなのでしょう、それは時々、わたしにとって本当に明確ではありません。

わたしは、数多くの人々が、それはすべてわたし達の内部にある、伝えていることを確認します。そして次に、別の交信を投稿し、あるいは他の人々からのひとつの交信より

多くのものを投稿していることを確認します。

もしもあらゆる物事がわたし達の内部に存在するなら、何故わたし達は他の存在達がわたし達に伝えているものを読み、あるいは聞く必要があるのでしょうか？ 皆さんが正しい道筋の上に存在することを何らかの意味で確認するためでしょうか？ それは実際にそうなることはあり得ません。何故なら、数多くの異なる道筋が存在するからです。そしてもしもあらゆる物事がわたし達の内部に存在するなら、その結果わたし達はすべて、わたし達自身の従うべき道筋を持ち、わたし達は、他の人々が彼らの道筋の上で経験しているものについて、それはわたし達の道筋ではないため、確認する必要はないことになります。

時にそれは、人々が実際に彼ら自身の課題を押し付けているように見えます。何故なら人々は、ひとつのより良い世界に到着する方法について、それと同時に、光の活動家達がそうならなければならない方法、活動し行動しなければならない方法、そしてそれぞれの光の活動家の目標または課題がそうならなければならないものについて、自分自身の媒介変数を持っているからです。そしてそれは、彼らの目標または課題として、一般的に同じものにならないはずで

現実的になって、それぞれの個人は自分自身の課題を持ち、その一部は自分自身の課題を他の人々の課題よりも押し付ける上でより良いものかより力強いものであることを、認識することにしたらどうでしょうか。

その結果は、時に彼らの課題がより多く話され、より多く読まれ、より多くの人々が、これはそれがそうなる方法であり、人々がそうならなければならない、行動しなければならない、考えなければならない方法であると、確信させられていることになります。

同時に、もしも皆さんが、他の人々よりも多少多く押し付けられているその課題あるいは数々の規則に従ってまさに行動しているのであれば、わたし達が皆さんに与えられている“光の活動家”の名札を使い続けているという事実も同じです。

わたしは、他の人々に関して、素晴らしく行動すべきだ、思いやりがなければならない、何時でも愛に溢れるべきだ、と考えるどのような問題も持ち合わせていませんが、しかしそれはひとつの規則ではなく、それは皆さん自身の選択であり、皆さんの選択はあ

あらゆる人の選択ではありません。

その課題を押し付けることは、皆さんが他の人々に、親切、愛、そして思いやりへのひとつの集中がその目標に辿り着くために必要だ、と確信させようとする時に現れます。

必要とされるすべての物事は光と連携することであり、わたしはあらゆる人がそれを行っているか、あるいは実際にそれは、人間の努力を通して光と連携するあらゆる人の霊的な存在として、そしておそらくまた、闇やその間のあらゆる色の存在として、実際には問題ではないと考えます。

これが、実際に皆さんの課題になっているものをつぶさに見ることが良く、そしてまた、皆さんの霊的な存在、皆さんの魂、皆さんの根源の存在、あるいは皆さんのさらに高い自己の課題になっているものを確認することに関して、皆さんが実際に内部を見続けていることが良い、その理由です

そういったどのような部分も、自分達自身を光の活動家と呼ぼうとしていると、あるいは皆さんはひとりの“光の活動家”になるためにある種の方法として存在しなければならないという事実の上に数々の規則を置こうとしていると、わたしは考えません。それが別の水準の二元性と創り出すという事実については、考えもしません。そしてわたし達のそういった部分は、わたし達が人間として行うように、実際に他の人々、あるいはわたし達自身を実際に断定的に判断するようなことはありません。

しかしわたし達のそういった部分は、どのような理由があろうとも、人間の数々の拡張を経験することを選択します。どのような理由があろうとも、学ぼうとして、経験しようとして、そのため、わたし達のそういった部分は、人間の情緒や人間の経験を持つようとして、わたし達の人間の部分を判断しません。それはある一定の方法になろうとして、今までわたし達の上に数々の規則を設定したことはありません。数々の規則は、完全に経験し、完全に内部と結び付き、完全に皆さんの本当の姿になろうとして、皆さんの自由を奪い去ります。

皆さんは、ひとつの人間の経験を持ち、皆さんという完全に霊的な存在と内部で再び結び付こうとしている、ひとつの霊的な存在です。

わたし自身の内的な導き、わたし自身のさらに高い自己、そしてわたしという存在の他の部分は、わたしが活動すべき方法、わたしがそうなるべき方法、あるいは他の人々に向かうための方法についてのどのような規則に関しても、今まで決してわたしに伝えたことはありません。彼らがそうなるためにわたしを導いてきた唯一の方法は、わたしがわたしの内部で経験するすべての人間の表現と共に、わたし自身になることだけです。

ある意味で、実際に本当に、ひとつの課題に対する必要性などは何もなく、ひとり人間として、ひとりの霊的な存在として、わたしが望むものについてのひとりの人間の考えとして、わたしがわたし自身のために設定したひとつの課題があります。

わたしはその目標を変えることができ、わたしはその目標を調整することができます。

そして、わたしが読んだものか誰かがわたしに伝えたことのどちらかを通してか、あるいはただわたしが内部で気付いたものによって、いつでも数々の調整が施されています。

それが、わたしがわたし自身に設定しておいたその目標にわたしを近付ける限り、その情報が何処から現れるかは実際に問題ではありません。

このようにして、他の人々が行うことは本当に問題ではありませんが、しかしわたしがそれを確認するように、わたしはそれを話そうとして自由に表現する権利を持ちます。まさに他のあらゆる人のように。このようにして、一部の人々は、彼ら自身の目標のために彼らが利用できるものを確認するかもしれません。

わたしが本当に経験する問題は、時々わたしもまた一定の存在方法を沢山押し付けていることを確認することであり、わたしの意見としては、これは他の人々が自分達の目標に対する一部の答えに気付くことを妨げる可能性があるものです。

一部の人々は、他の人々に自分達の課題はその正しい方法だと確信させようとして、自分達自身の課題を押し付ける必要性を多く抱えているために、時に、ひとつの方向性に余りにも多くの押し付けが起ります。

それぞれの人間が自分自身の目標の設定を持つため、ひとつの方法は存在せず、無限の方法と無限な数の目標が存在します。

わたし達は、わたし達が望むどのような物事も共有することができますが、しかし、もしもわたし達が実際に共有するなら、あるいはもしもわたし達が他の人々を、わたし達が彼らの目標や生きる方法や考える方法はそうあるべきだと考えるものを考えるように確信させようと試みるなら、わたし達は時立ち止まって考える必要があります。

ひとつの根源から別の根源へ

ペトラ・マルゴリス

2013年1月18日

From one source to another

Petra Margolis

January 18, 2013

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/175308/what-your-agenda-really>

真の完璧性とは何か？

What is real perfection?

19 January 2013 - 1:57am

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

What is real perfection?

この単純な質問は、皆さんに数多くの答えを与えることになるでしょう。

しかし実際の出発点に目を向けると、わたし達はエネルギーであり、まさにエネルギーであり、根源のエネルギーであり、わたし達のあらゆる粒子はそのように存在するものとして創り出されていて、あるいはある意味でそのように変化させられています。それが、エネルギーを今の状態にするためにそのエネルギーを変化させることによって、人間の身体を創り出しました。

しかしその瞬間、一定の役割を引き受けるためにそのエネルギーを変える直前に、わたし達の物質的な身体か、わたし達の霊的なからだの内部のどちらかで、それはただ、その根源のエネルギーです。

そのすべてに含まれるそのひとつの構成要素が、そのすべてになることができます。わたし達という存在のすべてになることができます。わたし達がひとつの現実性として確認するこれほど数多くの物事に変わることができます。

わたし達の身体はエネルギーであり、それぞれのエネルギーの粒子は、わたし達が確認し、感じ、そして触れることができるものに変化させられた、根源のエネルギーです。わたしたちの霊の身体も同じであり、それは根源のエネルギーの粒子であり、数々のチャクラ、エネルギーの身体等々に変えられています。

わたし達は、地球上か他の何処かでこうした数々の経験をするために、この物質的な身体を、こうしたエネルギーの身体を、創り出します。それでもわたし達は、この宇宙の内部だけでこうした身体をただ利用するだけなのかもしれません。それは別の可能性です。

もしもわたし達が、この現実性の中で地球上の経験を積むという特別な目的のためだけに、ただこの物質的な身体、こうしたエネルギーの身体だけを創り出したとすれば、どうでしょうか？

今、このすべてを創り出すことは、わたし達が学ぶものであり、それはちょうど、わたし達が地球上で学び、わたし達が物質的な世界の内部で学ぶようなものです。ここでその疑問になることは、わたし達が創り出すものは、完璧なのか、そうではないのか、ということです。

完璧な状態のものとは、わたし達が、ただこの地球上だけではなく、また霊の内部で経験する、ひとつの二元性の物の見方を創り出すことを意味します。

霊の中では、完璧ではない、あるいは完璧であるといった物事は存在しません。ただ絶えず拡大する意識だけがあり、それは学び、教え、わたしの考えではわたし達の人間の理解を超えてその路を進むという意味で存在する、あらゆる物事になります。

それぞれの人間はそれぞれの瞬間に異なる経験を積むことをわたし達は認識するため、人間の世界の内部では完璧な状態の物事は実際に存在しないことを、わたし達は理解します。

皆さんにひとつの具体例を伝えさせて貰うと、わたし達が大空に目を向ける時、数多くの人々は同じ大空を、同じ時に見ています。それぞれの個人は、この大空を異なるものとして経験することになるでしょう。わたし達はひとつの全般的な色を伝えるのかもしれませんが、異なる色彩でその大空を確認します。数多くの人々は、これはひとつの完璧な大空だと口にするでしょう。しかしそれぞれの個人は様々な方法で確認し、感じるため、こうしてわたし達がそれを呼ぼうとするように、数多くの異なる完璧性さの方法が存在します。しかし、それはひとつの素晴らしい大空だがそれは完璧だとは見えない

、とだけ考える他の人々は存在するかもしれません。

完璧さは、ただ人間の精神の内部、霊の内部だけにあり、ただ完璧さと客観的に把握されるような物事は存在しません。

霊の内部では、エネルギーの動き、エネルギーの流れ、エネルギーでの創造がありますが、それがわたし達をさらに拡大された自覚的意識へ、さらに拡大された意識の状態に連れてゆきます。

地球上で起るあらゆる物事は、ある意味で、わたし達自身という存在によって創造された一部の物事であり、また他の人々を通して創造された一部の物事です。何故なら、エネルギーの運動または流れは、ここでひとり人間としてのわたし達に起る物事に、しかしまた霊の内部で起る物事にも、関与するからです。

わたし達は、わたし達がここに現れる前に、その一部を選択しました。わたし達は、ここにいる間に、その一部を選択しました。そしてその一部が存在するのは、ただ他の人々もまた数々の選択をするからです。

おそらく、今はあらゆる人に、あらゆる物事はひとつの理由があって起り続けていて、皆さんがそれを選択したのであり、それが起ったのは皆さんがそれを選択したからである、と告げることを止める時です。何故なら、これは実際の真実ではないからです。その一部は、ただ皆さんがそこにいたから起りました。一部の人々は、それを不適切な時、不適切な場所と呼び、あるいは適切な時、適切な場所、と呼ぼうとします。

わたし達はこれほど多くの名札を設定し続けています。わたし達はある意味で、二元性を利用し続けていますが、その二元性は、わたし達がここに行うものに対して決して実際に適用しないものをわたし達に与えているだけです。

二元性は、人々を進路に留めるために利用され続けています。皆さんはそれを学校の中で、もしも子供達が遠足に行くことを許されない、あるいはキャンディを貰えない、あるいはその頃に教師達が用いている他の何かの罰を受けていないとすれば、その時は子供達が絶えず、よくできました、と伝えられる学校の中で、それを確認します。

完璧さは、ひとつの二元性の現実性であり、それは、ひとりの神聖なる存在と呼ばれることがひとつの現実性の二元性であることとちょうど同じです。

実際には、完璧さというような物事は存在せず、神性というような物事も存在しません。それはすべて、人間の精神に属するひとつの認知です。

ここから生きることが人間の精神に属するひとつの認知であることと同じように、他の数多くの人々が新しい時代の教えと呼ぶものは、単なる人間の精神に属するひとつの認知です。

わたし達が行うあらゆる物事は、そしてわたし達はすべてこれを認識しますが、実際に、ある意味でその人間の精神に属するひとつの認知です。

唯一の影響を受けない最初の場所は、もしもわたし達がただ根源のエネルギーだったとすれば、そのエネルギーは変化することはなかったか、わたし達は創造し、経験し、それ以上のことを望むものの役割を引き受けてきた場所になっているでしょう。

そしてそれが実際には真の存在の場所ではなかったとしても、わたし達は今まで拡大を続けているため、これはわたし達が行うことです。そしてわたし達は、いつでもエネルギーを変え、創造し、拡大し、経験します。

わたし達は完璧なのでしょうか、そうではないのでしょうか、誰も実際に霊の中では配慮しません。これはわたし達が懸命に努力する対象ではなく、これは思考体系の範囲内、あるいはわたし達が霊の内部で経験することのほんの一部に過ぎません。

実際にわたし達がひとり人間として持つ思考体系は、おそらくわたし達の霊の中の思考体系と実際に同等ではないのかもしれませんが。

それがそのありのままの姿であり、人間の思考体系、そしてこの瞬間にわたし達がすることができるすべての物事は、この人間の思考体系を通して、あらゆる物事を説明することだけです。しかし、わたし達は説明しようと試み、ひとつの二元性の思考体系から移動しようとしているため、わたし達は、完璧な状態になっているといったような任意

の名札は、二元性の思考体系の一部であることを、肝に銘じる必要があります。

あらゆる物事が完璧だ、というような物事は存在しません。

わたし達がどのような方法でそれを行うかは問題ではない状態で、ただ、内面と結び付こうとしている人間としてのわたし達が存在するだけです。

わたし達は既にあらゆるものであり、そのため結び付く必要はないため、実際に、結び付くという言葉でさえ、不適切な用語法です。

完璧な方法などはなく、完璧ではない方法もありません。

ただ、わたし達自身の方法があるだけです。

ひとつの根源から別の根源へ

2013年1月19日

ペトラ・マルゴリス

From one source to another

January 18, 2013

Petra Margolis

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/175332/what-real-perfection>

天使達と悪魔達

Angels and demons

22 January 2013 - 9:43pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Angels and demons

これはほとんど何時も、わたしの精神を驚かせるものです。何故なら、数多くの人々が天使達を信じ、わたし達の周りでわたし達を導いているこうしたとても支援好きで、愛に溢れ、高い周波数の存在として天使達を理解しますが、しかし数多くの人々はその悪魔の類型を、低い周波数の存在であると理解し、そのためほとんど何時も、人々は悪魔達を信じないか、無視した上で、もしも人々が十分に光を持っていればその人々は被害を受けることはあり得ない、と自分に言い聞かせようとするか、そのどちらかになるからです。

彼らの数多くが、いわゆるこうした悪魔達またはより暗い存在達との実際の経験を持ち合わせていません。数多くの人々は、その闇の存在達を経験するか、ただ闇の存在達について考えるだけでもそれほど十分にその光が多くないため、こうした闇の存在達のレールダーの上に浮上しません。

もしも皆さんがいわゆる闇のエネルギー達に働きかけることに慣れていないなら、いわゆるこうした“闇の存在達”は、多くの危害を加えることができます。その通り、皆さんは彼らも利用しなければならなくなるでしょう。何故なら、こうした存在達の多くは、少なくとも高度に発達していて、ほとんどの場合ひとつの低い周波数に属しているからです。

わたし達は聖書に由来する物語を手にしてはいますが、聖書ではルシファーは墮天使とし

て理解され続けています。もしも皆さんがひとりの墮天使を経験するなら、皆さんは落ちるという言葉によって、彼らの意識は彼らが天使だった時からは異なっている、彼らの光はより低い周波数に属している、と考えますか？

彼らは突然愚かで低い周波数の存在になったため、皆さんは一部の光で彼らを追い払うことができる、と考えますか？

こうした存在の多くは、ほとんどの人間よりも遥かに進化していて、結局数多くの人々は、より多くの時間をかけて、数々のエネルギー、数々のエネルギーと連携する方法、そして数々のエネルギーを操作する方法を意識した、意識的な存在として、今までこうした存在を経験してきました。

彼らはいわゆる暗いまたは低い周波数だけを利用することができると思うことは、数多くの人々が今まで採用してきた一種の幻影です。それは人々が、任意の闇に意識を集中することによって自分達は闇を引き寄せることになる、と考えているからです。

実際には、より一層光に意識を集中することによって、皆さんはある意味で闇を引き寄せます。そして皆さんはある時点で、闇に対する対処を始めなければならなくなるでしょう。

何故なら、それは、いわゆる“闇の物達”に対して、皆さんをさらに強く、さらに危険な存在にすることになるからです。

もしも皆さんが彼らに対処する方法を認識し、より暗い数々のエネルギーにも働きかける方法を認識するなら、ここで怖れる必要はありません。何故なら、まさに光は、必ずしも彼らを追い払うとは限らないからです。実際に一部の存在達は、皆さんが携えるその光を糧としていて、そのためさらに多くの光をもたらすことは、ただより多くの彼らを引き寄せることになるだけでしょう。

さらに一層多くの人々がこうした不思議で多次元的な現実性のすべてを確認し続けている姿に関する数々の物語を経験し続けていながら、こうした存在達を同じように確認していないことは、わたしはそれが一種の驚くべきことだと気付きました。何故なら、こうした存在達の多くは、ほとんどの人々が考えるようにただより低い数々の次元からだけではなく、数多くの次元を通して現れるからです。

わたし達はすべて、今まで物質的な現実性に対して行われた数々の変化について、そして闇の秘密結社または闇の者達がこの現実性の一部を支配することができた姿について、耳にしてきました。わたし達は、物質的な現実性を超えて理解するわたし達の能力が、人間を支配することによって今まで影響を受けてきた姿を認識しています。地球、地球の周辺、わたし達の物質的な身体の内部、わたし達のエネルギーの身体の内部に設定された数々の挿入物、限界が、わたし達のDNAやさらに多くの物事を変えます。

より低い水準の存在達はこのすべてを行うほど十分に賢いと、一体誰が本当に考えるでしょうか？

もしも皆さんがまさにここに意識を集中し、さらに多くの光、さらに多くの愛、さらに多くの思いやりを持つようになれば、こうしたすべての限界は消え失せることになると、一体誰が本当に考えるでしょうか？

皆さんは本当に、人間として数多くの方法でわたし達を支配し続けてきた者達が、今までこれについて考えてこなかったと考え、またさらに多くの人間達が、意識的になり、より自分達の霊的な現実性にたいしてところを広げ、より多くの光を持った存在になるという運動を確認してこなかったと、考えますか？

わたし達はより大きな意識と光を持つようになっているため、闇はただ何もできないと考えるだけだ、と考える誰もが、夢を見続けています。

高位の霊的指導者達は、わたし達を認識し、わたし達を支援し続けていますが、しかし数多くの人々が本当にこの情報を受け取るだけところを開いていないため、彼らが意識を集中することができるのは、皆さんがより意識的になり、皆さんが気付くようになることを期待することだけです。しかし今まで闇の物達によって地球の周りに創り出されてきた異なる数々の次元の現実性が存在していたため、そして今目覚め続けている人間達は、そういった創り出された数々の現実性を放浪し続けているため、彼らの仕事は難しいものです。いわゆる闇の物達によって創り出されたこうした数々の現実性は、その内部にどのような闇の兆候も持ちません。

今、数多くの人々が、霊的指導者達はいつでもそれを破壊することができる、霊的指導

者達は闇の者達を連れ去り、惑星から取り除くことができる、と口にします。ちょうどわたし達が自由意志を持つように、靈的指導者達は自由意志を持ち、そして闇の物達も自由意志を持ちます。

ちょうどわたし達が創造することを許されているように、彼らも創造することが許されています。

わたし達が経験する唯一の問題は、創造は、皆さんの好き嫌いにかかわらず、またこの現実性の内部で創造を続けている他の人々によって影響を受けるひとつの過程である、という事実です。

わたし達は彼らを倒すことができるでしょうか？ もちろんできますが、しかしわたし達は、彼らを見捨てることによってではなく、全力で彼らに話し続けることによって、そして彼らが創り出すあらゆる物事を無効にする方法によって、彼らを倒すことになるでしょう。しかしこれは、わたし達が実際に意識的になり、その数々のエネルギーと連携し、あらゆるエネルギーと連携する方法を実際に認識することが必要になります。彼らは、あらゆるエネルギー、あらゆる色彩、そしてあらゆる周波数を利用します。そしてもしもわたし達がただ数々のエネルギーの一部しか利用しないのであれば、わたし達は決して彼らを倒すことはできないでしょう。

ここでこの事は、皆さんは皆さんの十分な集中力をいわゆる闇つまりより低い数々のエネルギーの上に置かなければならない、ということの意味している訳ではありません。皆さんは、すべてのエネルギーの間と内部を航行することができるようになる必要性を、経験することになるでしょう。これが、ひとりの創造者として、ひとりの完全に意識的な存在として、目的にすることのすべてです。そして言うまでもなく、実際に変化を必要とする現実性は、地表の水準、地球の水準のものであるため、それは徹底的に始まります。

一度皆さんが多次元的な数々の現実性をより完全に意識するようになれば、皆さんが実際にそういった多次元的な数々の現実性の内部に存在するかどうか、あるいは皆さんは別の幻影の内部に存在するかどうかについて、気付くことが重要になります。

創造は、単純になることを意味している訳ではなく、わたし達はこうした数々の新しい現実性を探索し、それを地球の現実性の内部に適用するため、それはわたし達が学び、わたし達が経験して、それに関するさらに多くの知識を得るものです。

創造はわたしをこころの中心に関する共通した信念に連れて行き、わたしはこころを通して、こころの中の聖なるポータルに入り、こころに基づいて暮らします。それは始めるには絶好の場所ですが、しかしある時点で皆さんは、こころの内部に存在するあらゆる物事は、皆さんの内部のすべてに存在するように皆さんの周りのすべてに存在することを、理解することが必要になるでしょう。人々は、こころの中心の内部の数々の宇宙を経験し続けています。皆さんが今経験しているものは、まったく同じ数々の現実性であり、それは人間の精神から皆さんの周りでも確認されるものです。

これが、こころと精神が協力する理由です。何故なら、それはひとりの人間としての皆さんの周りにも存在するため、皆さんの内部で皆さんが確認するものから何らかの意味を理解することが、時に困難になるからです。

さらに人間の精神は、霊的な世界に関する知識を得ることを目的にするなら、訓練されることが必要になるでしょう。人間の精神はただ物質的な世界だけを理解するように訓練され、そして霊的な世界は何度も現実ではないために無視されるため、これは簡単なことではありません。

わたし達は今まで、人間の精神が霊的な世界を確認しないように訓練してきました。わたし達は色々な意味で、人間の精神を限定してきましたが、同時にわたし達の内部に数々の限界を設定してきました。それは人間の精神とその上人間の目が、実際の霊的な世界を確認することを許しません。

これが、数々のエネルギーに働きかけ、また働きかけができるようになることが、より一層大切になる理由です。何故なら、これが、わたし達がわたし達の数々のエネルギーの内部で数々の限界になっているものを確認し、こうした数々の限界を取り除く方法を確認し、学ぶことを許すものになるからです。それは、その限界はわたし達のエネルギーの内部に埋め込まれていて、ほとんどの場合、まさにわたし達自身のエネルギーの一部になっているように見えるからです。もしも皆さんが皆さんのものとそうではないものを確認して、それに関する知識を得ることができなければ、皆さんは何も変えること

はできず、皆さんと地球上の他の数多くの人々がすべての現実性を通して確認することを阻み続けるどのような限界も取り除くことはできません。

その数々の限界は、より大きな光になることによって、あるいはさらに高いひとつの周波数に到達することによって、消え失せることはありません。一部は消え失せるかもしれませんが、しかし多くの限界は、今も今までも長い間わたし達のエネルギーの身体の一部になっています。これほど長い間存在してきたため、それは今もわたし達自身のエネルギーになっているように、あるいはわたし達のエネルギーの一部になっていたように見えます。

こうした存在達は、姿を消すことになるかと数多くの人々が考える存在であり、その人々にとって重要ではありません。もしも皆さんがそれに意識を集中しないなら、ただそれを無視して、そこにはないものだけを考えください。その結果こうした存在達は、そこに存在しなくなるでしょう。

わたし達が暮らしているこの世界は、ひとつのエネルギーの世界であり、それは実際に物質的な世界ではなく、そして精神は、任意の物事を動かすかあるいは創り出すものではありません。エネルギーを動かすものはわたし達のエネルギーです。精神は、ひとり人間として自覚するためのひとつの手段であり、そして精神はわたし達が数々のエネルギーを確認することを許す、ひとつの手段です。精神は、ひとり人間としてのわたし達を、ひとり人間としてその数々のエネルギーに働きかける方法に方向付けることができる、ひとつの手段です。しかしこれは、唯一皆さんがそのエネルギーを理解し、そのエネルギーを認識し、そのエネルギーに働きかける方法を認識することができる時だけ、機能します。そしてそれは、皆さんはあらゆるエネルギー、あらゆる周波数に関する知識を持つことが必要になることを、意味します。

これは、わたし達という存在のさらに高い部分の内部に含まれている知識ですが、しかしわたし達は、それを無視することによって、そこに存在しないと考えることによって、この知識を受け取ることはないでしょう。

創造には、あらゆる環境の内部で、あらゆるエネルギー周波数に働きかけることができる状態が含まれています。

もしも皆さんがその基本を無視するなら、皆さんはわたし達すべての内部に存在する創造的な数々の能力を決して完全に利用することはできないでしょう。

ひとつの根源から別の根源へ

ペトラ・マルゴリス

2013年1月22日

From one source to another

Petra Margolis

January 22, 2013

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/175602/angels-and-demons>

チャクラの浄化、または置き換え

Clearing or replacing chakras

26 January 2013 - 11:24pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Clearing or replacing chakras.

数多くの人々は数々のエネルギーについて話をしていますが、しかし彼らがすることはそれについて話し、そのエネルギーは彼らのための仕事をするようになるだけ考えるだけなので、実際には数々のエネルギーと連携することには熟練していません。

数々のエネルギーは動いていて、そして実際にあらゆる状況の中で進化し続けています。そしてもしも皆さんがそれを確認することができるなら、皆さんは実際にそのエネルギーと連携することができます。

これは簡単ではなく、そしてそれは皆さんが意識的にそれを経験し確認することが必要になるため、誰かが皆さんに教えることができるものではありません。

わたし達はひとりの人間として実際にほとんどのエネルギーを、特に比較的高いエネルギーを確認する経験を積んでいないため、あらゆるエネルギーを確認することは、ひとりの人間としてほとんど不可能なことです。わたし達はそれを感じ、それはそこにあることを認識することはできますが、しかしまたわたし達は、そのエネルギーを実際に確認する方法に関する手掛かりを一切持ち合わせていません。

わたし達の人間の脳と精神は、数々のエネルギーを物質的な姿で確認することに意識を集中させられています。わたし達の人間の目と精神が確認するのは、ひとつのテーブル、ひとつの椅子といったような、外形だけです。わたし達は、この外形を作り上げているエネルギーを実際に確認しません。このエネルギーは、それ自体をわたし達が霊

的な数々の領域の範囲内で確認できるものに置き換えます。何故なら、そこでまたわたし達は、数々の輪郭や形、世界を確認するからです。それは時には地球の現実性と多少類似していますが、しかしひとつの異なる感覚の周波数の中で、そしてほとんどの場合またわたし達が地球の現実性の内部で確認するものとは異なる色彩の中で、まさにより鮮明なものです。

エネルギーの活動家達は、数々のエネルギーを確認することができますが、しかしひとりのエネルギーの活動家であるわたし自身が、あらゆる次元を通してそのすべてを確認することは依然としてとても複雑なものになっていることを、理解しています。何故なら、わたしはひとり人間としてあらゆる場所のエネルギーのあらゆる粒子を確認するほど、完全に確認するための洞察力を持っている訳でも、より正確に理解している訳でもないからです。

わたしがまさに認識していることは、もしも皆さんがそのエネルギーと連携することができるとしても、一部の人々は、実際に可能なものをまったく分かっていないという事実です。しかしわたしは、わたしが経験するものに関するひとつの具体例を皆さんに提示することができます。

数多くの人々は、チャクラの浄化が非常に重要だと考えます。そしてそれはその通りであり、数多くの人々がそれは時間がかかると考えますが、ここが、皆さんが間違っているところです

もしも皆さんが数々のエネルギーと連携することができるなら、皆さんは霊的な数々の過程の範囲内で実際に可能なものに関して、驚かされることになるでしょう。

そのため、ここでわたしの具体例を話すと、わたしはわたしのひとりの友人のチャクラの浄化を行っていました。それは長い距離を隔てて行われました。彼女はカルフォルニアで電話を取り、わたしはフロリダにいました。わたしは浄化に取り掛かりました。彼女はそこでただ寛いで座っていました。わたし達は話をしませんでした。しかしわたしが心臓のチャクラに向かい、そこを良く見ると、この心臓のチャクラは混乱していて、完全に心臓のチャクラを取り替えた方が良いだろうと決断しました。しかしその通り、ひとつのチャクラが実際にこれ以上機能しない場合には皆さんは実際にそれを取り替えることはできませんが、それを修繕することはほとんど不可能です。結局、それは

まさにエネルギーであり、根源のエネルギーから創り出されています。そのため皆さんは、それを純粋な根源のエネルギーで置き換えて、ひとつの新しいチャクラでもう一度やり直すことができます。

わたしは古い心臓のチャクラを取り除くことから始めました。そしてこの時、わたしの友人は突然叫び声を上げました。それは痛みのせいではなく、彼女は彼女の胸の中に手が入って行くように感じたからです。ここで誰もがこれを感じる訳ではありませんが、しかし彼女は感じ、そのためわたしは彼女に、わたしは心臓のチャクラを取り除いて、それを新しいものに取り替えている、と説明しました。彼女は心臓のチャクラが取り除かれていることを感じ、そして新しいチャクラが置かれたことを感じました。

ここでわたしは、皆さんに行動に移してチャクラを置き換えるように提案している訳ではありません。皆さんは実際に、知識を持ち、根源のエネルギーから新しいチャクラを創り出す方法を認識し、またエネルギーが機能する姿と、そしてこれは思考によって行われることを意識的に認識する必要があります。これは日常的に行われることというよりも、最後の手段です。

それは、わたしが教えることができることではありません。それは、既にこの知識を持っていたわたしの部分と完全に結び付いた時に、わたしがわたし自身の存在の内部から学んだことです。

それはエネルギーの活動家達の間でさえ一般に認識されていないものなので、わたしは、あらゆる人がこの知識を持っているかどうか分かりません。

これは、レイキまたは他のエネルギーと連携するよりも少し遠くまで進み、皆さんはそこで、まさにそのエネルギーのためのひとつの導管になります。

わたしは決してわたし自身でその考えを持とうとした訳ではなく、わたしの指導霊のイシスがわたしの注意をそこに向けました。そして、わたしが最初にエネルギーと共に実践することによってこれを行う方法を完全に認識し、チャクラのエネルギーが機能した方法と、チャクラが創り出された方法とわたしが連携している個人のエネルギーと互換性があるかどうかを確かめる方法を学ぶまで、わたしはそれを利用した作業は始めませんでした。

チャクラは既にこの個人のエネルギーの身体の内部の存在するものと同調していることが必要になるため、皆さんはチャクラをただのエネルギーの小さな塊で置き換えることはできません。何故なら、このエネルギーは、それが想定されているものやこの個人のエネルギーの身体の内部で機能することに関して正しい指示を受けていないため、ひとつのチャクラとして活動することができないからです。

ただのひとつの具体例ですが、行われる可能性があるものであり、人々の霊的な過程の範囲で人々がさらに急速な進歩をする上では、比較的行われる可能性が高いものです。

これが、数々の神秘学派が存在した理由です。そこは、こうした数々の教えが受け入れられた学生達に利用可能だった場所ですが、誰もが受け入れられた訳ではありません。

数々の神秘学派は、意識的にエネルギーと連携する方法を学ぶことに焦点を合わせていました。彼らは、意識的にエネルギーと連携する支援をするために、光、音響、それ以外の多くの物事と連携しました。

そしてこれがわたし達の現在の場所であり、その知識の多くは失われていて、その一部は今、そういった神秘の集団の教えの一部を経験した人々によって取り戻されているところです。

わたし達が経験する問題は、それが積極的にそのエネルギーと連携する代わりに、受動的にそのエネルギーと連携することに変化したように、失われているそういった数々の教えが数多くの人々の自覚的意識を変えたことです。

わたし達は、最近では何度も、話された言葉や考えを通して数々のエネルギーと連携しますが、しかしそれは、実際に霊の中でエネルギーと連携ができる場合と同じように力強いものではありません。

数々の言葉や考えはエネルギーを動かし始めますが、しかしそれはかなりゆっくりとしたひとつの過程であり、皆さんが積極的にそのエネルギーと連携してそのエネルギーを動かし、そしてそのエネルギーで創造する時と比較すると、かなり受動的な過程です

わたしはいつも学び続けていて、そのエネルギーであらゆる物事を行ってあらゆる物事を創り出す方法に関する知識を持ち合わせていないため、わたしにできないことは数多く存在します。そのため、わたしはわたし自身を、その熟練者と口にしたいとは思いません。

現実性の全体的な創造に関して言えば、さらに多くの物事が関連し、その知識は実際にまだ利用可能なものではないため、数々のエネルギーと連携することはかなり困難になります。例えばひとつの新しい現実性のような物事を創り出す際には、数多くの存在達とその霊的なエネルギーが関連するため、考慮しなければならない物事が数多く存在します。わたしは実質的には、新しいひとつの現実性を創り出すようなことは、ひとりの人間の理解の水準で行うことができるとは考えません。

かなり受動的な言葉と考えになっているかもしれませんが、わたし達は数々のエネルギーと連携する練習をしていると、わたしは考えます。わたし達は、議論によって、何かを主張することによって、そしてお互いに反対することによって、これを行います。これが、浄化、癒し、それ以上の物事を始める数々のエネルギーの運動をもたらすものです。

もしもわたし達がひとつの完全に合意したエネルギーの範囲に留まったとすれば、そのエネルギーは停滞することになり、そのエネルギーが停滞すれば、変化は不可能になります。

そのため、反対することが嫌いな、あるいは精神について語り時には怒ることさえ嫌いなすべての皆さんは、こうした多くの感覚や情緒は本当変化をもたらすことを良く理解しています。

エネルギーは変化し、変化がより深くかかわることを許し続けているため、皆さん自身という存在の内部を変え、しかしまた全体的な意識の内部も変えてください。

わたしはただ、可能な物事に関して注意を向けることを望み、そして実際に皆さんの霊的な過程の速度を上げるために可能な物事に関する限り、チャクラの置き換えは数多くの物事のひとつに過ぎません。

ひとつの根源から別の根源へ

ペトラ・マルゴリス

2013年1月26日

From one source to another

Petra Margolis

January 26, 2013

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/175874/clearing-or-replacing-chakras>

皆さんは長い誤って導かれ、欺かれてきた

皆さんは長い誤って導かれ、欺かれてきた

You have been misguided and mislead for a long time

2 February 2013 - 12:46am

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

You have been misguided and mislead for a long time.

わたし達は今、移行の後の時期、新しい地球のエネルギーの中にいます。そのため今は、移行以前にわたし達が教えられてきたこと、そしてそういった教えと同時に移行の後で現実になっているものとしてわたし達に提示された新しい現実性には、何らかの変化があったのかどうか、それをつぶさに見る時です。

数多くのメッセージが今まで伝えてきたこと、そして実際にそのメッセージのほとんどが依然として伝え続けていることを、つぶさに見てください。ほとんど変わりはありません。依然として皆さん自身の現実性を創り出している皆さんについて、皆さんは創造者であり、皆さんは既に多くの物事を達成した、そして次に、わたし達は既に新しい愛に基づいたひとつの現実性に移動している、というものです。

同時にそれは、それぞれの主題を選択して、それについて皆さんを良く考えさせて、皆さんがそうやってそう行動しなければならない状態について、より多くの発想を与えている、数々のメッセージです。

自分達は既にひとつの新しい現実性に移動している、自分達はひとつの新しい現実性を経験し続けている、皆さんがその新しい現実性に移動するかどうかは皆さんの選択だ、ということを語る人々は、ある意味で誤って導かれ、時に意識的にさらに皆さんを欺いています。

地球上には新しい現実性は存在しません。それは依然として前にそこに存在したものと
同じ古い現実性です。

変化していることは、人々が拡大という方法で現実性を眺めるその眺め方と、人々が自
分自身の現実性を見通しを把握する方法に自分達の霊的な経験を加えていることです。

人間の精神にさらに多くの霊的な経験を加えることによって、人々は、自分達がひとつ
の新しい現実性を経験している、と考えます。これは正確ではありません。人々が行っ
ていることは、既にそこに存在している現実性の拡大を経験し続けていることです。

何故なら、皆さんは皆さん自身の現実性を選択することができる、と話す人々がいるか
らですが、これは人を惑わすことであり、皆さんが選択することができるものは、既に
そこにある現実性を経験するために皆さんが選択できる方法です。皆さんの見通しを拡
げる方法、皆さんの現実性を見通しを変える方法、そして既にそこにあり皆さんの現実性
の見通しが既に変化しているという事実を除いて実際に変化していない、皆さん自身の
現実性を見通しを経験する方法です。

数多くの交信者が、ほとんど完全になろうとしているひとつの世界について話してい
る数々のメッセージを届け続けているため、わたしは、数多くの人々が依然として続い
ているものによって既に欺かれたと感じていると考えます。そしてその人々は、既にそ
こにあり、あるいはほとんどそこにあり、あるいはまもなくそこに現れるようになるも
のとして、この種のメッセージを持ち出します。

数多くの人々は、自分達はひとつの変化を確認も感じてもないこと、何らかの変化に
気付かないことを忌憚なく話すことを躊躇います。何故ならその答えは、ほとんどい
つも、新しい現実性に足を踏み入れるのは皆さんの選択だ、というものになっているか
らです。内面に向かい、より多くの新しい現実性を確認することは、皆さんの選択です
。それは皆さんの選択です、かくかくしかじか。

今起り続けていること、そして以前に既に起ったことは、皆さんはある意味で誤って導
かれていることであり、それはとても微妙なものですが、しかしとても強力なものです
。何故なら、ひとりの善良な光の活動家として、皆さんは何とかして何か起り続けて
いること、あるいは少なくとも起ろうとしていることを信じなければならぬからです

ここに違いが生じ、ほとんどの人々は依然としてその流れと共に進み、その流れは移行以前にそこに存在したものであり、そしてそれは依然として、今もこれからの移行後も長い間流れ続ける流れとして、流れ続けています。

わたしは、数多くの人々が実際に本当はもはやエネルギーの流れは存在しないことに気付いている、とは考えません。移行以前、わたし達は依然として古い時代の中に存在し、移行後にひとつの新しい時代が始まりました。そして数多くの人々は、わたし達は創造者または少なくとも何らかの方法でその新しい時代のために幾つかの方法で御膳立てをする者達である、という事実については正しいことです。

わたし達は、移行以前の古い方法に従って、そこに到着することはなく、わたし達はわたし達自身の方法、その新しい方法、移行後の方法を見付け出す必要があります。もしもわたし達が古い数々の方向性、古い教え、そして古い考え方に従い続けるなら、わたし達はこれを行うことはできません。古い数々の方法がわたし達を移行の時点に到着させてきたために既にひとつの変化が起ったのであり、わたし達はすべて、世界の内部の現実性の今現在の姿を認識しています。わたし達は、実際にこの世界がその古い方法を続けることを望んでいるのでしょうか？

ここで数多くの人々は、自分達は既に数々の新しい考え方を採用している、と考えることになりますが、しかしこうした新しい考え方は、ほとんど移行以前に採用された考え方です。

移行以前、何度も、わたし達はその流れに従うように、内面の導きに従うように、皆さんのところから従って内面に向かうように、伝えられました。この一部は依然として事実ですが、しかし数々のエネルギーは既に明確に変化しているため、それは新しい方法で行われなければならないはずです。しかしそれでも、数多くの人々はそれを感じ続けている訳ではなく、それを確認し続けている訳でもなく、そしてそれについて認識さえしていない状態です。

数々のエネルギー内部の変化を感じる必要はなく、あるいはそのエネルギーの変化を確認する必要はないため、それは実際に問題ではありません。大切なことは、わたし達が

わたし達自身を誤魔化さずに、他の人々を欺くことを止め、他の人々やわたし達自身を誤って導かないことです。

わたし達は、地球上の新しい生き方を創り出すことを望み、地球上の現実性を変えることを望みます。わたし達はひとつの新しい現実性を創り出すことができ、そしてわたし達は、ただ今そこにあるものを変えることができるだけです。

そしてこれは、ひとつの新しい現実性を経験するという考えに向かってわたし達を誤魔化すことによって、そしてわたし達は既に新しい現実性に足を踏み入れている、あるいはその選択を行ったと語ってわたし達自身を誤魔化すことによって、行われることではありません。

今起っているすべての物事は、人々は自分自身という存在を、自分達の霊的な存在を、そしてその霊的な部分が地球上の現実性を確認し続けている方法を、さらに多く経験し続けているということです。

皆さんは、まだひとつの新しい現実性に足を踏み入れていません。皆さんは、皆さんのさらに高い部分はその現実性を確認し続けている方法の経験に、既に足を踏み入れています。

皆さんは、人間の経験を無視して、既にひとつの新しい現実性に入っていると考える代わりに、そういった皆さんのさらに高い部分の経験を、人間の経験に加えることが必要です。皆さんはまだ新しい現実性に足を踏み入れている訳ではなく、皆さんは依然としてここにいて、皆さんは依然として物質的な身体の中にいます。そしてひとつの変化している普通の地球の内部で今起っていることを除いて、地球の現実性はほとんど変化していません。何故なら、地球上の現実性は、いつも変化を続けていて、いつも進化するか、あるいはいわゆる退化さえしています。

わたし達はどのようにして実際に地球の現実性を変えるのか、それは時間がかかることであり、それは簡単には済まないことであり、そして数多くの人々はこの事実を内面で認識しています。数多くの人々は、たださらに愛に溢れて親切になることだけでは、この現実性の内部の皆さん自身の経験を除いて、多くの物事を変えることにはならないこ

とを認識しています。そのように単純に考えることは、再び皆さん自身を誤魔化すことになります。

皆さんは、他の個人がこの現実性について理解し、感じる方法を変えることはできません。皆さんができることは、皆さんのこの現実性の見通しが皆さんのさらに高い部分の見通しを加えることによってどれほど変えることができるのか、その実例になることです。そしてそれでさえ、本当の変化がこれから起ることの保証になる訳ではありません。

他に大切になる部分は、わたし達が今地球上に現れているこの新しいエネルギーに順応して、現在わたし達と一緒にいるすべての天使達、靈的指導者達、そして指導霊達について考えなければならなかったことです。彼らもまた順応することが必要です。しかし数多くの人々が移行前の自分達の数々の古い信念にしがみついているため、彼らは実際にこうした数々の調整を切り抜けさせることはできません。彼らはほとんどいつもこれを自覚しませんが、しかし彼らは、そしてこのようにしてまた彼らも、入ってくる情報に影響を与え続けています。

以前のひとつのメッセージに投稿された評者達のひとりが、彼は今まで、こうした新しい時代に役立つことができる参加するための新しい指針を求めていた、と語った時に、良い指摘を行いました。その数日前、わたしは実際にいわゆるわたしの指導霊すべてに怒りを表しました。わたしは、今はわたし自身でそれを行う時だ、と決心しました。

わたしのすべての指導霊は、今起っていること、新しい数々のエネルギーが機能する姿、そしてこの新しい変化の時代を開始する方法についてわたし達が完全な責任を取るという意味で、彼らがこうした新しいエネルギーの内部で最良の支援ができる方法を確認する、幾らかの時間が必要になるでしょう。

古い数々の教えは、ある意味で陳腐なものになっていて、それは数々の古い考え方に過ぎません。そしてひとつの変化を創り出すことは、ひとつの新しい考え方、数々のエネルギーと連携するひとつの新しい方法、そしてこの現実性の内部でひとつの変化を創り出す新しい方法が必要になるでしょう。何故なら、この現実性は、ただエネルギーの流れに従うことによって変化することにはならないからです。変化を起こすためには、明確な方向性が必要になります。そして今は始める時であり、わたし達はすべてそれを認

識しています。

新しい時代はまだひとつの神聖なる秩序を備えていないため、そしてわたし達はある意味でこの神聖なる秩序の創造者にならなければならないため、わたし達は、あらゆる物事は完全な神聖なる秩序の中にあるといった古い数々の教え方や考え方を基準にすることはできません。

可能性は無限ですが、しかしもしもわたし達は古い地球の数々のエネルギーの流れという発想に従い続けるなら、その変化は起ることはないでしょう。何故なら、この古いエネルギーの流れは、これからもただ古い地球の方法を続けるだけになるからです。

今現在、学ばなければならない数多くの物事があります。そしてこれが、数々のエネルギーの内部で、わたし達自身の内部で今起っていることを認識することが大切になる理由です。何故なら、わたし達自身のこうした数多くの部分は、またある意味でこうした新しい数々のエネルギーが機能する方法を学んでいるところであり、しかしわたし達の人間の部分よりも少し多くの経験を積んでいる可能性があるからです。

しかしその一方で、わたし達が行わなければならないひとつの事柄があります。そしてそれは、皆さんが今現在足を踏み入れることができるひとつの新しい現実性が存在する、あるいは、この新しい現実性はまさに間近に迫っていると言って、わたし達自身や他の人々を誤魔化すのを止めることです。何故なら、それは真実ではないからです。

存在するのは、この現実性だけです。

わたし達がひとつの新しい時代の始まりの時点に存在し、そこは古い現実性のエネルギー流れは既に止められて、ひとつの新しい流れが創り出されることが必要になっていることを自覚することから、その変化は始まります。

ひとつの根源から別の根源へ

ペトラ・マルゴリス

2013年2月1日

From one source to another

Petra Margolis

February 1, 2013

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/176284/you-have-been-misguided-and-mislead-long-time>

より多く認識することは、数多くの人々が今まで考えてこなかった結果をもたらす

より多く認識することは、数多くの人々が今まで考えてこなかった結果をもたらす

Becoming more aware has consequences many have not thought about

5 February 2013 - 4:44pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

“Becoming more aware has consequences many have not thought about.”

皆さんがさらに自覚し、より多くの物事を理解して、皆さんの意識を拡大することができるようになるにつれて、数多くの人々が考えず、それについて考えたくもない物事が起ります。

皆さんが皆さんの光の身体の中に存在していた時について皆さんが考える時、皆さんは完全にここを開き、何も隠し事がなく、隠すことができないひとつの方法で連絡を取っていた様子を思い描くことができます。何故なら、すべての人々がひとつのエネルギー特性でエネルギー水準を確認し、それと連絡を取ることができたからです。

さらに多くの人々が認識を持つようになり、そしてこれからはより一層この方法で結び付くことになる時、数多くの人々が対処することも受け入れることもできない、あるいは積極的にそうしようとしなない一部の物事が起ります。

それは、皆さんが以前持っていて、今では増大してさらに強力になっている、皆さんの直観のようなものです。そして皆さんは、数々の言葉や行動の背後の真の人格を、さらに早くさらに簡単に、確認することができます。

これが今起り続けていることであり、数多くの人々が、エネルギーの流れと思考がさらに簡単に明らかにされる姿を経験し続けています。しかしながら、これはまた、人々が

より多くのエネルギー水準で他の人々と結び付く結果になります。そして、実際に他の人々の外面的な数々の行為の背後にあるものを確認することになります。

またそれは、癒し、着手、そして他の人々との交流に影響力を持ちます。何故なら、皆さんは他の人々のエネルギーをさらに多く感じ、さらに敏感で自覚的になるからです。

皆さんは、長い間いわゆる分断された存在と呼ばれるものとして暮らしてきたため、これは慣れるまでにいくらか時間がかかります。何故なら、人々が時により多くの内面の考えや活動を内省しない時に、皆さんの外部の行動としてまさに皆さんが提示するものを通して他の人々が実際に皆さんを理解することを認識することは、時に非常に不愉快になるからです。

言葉はひとつのエネルギーを運びますが、しかしこれは、いつも実際に内部に存在するエネルギーとは限りません。何故なら、皆さんは特定の方法を維持しようとして、また特定の方法で考えようとするからです。しかし皆さんのエネルギーの内部でこれを実際に表現せず、皆さんのエネルギーと内面に向かう思考と感覚は、時に不安定になるか、あるいは皆さんが考えること、あるいは皆さんが外部での場合のように行動しているべきものに、いつも従っている訳ではないからです。

もしも皆さんが他の人々と交流し、数々のエネルギーの水準がこの一部なら、その思考はそのように現れなければならないものです。多くの物事が続いていて、そして数多くの人々が、ひとつの新しい時代を創り出して世界を変えることに積極的に取り組んでいます。しかしながら事実としては、皆さんがこれを行う度に、皆さんはある意味で、他の人々がそれを求めているかどうかにかかわらず、その人々のエネルギーと連携し、あるいはそのエネルギーに影響を与え続けています。

皆さんが、わたしはこのエネルギーが送り出されることを望む、とどれ程多く口にするかは問題ではありませんが、しかし、ただもしもその個人がまさに地球上の特定の場所にエネルギーを送ることによってそれを受け入れるなら、皆さんは、他の人々がそれを受け入れるかどうかにかかわらず、他の人々のエネルギーに影響を与え続けます。

まさに全般的な意識の内部にエネルギーを送ることによって、皆さんは他の人々に影響を与え、皆さんはある意味で時に他の人々に、そのエネルギーと皆さんがその意識の内

部に設定してきた数々の変化を受け入れるように、強要しています。

今、これを回避する方法は何もありません。なぜなら、ひとりの個人の意識の内部のそれぞれの変化はひとつの影響力を持ち、そしてこれは人類の自然な進化している意識の一部になっているからです。しかしその一方で、もしも皆さんが変化を利用できるものにして、その変化を感じるか必要としている人々が、その変化の内部に参加して、自分達の内部で、そして皆さんのではなく自分の歩調でその変化を受け入れることを許すことによって、皆さんが時に変化を強要するか自然に変化が起ることを許すとすれば、皆さんは考える必要があります。

今起り続けている他の物事のひとは、鏡の像の背後か、あるいは人々が前面に押し出してきた偽りの印象を確認するように、他の人々を通して確認する能力です。そして、数多くの人々は、他の人々にその人々が前面に押し出している印象の代わりにその本当の姿を理解させることに慣れていないため、わたしはこれが非常に難しい主題であることを認識しています。しかしもしも皆さんがひとつの変化を起こすことを望むなら、皆さんは、今それが起っていて、ある意味で皆さんの本当の感覚、情緒、そして考えが機能しないことを隠し続けていることを受け入れて、良く理解することが必要です。何故ならそれは、皆さんが本当に起っていることについてより一層正確な方法でそのエネルギーを解釈する方法をさらに多く学ぶ時に、他の人々がそれを確認し、感じ、解釈することができることになるからです。

皆さんが今後対処しなければならなくなることのひとは、数多くの皆さんが、皆さんはただ他の人々に良い所だけを確認しなければならない、と口にしてしているという事実です。しかし実際には、皆さんはすべての人間であり、そしてもしも皆さんがそう呼びたいのであればすべての皆さんが良い所も悪いところも持ち、たとえ人々が自分達はそうだと考えたいと思い、そして他の人々がそのしようとしているように自分達を提示したいと思うとしても、誰ひとりとしてそれを超えている訳ではないからです。

より多くを自覚することによって、皆さんは善悪の間を区別しなくなり、皆さんはそれをすべて理解します。そしてそれは皆さんのありのままの姿であるため、皆さんはそれを受け入れることが必要になります。

数多くのエネルギーが言葉によって送り出されていますが、しかしそれは言葉だけでは

ありません。皆さんのエネルギーは既に拡大し、そして皆さんの思考体系は、エネルギーのひとつの流れを明らかにする上で、少しばかり強力になっています。その影響は言葉がそのエネルギーを運ぶだけではなく、その背後の思考も伝え、そして無意識にあるいは意識的に、言葉の背後でその数々のエネルギーを送ります。

これは結果的に一部の人々がとても不快に感じる可能性があります。何故なら、皆さんがすべて依然として調整を続け、実際にほとんどの場合に皆さんの内部と皆さんの周りの数々の変化に対して調整をしている時に、数多くの人々が、新しいエネルギーの中で既に時々不愉快を感じ続けているからです。

皆さんは、わたしがそう呼びたい、こうした新しい数々の能力を利用する方法と学ぶ必要があります。またそれぞれの新しい能力はひとつの責任を伴うため、皆さんは、それを利用する方法を学ぶ必要があります。

その直観が既にいつも非常に強くなっている一部の人々にとって、確認し、感じ、他の人々を理解できる状態になっているこの新しい方法は、既に倍増している可能性があります。そしてその問題は、この確認と感じる方法を皆さんがどのように利用するか、ということになります。

この確認と感覚の新しい方法で、また皆さんは、他の人々が意識的にそして無意識に送っている数々のエネルギーに対して敏感になり続けています。そして送られるすべてのエネルギーが肯定的なものとは限らないため、皆さんは時にまたこれに対処する方法も見付け出すことが必要になります。この感じ方と確認の方法は、もしもそれを受け入れれば一部の人々にとってさらに利用しやすくなるため、それは数多くの人々にとってひとつの学習期間になるでしょう。

また数多くの人々が、この部分を見逃す可能性があります。何故なら、他の人々が彼らのすべてを確認することができると考えて、この部分はむしろ彼らに不愉快を感じさせるか、あるいはまた、その影響力は彼らが明らかにしているエネルギーか彼らが他の人々に送っているエネルギーであり、彼らは時にその事実を理解することを望まないからです。

これは数多くの人々にとって新しいものですが、しかしまた、数多くの人々にとって、自分達が今までも今も内面の奥深くで認識しているものとして、それを感じる可能性があります。しかしそれは、今まで決して十分に前面に現れてこなかったものです。何故ならそれは、もしも数多くの人々がそうすればその人々を驚かすため、数多くの人々が話をするようになるものではないからです。

それは、数々のエネルギーについて、すべてのエネルギーについて、そしてそのエネルギーが機能し、互いに影響し合う姿について、皆さんがさらに多くを学び続けなければならない理由のひとつです。何故ならこれは、皆さんが何らかの実際の変化を起こし、それは内部に向かう変化だけではなく外部に向かう変化になることを許すことになるからです。

創造するためには、皆さんは数々のエネルギーと連携し、そのエネルギーを確認することができる必要があります。それはただ皆さんの周りにあるエネルギーだけではなく、また皆さんのすべてのエネルギーが対象になります。そして皆さんは、皆さんがより多くのエネルギーの拡大を始め、さらに多くのエネルギーを明らかにし始め、さらに多くのエネルギーを経験し始める時に、皆さんが行うことの数々の影響を学ぶことが必要になります。何故ならそのすべてが、皆さん自身の数々のエネルギーが流れ続ける姿に対する影響力を持つからです。

もしも皆さんが思考を用いて現象化することができるなら、これは時に一種の自動的な過程になるため、皆さんはまた意識的または無意識に、数々のエネルギーを送ることができます。人々が現象化を起こす時、ほとんどの場合に意識的な考えまたは無意識の考えでこれを行い、そしてこの現象化は実際にまさに特定の方向に数々のエネルギーを動かしています。

しかし数多くの人々は、自分達の現象化のこの部分を確認せず、彼らはただ発端と終りだけを確認し、数々のエネルギーが実際に流れる方法の中間の部分を確認しません。

実際に確認すること、実際に経験すること、そして一体になって取り組みながら、人間の精神、脳、そしてここを通してすべてのエネルギーを解釈できる状態になることがより一層重要になるのは、これがその理由です。

結局、何を受け入れて、何を確認し、どのように感じるかは、いつも皆さんの選択です。
。

より一層数多くの人々が数々のエネルギーを感じ、確認することができるようになり、そしてある時点では、わたし達の誰も、わたし達自身から、そしてまた他の人々から、隠れる場所はなくなることを、まさに良く理解してください。

ひとつの根源から別の根源へ

ペトラ・マルゴリス

2013年2月4日

From one source to another,

Petra Margolis

February 4, 2013

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/176484/becoming-more-aware-has-consequences-many-have-not-thought-about>

皆さんのエネルギーの身体の内部に新しいエネルギーのための場所を確保する

皆さんのエネルギーの身体の内部に新しいエネルギーのための場所を確保する

Making room for the New Energies within your energy bodies

5 February 2013 - 11:27pm

ペトラ・マルゴリス経由

Channeler: Petra Margolis

Making room for the New Energies within your energy bodies.

依然として数多くの皆さんが古いエネルギーに満ちていて、新しいエネルギーのための場所を確保していないため、これは現時点で内面に移動するととても大切な部分になります。

数多くの人々は拡大を続けていますが、しかし拡大は新しい数々のエネルギーを取り込むことを通して起っている訳ではありません。拡大は、皆さんが皆さん自身の自覚的意識にさらに入り込んでいるから起り続けているのであり、このようにして、それは皆さんが拡大しているように感じています。しかし実際には、皆さんは皆さんという存在のさらに巨大な部分を探索し続けています。

数々の生涯を何度も繰り返して、わたし達はわたし達のエネルギーの身体の内部に、数々のエネルギーと経験を集めてきました。皆さんは毎回新しいエネルギーの身体で始める訳ではありませんが、しかし皆さんは、皆さんが死ぬ時、皆さんと一緒に皆さんのエネルギーを連れて行きます。このようにして、皆さんが学び経験したあらゆる物事はそのエネルギーの身体の中に残ります。

特に、物質的な身体に結び付けられている比較的低い身体は、物質的な数々の生涯の間の皆さんの経験のほとんどの記憶を持っています。もしも皆さんがそれぞれの人生の中でひとつの神秘集団に参加する時間を経験しようとするなら、皆さんはそれぞれの生涯

の中でこうしたエネルギーの身体を綺麗にして、必要とされるものだけを持ち続けることになるでしょう。しかしその一方で、特に数々の神秘集団は既にほとんど消え去ってしまっているため、数多くの人々はこうした神秘集団を経験しないまま、数多くの生涯を過してきました。その知識はしばらくの間隠されていたため、数多くの人々はエネルギーの身体について学びませんでした、

今、数多くの人々が目覚め続けているため、人々は単純な浄化をして、数多くの人々がチャクラを浄化し、エネルギーの身体を浄化し、一部のコードを立ち切る等々はできる、と考えます。

こうした浄化は、通常、皆さんが最上層の浄化と呼ぶことができるものであり、そしてこうしたエネルギーの身体を充分完全に一層するためには、時間がかかります。

浄化されたチャクラを持つことは非常に良いことですが、しかしより多くのチャクラがエネルギーの身体の内部にあり、皆さんはその数々のチャクラを、エネルギーの身体の内部に流れているエネルギーの背後のモーターとして理解することができます。そしてそのチャクラはつながっていて、物質的な身体を含めたすべてのエネルギーの身体に結び付けられています。

そのため、最初の開始は数々のチャクラの浄化になりますが、しかしその後には、エネルギーの身体の浄化が現れます。時間と共に、数多くのチャクラが、皆さんの内部と外部からそうした身体に対して障害を引き起こしてきました。移植、封印、コード、そしてさらに多くのものが、時に皆さんのエネルギーの身体の内部にかなり一体化しています。そのため皆さんは、それを確認することさえできません。何故なら、それは既に皆さんのエネルギーの身体の一部になっていて、かなり同化させられていて、それは完全に皆さん自身のエネルギーになっているように見えるからです。

古い教えは、その数々のチャクラに特定の色を割り当てることになるでしょう。しかし皆さんは、一度数々のチャクラが完全に綺麗になり活性化すると、その色は一緒に流れて、チャクラ全体で虹色のエネルギーの流れを生じるようになることに気付くかもしれません。またこれは、一度完全に綺麗になってしまえば、エネルギーの身体の内部を流れることになるでしょう。

また現時点で起っていることは、数多くの人々が依然としてそのエネルギーの身体の内部に多くの古い信念体系を維持していることです。特に情緒的な身体の内部で、以前の生涯の痕跡と経験がほとんどいつも固まった状態になっています。ただ何かを浄化するだけでは、完全に消え失せたことを意味しません。

挿入物を例に挙げると、皆さんがそれを取り出す時、皆さんのエネルギーが数々の記憶を保有するように、その挿入物が皆さん自身のエネルギーに結び付けられた場所には、ひとつの痕跡が残っています。皆さんがエネルギーを綺麗にする時に同じことが起り、周りのエネルギー粒子の内部に、数々の痕跡が残ります。

こうした何らかの痕跡のエネルギーの粒子は、ただエネルギーを綺麗にすることとは少し異なります。これは、ほとんど神秘集団の内部で行われていたものであり、現時点ではなおさら、こうしたことはほとんど行われていません。

人々は自分達の浄化が済んでいないため、古い信念体系、思考体系、そして数々のエネルギーが残存しています。そして数多くの人々がある意味で依然として自分達の古い考え方やエネルギーとの連携の仕方にしがみついている場合には、時に再びさらに強いものになります。

新しいエネルギーは古い歪んだエネルギーにほとんど影響を及ぼさないため、皆さんは新しいエネルギーを統合する場所を確保する必要があります。数多くの人々は既に浄化を始めていますが、しかしわたし達は、数多くの人々が浄化を終えていないことを確認します。何故なら、浄化は一度や二度ではなく、人生経験が今回の生涯の間続くように、継続的で日常的な過程になるものだからです。皆さんは実際に、他の人々の一部のエネルギーを運ぶ可能性があり、そのため今は、そういった数々のエネルギーも返す時です。

最良の方法は、実際に今回の人生から始めることです。何故なら、こうしたエネルギーはより多く最上層の部分になり、数々の生涯で繰り返されたエネルギーの身体の内部に存在してきたエネルギーよりも比較的簡単に浄化することができるからです。

すべての水準の浄化は、霊的な目覚めと意識の拡大という自然な進化の過程の一部です。

皆さんはひとつの新しい時代の創造に向かって進んでいるため、皆さんは新しいエネルギーを取り込んで古いエネルギーを解き放たなければならないことを、忘れないでください。何故なら、これが前進するための最も早い方法になるからです。

ひとつの根源から別の根源へ

ペトラ・マルゴリス

2013年2月5日

From one source to another

Petra Margolis

February 5, 2013

www.ascendedmasters.org

<http://lightworkers.org/channeling/176509/making-room-new-energies-within-your-energy-bodies>

黄金時代の夜明け

The Dawn of the Golden Age

18 August 2012 - 5:39pm

ペーター・ファラム経由

Channeler: Peter Phalam

東部標準時2012年12月21日午前11時55分（日本時間12月22日午前1時55分）に、わたし達は‘カリ・ユガ’（鉄の時代）として認識されている20,600年の期間を離れて、‘黄金時代’として予言されている26,000年の期間を始めます。わたしは既に、ニューヨーク市の貿易センターの位置の出生図を描いて、この世界の時の中の聖なる時点の占星学的な天体の視座を描写してあります。アセンダント（東の地平線、上昇点）、天頂、ディセンダント（西の地平線、下降点）、天底の4つの頂点のそれぞれと太陽、木星、そして海王星は‘ボイド・オブ・コース／次の星座に移るまで他の天体とアスペクトを形成しない状態、経過の空隙’になります。ボイド・オブ・コース（経過の空隙）は、惑星が普遍的な意思のエネルギーを維持する時の零度の領域です。冬至の時点で太陽とジュノーが天頂と会合します。海王星は魚座に入って数分しか経過していない位置にあり、すべての可能性に対する霊的な進化という倫理を開始しています。アセンダント（上昇点）は春分点の場所に位置し（牡羊座の0度）、天底は夏至の場所に位置しています。ディセンダント（下降点）は秋分点に位置しています。

ジュノーが天頂と会合し、冬至の位置でボイド・オブ・コース（註：経過の空隙？）になることの普遍的な意味は、強力な女性原理の影響力を備えた13,000年の始まりです。それぞれのユガ（時代）は、男性倫理と女性倫理が支配する2つの13,000年の期間を経験します。わたし達は男性支配の13,000年の最後と、それに伴うすべての終わりを迎えているところです。わたし達はこの動きに対する先駆けとして、既に中東で独裁者達の没落を確認しています。より大規模な生態学的な自覚と代替エネルギーを取り囲んでいる意識もまた、今回の目覚めに先行しています。科学技術を通したさらに大規模な社会的な交流の出現が、女性意識の最初の波になります。

天頂の太陽は、とても特殊な普遍的意味を持ちます。磁界層（地球の光の身体）はひとつの移動パターンを持ち、そこではその南極が最終的に既に北の磁極に到達していて、今後は逆の極性を準備することになるでしょう。磁界層は何もしていない状態であり、2013年の春分までの間を通して動きが無い状態になります。次に、磁界層は、黄金時代の女性の期間の間、その南の磁極に対する敬虔な運動を始めます。またこの時点で、巨大中心太陽が蠍座の19度に位置するポータルに入り、そこはオリオン座の3つ星の下の牡牛座の19に位置するウエサクの対極の位置になります。一部分において、この惑星の現在までの過熱と早魃は、わたし達の太陽系と共に巨大中心太陽の増大した磁気エネルギーに起因していました。

磁界層が働いていない89日の間、数多くの潜在意識の現象の枠組みが生じることになるでしょう。3次元の中で4次元がゆっくりと浮上し始め、そこでは指導霊達、天使達、自然霊達、そして過去の人生の声がわたし達の人生の中でより明白なものになります。4次元の実在者達を観察するひとつの新しい透視能力が、ゆっくりと洗練化して行きます。わたし達の夢の状態は、わたし達の未来の努力に関してより一層意味深いものになるでしょう。先に伝えた図のアセンダント（上昇点）のほぼ上に位置する天王星は、わたし達のさらに高い自己からのすべての心霊的な自覚的意識の中の上昇を示しています。わたし達は、わたし達自身の現実性の決定において、さらに自己自律的な状態になろうとしています。この図の中の月は牡羊座に位置し、霊的な戦士の目覚めを示しています。土星は蠍座に位置し、わたし達のさらに高い自己の内部の潜在的な数々の能力を通じた自己治癒と他の人々の癒しの出現と結び付いています。数多くの人々にとって、そのさらに高い自己は、実質的には砕け散ることになり、指導霊達を解消し、それを皆さんの意識の他の側面で置き換えることになるでしょう。

冥王星もまた天頂と会合します。このオーブ（誤差）ではほとんど9度近く離れているとはいえ、それは依然としてわたし達に対する実質的な影響力を維持しています。わたし達の進化全体は今、天の川の中の数多くの太陽系からの無数の階層による評価の期間に入り始めています。数多くの新しい惑星が環境的に左右対称の状態になり始めていて、こうした数々の世界の創造主の神々は、この‘自由意志’の実験から浮上する新しい霊的指導者達を探し求めています。彼らは、自分達の惑星上で霊的で文化的な数々の思想を策定する神の化身達を必要とすることになるでしょう。これはひとつの‘収穫’の実験であり、何百万年もの間、この宇宙の中で繰り返されているひとつの過程です。

最後に、この図の中で、木星は金星と水星の両方と対極の位置関係になっていて、わたし達の意見、判断、伝達方法における男性倫理が不在のひとつの新しい現実性を創造する機会をわたし達に提示しています。わたし達は、わたし達の言葉についてより一層非の打ち処の無い状態になることを期待されています。わたし達は、わたし達の学びの過程でわたし達を支援しているひとつの幻影よりも優れたものとして、この現実性を観察することを期待されています。わたし達は他の人々についてあれこれ推測することはないでしょう。何故なら、それはわたし達の学びの過程に役立たないからです。わたし達は誰かがわたし達の霊的な理解に対して礼を欠いている内容をわたし達に向かって語ることに對して、腹を立てることはないでしょう。わたし達は、未来の中の如何なる場合にも、わたし達はこの濃密なカルマ的な自由意識の実験の複雑性に基づいて、明確にわたし達の最善を尽くしていることを、いついかなる時も認識することになるでしょう。

皆さんの内なる神を拜して、ペーター

Namaste Peter

For more about Peter, visit <http://www.celestialvision.org/peters-journal/>

<http://www.celestialvision.org>

<http://lightworkers.org/channeling/165551/dawn-golden-age>

地球：収穫の実験

Earth: The Harvest Experiment

25 August 2012 - 3:21am |

ペーター・ファラム経由

Channeler: Peter Phalam

わたしは何者で、その役割は何なのでしょう？ 10年以上の間、ひとりの次元を超えた交信者としての役割を果たしながら、わたしは多数の魂達のこの質問に応える仕事をしました。こうした努力の中でわたしに与えられたものは、様々な実体達との数多くの静かな会話でした。おそらく、こうした物事の中で最も重要なものは、コロラド州ポガサ・スプリングスの標高11,000フィートに登って、ひとりで3日間のキャンプを張った時のことです。この高度で、わたしは無数の星達が、皆さんがほとんど空間を把握できないほどの密集した並びを確認することができました。この視覚の探求でわたしが学んだことは、この銀河とこの宇宙の両方の進化の中の、この惑星の意味でした。

100万年を優に超える間、この銀河の中の数々の知的生命体が、惑星の実験に従事してきました。それは、非常に保護されて安全に人生を始めたひとりの子供を育てることに似ています。その子供が歩き、話すことを学ぶように、限られた意識の焦点が自然に拡大して行きます。その子供が学校に入る時、その世界は拡大し、次に中学校、高校、大学に進みます。わたし達の銀河は、同じような型通りの方法で機能してきました。惑星の実験の大多数は、背景において単純なものでした。そこでは、魂の意志は、霊的な価値観と民族性という単一の焦点によって方向付けられました。

わたし達は、その中で多様性のある民族性と霊的な価値体系の両方と共に‘自由意志’の使用が採用された、ひとつの稀な形の実験の中に存在します。この種の実験は、実験のための環境的な調和に達している数々の惑星の出現がゆっくりとした速度だったため、最近の100万年の中で唯一3回だけ試みられています。この銀河は年齢を重ね、宇宙のこの部分が成熟したため、今は、天の川銀河中で小さな先住の人口を持った新しい惑星が過剰に発生しています。

こうした数々の世界を管理するために、十分な数の‘創造主の神々’(第2の根本種族)が存在します。しかしその一方で、こうした新しい実験に取り組む十分な数の神の化身の意識が存在しません。これを認識すると、できるだけ数多くの熟達した意識の魂達を創り

出すための努力において、地球はひとつの自由意志の領域だと判断されました。地球は、適度な進化の傾向性の中で広範囲に及ぶ善良な魂達を収穫するために、巨大な人口を許されました。この地球は、約15%の地球外のスターシード達（4番目の根本種族）と、70%の先住のスターシード達（5番目の根本種族）、そして地球に先住する15%の魂達（3番目の根本種族）と同時に、少数のインディゴ種族（6番目の根本種族）と結晶質の種族（7番目の根本種族）で構成されています。根本種族達は、巨大中心太陽の周りの多様な繁殖周期を通して識別されます。地球外のスターシード達は複合的な銀河の経験を持ち、そこでは先住のスターシード達は、プレアデス、アルクトゥルス、スピカ、ベガ、シリウス、サジッタの存在達のような、わたし達に馴染みのある恒星系から訪れて環境に順応してきました。レグルス、プロキオン、フラムルハウト、そしてシグナス（白鳥座）の恒星系からの魂の集団、もちろん他の数多くの存在達もいます。わたし達は地球の‘黄金時代’に入っているため、霊的な洞察の数多くの分野で自分自身を際立たせてきた高度に意識的な個人達の収穫が始まることになるでしょう。この人生の中の立場を獲得する際の鍵のひとつは、‘寡黙な観察者’の局面として認識されています。これは、ひとつの魂が、この現実性を彼らが注目しているひとつの映画として観察することを学ぶ局面です。彼らはすべての出来事に対する霊的な反応をゆっくりと学ぶため、数々の論評、意見、そして言動はただ彼ら自身で共有されます。数々の出来事のカルマ的な舞台は、実際に模倣の局面です。人間の人間に対する非人間性という観点から、何も新しいことは含まれていません。わたし達は、数多くの姿の悪の全体性を経験してきました。唯一善良さだけがこの点を拡大する能力を持ち、この実験の再処理された倫理に情緒的に携わることは、無駄な事です。

これからの20年間は、主流の社会の混沌から徐々に立ち去り、高められた集団意識の領域内で再部族化する、進んだ魂達を確認することになるでしょう。3次元に向けた4次元のゆっくりとした融合を受けて、より古い魂達の感受性はより若い大衆達エネルギーに耐えることはできなくなるでしょう。自然霊、指導霊、そして天使達が現れ始めるため、より若い魂達は4次元を経験し始めるようになるでしょう。別の霊的な教師達、指導者達、そして作家達に対する拡大された必要性が生じることになるでしょう。霊の向上のために尽くすウェブサイトが爆発的に増え、黄金時代は功の惑星上で光と愛に向かって進んで行くでしょう。

皆さんの内なる神を拝して、ペーター。

Namaste Peter

For more about Peter, visit <http://www.celestialvision.org/peters-journal/>

<http://www.celestialvision.org>

<http://lightworkers.org/channeling/165961/earth-harvest-experiment>

わたし達的意思を選択する

Choosing Our Intentions

Barbara Hand Clow ~ September 2012

29 August 2012 - 8:48pm

バーバラ・ハンド・クロー経由

Channeler: Barbara Hand Clow

Choosing Your Intentions: Second Uranus/Pluto Square: September 19, 2012

Copyright 2012 by Barbara Hand Clow

わたしは2012年6月24日の最初の天王星と冥王星のスクウェア（90度）の分析の中で、わたし達は人間のところに目覚め始めていることを示唆しました。今9月に、天王星と冥王星のスクウェアは、わたし達の人生の中に万力のようにしっかりと固定されています。誰かそれに気付いているでしょうか？ この領域は極めて創造的であり、わたし達の考えがわたし達の周りのすべてで明らかになる状態を引き起こし、そのためわたし達は、わたし達が創造したいものを明確にそして賢明に意図するように意欲を掻き立てられています。わたし達が明確な意思という手段によって現実性を航行する時は必ず、わたし達は量子の力を利用します。それは非常に加速されたエネルギー領域であり、わたし達の精神の中に存在するものに基づいて数々の出来事を創り出します。より一層多くの人々が今までこのように創造する方法を学んでいるため、数々の奇跡が起こり始めています。

わたしの最初のスクウェアの分析の中で、わたしは既に7つのスクウェアの間に展開する歴史的な傾向性と経済的な傾向性を説明しました。皆さんは、わたしのウェブサイトのニュース欄に掲載されている“真実へようこそ”を読むことによって、こうした全般的な傾向性と長期の周期性の上で皆さんの精神を新たにすることができます。今回の2番目のスクウェアの分析の中で、わたしは現時点の地球の創造的な（量子の）領域の属性を調べることになるでしょう。

6月下旬の最初のスクウェア以降、人間の振る舞いがわたし達に戻ってくる、その集団的な精神が極めて素晴らしく反映されていました。民衆は中毒患者のように買い物をし続け、豚のように食べ続け、そして天然資源を消費し続けました。惑星は収穫の失敗を伴う極端な熱の中で焼かれ、向精神薬の熱狂的愛好家達は、バットマンを見るために夜

中に劇場に赴いた人々を殺害しました。しかしながら、この加速した集団的狂気の中で、数多くのわたし達は現実性を創り出すための数々の革新的な新しい方法を発見し始めました。皆さんが総意という現実性から抜け出して、極めて美事に適応性を持った量子領域の中を飛び回る時に、皆さんは魔法のように皆さんの望みを叶え、星屑を創り出す、魔法使いの妖精になったように感じるかもしれません。3次元の物質的な領域の中には、ほとんど方向がありません。何故なら、固体の世界は崩壊し続けている一方で、意識的な個人達は、量子の領域を利用することによってひとつの新しい世界を築き上げます。4番目の次元に向けた人間の次元上昇です。皆さんはひとりの転生した存在であり、皆さんが生きている限り固体の身体を持つことになり、そして今、皆さんは自然と共鳴する方法を思い出し始めています。

皆さんが“量子”という言葉を目にする時、皆さんの精神が霧に包まれがちになることに抵抗してください。量子物理学者達は、今まで驚くべきものを発見してきましたが、それはまた非常に単純なものです。すべての現実性は、皆さんという観察者によって方向付けられ、変容します！ 今年の夏、皆さんがただ単にその精神の中で考えていたことが皆さんの周りで“まさに起った”ことを確認して、数多くの皆さんがかなりの衝撃を受けました。例えば、皆さんが（頻繁に！）閉塞感と混乱を覚える時、単純に皆さんの注意を何か肯定的なものに（本当に何でも！）向けることによって、数々の門戸が開きます。わたしはこれで、子供の時にソリまたはトボガン（小型のソリ）に乗って丘の頂上付近で転倒した時に、その丘の固まった雪でできたひとつの道筋の上を荒々しく滑り落ちて行った時のことを思い出しました。もしかすると、皆さんは意識的な現実性から滑り落ちて、魔法のような形をした数々の粒子でできたチラチラ光る不思議の国の中に浮かんでいる皆さん自身に気付いたかのではないのでしょうか？ このレースのような光の中で、密度の低いひとつの世界が、数多くの時間と空間を持った世界が、形成されています。

わたしが既に言及したように、占星学は今現在の状況のように明確になることは稀にしかありません。

人的資源をめぐる争いは強烈であり（山羊座の冥王星）、一方で限界を超えて進むための人間の創造的な潜在能力（牡羊座の天王星）は、押し止めることができないものです。毎日、毎週、月と早い動きの惑星達は、天王星と冥王星のスクウェアに対して60度、90度、120度、150度、そして180度を形成し、そしてこうしたアスペクト（角度）は、わたし達がわたし達の行動を通してそのスクウェアの潜在的可能性を解き放つように誘惑します。世界的な舞台での数々の出来事について語る根拠はほとんどありません。何故なら、わたし達ひとりひとりが行動し、感じ、そして認識していることが重要にな

るからです。

わたし達という種の進化を拡大するためにわたし達が清らかな人間の意思を利用することができる方法を探し求めて、わたしは2番目の天王星と冥王星のスクウェアの図を読み取ることにしたいと思います。2011年のマヤ暦の9番目の波の完了の光の中で、わたし達は静止点に到達した、とわたしは考えます。多次元的な自由地帯であり、それが基本的な生態を再構築しています。

わたしは、2番目の天王星と冥王星のスクウェア用として、ワシントンDCの2012年9月19日午前3時30分（日本時間17時30分）の図を引きました。それは、合衆国が世界帝国の役割を演じ続けているからです。この図は非常に繊細で、素晴らしい創造的な潜在的可能性を持ち、6月24日の最初のスクウェアの間に解き放たれた数々の力を強化します。真の謙虚さが啓発の第一段階であり、数多くの極端に強力な個人達は、自分達が今現在起っていることを理解していないことを自覚していることを、わたしは気付いています。2番目の天王星と冥王星のスクウェアの図は、わたし達が創り出すそれぞれの物事が著しく世界を変えることを強調しています。もしかすると、指導者達が慎重で礼儀正しくなるように引き返しているのでしょうか？

6月24日の天王星と冥王星のスクウェアの間、蟹座の太陽が冥王星と約180度を形成し、これにより牡羊座の天王星はT字スクウェアの頂点を形成しました。これが、新しい方法で現実性を航行するという強い望みを解き放ちました。2番目の天王星と冥王星のスクウェアの間、天秤座の4度の水星が牡羊座の7度の天王星と180度を形成し、これが冥王星をT字スクウェアの頂点に設定します。この場合、水星が変革的な天王星を刺激して継続的な変化を創り出す一方で、冥王星を活性化して構造的な改善を強く要求します。ほとんどの人々が、極端な変化が加速していることを自覚し、そして9月20日に天王星と正確な180度、冥王星と正確な90度を形成する時に、この洞察が深まります。わたしは最初のスクウェアの読解の中で、太陽と冥王星の180度に対するT字スクウェアの頂点に位置する天王星が、一連の衝撃を引き起こすことを示唆しました。それは金融市場、穀物の不作、悲惨な火災（山火事）、そしてコロラドとシリアのおぞましい集団殺戮という形で起りました。冥王星と水星の180度に対するT字スクウェアの頂点に位置する冥王星を受けて、わたし達は根本的な数々の変化を起こすように促されます。わたしは、最初の天王星と冥王星のスクウェアが高い可能性で深刻な宗教的危機を創り出すことがあり得ることを示唆しました。最初のスクウェアのちょうどその日に、フィラデルフィアのモンシニョール（カソリックの高位聖職者）のリンが、その教区内であからさまな性的虐待を無視したことによって、アメリカの法廷で有罪判決を受けた初の著名なカソリック当局者になりました。この有罪判決の前は、この種の犯罪は教会の

法廷の中だけで審理されました。次の時、冥王星に対するT字スクウェアの影響力は、まさにヴァチカンに対してこの種の虐待が解明される可能性があります。

乙女座の27度の太陽は、月のサウスノード（ドラゴンテイル、南の昇降点）と120度を形成し、わたし達が有効な古代の癒しの技能を取り戻すように促します。わたしは、わたしが最近の副交感神経関連の集会の間に量子水準の癒しを経験した時に、これが起り得る方法についての初期の洞察を得ました。わたしがかなり昔の1980年代にキロン（小惑星）について記述して以降、わたしはいつもこうした“数々の奇跡”が復活することを望んできました。わたしは今、12,000年前の数々の大変動以前に存在していた可能性がある高度な癒しの知識の復帰を確認しているところです。そしてわたしは、この復帰が2番目の天王星と冥王星のスクウェアの間に高まるようになることを、期待しています。乙女座の27度の太陽と牡牛座の28度のサウスノードの120度の形成は、今まで何年もの間こうした能力を誠実に修得してきたひたむきな治癒者の手ところの中の癒しの力を解放するかもしれません。もしもそれが単なる太陽とサウスノードの120度の形成だったとすれば、わたしはこの可能性を確認しようとは思いません。しかし、魚座の6度のキロンが冥王星と60度を形成しています。キロンは、冥王星に対して失われた癒しの符号を注ぎ込みます。

このスクウェアの間、獅子座の14度の金星はワシントンDCのアセンダント（上昇宮）のすぐ上に位置し、そのため個人的な権利の望みが合衆国の人々を活性化し、世界中に広がることになるでしょう。金星は双子座の木星とほぼ60度を形成し、これが、自分達の権利は自分達の幸せ（木星）の源泉であることを人々に思い出させます。双子座の木星は地球規模で知性と自由な運動に対する愛情を広めます。また、木星は蠍座の17度の火星とほぼ150度を形成し、火星がその力と真実の追求において非情になるように駆り立てます。火星と双子座の木星の150度は、数々の暗い秘密の暴露に刺激を与えて、わたし達の問題を抱えた世界や、ウィキリークスからのさらに多くの暴露に有利に働くひとつの側面に、光を照らします。目立つ獅子座の14度の金星は、蠍座の10度の月と蠍座の17度の火星との会合の中間点と120度を形成し、市民が真実と嘘の間の違いを感じる状態を引き起こします。

天秤座の28度の土星は牡牛座の28度の月のサウスノードと正確に150度を形成し、大変動前の脳地図（脳図譜）の活性化に対する別の主要な影響力になります。土星はその天秤座の移動を完了しているところであり、土星はこの星座で、2009年11月以降、拮抗する作用を安定させてきました。10月初旬に土星が蠍座に移動する時、土星は真実の探究者に、1982年以降悪化を続けている闇が設定した秘密の大いなる探索者になります。土

星は、2015年の9月中旬まで蠍座にいることになるでしょう。従って死、変容、そして真実という蠍座の主題が、天王星と冥王星のスクウェアの間の主題になるでしょう。土星と、魚座の1度の海王星との120度は、わたし達に靈的な美しさをもたらし、それは継続的な構造上の進化の只中で不愉快な情報に直面する緊張を軽減することができます。

もしも皆さんが、今年の夏に人生が陰鬱で抗し難いことに気付いていたとすれば、皆さんはひとりではありません。今までのところ、この奇妙な期間を航行するための策略は、潜在的に肯定的な物事のためのそれぞれの瞬間とそれぞれの出来事を調べて、皆さん自身をこの流れに同調させることです。テレビで放映されている数々のおぞましい場面は皆さんの世界ではありませんが、しかしもしもその場面が皆さんの精神に入ることを皆さんが許してしまえば、皆さんはこうした否定的な領域に吸い込まれてしまいます。スクリーン上の劇的状況を強めるために狂った銃撃犯達が劇場に行く時に、皆さんがその身をさらすものについて特に慎重を期すために、皆さんはどれ程の励ましを必要とするでしょうか？ 皆さんがすべての雑音や混乱から目を背ける時、静かで穏やかなひとつの世界が広がり、皆さんはその中で楽しむことができます。ニューエイジの一部の派閥の中で、惑星X、つまりニビルの回帰に対してその太鼓が連打されますが、それにもかかわらず、さらに多くの人々が、その手の繰り返される世界の終末の筋書きから抜け出していて、わたし達の真の時代への参入を強く考えています。地球規模の破滅恐怖症を助長するために計画された日付である2012年が一旦終わってしまえば、数多くの人々が、わたし達は銀河と宇宙全体の市民であることを自覚することになるでしょう。

2番目の天王星と冥王星のスクウェアの間に、水星と天王星の180度に対する冥王星のT字スクウェア上の頂点の位置は、わたし達の世界の数々の巨大な変化を示しています。もしかすると、こうした変化は宗教的な信念に端を発しているのでしょうか？

わたしはしばしば、宗教が今年の秋の合衆国の選挙で演じることになる役割について疑問に思っています。それは、ミット・ロムニーはひとりのモルモン教徒であり、この宗教は現在世界中に拡大し始めている最初の大きなアメリカの宗教です。2012年から2015年までの間に蠍座を移動している土星は、数多くの暗い秘密を掘り返すことになりませんが、それにもかかわらず、この2番目の天王星と冥王星のスクウェアが古代の創造性を目覚めさせるため、怖れることは何もありません。ひとつの美しい世界という皆さんの夢に基づくことをまさに忘れないでください。それは、この長い間待ち望んでいた惑星の目覚めの間にわたし達が意図的に一緒に創り出している世界です。

一部の読者は残りの天王星と冥王星のスクウェアの一覧を依頼していました。3番目のスクウェアは2013年の5月20日に起ります。4番目のスクウェアは2013年の11月1日、太

陽を中心としたスクウェアは2013年11月23日（わたしはこれを読み解くことになるでしょう）。5番目のスクウェアは2014年4月21日。6番目のスクウェアは2014年12月15日。そして7番目のスクウェアは2015年3月16日になります。

<http://lightworkers.org/channeling/166277/choosing-our-intentions-barbara-hand-clow-september-2012>

更新：巨大な銀河の配置構造の後

UPDATE: AFTER THE GREAT GALACTIC ALIGNMENT

22 December 2012 - 11:27pm

ウテ経由

Channeler: Ute

最愛なる光の仲間達

Beloved Family of Light!

ハレルヤ！

今日、その出来事の後朝：

最も明るい日であり、それは崇高で青い空、そして最も光り輝く新しい太陽の輝きのせいだけではなく、また母なる地球の大気の中の新しい啓発された意識の明白な輝きのおかげでもあります。空気は歓びと興奮で煌めいていて、わたしのからだの単一の細胞ひとつひとつがそれを吸い込み続けています！

昨晚、巨大な出来事の数時間前、落ち着いた最も白く輝く光の突然の奔出が起り、わたしのこころと胸と喉に光を当てました。そしてわたしは、わたしが地球の海辺の上を歩かなければならないことを認識しました。

海辺はそこにあり、そしてわたしは、わたしのこころで力強く拡大された徹底的に純粋な大空を痛切に感じ、それは次第に地球の海水の湾曲した水平線に向かって深く溶け込んでいました。わたしはその両方の融合を吸収し続けていましたが、その一方で、地球は完全に大空の受け止めていて、大空の愛の存在感とひとつになりました。わたしは、陸地が終わり、大空が始まる場所を確認することができませんでした。それは、ひとつの無限の舞踏でした。それほどの愛が、大気の中と、それほど深い静寂の中にありました。そしてそういった状況は、その微妙な世界の中で、最も聖なる出来事、その銀河の配置構造の出来事の準備と到来の告示でした。

わたしは裸足のまま、一足毎に、母なる地球の美しい聖なる地面を優しく触れながら愛でていました。地球はその子供達に今回の巨大な出来事を目撃して貰いたかったことを、そして今も天の巨大な数々の流れを地球の内面のところに導くことによって地球を支援するというわたし達の貢献が大好きなことを、わたしは認識しました。

これは、実際の配置構造の驚きの“時”にわたしが経験したものに対する、壮麗な前奏曲でした。

わたしは、その出来事の約60分前に、正式な瞑想のために座り始めました。わたしは深い思考のない状態に陥り、わたしの身体が瞬時に空虚で透明になるように感じました。そして別の瞬間に、身体がかなり著しく軽く感じたため、わたしの座席から20cm程浮遊しているように感じました。

この状態は、永遠に続くように思われました。考えは何もなく、まるでわたしはただ単にさらに巨大な現実性に向けて透過的な状態になっていたようでした。またこのさらに巨大な現実性が、まるでこの身体と精神を完全に奪い去ってしまったようでした。

わたしは突然わたしの集合点に気付きました。それは伝統的にひとつの小さな球として表現されてきたものであり、そしてわたしはそれを若干ながら非常に慎重に転々とさせ、そしてわたしがそうしていた間、わたしの意識はそれに応じて変わり、わたしをさらに高い次元の数々の振動に移動させて行きました。その一方で、突然他の数々の領域に辿り着かないように、わたしはこの状況にかなり慎重になりました。それは、そこから戻る事ができない場所になり、わたしの感覚では、今は永遠に地球を離れる時期ではなかったからです。

次に、実際の配置構造の時の間、わたしはわたしのところの聖なる空間に向かいました。わたしはその中で、最愛なる母なる地球と父なる巨大中心太陽との、最も聖なる性的な統合を経験しました。

地球：信じ難い開かれた受け入れの身振りの中で、完全にひたむきに、一点に集中しながら、帰順して巨大で寛大な愛に捧げます。

巨大中心太陽：無限の優しさと充足で、美しさとすべてを包み込む愛で、とても強力に

地球を抱き締めていて、完全な神聖なる愛の信じ難い完全な統合の中で、これほど優しく、これほどこころ深い感覚の中で、地球はそれに対して反応しています。

それほどの巨大性とお互いに対するこころの崇拜、それほどの敬意と優しさ、それほどの抱擁と完璧な統合、地球はその中で、巨大中心太陽の授精を完全に受け取りました。

あらゆる物事は、このあらゆる場所の聖なる愛によって洗い流され、そしてただ愛だけが残りました。

この抱擁は、わたしの個人的な意識の中の、ひとつの永遠を、この数々の宇宙愛の啓示を、受け入れました！

わたしは、こう伝えられました。‘この最も素晴らしい宇宙の出来事を直接目撃することによって、その情報は今、わたしのDNAに刻み込まれました。しかもこれからずっと、あらゆる物事は、その宇宙の親密な抱擁と強力な愛によって、劇的に変化を終えました。’

‘そして、数多くの光の従者達が意識的にこの聖なる婚姻に参加したおかげで、この新しい刻印は今、すべての人類のDNAの中にあり、そしてそれは、新しい意識と新しい地球を生み出すためにその中に浸透することになるでしょう。’

感謝と共に、わたしは、このすべての時の中で最も巨大な宇宙の出来事が今わたし達のDNAの一部になっているというその奇跡について、驚嘆していました。何と神聖なる贈り物でしょうか！しかし同時に、それは実際に、わたしにとってひとつの新しい経験ではなく、それはどういう訳か親しみが湧くように思え、まるで非常に古い何かがまさにもう一度起ったような感じでした。それは太古の、神のこころと創造のこころの間の、驚くべき聖なる婚姻です。

その出来事それ自体の後、わたしは瞑想を続け、そして再びこの浮遊の感覚が起りました。それは再びかなり長い間、1時間ほど続きました。わたしは自分の目を開き、わたしの物質的な身体は浮遊していなかったことを確認しました。しかしわたしは、わたし自身をまるでわたしの身体を見下ろしているように、“高い所から”ではなく、むしろ

身体を取り囲んで観察しました。わたしの霊はそこから引き出されていたため、それはわたしにとって、ひとつの殻の貝殻、非常に奇妙な何かのように見えました。身体はその座り続けていて、そしてわたしはそれをひとつの道具のように見て、それはその瞬間に本当にわたしとは何も関係ないものになっていました。

その時突然、ひとつの非常に強力なエネルギーと光の急騰が上の高い所から崩れ落ちて、再びわたしをその身体に結び付けました。そして“わたし”は存在しているようには見え、再び完全にそのエネルギーに対して透過的になっていました。“わたし”はちょうど、そのエネルギーの一種の沸騰している鍋のようでした。

そして次に、わたしは突然理解しました。わたしは分解され、わたしは解体され、そのため身体と精神の普通の過程が、しばらくの間遮られていたのかもしれませんが！　そうです、遮られていました。そして次に、わたしはもう一度再結合されてきました！

わたしの普段の思考能力が戻った時、完全に頷ける状態になっている、とわたしは考えました！　ひとつの古い周期がその終わりを迎え、そして新しいひとつの太陽と新しいひとつの地球と共に、永遠の進化の螺旋構造上のひとつのさらに高い周期が始まりました！

ひとつの新しい周期を始めるために、ひとつの中断が必要でした。それによって、ひとつの新しい周期が始まりました。この中段はわたしの例では2時間以上必要でしたが、その状態はすべての精神が消え、すべての馴染んだ自己認識、その配置構造の一時間前と後のすべての記憶が消えました。

その出来事の後、そしてわたしが新たに組み立てられてわたしの瞑想から出た後、わたしは、今後このすべてが意味するすべてのものが何も分かりませんでした。わたしは、古い方法で機能するようになるのかどうか、不思議に思っていました。わたしの中と周りには依然としてこの巨大な静寂がありました。実際に、強力で触知できる存在感として、ただ静寂がそこにありました。わたしのすべての存在とこの身体と精神は、この静寂のひとつの表現でした。

まるで他の何も存在しなかったように、それでもわたしは既にこの経験の一部の詳細を

書き留めていました。しかしこの活動は別の水準上のひとつの経験であり、わたしと何も関係がないものでした。しかしながら、それは、わたしが再び“普通に”機能していたことの証明でした。

さて、その翌朝、わたしは、もしもわたし達が許すなら、わたし達は明確にわたし達の新しい目的に向けて押し出され続けている、と感じます。それは、既にここにあります！ 巨大な変化は既に起り、そしてわたし達はひとつの力強い壮麗な追い風と共に、さらに高いひとつの次元に向けた移行を目指しています。

これは依然として古い枠組みの中で起るため、おそらく、いつも簡単という訳にはいかないでしょう。その新しい光は、今このわたし達の高度に強化された母なる地球の上でこれほど強烈に優勢になっていて、そのため、一部のさらに巨大な数々の激変を呼び覚ますかもしれません。

しかし毅然とした態度で、愛の存在感に専念し、今ここで宇宙の意識の力と光を埋め込まれた状態に専念していれば、その古い砂上の楼閣は、風に吹かれた枯葉のように崩れ去ることになるでしょう。そしてわたし達の思いやりで、それはわたし達の愛の中で消滅することになるでしょう。

かけがえのない兄弟姉妹達、歓びと愛のお祝いが、わたし達の最愛なる惑星中の近くや遠くで燃え上がるようにしましょう。

たくさんの愛と感謝と共に！

With much love and gratitude!

Ute

<http://radiantlyhappy.blogspot.com.au/2012/12/update-after-great-galactic-alignment.html>

Copyright© 2012. All rights reserved: Ute Posegga-Rudel,

<http://radiantlyhappy.blogspot.com>

Sharing of this message is only allowed together with this information and without changes, including the title. If you have questions, please contact me via transformation33@gmail.com.

Thank you.

<http://lightworkers.org/channeling/173707/update-after-great-galactic-alignment>

舞台稽古は終わった！3月に入る時、わたし達は動き始める！

舞台稽古は終わった！3月に入る時、わたし達は動き始める！

Dress Rehearsal is Done! We Go Live as We Enter March!

February 26, 2014

リサ・ゴーラス経由

Posted by: Lisa Gawlas

X4.9規模のフレアーが太陽から噴出したことを伝えるスペースウェザー・コムからの電子メールで昨日わたしが目覚めた時、わたしは波乱を覚悟し、物事が激しくなろうとしていることを認識していましたが、しかしどのようになるかを正確に認識していませんでした。わたしは、太陽がこれほど強力に噴出させる出す時にいつも現れる頭痛を予期しましたが、しかしそれは起こりませんでした。交信を始めた瞬間、そのすべてのエネルギーが向かった先を認識しました... 直接ガイアの中心に向かいました。

交信を開始した日の直前に、わたしの内部の何かがゼロ・ポイントへ向けた減少を感じました。その瞬間に先立って何も存在なかったひとつの静止点のように。わたしの一部は、わたしがどれほど空虚感を感じたかをわたしが“理解”し、それと結び付くことができるようになるかどうかを心配し、疑問に思いました。

わたしのファーストレディが現れた瞬間、光の領域、聖なる強さのバットマンの中で、何かが違うことを認識しました！わたしがエデンと呼ぶ地球全体が、ひとつの新たな水準全体までその振動を高めました。わたしは、それぞれの個人を通した大幅に異なる方法を通して現れたすべての要素をまとめようとして、ここに腰を下ろしながら、2時間後に（ブツブツ言いながら）わたしはついに、さらに大きな相互接続性を理解します!!

わたしのファーストレディはおそらく最も有効であり、西から現れてガイアの中心に向けて歩んでいるこうした巨大な足（そして人間の足ではない何か）と、地球上に送られたそれぞれの巨大な足跡は、表層から生じて外部に向かって広がるひとつの地震のように、大地に波及します。それぞれの緩慢で目的を持つ段階から解き放たれているエネルギーは、わたしが以前は決して感じなかったようなものでした。そしてその音... 反響している鈍い音は、その足が大地と接触した時のものです。

足それ自体は像の足のようなものであり、10回程拡大されただけでした。わたしが伝えたように

、巨大なものでした！ わたしは数々の巨人との結び付きを感じ続けましたが、しかし足の他に、わたしはどのような身体も確認することはできませんでした。しかしながらその足は、黄金のエネルギーの中にありました。固体塊のような何かよりも、むしろ一枚の鉛筆画に近いものです。

昨日の残りの関連性を与えられてわたしが今日理解したことは、地球それ自体、皆さんのDNAの周波数の管理者は、エネルギー波を送り出しながら、（いわゆる）皆さんの成長を促進する対処をしています。本格的な活性化は、ガイアの奥深くの創造の洞窟からのものです。

数々の交信のひとつの中で、ここに結び付いているメッセージは、“地上軍と皆さんの進軍命令の取り込みの真最中”です。わたしにとって少し軍隊掛かって響きますが、しかしそれは実際のものではありません。あるいはもしかすると、すこしはその通りかもしれません。ガイアの奥深くから、わたし達は活性化されているところであり、わたし達が今年の変わり目以降耐え続けてきた流入しているすべてのエネルギーが今、利用のために完全に出現しているところです。

今朝わたしと一緒に腰を下ろして大きな振動の足と伴に手を取って進行している、別の強力な印象は、ひとつの津波です。ひとつの津波がそもそもひとつの波、絶えず目に見えるものになる前に、海洋それ自体は、それ自体を引き戻します。ひとつのエネルギーは内部に向けて絶えず収縮を続けながら、内部深くに撤退します... そしてその波は高まり、大きくなり、速度と速さを増しています... わたし達は今、その瞬間にいます。

その地球上の存在を再生している霊の巨人達の、真の、純粋な情緒の導管です。

わたしが今朝これを再び確認した時でさえ、わたし達であるその津波の波動は彩飾された水ではなく、エネルギーの中の黄金です。愛と目的を持ってエデンの風景に潤いを与えている、霊の身体の高い周波数のひとつの磁場です。

ここでひとつの小さな警告の言葉を伝えます。津波が数々の大陸に達する時、それは新たな物事のために、その方法を一扫するため、破壊的に見えます。古いどのような物事の頂点にも、新しい成長は起こることはあり得ません。わたし達は、この巨大な波が人々の個人的な人生の中で、信念体系を含めた古く時代遅れな構造の中で起こることを、確認することになるでしょう。その一方で、既に古い世界のありとあらゆる側面を解き放っている人々にとって、皆さんは皆さんの個人的で拡大された人生の中で、かつてないほど成長を確認することになるでしょう。皆さんは、皆さんの愛の創造でエデンに潤いを与えながら育てている、強烈な成長の波です。今過ぎ去っているものに皆さんの配慮を与えることなく、その代わりにただ成長を続けているものだけに目を向けてください。

津波の真のエネルギーのように、今は受動的になる時ではなく、皆さんはじっとしていることによって、打ち倒されることになるでしょう。3月は、皆さんはその津波であり、その波の乗り方を忘れていても、流れの目的と方向性を備えたその波になっているという、皆さんの自己認識中の足場を許します。

わたし達は、わたし達の奥深くの生態の変化で1月と2月を過ごしてきました。3月は、皆さん個人的な世界と集団的な世界の中での全面的な利用のために皆さんの生命力を解放して皆さんに取り戻しながら、かなり予期せぬ方法で殻を破る地球を経験することになるでしょう。

その領域が閉鎖する前にわたしが手にしたまさに最後の一瞥は、わたし達の方向感覚を駆け抜ける新たな数々の磁力線でした。わたし達はもはや、過去から未来に移動し続けていません。何故なら、この新しい世界の腕には、両方が存在しないからです。わたし達は今、西（刈り取り）から東（新しい始まり）に移動しているところであり、それはわたし達を、このように生きることに関する幾つかの方向性に連れて行くことになるでしょう。そのような訳で、3月という領域です!! “今という瞬間に存在する”という句を作ることが、今まで以上にさらに重要でさらに現実的になります。

舞台稽古は終わりました、わたし達は今、動き始めています。

万歳??? 大爆笑

Hurray??? lol

津波、あらゆる人に抱擁を！一飲み！

Tsunami (((HUGZ))) to everyone!gulp!

Lisa Gawlas www.mysoulcenter.com/energy_readings.html

<http://lisagawlas.wordpress.com/2014/02/26/dress-rehearsal-is-done-we-go-live-as-we-enter-march/>

12の中心太陽とその惑星地球へのピラミッドの結び付き

The 12 Central Suns and their Pyramid connection to Planet Earth

November 9, 2014 Posted on Nov 11, 2014

ジュディス・クーゼル経由

By Judith Kusel

November 9, 2014

今、遥かに高いひとつの進化の状態に向けて、この宇宙、特にわたし達が属する天の川銀河の次元上昇の加速が生じています。その結果、そういったひとつの銀河の内部やさらにまた巨大な宇宙全体の内部の生命は、別の物事に複雑に関与して結び付けられていて、銀河または太陽系のひとつの部分は、その身体または姿の休息が無ければ、次元上昇し、進化することができません。その結果惑星地球は、わたし達と同じように作り変えられているところです。何故なら、わたし達の物質的な身体は母なる地球に非常に結び付けられていて、わたし達は地球上で生きて呼吸をしているため、わたし達は地球上のすべての生命体と有機体の不可欠な部分であり小片になるからです。そして地球は、わたし達と同じように、すべてお互いに意志疎通をしている他の無数の細胞と共に生きて呼吸をしている、ひとつの細胞です。

外部の惑星が最初に創り出された太古の日々の中で、それ以降この惑星は、地球の核の内部で天の川銀河だけではなく、他のすべての惑星や太陽系と結び付けられ、7番目の中心太陽と12番目の中心太陽とも結び付けられるようになる必要があることが、感じられました。

これには遥かに重要なひとつの理由がありました。何故なら、そういった時期の中で、この銀河はこうした太陽の両方と非常に近い位置にあり、こうした2つの中心太陽と9番目の中心太陽から沢山の光つまり創造が現れたからです。

そのため、わたし達は3つの太陽を持ち、その結果7番目、9番目、そして12番目の三連構造を形成し、そしてこれは聖なる三連構造と考えられました。従って今後皆さんは、3という数は古代の建築様式と同時に数々の象徴の中でそれ自体を繰り返していることに気付くようになるでしょう。そしてそれは、記録されている可能性があるどのような隠された方法の中でも、太陽のエネルギーまたは象徴によって、増幅されます。

従って、結晶質のピラミッド、最初の主要な12のピラミッド、そしてエネルギー系全体の中のように、特定のエネルギー系の最初の構造化が整った時、そういったエネルギー系はそれ故にプログラム化されて、こうした中心太陽によって形成された聖なる三連構造と連携します。

人類はある意味で今でもこれを憶えています、しかしこうした中心太陽についてすべてを忘れてしまいました。それではそれは何でしょうか？

この惑星上のすべての生命がそこから現れた最初の主要な12の銀河が最初に創造された時、こう

した太陽がまず創り出されました。残念ながら、天界の数々の戦いの間、こうした3つの太陽は破壊されました。従って、かつて琴座、アンドロメダだったものは（その最初の創造の中で、そして白鳥座の主要な恒星（時の霧の中で忘れられてしまった））、立ち退かなければならなくなりました。しかしその結果、12の中心太陽がこの系全体の中核部を形成しました。そして他のすべての太陽、より小さな太陽やより大きな太陽は、その時のその印象の中で創り出されました。

12の中心太陽をこれほど興味深くするものは、それがその内部とその核そのものにピラミッドの力を維持するという事実です。従ってその太陽達は、わたし達自身の太陽と連携する、符号化された光の周波数の振動光線で鼓動している巨大な送信機としての機能を果たします。しかしその一方で、この惑星の内部に、特定の隠された仕組みが導入されました。そのため、たとえ数々の破局が襲い、地球が軌道から投げ出されることになるとしても、こうした3つの主要な太陽と確実に結び付けられます。

当初の頃は、こうしたすべての巨大な発生装置はすべてこうした中心太陽の仕組みによって養われました。従って、生み出されたそのエネルギーは、聖なるものであり、当時の12の主要な銀河からのひとつの巨大な贈り物と考えられました。それはまた、その時のこのエネルギーを拡大するために必要な創造力であり、月のエネルギーの女性の側面を経由して現れる創造的なエネルギーの形でそれを利用すると考えられました。それは女神それ自体を経由して表現されるものでしたが、しかし月はその内部に、9番目の中心太陽、従ってその時その聖なる三連構造の内部の符号情報を保有しました。

そのため、月のエネルギーは、わたし達がそれを認識するような月のエネルギーとは少し異なりますが（何故なら、それは実際に銀河間艦隊のひとつの人工衛星基地として創り出されたから）、しかし地球それ自体に向けて埋め込まれたものに属し、従って9番目の中心太陽のエネルギーを維持し、その結果、この力を宇宙の7番目と12番目の中心太陽と融合しようとしてしました。

従ってこの月のエネルギーは、惑星地球上のひとつの主要な中心の中に組み込まれて、そしてそのことは完全に忘れられました。

人類の自己破壊的な傾向性が、それを最初の沢山のエネルギー系が幾つかの段階で閉鎖される状況にしました。主として、それ自体を破滅させる惑星や、巨大な小惑星（惑星の破片）、そして地球を襲う彗星によって、地球がこの太陽系のより低次の部分全体として軌道から投げ出されたことが原因でした。銀河間艦隊が後に地球をその軌道に回復させましたが、しかしその過程の中で、一部の惑星は、わたし達の太陽系の中の太陽の周りの位置を変えます。

その後その状況の中で、またその余波も感じられました。その状況の中で、その最初の創造の中の地球の初めての創造全体は既に入れ換えが終わっていて、今は一部の大陸と共に、巨大な宇宙の残骸と巨大な数々の隆起の下に埋もれています。それは、地球を襲う彗星や小惑星によって、そしてまた海の下に沈んでいて一部が浮上している大陸によって引き起こされたものです。最も重要なこととして、この時期の間、地球はその地軸を3回移動させました。

その過程の中で、人類は太陽と月のエネルギーについて思い出しましたが、しかし既にこれに関する最初の理解を完全に失っていたため、月は局地的な月だと思い込み、これに関する最初の理解ではありませんでした。

現時点で、天の川銀河の内部で、既にひとつの漏斗が広がっています。それは天の川銀河がアンドロメダ銀河に近付きながら、今再びこうした12の中心太陽とつながっていて、今は既にしばらくその状態になっているからです。これは、この三連構造のエネルギーと連携する地球の内部のエネルギーの中心が今、再びその再活性化を始めていることを意味します。

この状況が今、既に惑星を5次元へと引き上げていて、この惑星上の進化による変化の過程全体を777千倍に加速し、次に999に増大し、最終的に12-12-12に向かいます。

これが今起り続けているひとつの巨大な再充電であり、従って休眠中のピラミッドのエネルギーが再活性化されているところです。

ギザのピラミッドや人間に認識されているピラミッドは、今浮上している最初のピラミッドのより素朴な複製です。ギザは決してその主要な中心ではありませんでした。それはただ単に、以前そうだった物に関する人類に対するひとつの名残の類型です。その文明自体を破壊した地上の2番目の文明の中で、それがひとつの巨大なエネルギー発生装置としての機能を果たさなかったとしても、次にアトランティスが崩壊した時に、そういったアトランティスから来た科学者達は、2番目の文明の残されたものの残骸の上にエジプトの中の新たな植民地を始めて、次にそれを改良しました。しかしその以前の栄光と完全な活性化に至るまでのその復元は、決して成功することはできませんでした。

そのため、従ってわたし達は今、5次元に向けて放り出されながら、あらゆる面の巨大な変化に直面しようとしています。

これは子供の遊びではありません。これは真面目な話です。

実際に今後この重要性は、今後この惑星が認識を超えて既に変化を終えている10年という時間の中で、唯一感じられることになるでしょう。

(Judith Kusel)

Please also read my blog on my website, <http://www.judithkusel.com>

<http://judithkusel.wordpress.com/2014/11/09/the-12-central-suns-and-their-pyramid-connection-to-planet-earth/>

<http://cosmicgaia.com/the-12-central-suns-and-their-pyramid-connection-to-planet-earth/>

日本を自由にするために古代の隠されたひとつの渦を復活する

Reactivating an Ancient Hidden Vortex to Liberate Japan

Sun November 30th 2014 Posted on Nov 30, 2014

ボブ・フィックス経由

By Bob Fickes

昨日、サナト・クマラは、福島沖75キロに在る隠されたひとつの神殿について伝えました。この会合の生徒のひとり、神道の生徒でした。彼はわたしに、福島沖75キロに、重要な神道の神殿を持つひとつの島がある、と話しました！

サナト・クマラがわたし達に話したことは、福島は龍の口であり、日本の大地にエネルギーを与え、その人々を守る、ということでした。この隠された神殿は、ただ最も高い魂達だけが日本に入ることを認めます。それは、ひとりの光の監視者です。日本で暮らすあらゆる人が、この光に恵まれています。わたし達は、わたし達にその光を与えて、わたし達の自己と日本のすべての大地を癒すように、この古代の神殿に呼び掛けることができます。それはただわたし達のこころの内面の奥深くからのひとつの単純な願いだけを必要とし、そして今後その龍が目覚めて、ここで暮らすあらゆる魂を癒すことになるでしょう。

サナト・クマラとすべての高位の霊的指導者達はわたし達の人間の目には見えないかもしれませんが、しかし彼らはそれでもなお、あらゆる瞬間にわたし達を取り囲んでいます。彼らは、わたし達を支援することを望みます。その質問はこうです：わたし達はわたし達の方法を変えることを望んでいるのか、そしてもはやわたし達の母なる地球とわたし達がその中で暮らす世界を汚染しないか？

その生徒が誠実な時、その師は近くにいる、とは、今までいつも伝えられてきたことです。それはただ、ひとつのより良い人生を生きようとするひとつの誠実な願いを必要とするだけであり、それで今後霊的指導者達は、わたし達の側に殺到してわたし達を支援することになるでしょう。サナト・クマラがこの聖なる神道の神殿についてわたし達に伝えた理由は、それが日本のすべてを変える鍵になるからです。現時点で日本の中に数多くの古い魂達がいる、既に彼らは彼らの古代の力を忘れてしまい、その天稟を使用することなくこの世界の中に暮らしています。

この古代の神道の神殿についてのサナト・クマラからのメッセージは、今は、あらゆる人がこの人生に生まれる前に人々がそうだった姿を思い出す時であるという、ひとつの合図です。もしもこの神殿が目覚めることができれば、わたし達も目覚めることができます。レムリアの力は、今年既に目覚め続けています。それは既に起り続けています。今年一年を通して、数多くの皆さんが、今は、皆さんの古代の天稟が目覚める時である、というメッセージを聞いてきました。もしも皆さんが、事実通り皆さんの自己を変えて、この世界を支援するために皆さんの天稟を使う

ことを切に願うなら、今後皆さんの記憶が戻ることになるでしょう。

霊的指導者達は皆さんを支援することを望みますが、しかし彼らは、皆さんの支援が無ければ、皆さんの世界を変える働きを行うことはできません。わたし達が暮らすその世界を変えることは、わたし達の自己を変えて、わたし達の内面に隠されているその天稟に気付くことから始まります。サナト・クマラはこの古代の神殿の力についてわたし達に伝えましたが、しかしこれは、わたし達の最も巨大な天稟は、また今まで長い間隠されてきたという事実をわたし達に気付かせようとする、ひとつのメッセージです。もしもこの神殿がその古代の光を目覚めることができれば、また皆さんも皆さんの古代の光に目覚めて、今まで皆さんが内面に隠してきたその光に気付くことができます。もしもこのメッセージが皆さんを触発するなら、その時は、皆さんが思い出す時です。皆さんが今までこの世界の中で学んできたことを脇に置いて、そしてこの世界のために何か素晴らしい事を行おうとする皆さんの夢の価値を信じてください。

今回の遠征で、わたしは今までこのブログからのかなり数多くのわたしの仲間達に出会い、そしてすべての皆さんがどれほど素晴らしいかということを実感しています。わたし達は一緒に、わたし達が生きているその人生を変えて、お互いに支援することができます。誰もひとりでこの仕事を行うことはできません。わたし達は愛で手をつないで、お互いを支える必要があります。あらゆるアメリカの人々が、ひとりの子供だった時以降に学んできた、ひとつの標語があります。それは、アメリカの自由を設定する標語です：“わたし達は団結して立ち、分断されて倒れる”。わたしは、これが、日本の中のすべての霊的な魂達と一緒に団結して、日本の人々を新しい啓発の時代へと導くための新しい標語になるべきだと考えます。

<http://www.bob-fickes.com/2014/11/reactivating-an-ancient-hidden-vortex-to-liberate-japan/>

<http://cosmicgaia.com/reactivating-an-ancient-hidden-vortex-to-liberate-japan/>